

**令和7年度  
福島県観光地実態 WEB 調査  
調査結果報告書**

令和8年3月  
「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会

# 目次

調査の概要	1
調査結果のまとめ	4
本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定	14
<b>I.調査結果詳細 スクリーニング調査</b>	<b>29</b>
1.対象者属性	30
2.直近の国内旅行の時期	32
3.国内旅行の旅行先	34
4.東北・北関東・中部・北陸地方の旅行先	36
5.福島県への旅行経験（旅行回数・検討経験）	38
6.福島県旅行に行った時期	40
7.福島県のエリア別 認知度・来訪率・関心度	42
8.福島県のエリア別 認知度	43
9.福島県のエリア別 来訪率	45
10.福島県のエリア別 関心度	47
11.国内旅行で重視すること	49
<b>II.調査結果詳細 本調査</b>	<b>51</b>
1.対象者属性	52
福島県旅行者の行動と満足度	54
2.福島県旅行のきっかけ	55
3.福島県旅行の目的	57
4.福島県で利用した交通手段	59
5.福島県旅行の同行者	61
6.福島県旅行に行った季節	63
7.福島県旅行での1人あたり使用金額	63
8.福島県旅行で訪れた近隣の県	67
9.福島県内での宿泊日数	69
10.福島県旅行で訪問したエリア・楽しかったエリア	71
11.福島県旅行で訪問したエリア	72
12.福島県旅行で特に楽しかったエリア	74
13.福島県旅行で満足した内容	76
14.福島県旅行で不満だった内容	78

15.福島県旅行で不便に感じたこと .....	80
16.福島県旅行でもう1泊するために必要なこと .....	82
17.福島県旅行の全体満足度 .....	84
18.福島県内各エリアの旅行満足度 .....	86
19.福島県旅行の満足度内容 .....	88
20.福島県観光の魅力点 .....	90
福島県についてのイメージや情報源 .....	105
21.福島県とのゆかり .....	106
22.福島県と聞いてイメージすること .....	108
23.福島県観光に関して見聞きした情報源 .....	112
24.福島県観光に関して見聞きした情報内容 .....	114
福島県への観光意向 .....	116
25.福島県旅行が検討のみで終わった理由 .....	117
26.福島県旅行の非検討理由 .....	119
27.今後の福島県への旅行意向 .....	121
28.今後の福島県内各エリアへの旅行意向 .....	123
29.今後、福島県旅行をする場合に期待すること .....	125
これからの旅行スタイル .....	127
30.今後の旅行においてお金をかけたいもの .....	128
31.旅行先でのサービスやお土産に支払ってもよいと考える金額 .....	130
32.東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出が福島県旅行に与える影響 .....	132
33.物価高が国内旅行に与える影響 .....	134
34.「新しいスタイルの旅行」体験意向 .....	136
35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」 .....	138
調査票 .....	146

## 調査の概要

---

# 1. 調査目的

## 調査目的

- 本県の観光については、観光客入込数は震災前に近い数値へ回復して来たものの、新型コロナウイルス感染症の影響により再び大きく落ち込み、依然として厳しい状況が続いている。さらに新型コロナウイルス感染症による観光スタイルの変化への対策などの課題も加わり、本県が観光復興を成し遂げるためには、中長期的な視点による施策や変化していく観光・旅行市場のニーズに対応していくことが必要である。
- 本業務においては、本県の観光復興の現状を把握し、本格的な観光復興に向けた課題を抽出し、その課題解決のための対応案を提案することを目的とする。

# 2. エリアの区分

- 当調査でのエリアの区分は右記、主な観光資源は下記のとおり。



エリア名	主な観光資源
① 県北エリア	福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など 
② 県中エリア	郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など 
③ 県南エリア	白河市周辺：南湖公園、甲子、新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など 
④ 会津エリア	会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など 
⑤ 南会津エリア	南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、など 
⑥ 相双エリア	相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦など 
⑦ いわきエリア	いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉など 

### 3. 調査概要

#### 調査対象

##### (1)スクリーニング調査

・20～69歳の男女

全国の性別・年代別の人口構成比率を基にアンケートを回収。（令和2年国勢調査）

##### (2)本調査

・過去3年以内に国内旅行をしたことがある20～69歳の男女。

・スクリーニング調査の回答結果から、下記の4条件に該当する人を対象にアンケートを実施・回収。

ア. 過去3年以内に福島県を旅行し、福島県を2回以上旅行した人

イ. 過去3年以内に福島県を初めて旅行した人

ウ. 福島県を旅行したことはないが、検討したことがある人

エ. 福島県を旅行したことも、検討したこともない人

調査地点 全国

調査期間 令和7年12月5日（金）～12月7日（日）

調査方法 インターネット調査

回収数

##### (1) スクリーニング調査

	合計	20代	30代	40代	50代	60代
全体	20,000	3,172	3,662	4,761	4,327	4,078
男性	10,027	1,616	1,857	2,403	2,160	1,991
女性	9,973	1,556	1,805	2,358	2,167	2,087

##### (2) 本調査

合計	福島県旅行経験者			福島県旅行未経験者		
	小計	2回以上	1回	小計	検討あり	検討なし
2,000	1,000	700	300	1,000	500	500

#### 注意事項

・スコアに関しては小数点第2位を四捨五入しているため、回答比率の合計は必ずしも100%にならないこと、および、TOP 2 などの合計は必ずしもスコアを足したものにならないことがある。

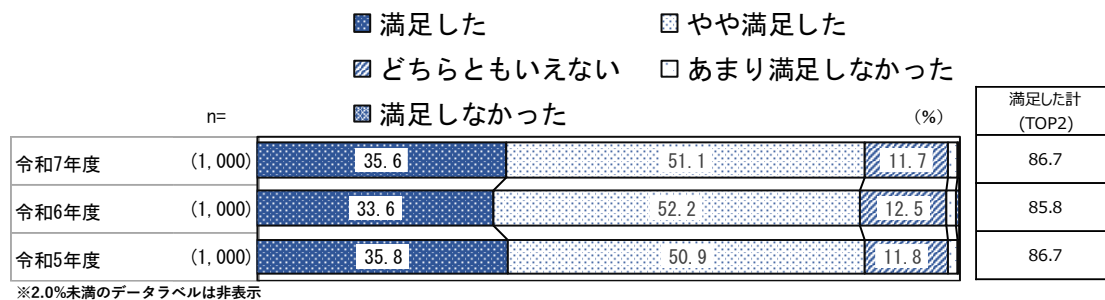
## 調査結果のまとめ

---

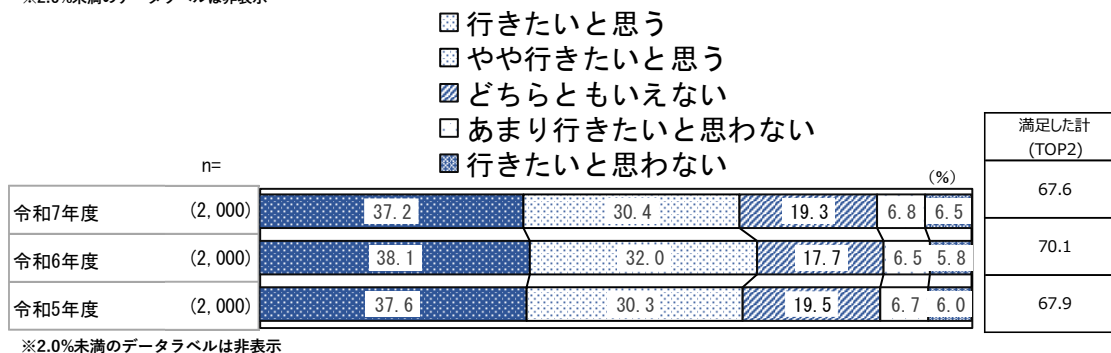
# 1.KPI 指標

- 総合満足度（「満足した」+「やや満足した」）は、86.7%。
  - 令和6年度と比べると、0.9pt増加。
- 再来訪意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、67.6%。
  - 令和6年度と比べると、2.5pt減少。
- 県内宿泊日数は、「1泊」が52.4%と最も高く、「2泊」が19.3%。平均1.43日。
  - 令和6年度は、平均1.51日と0.08日の減少。 ※「それ以上」は7泊として計算。
- 消費金額は、「3万円未満」が計51.9%、「4万円未満」が計65.7%、「5万円未満」が計77.9%。
  - 令和6年度と比べて、「5万円以上10万円未満」が3.3pt増加している。

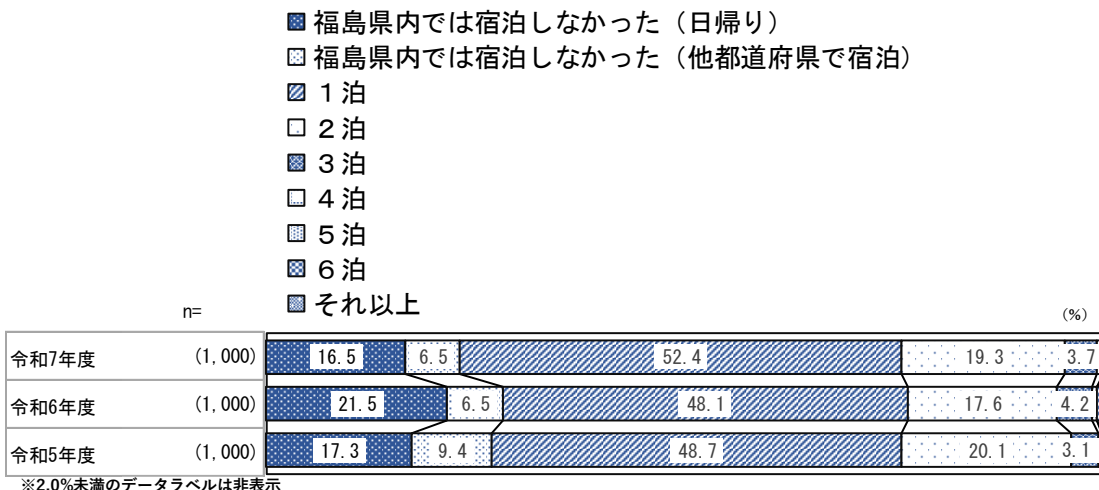
## 総合満足度



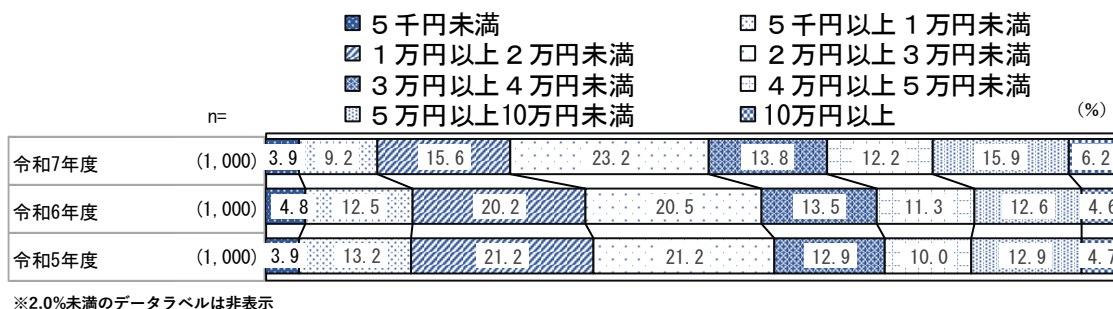
## 再来訪意向



## 県内宿泊日数



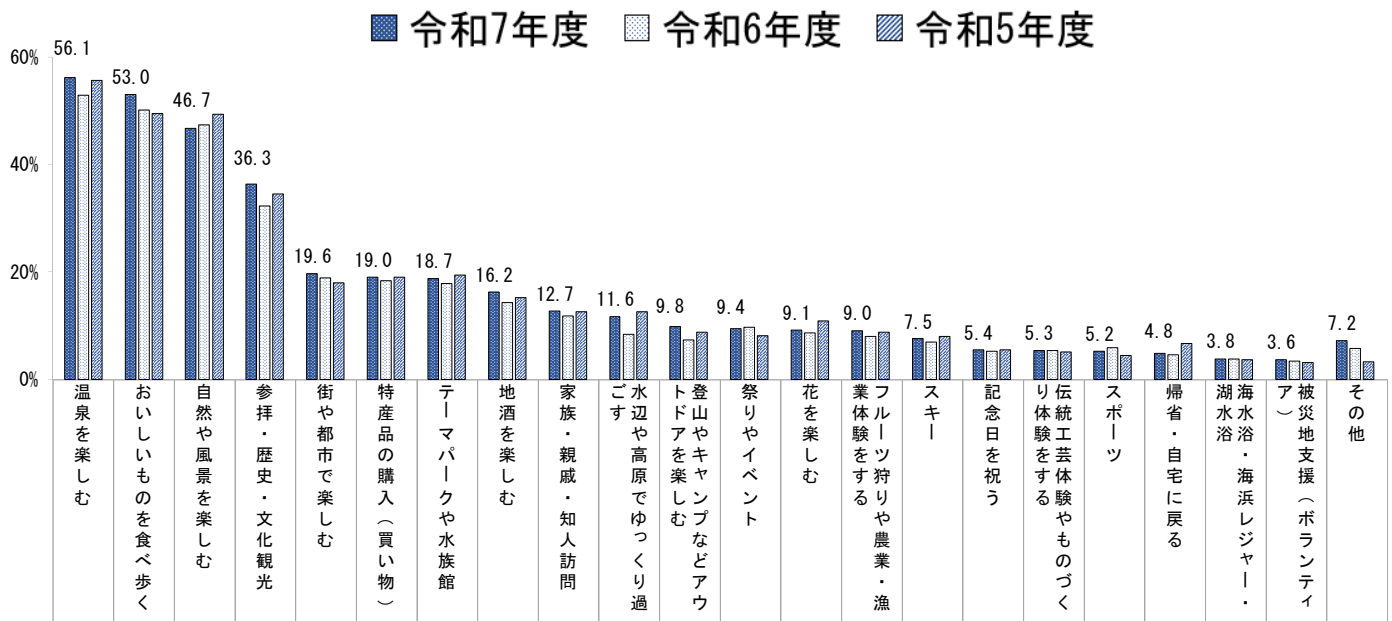
## 消費金額



## 2.福島県旅行者の行動と満足度

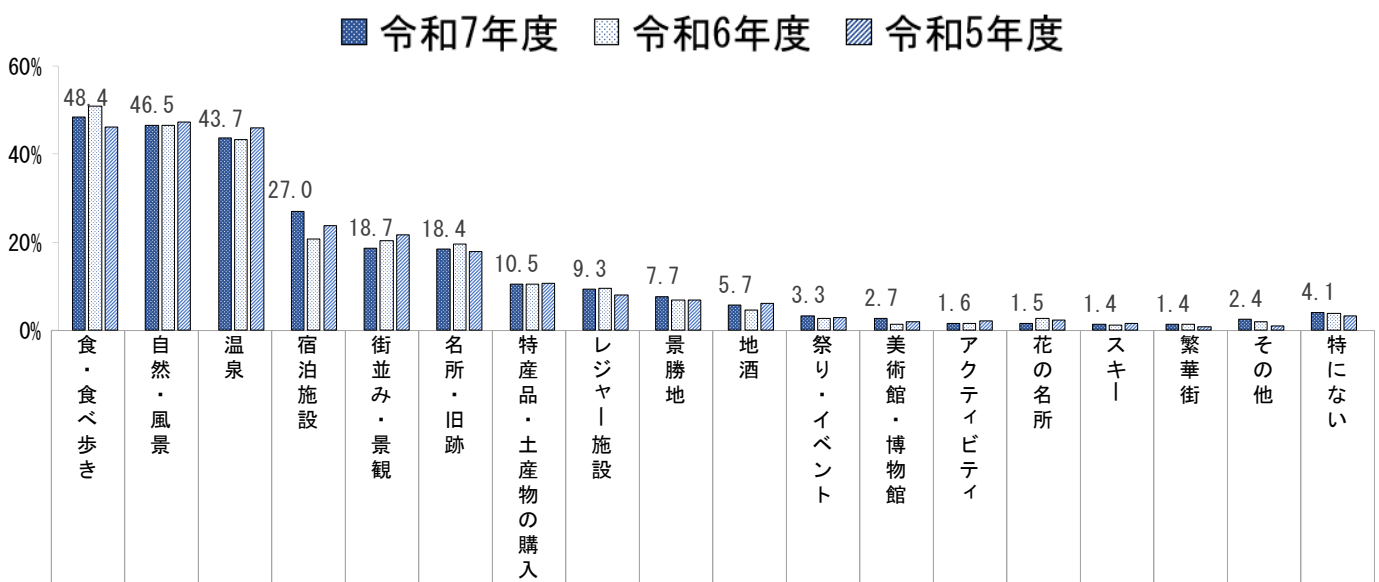
### 福島県旅行の目的 (Q6)

- 福島県旅行の目的としては、「温泉を楽しむ」が56.1%と最も高く、次いで「おいしいものを食べ歩く」(53.0%)、「自然や風景を楽しむ」(46.7%)となっている。上位3項目のなかでは「おいしいものを食べ歩く」が2年連続で増加している。



### 福島県旅行で満足した内容 (Q14)

- 福島県旅行で満足した内容は、「食・食べ歩き」が48.4%、「自然・風景」が46.5%、「温泉」が43.7%。令和6年度と比べると、「食・食べ歩き」は2.5pt減少しているが、「宿泊施設」は6.3pt増加した。

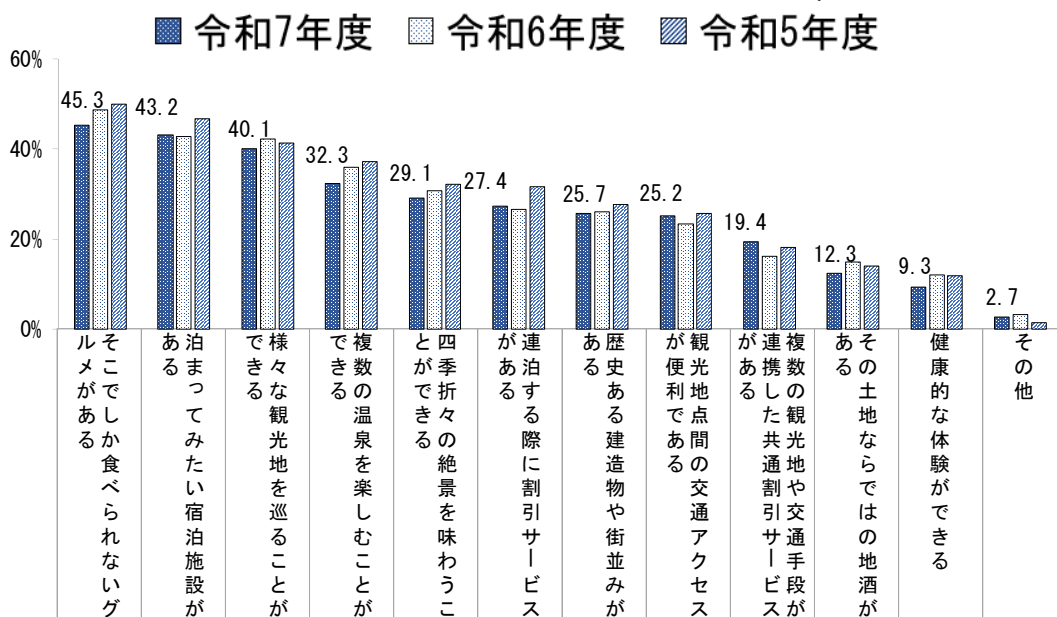


## 2.福島県旅行者の行動と満足度／3.福島県についてのイメージや情報源

### 福島県旅行でもう1泊するために必要なこと (Q19)

- 福島県旅行でもう1泊するために必要なこととして、「そこでしか食べられないグルメがある」(45.3%)、「泊まってみたい宿泊施設がある」(43.2%)、「様々な観光地を巡ることができる」(40.1%)、「複数の温泉を楽しむことができる」(32.3%)と回答する割合が高くなっている。

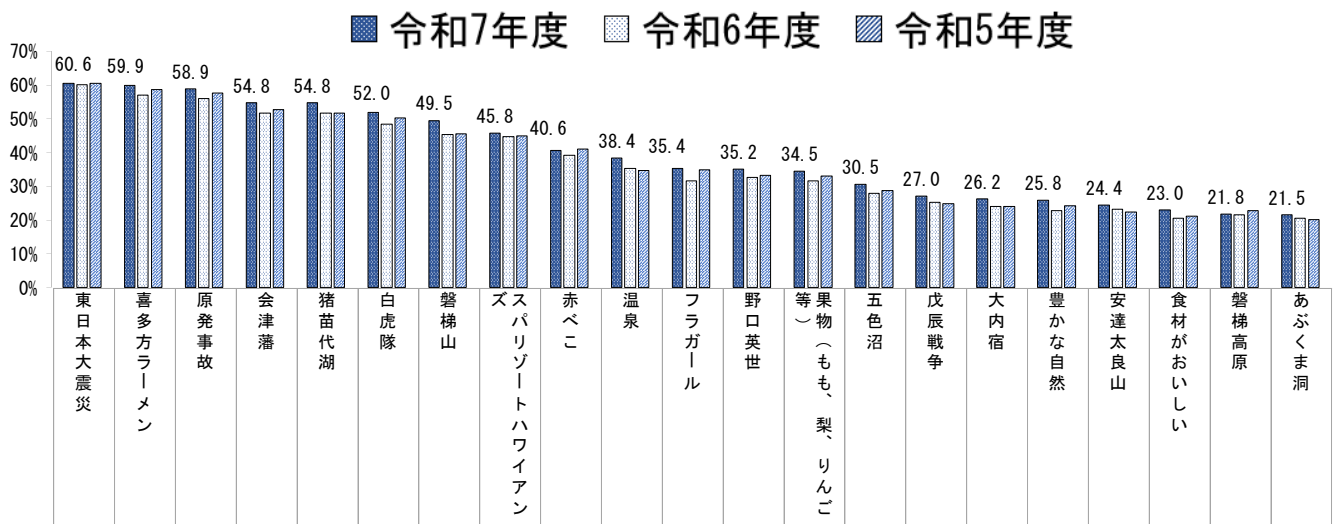
➤ 上位3項目の中では「泊まってみたい宿泊施設がある」が令和6年度と比べて0.5pt増加している。



### 福島県と聞いてイメージすること (Q2)

- 福島県と聞いてイメージすることは、「東日本大震災」(60.6%)、「喜多方ラーメン」(59.9%)、「原発事故」(58.9%)、「会津藩」(54.8%)、「猪苗代湖」(54.8%)のイメージが比較的強くなっている。

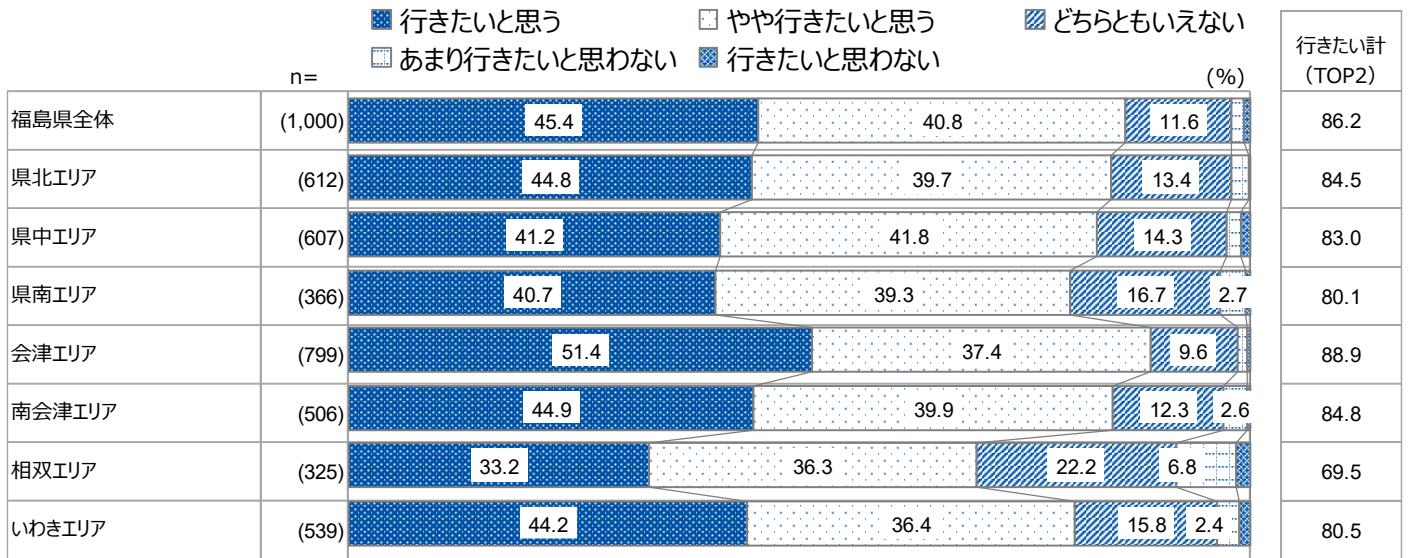
➤ 上位3項目の中では「喜多方ラーメン」と「原発事故」が令和6年度と比べて約3pt増加している。



## 4.福島県への観光意向

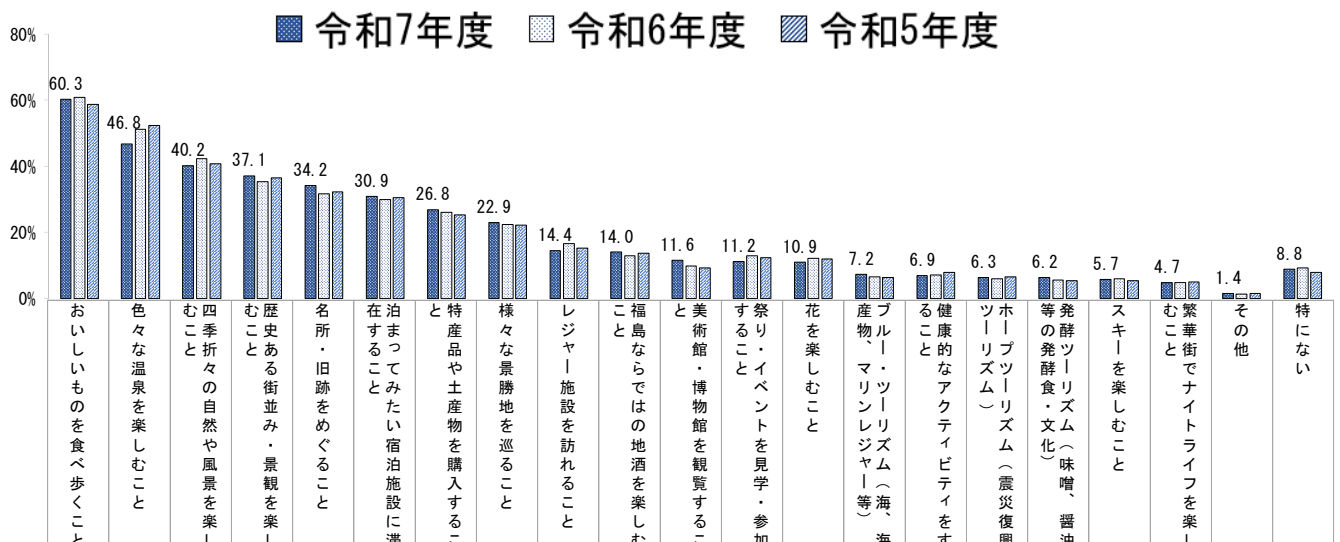
### 今後の福島県内各エリアへの旅行意向 (Q23)

- 今後の各エリアへの旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、福島県全体で86.2%。エリア別では、「会津エリア」が88.9%で最も高く、「南会津エリア」（84.8%）、「県北エリア」（84.5%）と続く。



### 今後、福島県旅行をする場合に期待すること (Q24)

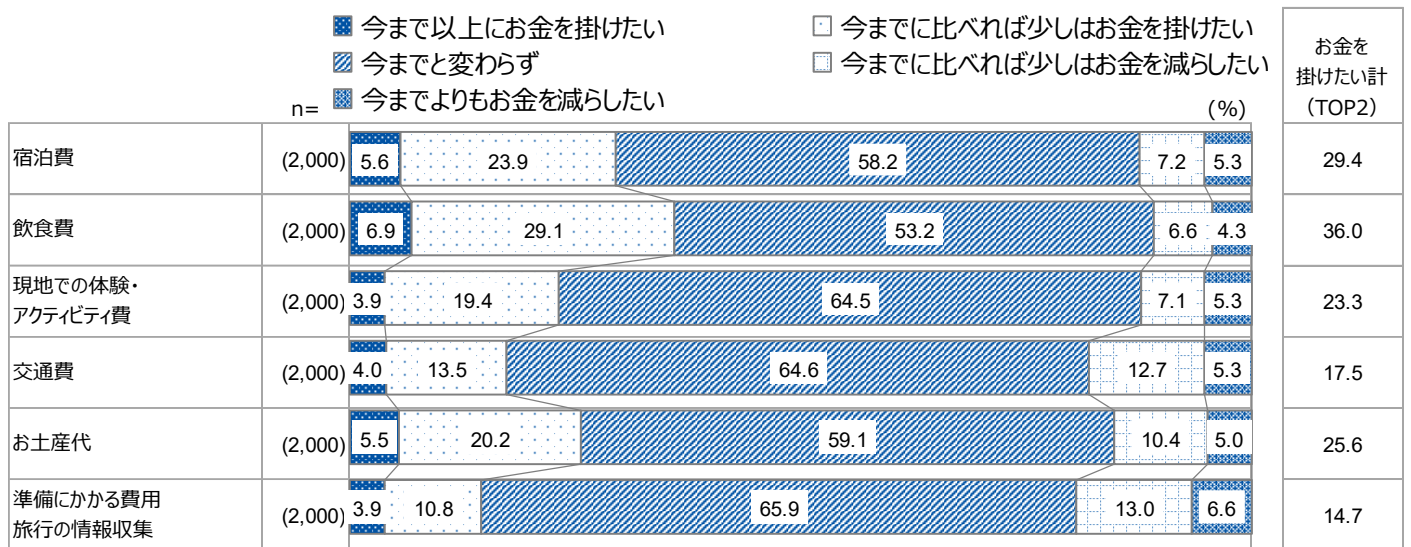
- 今後の福島県旅行には、「おいしいものを食べ歩くこと」が60.3%と最も期待されており、次いで「色々な温泉を楽しむこと」（46.8%）、「四季折々の自然や風景を楽しむこと」（40.2%）と続いている。
  - 令和6年度と比べると、上位5項目の中では「歴史ある街並み・景観を楽しむこと」「名所・旧跡をめぐること」がそれぞれ1pt以上増加。性年代別にみると、男性20代・30代では「レジャー施設を訪れること」、女性20代・30代では「おいしいものを食べ歩くこと」のスコアが全体より高くなっている。60代では男女ともに「四季折々の自然や風景を楽しむこと」のスコアが高い傾向がみられた。



## 5.これからの旅行スタイル

### 今後の旅行においてお金をかけたいもの (Q25)

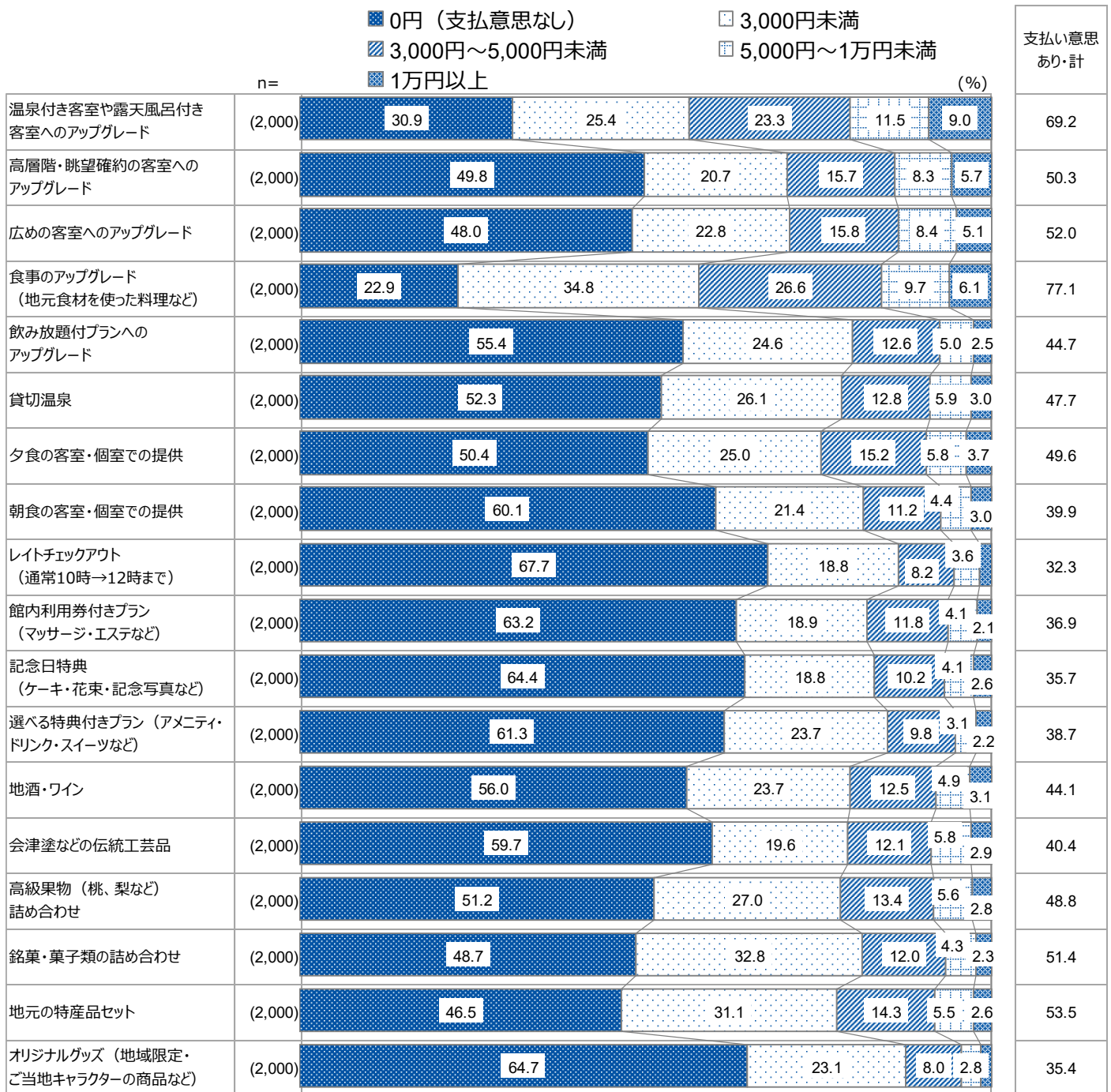
- 旅行における消費意向（「今まで以上にお金を掛けたい」+「今までに比べれば少しはお金を掛けたい」）は、「飲食費」が36.0%で最も高く、「宿泊費」（29.4%）、「お土産代」（25.6%）と続く。



## 5.これからの旅行スタイル

### 旅行先でのサービスやお土産に支払ってもよいと考える金額（Q26）

- 旅行先のサービスやお土産についての消費意向（「3,000円未満」+「3,000円～5,000円未満」+「5,000円～1万円未満」+「1万円以上」）は、「食事のアップグレード」が77.1%で最も高く、「温泉付き客室や露天風呂付き客室へのアップグレード」（69.2%）、「地元の特産品セット」（53.5%）と続く。

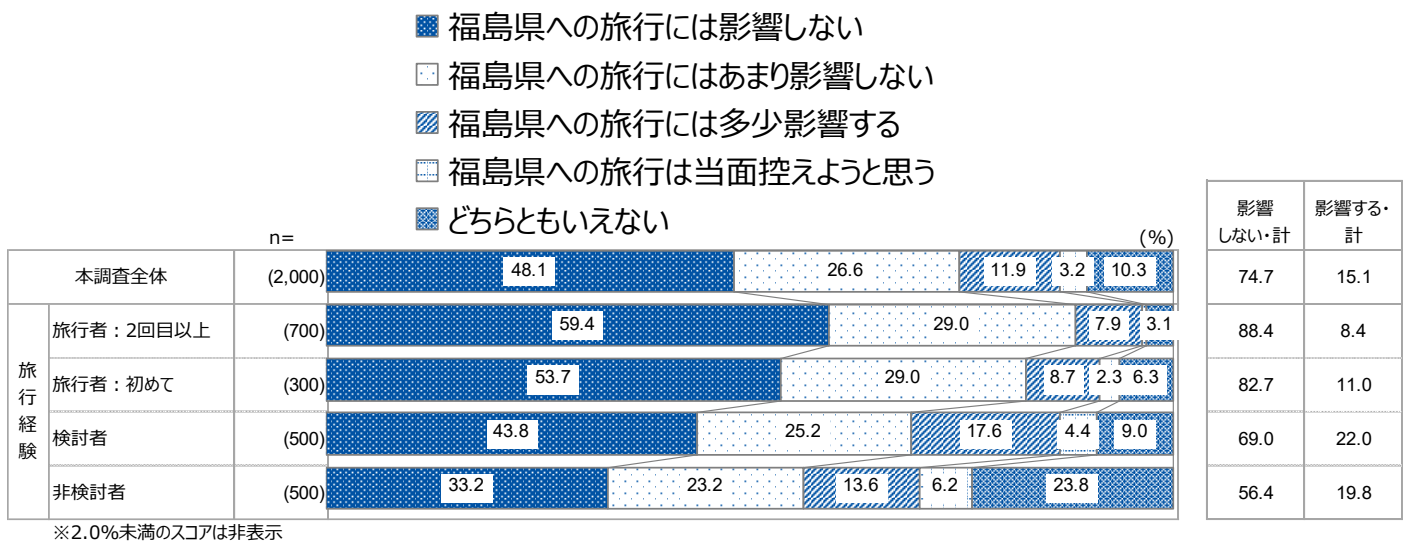


※2.0%未満のスコアは非表示

## 5.これからの旅行スタイル

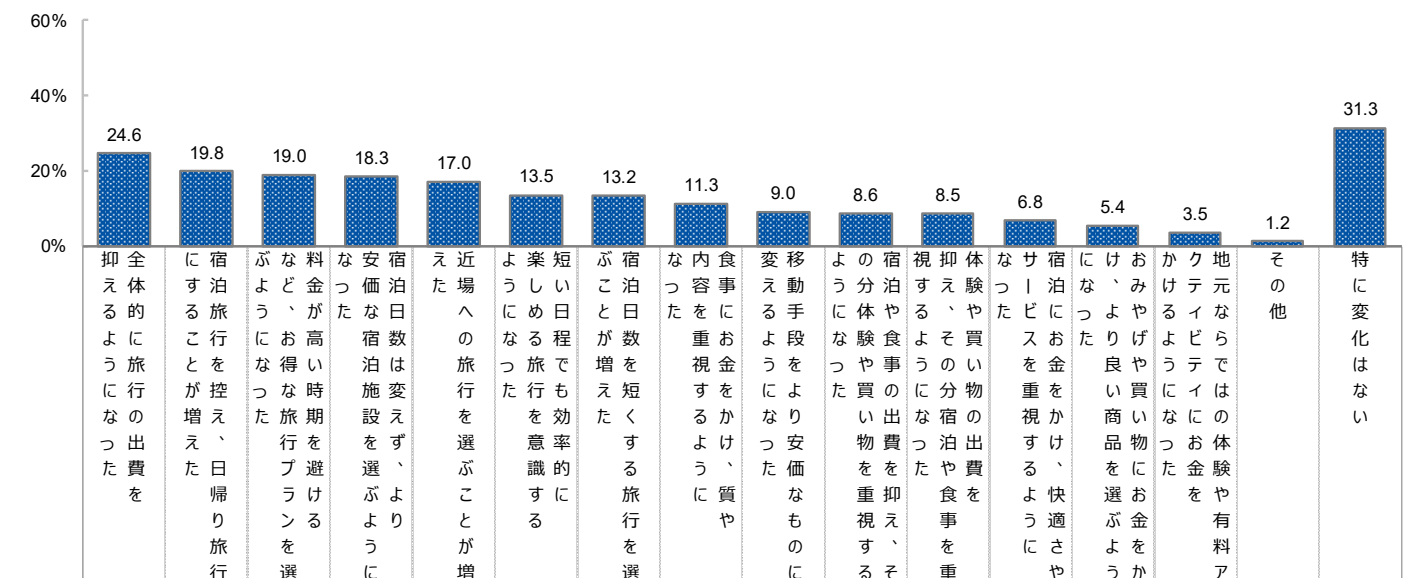
### ALPS 処理水放出が福島県旅行に与える影響 (Q27)

- 福島原発のALPS処理水放出が旅行に与える影響について、「影響しない・計」（「福島県への旅行には影響しない」+「福島県への旅行にはあまり影響しない」）が74.7%、「影響する・計」（「福島県への旅行には多少影響する」+「福島県への旅行は当面控えようと思う」）は15.1%となっている。



### 物価高が国内旅行に与える影響 (Q28)

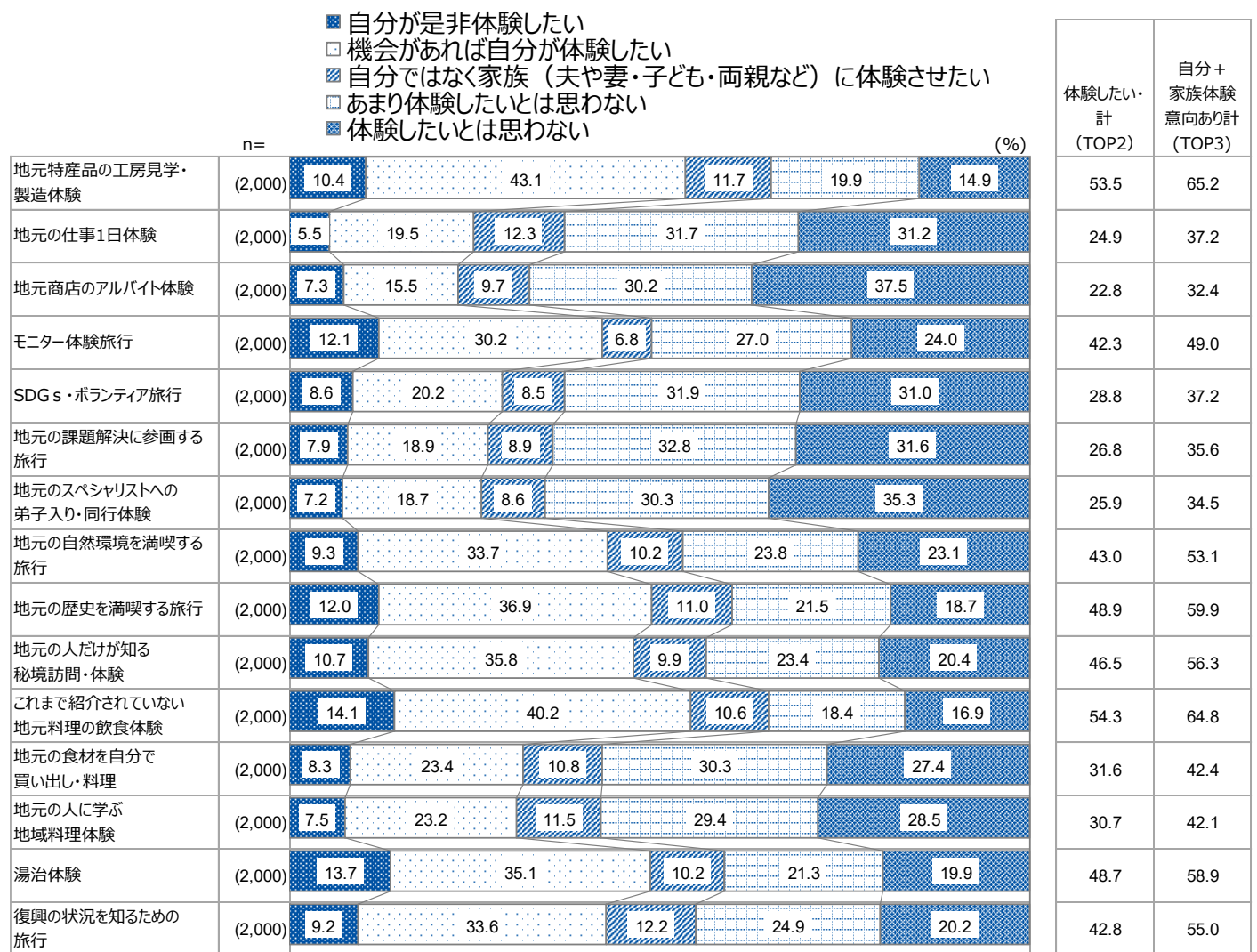
- 旅先での過ごし方やお金の使い方の変化について、「全体的に旅行の出費を抑えるようになった」が24.6%で最も高く、「宿泊旅行を控え、日帰り旅行にすることが増えた」（19.8%）、「料金が高い時期を避けるなど、お得な旅行プランを選ぶようになった」（19.0%）と続く。



## 5.これからの旅行スタイル

### 「新しいスタイルの旅行」体験意向 (Q29)

- 自分の体験意向（「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」）は、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が54.3%で最も高く、「地元特産品の工房見学・製造体験」（53.5%）、「地元の歴史を満喫する旅行」（48.9%）、「湯治体験」（48.7%）と続く。
- 自分+家族の体験意向（「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」+「自分ではなく家族（夫や妻・子ども・両親など）に体験させたい」）は「地元特産品の工房見学・製造体験」が65.2%で最も高く、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」（64.8%）、「地元の歴史を満喫する旅行」（59.9%）と続く。



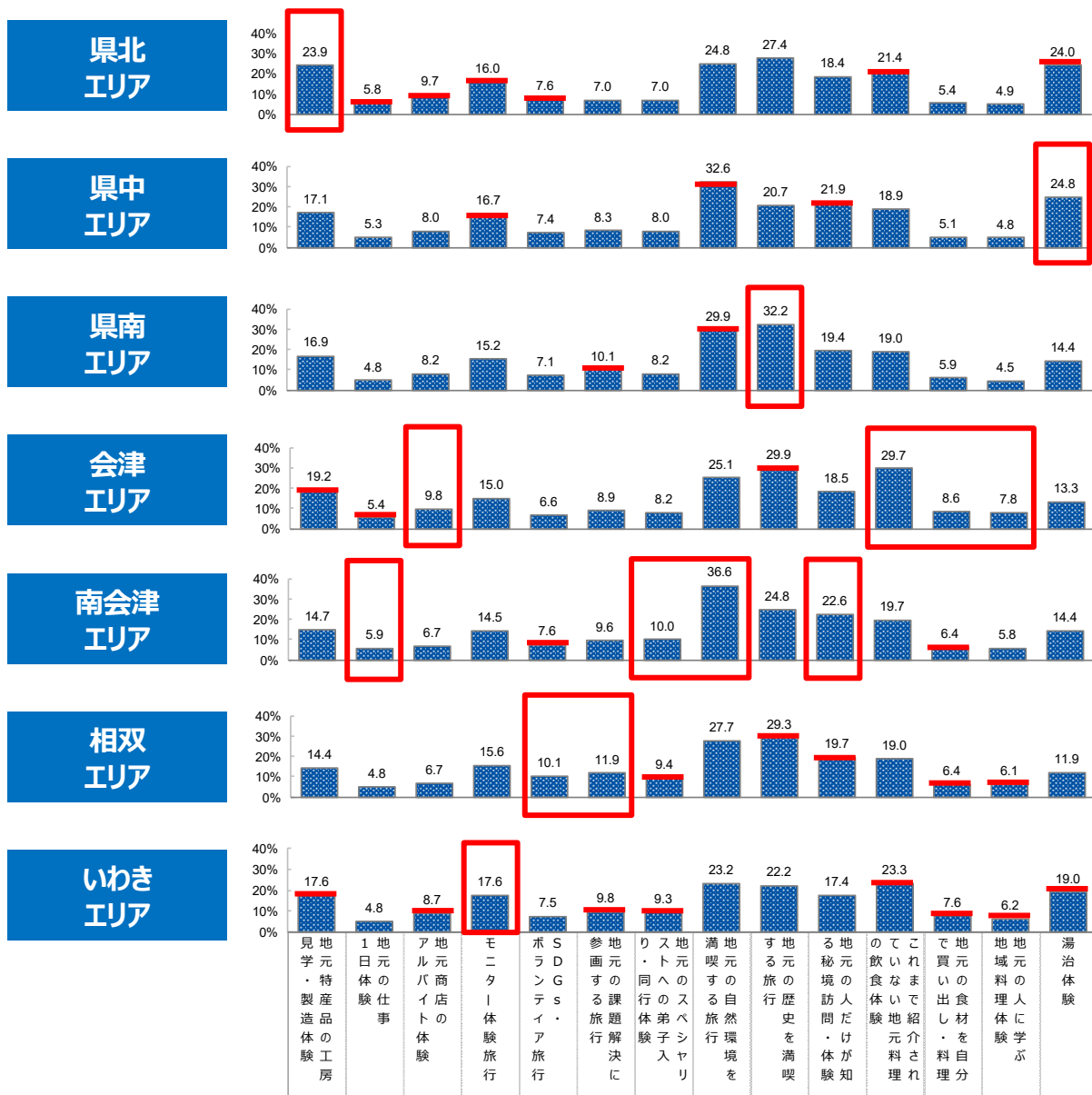
## 5.これからの旅行スタイル

### 各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」(Q30)

- 県北エリアでは、「地元特産品の工房見学・製造体験」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 県中エリアでは、「湯治体験」に対する体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 県南エリアでは、「地元の歴史を満喫する旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 会津エリアでは、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」など4項目が他のエリアに比べて高い。
- 南会津エリアでは、「地元の自然環境を満喫する旅行」など4項目が他のエリアに比べて高い。
- 相双エリアでは、「SDG s ・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- いわきエリアでは、「モニター体験旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。

(n=2,000)

□ 項目内 1 位、 — 項目内 2,3 位



## **本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決 に向けた対応案策定**

---

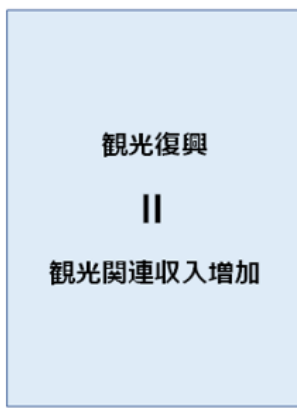
# 本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

## ■観光復興の検討に関する方向性の整理

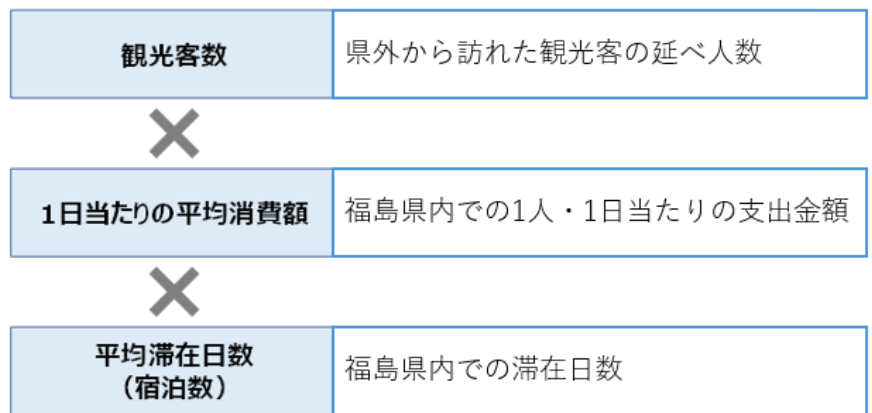
本格的な観光復興に向けた課題の抽出および課題解決に向けた対応案策定にあたって、どのような視点・方向性で検討していくかについて整理する。

本書では、観光復興とは『観光関連収入を増やすこと』と整理し、観光関連収入を構成する各要素（「観光客数」、「1日当たりの平均消費額」、「平均滞在日数」）を成長（増加）させていくことを見据えて、課題や対応案について検討することとする。

### 【観光復興とは】



### 【観光関連収入の構成要素（本書で着目する視点）】



「観光客数」、「1日当たりの平均消費額」、「平均滞在日数」が増加すれば、観光関連収入が増加する。

### (1) 観光客数の増加に向けた検討

観光客は、福島県を初めて訪れる人と再来訪の人に分かれるが、本書では特に再来訪の人を増加させる（再来訪率を高める）ことについて検討する。

#### ■ 再来訪意向と満足度の相関関係

アンケート結果をもとに、再来訪意向と満足度の関係を確認する。これにより、再来訪意向を高めるために特に満足度を高めるべき要素等について検討する。

なお、再来訪意向と満足度の関係を確認するための具体的な手順は以下のとおり。

#### ① 「福島県旅行の総合満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

福島県旅行の総合満足度と再来訪意向がどのような関係にあるかを相関係数により数値化する。

#### ② 「地域別（7エリア）の総合満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

旅行中に訪れた地域別（7エリア）の満足度と再来訪意向がどのような関係にあるかを相関係数により数値化する。

#### ③ 「福島県で体験した各要素の満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

福島県旅行中に体験した様々な要素の満足度と再来訪意向がどのような関係にあるかを相関係数により数値化する。

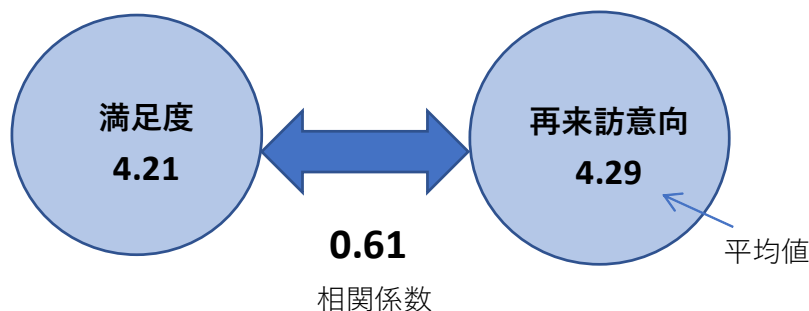
## 本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

### ① 「福島県旅行の総合満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

アンケートにおいては、対象者に「満足した」を5点、「満足しなかった」を1点としてどのように感じたかを回答してもらった。この数値を基に、福島県旅行の総合満足度と再来訪意向の相関係数を算出した結果、下記図のとおり、お互いの関係にかなり相関がみられた。

満足度と再来訪意向には正の相関がみられる。相関分析では因果関係までは不明だが、本ケースに限っていえば、経験則から満足度を高めることで再来訪意向を高めることができると評価できる。

#### 【相関図】 全体



また、満足度別に再来訪意向をみると、満足度が高い層（満足度4～5点）の再来訪意向は高く、満足度が低い層（1～3点）の再来訪意向は低くなっており、改めて満足度と再来訪意向の相関関係がみられた。

満足度別	再来訪意向／平均
満足度高い層（4～5点）	4.42
満足度低い層（1～3点）	3.41
総計	4.29

#### 【相関係数】

※相関係数：相関係数の数値のとらえ方は、一般的には下記のように判断される。

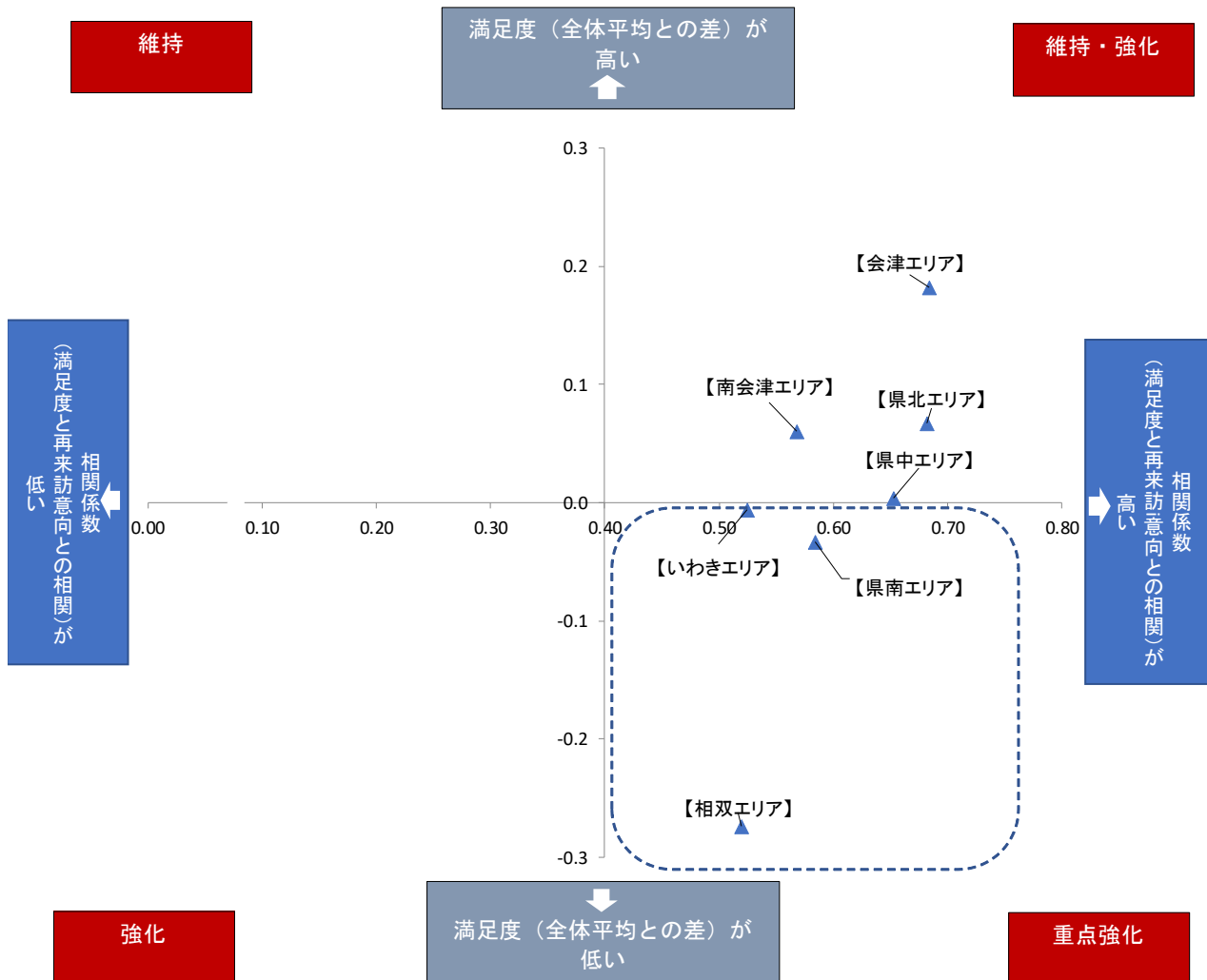
相関係数の絶対値	解釈
0.0～0.2	ほとんど相関関係がみられない
0.2～0.4	やや相関関係がみられる
0.4～0.7	かなり相関関係がみられる
0.7～1.0	強い相関関係がみられる

# 本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

## ② 「地域別（7エリア）の総合満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

次に、7エリア別の満足度（全体平均（＝エリア毎の満足度の平均）との差）を縦軸、相関係数（満足度と再来訪意向との相関）を横軸にてプロットした。なお、象限毎に今後のおおまかな振興の方針を整理している（「維持・強化」、「重点強化」、「維持」、「強化」）。

また、次ページにおいては、重点強化の象限（相関係数は高いが、満足度は低い）にプロットされた県南エリアと相双エリアについて年代別に分析し、その対応策について検討している。



※縦軸の満足度（全体平均との差）とは、満足度の全体平均を0とした場合の差。

※点線内にあるのは、重点強化すべきエリア

## 本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

【相双エリア】 年代別の満足度・再来訪意向

年代別	満足度／平均	再来訪意向／平均
20代	4.60	4.33
30代	3.97	3.97
40代	3.90	3.91
50代	3.75	3.85
60代	3.83	3.94
総計	3.87	3.93

【県南エリア】 年代別の満足度・再来訪意向

年代別	満足度／平均	再来訪意欲／平均
20代	4.45	4.60
30代	4.18	4.18
40代	3.99	4.26
50代	3.88	4.08
60代	3.93	4.11
総計	3.99	4.17

重点強化エリアの中でも、満足度（全体平均との差）が低い「相双エリア」および「県南エリア」がとくに重要であると位置づけられる。

まず、「相双エリア」は福島県浜通り北部に位置し、相馬野馬追や中村城跡といった歴史資源、松川浦をはじめとする自然景観に加え、原子力災害伝承館などの復興の象徴的施設、さらに福島ロボットテストフィールドを中心とする先端産業拠点など、多様な観光資源を有している。

一方、「県南エリア」は首都圏からのアクセスに優れ、新白河駅を交通拠点とする立地特性を有しており、白河関跡や小峰城といった歴史資源のほか、南湖公園などの自然資源も有している。

年代別の満足度をみると、両エリアとも20代が最も高く、年代が上がるにつれて低下する傾向がみられる。このことから、若年層に評価されている要素を維持・強化するとともに、シニア層の満足度向上に向けた対策を講じ、全体の底上げを図る必要がある。こうした取組を進めることにより、相双エリアおよび県南エリアの満足度向上が図られ、ひいては福島県全体の再来訪意向の増加につながるものと考えられる。

若年層の満足度を高める方策としては、相双エリアの松川浦や太平洋沿岸に広がる開放的な自然景観、県南エリアの滝川渓谷や阿武隈渓谷などの溪流景観を活用し、既存のアウトドア体験コンテンツをいかにしながら自然を舞台とした参加型プログラムの充実を図ることが有効であると考えられる。景観を「見る」観光から、自ら関与し共有できる体験型観光へと転換することで、若年層の満足度向上が期待される。例えば、アウトドアクッキング体験や自然素材を活用したワークショップの実施などにより、体験そのものを発信したくなる仕掛けづくりを行うことが考えられる。あわせて、シェアサイクルの活用や周遊実績に応じた特典の付与など、移動自体を楽しめる仕組みを整備することも有効であると考えられる。

一方、シニア層の満足度向上に向けては、両エリアが有する歴史資源を活用した取組が考えられる。相双エリアでは相馬野馬追の背景にある相馬氏の歴史、県南エリアでは小峰城を中心とした城下町の成り立ちなどを解説付きで巡る少人数制ツアーの実施や、スマートフォン等を活用した歴史再現コンテンツの導入により、地域ならではの武家文化や騎馬文化への理解を深めることが期待される。さらに、長期滞在を促進する割引プランの設定や休憩スポットの充実、分かりやすい案内表示の整備など、安心して周遊できる環境整備も重要であると考えている。

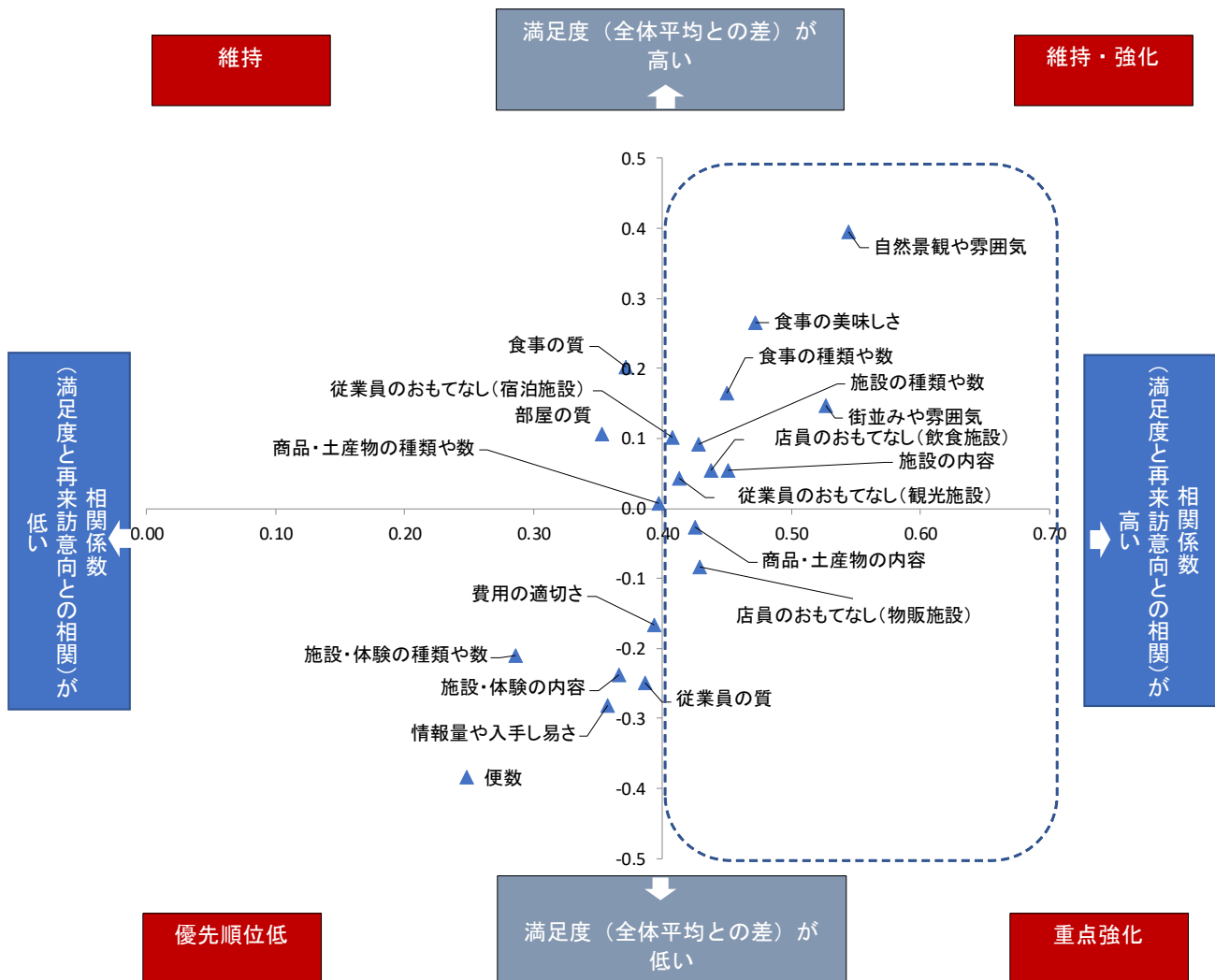
このように、相双エリアおよび県南エリアは、多様な観光資源を有することから地域特性をいかにしながら、若年層には自然体験など参加型観光の充実を図り、シニア層には歴史資源を活用した観光コンテンツの魅力向上を進めることで、世代ごとのニーズに応じた観光地づくりが可能になると考えられる。これにより、エリア全体の観光満足度の向上と再来訪意向の増加が期待されるとともに、観光客の滞在や消費の拡大につながるものと考えられる。

# 本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

## ③ 「福島県で体験した各要素の満足度」と「再来訪意向」の相関関係の把握

ここでは、福島旅行で満足した内容の満足度（全体平均（＝要素毎の満足度の平均）との差）を縦軸、相関係数（満足度と再来訪意向との相関）を横軸にてプロットした。なお、象限毎に今後のおおまかな振興の方針を整理している（「維持・強化」、「重点強化」、「維持」、「優先順位低」）。

### 【全体】



※点線内にあるのは、再来訪意向との相関関係がかなり高い（0.4以上）項目

## 本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

前頁のプロット図の結果について、以下の表のように整理した。

福島県を訪れた旅行者全体をみると、「自然景観や雰囲気」「食事の質」「食事の美味しさ」については満足度が高くなっている。一方、体験アクティビティ・スポーツ体験での「従業員の質」、移動手段・交通機関の「便数」や「情報量や入手し易さ」については満足度が低くなっている。

また、プロットされた象限から維持・強化および重点強化と位置づけた内容を中心に対処策について検討していく。

### 【旅行者全体から分かる強みおよび今後強化すべき要素】

内容別		全体／平均	相関係数 満足度と再来訪意欲	振興の方針
①景観・雰囲気	自然景観や雰囲気	4.26	0.54	維持・強化
	街並みや雰囲気	4.01	0.53	維持・強化
②宿泊施設	部屋の質	3.97	0.35	維持
	食事の質	4.07	0.37	維持
	従業員のおもてなし（宿泊施設）	3.97	0.41	維持・強化
③観光施設	施設の種類や数	3.96	0.43	維持・強化
	施設の内容	3.92	0.45	維持・強化
	従業員のおもてなし（観光施設）	3.91	0.41	維持・強化
④飲食施設	食事の種類や数	4.03	0.45	維持・強化
	食事の美味しさ	4.13	0.47	維持・強化
	店員のおもてなし（飲食施設）	3.92	0.44	維持・強化
⑤体験アクティビティ・ スポーツ体験	施設・体験の種類や数	3.66	0.29	優先順位低
	施設・体験の内容	3.63	0.37	優先順位低
	従業員の質	3.62	0.39	優先順位低
⑥物販施設	商品・土産物の種類や数	3.87	0.40	維持
	商品・土産物の内容	3.84	0.43	重点強化
	店員のおもてなし（物販施設）	3.78	0.43	重点強化
⑦移動手段・交通機関	便数	3.48	0.25	優先順位低
	情報量や入手し易さ	3.58	0.36	優先順位低
	費用の適切さ	3.70	0.39	優先順位低
	総 計	3.86		

※上位 3 位を赤色、下位 3 位を青色表記

## 本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

### ■再来訪率を高めるための個別要素の検討

「自然景観や雰囲気」「街並みや雰囲気」といった景観・雰囲気、宿泊施設での「従業員のおもてなし」、観光施設、飲食施設の充実などが再来訪意向との相関が強く、これらに対する満足度は平均以上と評価されている。

今後は、満足度が高く再来訪意向への相関がみられる景観・雰囲気や宿泊施設、観光施設、飲食施設について維持・強化を検討していくとともに、再来訪意向との相関はあるものの満足度が低い物販施設における「商品・土産物の内容」や「店員のおもてなし」等について重点的な改善を図ることが重要である。

お土産に対する旅行者の声としては、「赤べこ」や「会津塗」、「会津木綿」といった伝統工芸品に関するものが多く、また「赤べこづくり体験」など、お土産と観光体験を組み合わせた取組に関する声もみられた。一方で、お土産のPRに関しては、商品の情報発信や販売場所の分かりやすさなどの課題がみられ、商品の魅力が十分に伝わっていない可能性がある。また、販売戦略の観点からは、駅や観光・レジャー施設におけるお土産コーナーの拡充や品ぞろえの充実が不可欠である。

例えば、赤べこづくり体験など観光体験と連動し、記憶にも形にも残るお土産の開発や、酒蔵や農産事業者、食品加工事業者など地域内事業者の連携による商品開発を促すマッチングの機会を設けることにより、地酒とそれにあう蔵元が薦める福島県産のフルーツや食材などを組み合わせたボックス商品を造成し、駅や観光施設の土産コーナーで分かりやすく展開することは、地域の多様性を紹介する絶好の機会となる。

また、ロードマップやガイドブック、案内サイトなどがあるとありがたいという声もみられた。福島県では観光公式サイトやデジタルパンフレットなどの情報発信基盤は整備されているものの、観光情報は施設ごと・分野ごとに分散している面もあり、旅行者の回遊や購買行動をより一層後押しする観点からは、地図アプリ等と連動した分かりやすい動線提案や、体験情報・土産情報を横断的に整理した情報提供の充実が今後の検討課題といえる。地域の魅力や観光施設、お得な情報などを一元的に集約して発信する仕組みを強化することで、域内回遊の促進および再来訪意向の向上につながることを期待される。

これらの戦略的取組により、お土産満足度の向上を図ることができれば、福島県の地域ブランドイメージの向上や地域経済の活性化にも寄与することが見込まれる。旅行者の記憶に残る「福島ならではの」土産戦略の構築および観光体験の高度化が、再来訪意向の向上につながるものと考えられる。

## (2) 1日当たりの消費金額の増加に向けた検討

### 調査結果の引用

#### Q10 直近の福島旅行でトータルで使った1人当たりの金額はいくら位か

直近の福島旅行で使った1人当たりの金額は「2万円以上3万円未満」が23.2%で最も高くなっている。また、『2万円以上』（「2万以上3万円未満」+「3万円以上4万円未満」+「4万円以上5万円未満」+「5万円以上10万円未満」+「10万円以上」）と答えた割合は71.3%となっている。性年代別にみると、全体としては男性のほうが高い割合を示しているが、20代に限っては女性が男性を上回る結果となっている。

#### Q26 旅行先でのサービスやお土産について、どの程度お金を使っても良いと思うか

旅行先のサービスやお土産についての消費意向（「3,000円未満」+「3,000円～5,000円未満」+「5,000円～1万円未満」+「1万円以上」）は、「食事のアップグレード」が77.1%で最も高く、「温泉付き客室や露天風呂付き客室へのアップグレード」（69.2%）、「地元の特産品セット」（53.5%）となっている。また性年代別にみると、男性の方が消費意向が高く、特に男性20代・30代・40代では全体的にスコアが高い傾向がある。

### 課題

20代男性の観光消費の掘り起こし：20代男性は高い消費意向を持っているものの、その潜在能力を十分に引き出せていない。

40代の観光消費の促進：男女ともに40代が最も直近の福島旅行で『2万円以上』と答えた割合が高く、特に男性は消費意向も比較的高い傾向がみられる。このことから、40代は観光消費拡大に向けた重要なターゲット層であると考えられる。

### 課題解決に向けた対応案

上記の消費意向上位の項目は、福島県での消費金額を増加させるための重要な要素になる。また、20代男性向け戦略と40代向け戦略を明確にし、ニーズに合ったサービスの提供や高付加価値化に向けた取組が期待される。

#### <20代男性向け戦略>

20代男性は、消費意向において多くの項目で全体平均より高い傾向がみられ、特に食事のアップグレード、温泉付き客室や露天風呂付き客室へのアップグレード、地元の特産品セット、夕食の客室・個室での提供などに対しては、いずれも70%を超える高い関心が確認される。この結果は、20代男性が宿泊体験や食事の質の向上に加え、温泉付き客室や客室での食事提供など、プライベート性の高い滞在環境を重視する傾向を持つ可能性を示している。

こうした傾向を踏まえると、20代男性に対しては、温泉付き客室や食事のアップグレードなど宿泊体験の魅

力を高める商品に加え、客室での食事提供などプライベート性を確保した滞在スタイルを提案することにより、観光消費の拡大につなげていく取組が有効であると考えられる。特に、カップルでの利用や友人同士の旅行などの少人数での滞在を想定した宿泊プランとして提案することで、若年層のニーズに合った商品展開が期待される。

また、地元特産品を組み合わせた商品設計を行うことで、地域の食文化や物産の魅力を体験できる滞在価値の向上も期待される。

#### <具体的な対応案の例示>

##### 1. 「若年層向けコスパ型アップグレード宿泊プラン」の開発

福島県の宿泊施設が有する温泉や地域食材などの資源を活用し、20代男性を中心とした若年層を主な対象とした宿泊プランを開発することで、宿泊体験の質の向上による観光消費の創出を図る。コストパフォーマンスと特別感の両立を意識した商品設計により、これまで高価格帯の宿泊施設を利用する機会が少なかった層の旅行需要を取り込むことが期待される。

例えば、温泉付き客室など通常は高価格帯となる宿泊体験について、期間限定や平日利用などを条件に比較的少額の追加料金で選択できるアップグレード型プランを設定することが考えられる。また、宿泊プランに地元飲食店や特産品に利用できるデジタルギフトを組み合わせることで、宿泊施設内だけでなく地域全体での観光消費を促進する仕組みを構築することも有効である。

こうした取組により、若年層が求める「少しせいたくな滞在体験」を実現しながら価格面での満足度も高めることで、旅行満足度の向上と観光消費の拡大につながる観光モデルの構築が重要であると考えられる。

#### <40代向けの戦略>

一方、40代の消費意向をみると、男女共通して全体平均より4ポイント以上高くなっている項目は「選べる特典付きプラン」および「記念日特典」である。この結果は、40代が大切な記念日を特別に過ごしたいというニーズを持つ層であるとともに、子どもを持つ世帯として家族旅行での利用も一定程度想定される層であることを示している。

こうした傾向を踏まえると、40代に対しては記念日需要を意識した商品展開を基本としつつ、家族での利用も想定したプラン設定などにより、観光消費の拡大につながることが期待される。

#### <具体的な対応案の例示>

##### 1. 「鍾乳洞熟成酒を活用した記念ボトル保管プログラム」の開発

福島県が有する酒文化と自然資源を活用した新たな観光コンテンツとして、「鍾乳洞熟成酒を活用した記念ボトル保管プログラム」の開発が考えられる。福島県田村市の観光鍾乳洞「あぶくま洞」では、令和7年より、洞内の年間を通じて温度・湿度が安定した環境を活用し、鍾乳洞内で熟成させたウイスキーの販売が行われており注目されている。こうした既存の取組を踏まえ、観光体験と記念酒を組み合わせた新たな観光プログラムへ発展させることが考えられる。

例えば、宿泊者が記念ボトルに滞在日やメッセージを刻印し、鍾乳洞で一定期間保管する仕組みとする。結婚記念日や家族の節目のタイミングに合わせて再訪し受け取るプランを設定することで、将来的な再来訪需要の創出が期待される。また、保管証明書や記念写真などを付与することで、旅の思い出と時間の経過そのものに価値を持たせる体験型商品として展開することが可能となる。

こうした取組により、自然環境を活用した酒文化体験と記念性を組み合わせた高付加価値型の観光商品を創出するとともに、滞在時の消費単価の向上を図り、将来的な再来訪や継続的な関係構築につながる持続的な観光モデルの構築が期待される。

## (3) 滞在日数の増加に向けた検討

### ■ 滞在日数の増加に向けた検討

#### 調査結果の引用

#### Q12 福島県旅行の宿泊日数

福島県での宿泊日数については、「1泊」が52.4%と最も高く、「2泊」(19.3%)、「福島県内では宿泊しなかった(日帰り)」(16.5%)と続く。

また、令和6年度と比べると、「福島県内では宿泊しなかった(日帰り)」の数が減少した代わりに「1泊」、「2泊」が増加しており、特に「2泊」は、「福島県内では宿泊しなかった(日帰り)」よりも高くなっている。

#### Q19 福島県でもう1泊するために必要なこと

福島県でもう1泊するために必要なことは、「そこでしか食べられないグルメがある」が45.3%で最も高く、「泊ってみたい宿泊施設がある」(43.2%)、「様々な観光地を巡ることができる」(40.1%)と続く。

また上位3項目でみると、「泊ってみたい宿泊施設がある」が令和6年度と比べ、増加しており、今後の福島県旅行において宿泊数を増やしてもらうための強化ポイントの一つと考えられる。

## 課題

長期滞在の減少：福島県の観光客における3泊以上の滞在率は令和6年度の6.3%から令和7年度には5.3%へと約1ポイント減少している。歴史や自然といった各エリアの観光資源を有しているにもかかわらず、滞在日数が伸び悩んでいる点は課題である。今後は、2泊以下の滞在客や日帰り旅行者、さらには福島県の周辺県で宿泊している旅行者を対象に、福島県内での宿泊機会を拡大するとともに、滞在日数の延伸につながる施策を検討する必要がある。

## 課題解決に向けた対応案

滞在時間の延長に向けては、日帰りから1泊、1泊から2泊以上へと段階的に滞在日数を伸ばしていく施策が必要である。そのためには、宿泊を前提とした観光行動を設計し、時間帯や目的を跨いだ滞在スタイルを形成していくことが重要となる。特に、福島県は首都圏からのアクセスが比較的良好であり、温泉地をはじめとする観光資源を有している。この立地優位性をいかし、週末利用のみならず、平日を含めた滞在需要の創出を図ることが求められる。また、滞在日数の延長を図るうえでは、ターゲット層を明確にした戦略が重要である。子どもの体験価値を重視するファミリー層や、平日滞りの可能性を有するサラリーマン層などに対し、それぞれの行動特性に応じた施策を展開することが効果的と考えられる。

### <具体的な対応案の例示>

#### 1. ファミリー層向け「宿泊連動型フルーツ体験」の開発

桃、梨、りんごといった福島県の豊富な果物資源を活用し、農園での収穫体験を軸とした宿泊者限定コンテンツを開発することで、家族旅行における体験価値の向上と滞在日数の増加を図る。例えば、「早朝のみ

実施「数量限定」「宿泊者限定」といった希少性を付与し、日帰り型の果物狩りととの差別化を図る。子ども向けには自ら収穫した果物を用いた調理体験やシェフによる実演提供を行い、食育や地域学習の要素を組み込む。一方で保護者向けには、収穫果実と相性の良い地酒とのペアリングを提供するなど、大人も満足できる構成とする。こうした取組により、非日常性と教育的価値を兼ね備えた“福島県ならではの食体験”を創出する。

## 2. ワークーションによる平日滞在需要の開発

福島県は首都圏から新幹線で概ね 1～2 時間圏に位置しており、短期間の往復にも対応可能な立地特性を有している。また、県内ではテレワーク環境の整備やワークーションの受入れに向けた取組が進められていることから、こうした基盤をいかにしながら観光滞在と組み合わせた新たな滞在スタイルを展開していくことが重要である。特に、観光と仕事を組み合わせた滞在型旅行としてのワークーションを観光施策と連動させることで、滞在日数の延伸と新たな来訪層へのアプローチが期待される。

例えば、週末観光と平日のワーク滞在を組み合わせた連泊型プランの造成により、土日だけの短期滞在から平日を含めた滞在へと誘導することが考えられる。また、ワークスペースを備えた宿泊施設や地域のコワーキング施設を活用することで、観光を目的としない滞在者にも福島を訪れるきっかけを提供することが可能となる。さらに、平日限定の短期滞在プランを設定することで、これまで観光目的では来訪していなかった層との新たな接点を創出することも期待される。

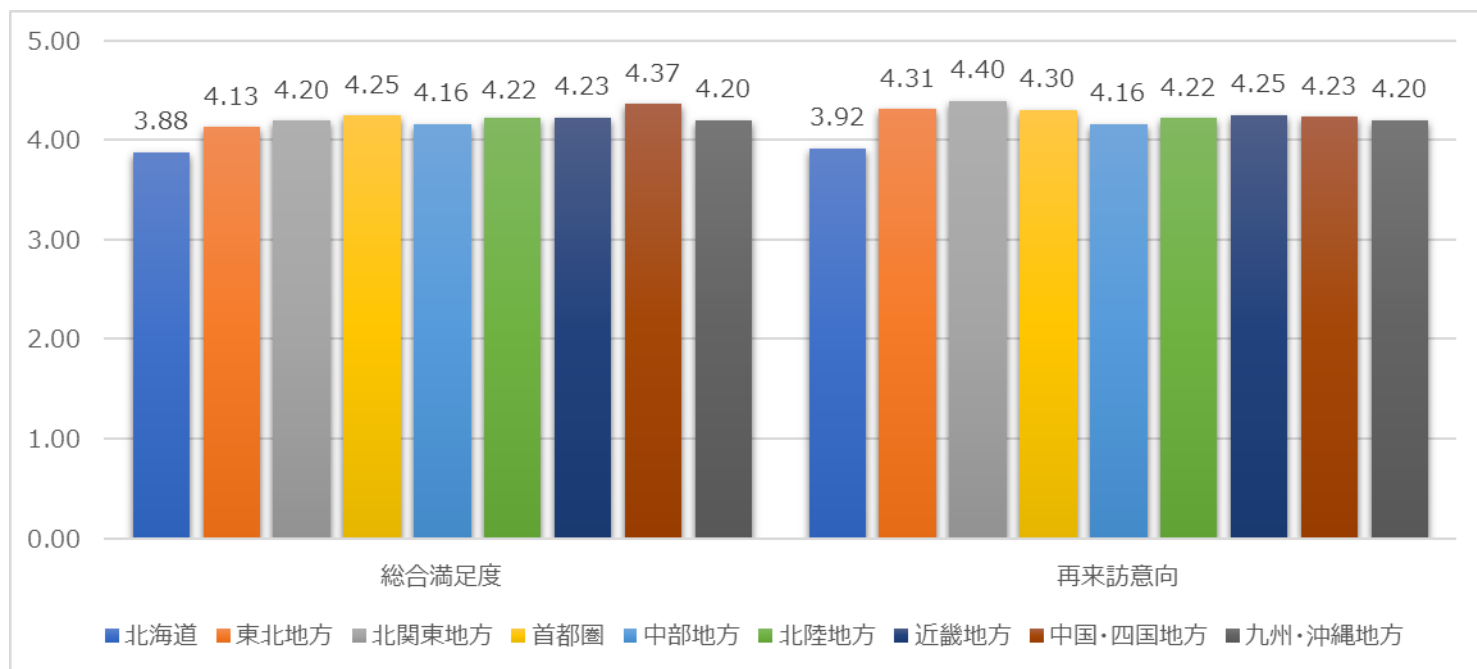
滞在中には温泉や地域飲食店、自然体験など福島ならではの観光資源に触れる機会を組み合わせることで、ワーク滞在を通じて地域の魅力を体験してもらい、将来的な再来訪につながる関係人口の創出を図ることができる。こうした取組により、平日滞在の拡大と観光消費の増加を両立させる新たな観光モデルの構築が期待される。

## 本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

### 【以下、参考】

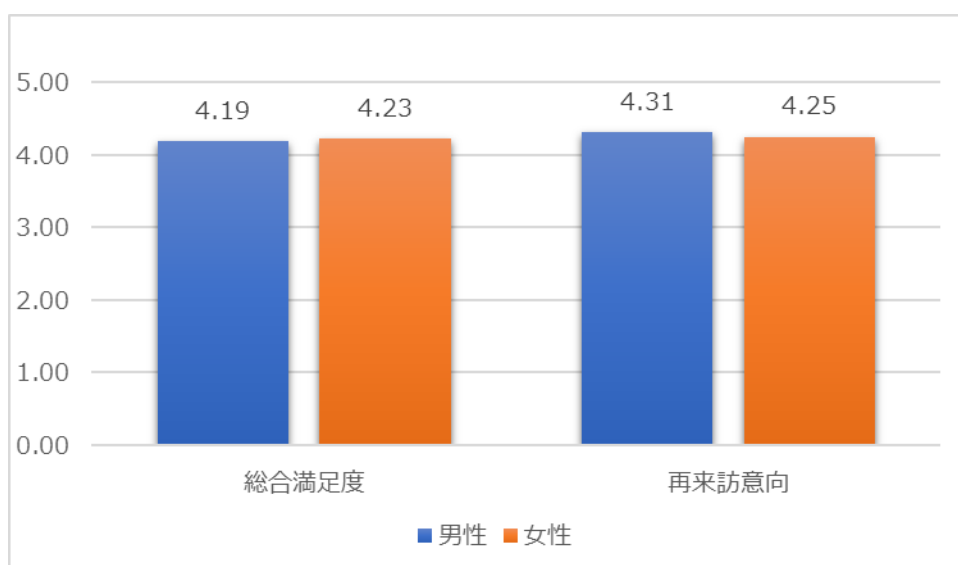
総合満足度、再来訪意向の指標について、属性ごとに集計・分析を行った。  
以下にその結果（数値は平均値）をまとめる。

### 【地方別】



地方別では、総合満足度において、北海道が比較的低く、中国・四国地方が比較的高い傾向がみられた。また、再来訪意向が最も高かったのは、北関東地方であった。

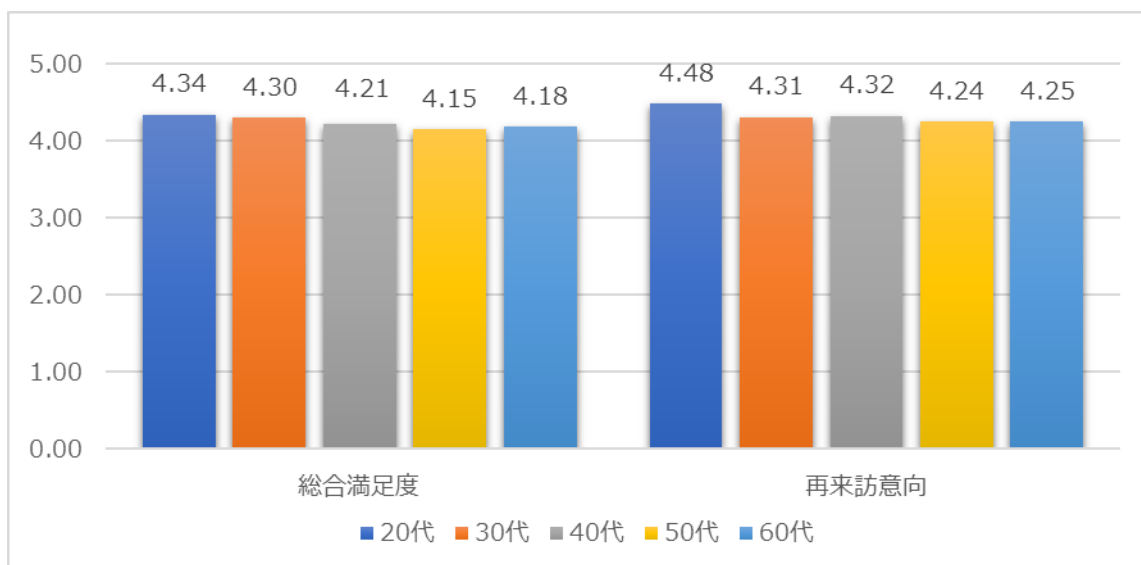
### 【性別】



総合満足度は女性の方がやや高い傾向がみられた。

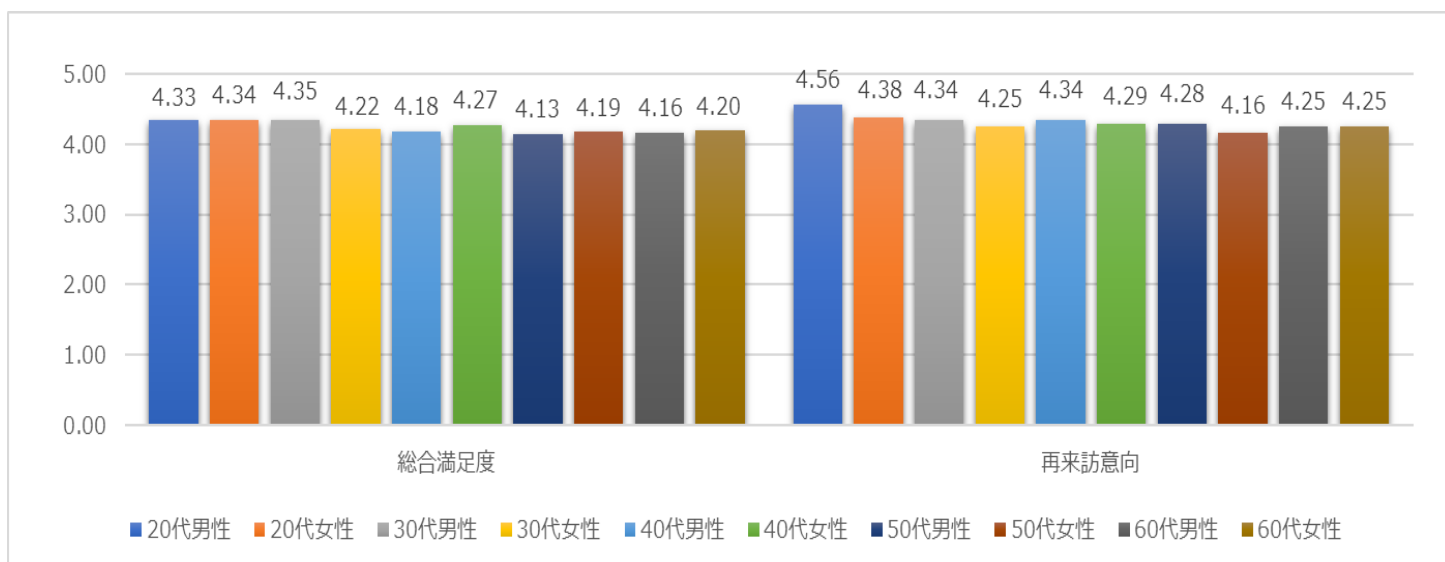
## 本格的な観光復興に向けた課題の抽出／課題解決に向けた対応案策定

### 【年代別】



年代別では、総合満足度・再来訪意向ともに、20代が最も高くなっている。

### 【性年代別】



性年代別では、総合満足度において、30代男性が最も高く、再来訪意向では、20代男性が最も高くなっている。

## **I.調査結果詳細    スクリーニング調査**

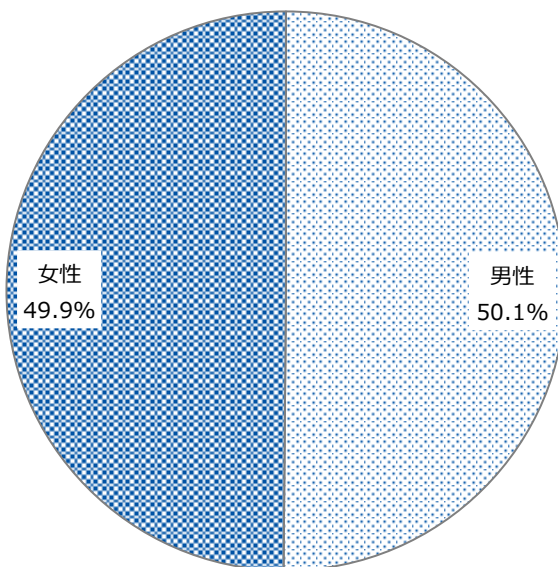
---

# 1.対象者属性

## F1. あなたの性別を教えてください。(単一回答)

- 男性が50.1%、女性が49.9%。

性別

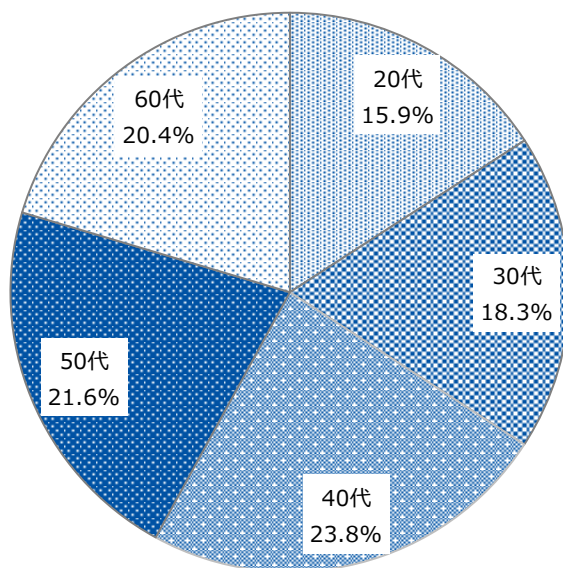


(n=20,000)

## F2. あなたの年齢を教えてください。(数値)

- 40代が23.8%と最も多く、次いで、50代（21.6%）、60代（20.4%）の順となった。

年代別



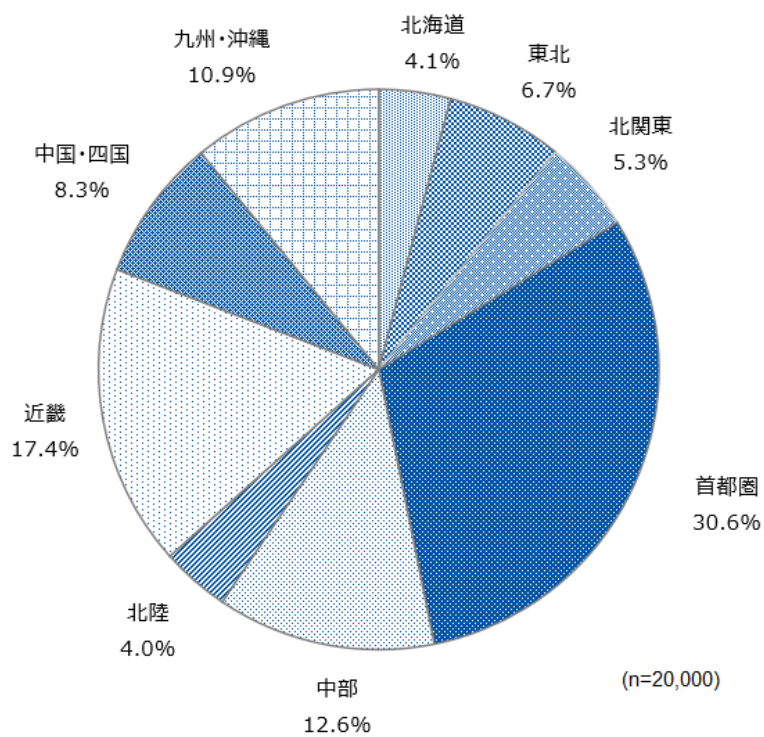
(n=20,000)

# 1.対象者属性

## F3. あなたのお住まいの都道府県を教えてください。(単一回答)

- 首都圏が30.6%と最も多く、近畿が17.4%、中部が12.6%。

### 居住地

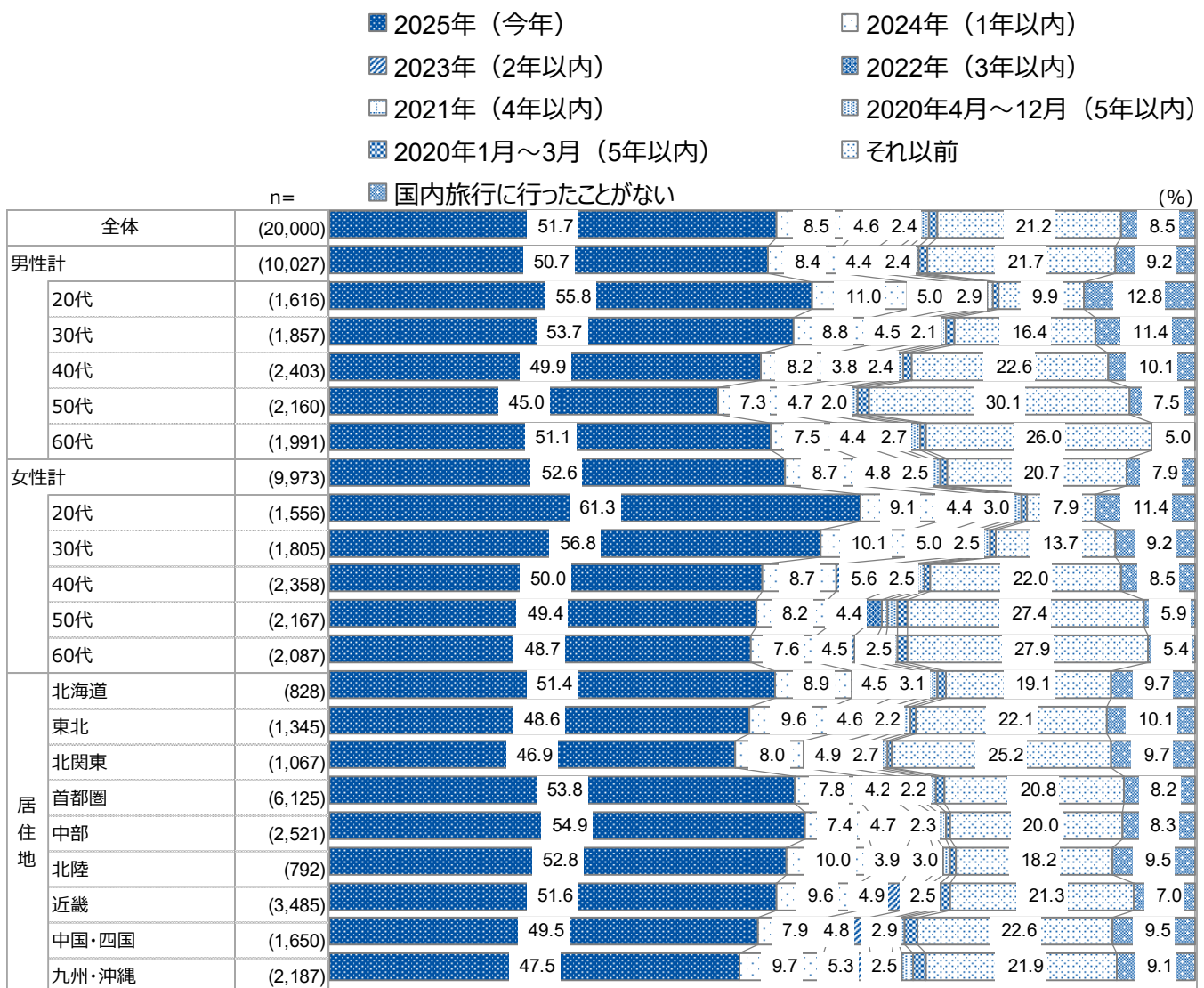


## 2.直近の国内旅行の時期

**SQ1. あなたは、最近ではいつ日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。**  
 ※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（単一回答）

- 令和7年度は、「今年」に旅行した人が51.7%と最も多く、「それ以前」（21.2%）、「1年以内」「国内旅行に行ったことがない」（8.5%）と続く。2024年以降に旅行した人（「今年」+「1年以内」）は60.2%。
- 性年代別にみると、男女ともに若年層ほど2024年以降に旅行した割合（「今年」+「1年以内」）が高い傾向にある。

### ■ 属性別

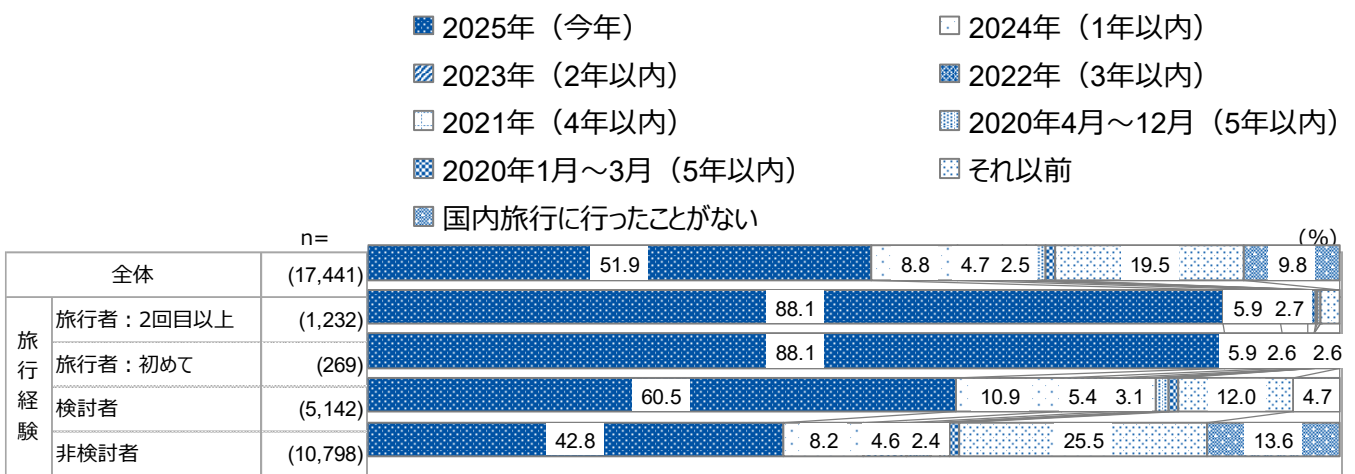


※2.0%未満のスコアは非表示

## 2.直近の国内旅行の時期

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、2024年以降に旅行した割合（「今年」+「1年以内」）は94.0%、初めての人でも94.0%と、最近初めて福島県を訪れた人も多い傾向がみられた。

### ■旅行経験別



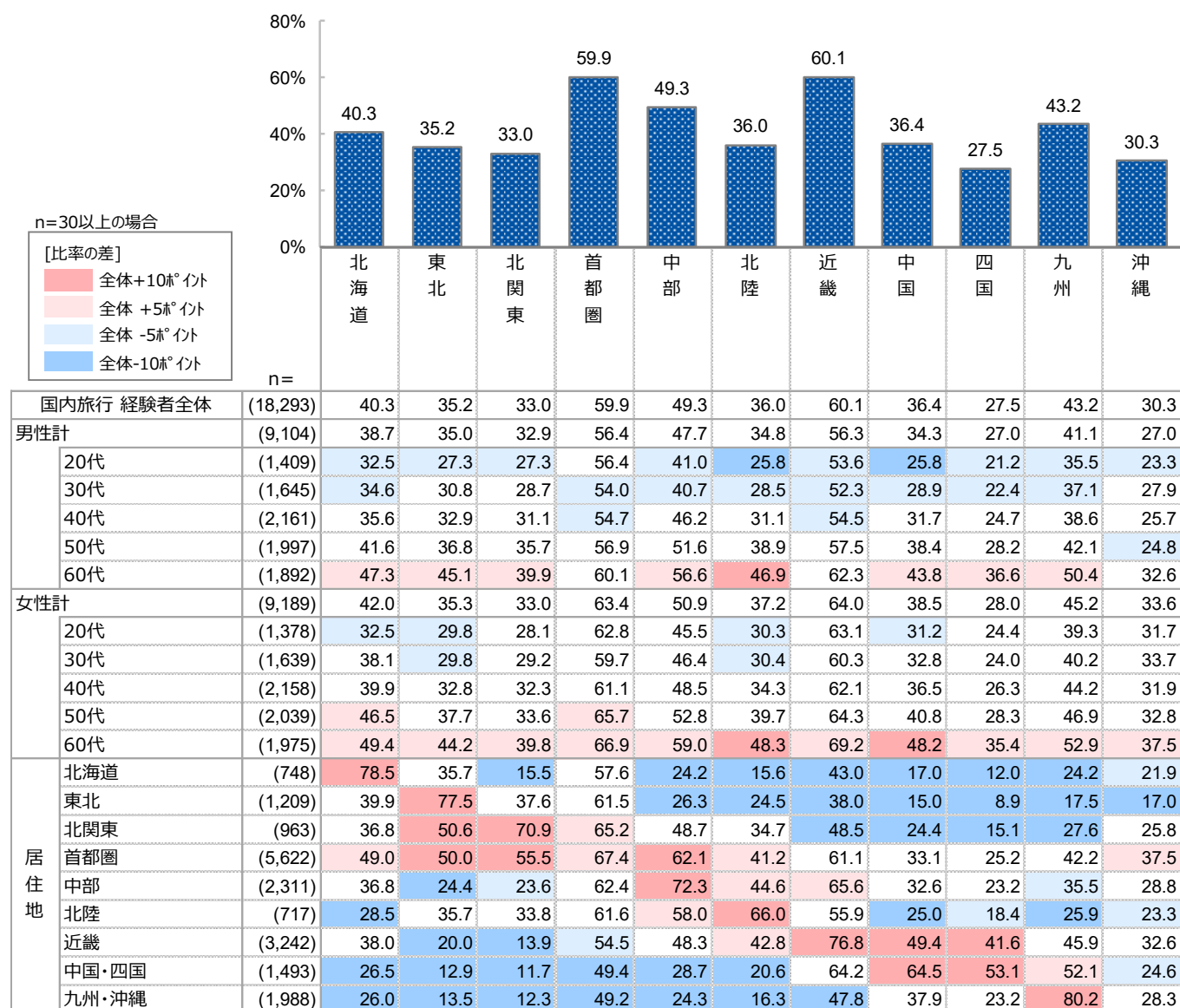
※2.0%未満のスコアは非表示

### 3.国内旅行の旅行先

**SQ2 あなたが、今までに日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがあるエリアをすべてお選びください。※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）**

- 「近畿」が60.1%で最も高く、「首都圏」（59.9%）、「中部」（49.3%）と続く。
- 性年代別にみると、男性20代・30代では全体的にスコアが低い。一方、60代では男女ともに全体的に高くなっていて、過去の旅行先が幅広いことがわかる。
- 居住地別にみると、東北、北関東、首都圏で旅行先「東北」が全体より10pt以上高くなっている。他の地域でも、居住地や隣接地域を旅行先とする割合が高い。

#### ■ 属性別



### 3.国内旅行の旅行先

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、東北の他に「首都圏」の割合が高く、次いで「北関東」「近畿」「中部」の順にスコアが高くなっている。

#### ■旅行経験別

n=30以上の場合

[比率の差]

■ 全体+10%以上

■ 全体 +5%以上

■ 全体 -5%以上

■ 全体-10%以上

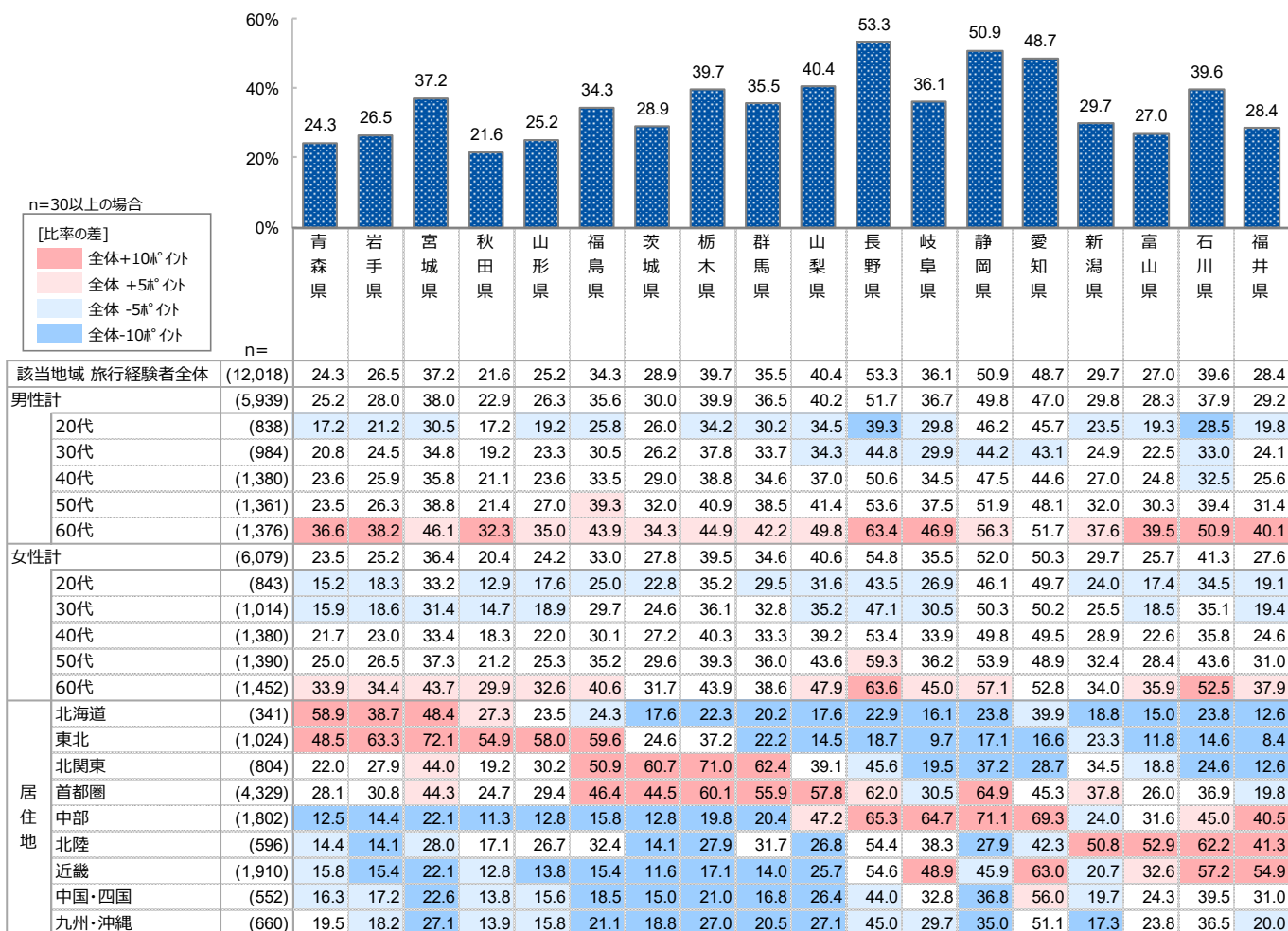
		(%)											
		北海道	東北	北関東	首都圏	中部	北陸	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
n=													
国内旅行 経験者全体		(15,734)	35.2	24.6	25.2	54.9	43.7	30.7	56.0	33.0	24.9	39.9	26.9
旅行 経験	旅行者：2回目以上	(1,232)	70.9	100.0	81.6	83.4	75.2	69.8	76.0	55.6	47.4	62.7	53.4
	旅行者：初めて	(269)	63.6	100.0	65.4	79.6	77.0	63.2	78.8	57.2	49.1	61.7	49.8
	検討者	(4,902)	30.1	19.5	24.8	47.3	37.6	25.2	45.2	24.9	19.4	31.2	21.4
	非検討者	(9,331)	32.3	15.2	16.9	54.5	41.9	27.5	58.4	33.6	24.1	40.8	25.6

## 4.東北・北関東・中部・北陸地方の旅行先

**SQ3** 東北地方、北関東地方、中部地方、北陸地方の中から、あなたが今までに旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがある県をすべてお選びください。※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

- 「長野県」が53.3%で最も高く、「静岡県」（50.9%）、「愛知県」（48.7%）と続く。「福島県」は34.3%。
- 性年代別にみると、男性20代、女性20代・30代でいずれの県もスコアが低い一方、60代では男女ともに全体的に高くなっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏で「福島県」を旅行先とする割合が高い。

### ■ 属性別



## 4.東北・北関東・中部・北陸地方の旅行先

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、福島県の他に「宮城県」の割合が高く、次いで「栃木県」「山形県」のスコアが高くなっている。

### ■旅行経験別

n=30以上の場合

		(%)																		
		青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	新潟県	富山県	石川県	福井県	
該当地域	旅行経験者全体	(9,459)	18.0	18.7	27.4	15.2	17.2	16.5	21.1	31.1	27.5	33.6	48.1	33.7	46.2	46.3	23.6	23.5	36.4	27.1
旅行経験	旅行者：2回目以上	(1,232)	60.1	66.9	83.3	59.3	72.6	100.0	66.4	76.1	68.6	61.7	66.6	47.2	63.7	58.0	60.4	47.7	55.0	40.3
	旅行者：初めて	(269)	34.9	38.7	55.4	34.6	37.9	100.0	37.2	51.3	49.1	51.7	61.0	40.5	57.2	54.3	39.0	32.3	49.8	32.0
	検討者	(2,846)	12.2	12.4	20.7	9.0	10.6	1.1	19.5	29.2	26.1	30.5	42.3	28.0	41.3	38.8	20.3	20.3	29.6	21.5
	非検討者	(5,112)	10.1	9.5	16.3	6.9	6.5	0.6	10.2	20.2	17.2	27.5	46.2	33.2	44.2	47.4	15.7	19.0	35.0	26.7

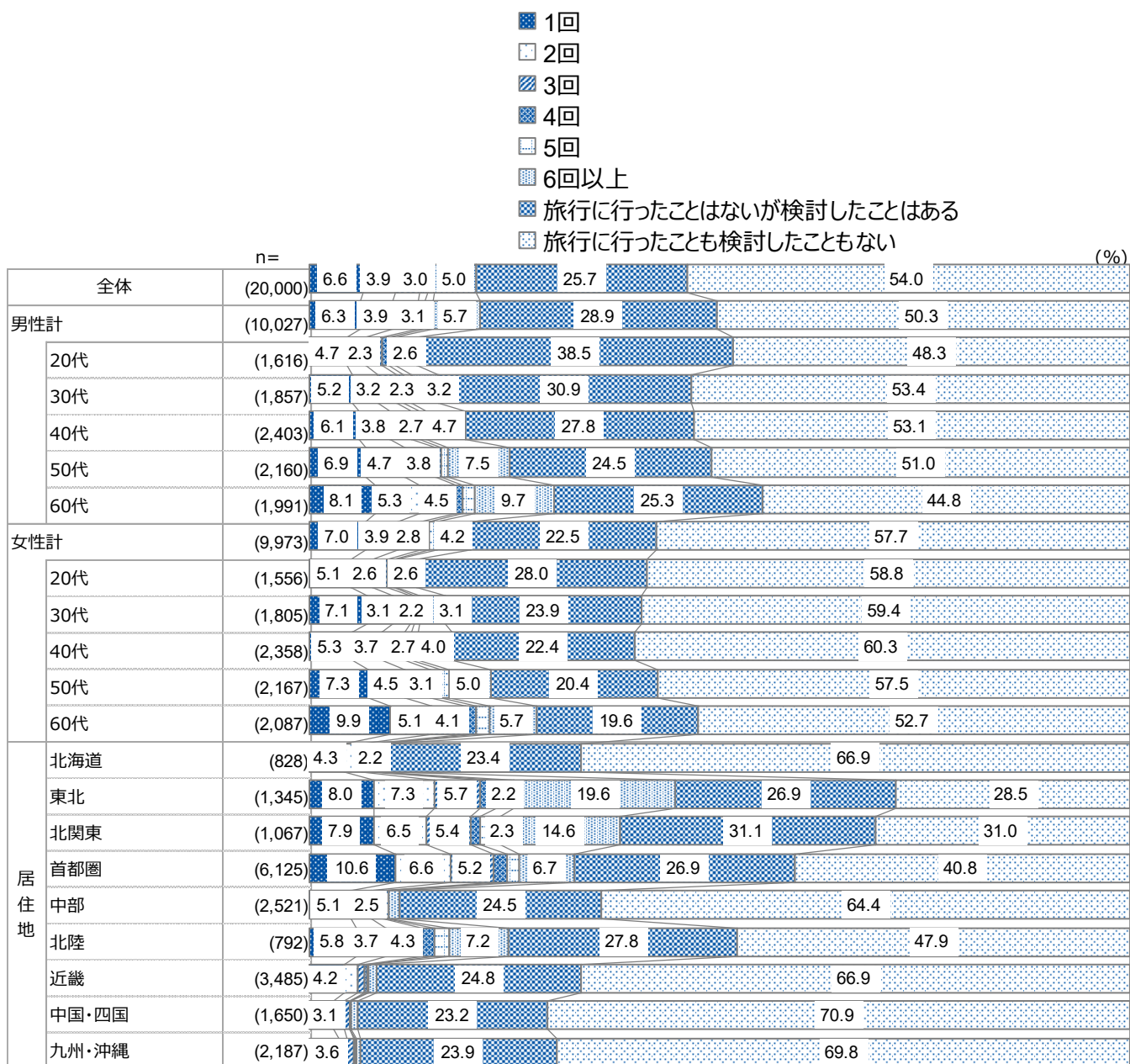
[比率の差]  
■ 全体+10%以上  
■ 全体+5%以上  
■ 全体-5%以上  
■ 全体-10%以上

## 5.福島県への旅行経験（旅行回数・検討経験）

**SQ4** あなたは、今までに福島県に何回旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがありますか。  
 ※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。  
 ※行ったことがない方は、旅行を検討したことがあるかどうかをお答えください。（単一回答）

- 「旅行に行ったことも検討したこともない」が54.0%と半数を超えている。次いで「旅行に行ったことはないが検討したことはある」（25.7%）、「1回」が（6.6%）の順となっている。
- 性年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれて、福島県への旅行回数が多くなる傾向がみられた。
- 居住地別にみると、東北、北関東、首都圏に加え、北陸からの旅行回数も多い。その他の地域では「旅行に行ったことも検討したこともない」が6～7割を占める。

### ■属性別

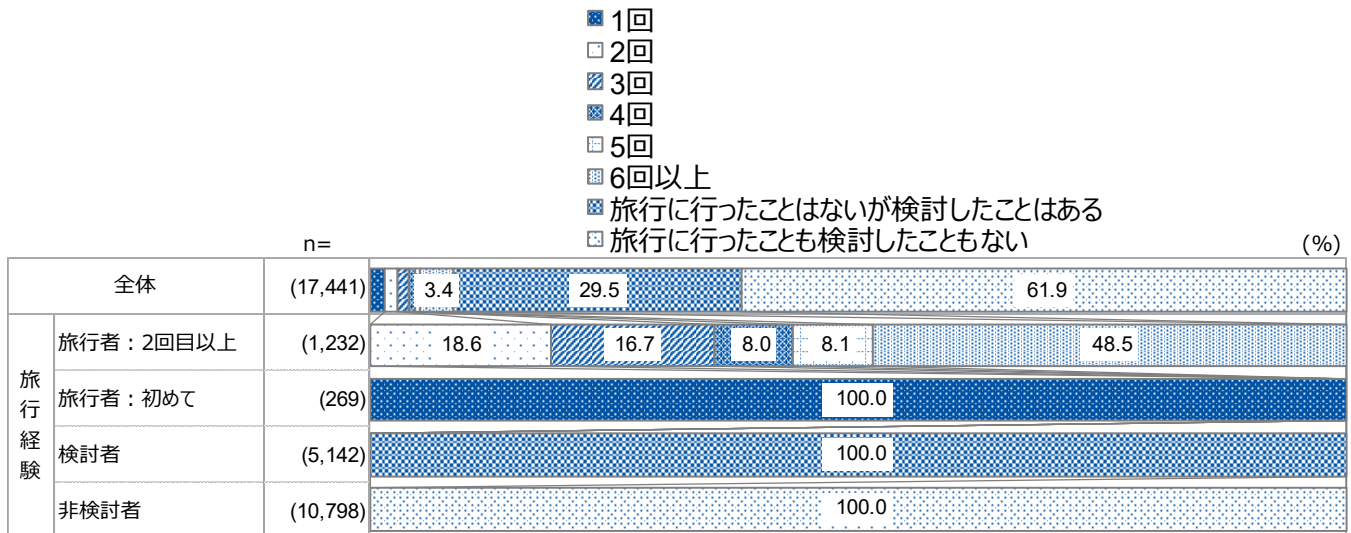


※2.0%未満のスコアは非表示

## 5.福島県への旅行経験（旅行回数・検討経験）

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、「6回以上」が48.5%で最も高く、「2回」（18.6%）、「3回」（16.7%）の順で続く。

### ■旅行経験別



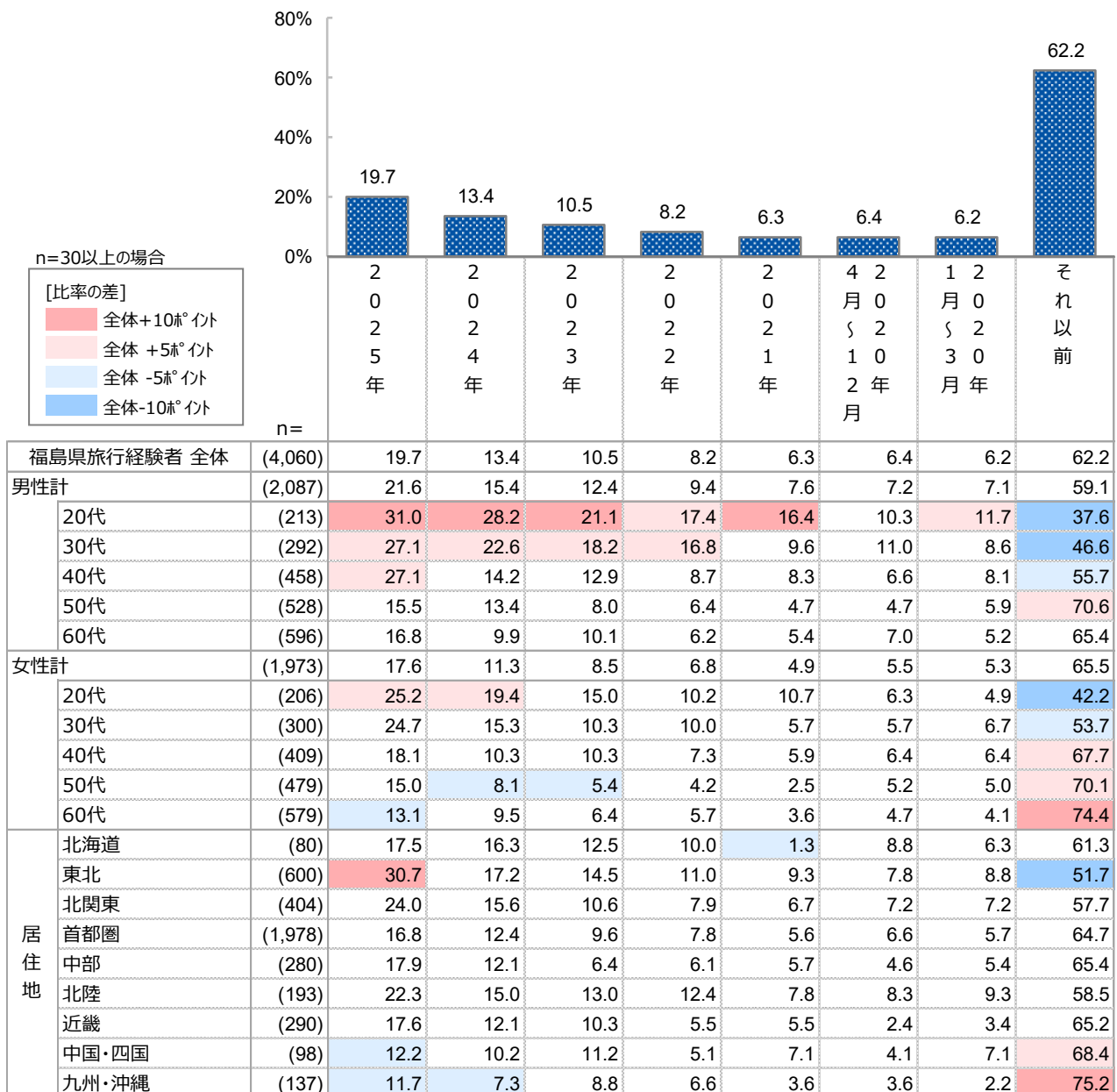
※2.0%未満のスコアは非表示

## 6.福島県旅行に行った時期

**SQ5 あなたは、福島県にいつ旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。**  
 ※帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

- 福島県旅行に行った時期は、「それ以前」が6割超を占める。次いで「2025年（今年）」（19.7%）、「2024年（1年以内）」（13.4%）の順となっている。
- 性年代別にみると、男性20代・30代では全体的にスコアが高く、特に「2025年」に福島県を旅行した人が2割半ば～3割強と高い。男女ともに、年代が上がるにつれて、「それ以前」の割合が高くなる傾向がみられた。

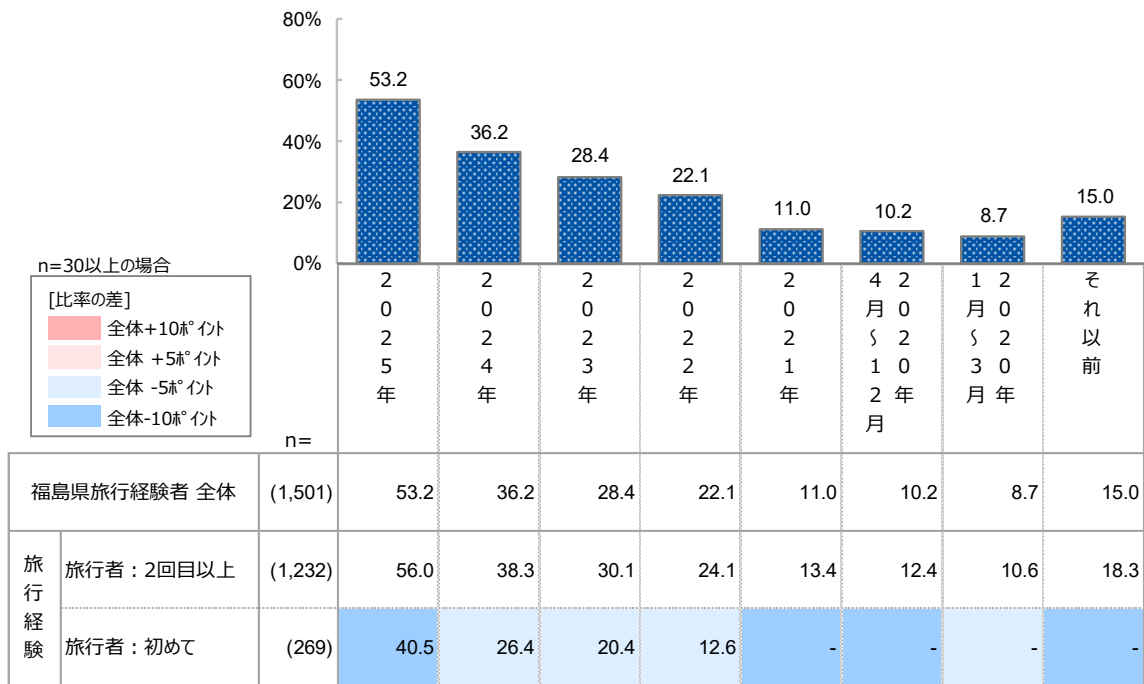
### ■ 属性別



## 6.福島県旅行に行った時期

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人、初めての人ともに「2025年（今年）」が最も高かった。

### ■旅行経験別



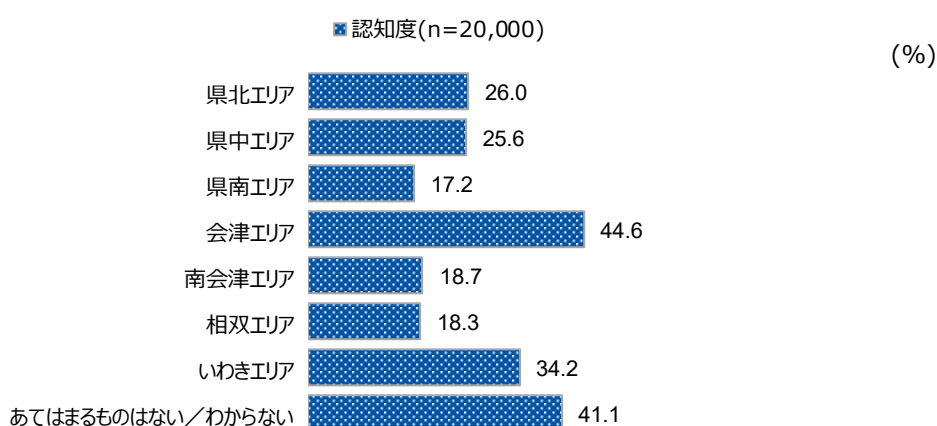
## 7.福島県のエリア別 認知度・来訪率・関心度

**SQ6** 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。(複数回答)

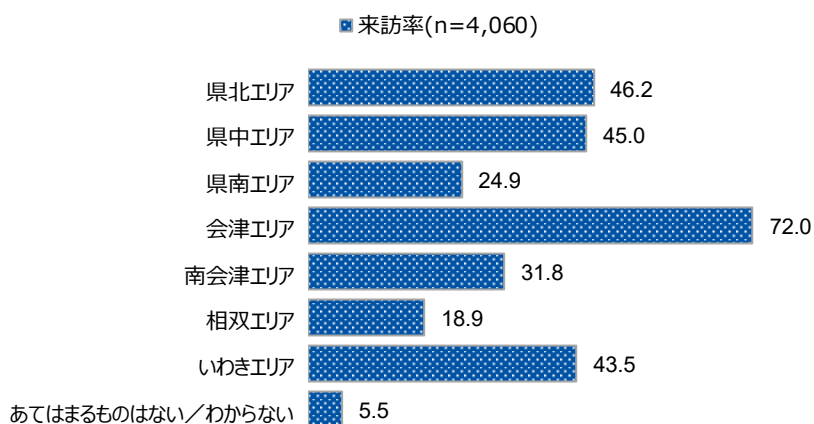
※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 認知度は、「会津エリア」が44.6%と最も高く、「いわきエリア」(34.2%)、「県北エリア」(26.0%)と続く。「あてはまるものはない/わからない」は約4割。
- 来訪率は、「会津エリア」が72.0%と最も高く、「県北エリア」(46.2%)、「県中エリア」(45.0%)と続く。
- 関心度は、「会津エリア」(26.7%)、「いわきエリア」(19.9%)、「県北エリア」(13.7%)の順となっている。「あてはまるものはない/わからない」が半数以上を占める。

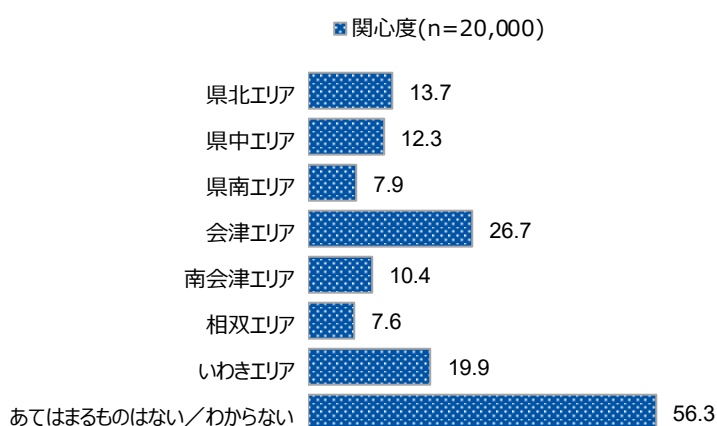
### ■ 認知度



### ■ 来訪率



### ■ 関心度



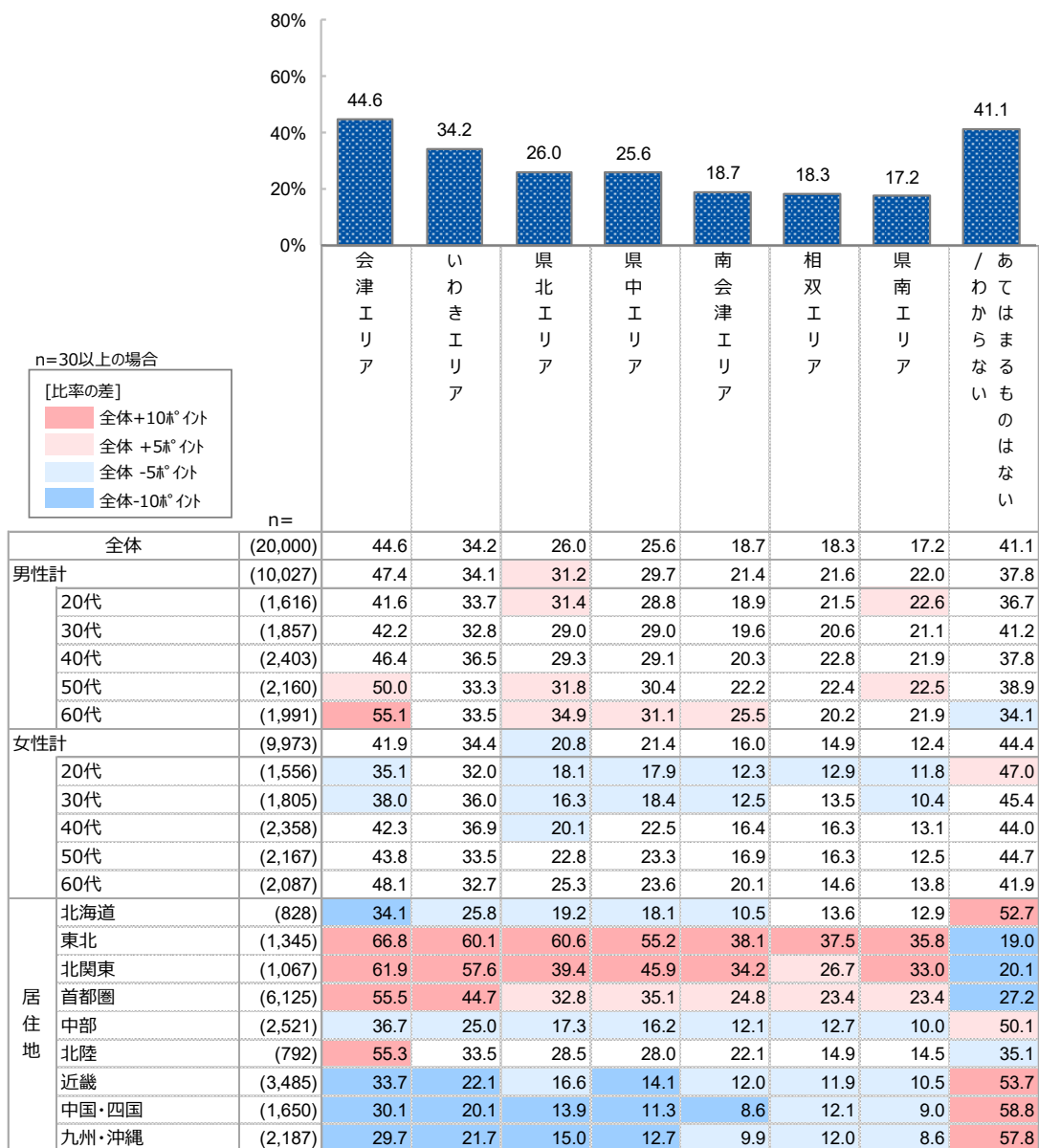
## 8.福島県のエリア別 認知度

**SQ6** 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。（複数回答）

※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

- 性年代別にみると、エリア別認知度は、男性60代では全体的に高く、女性20代・30代では低いことがうかがえる。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏では、全体的に認知度が高い。一方、北海道、中部、近畿以西では、「あてはまるものはない／わからない」が5割～6割弱を占めている。

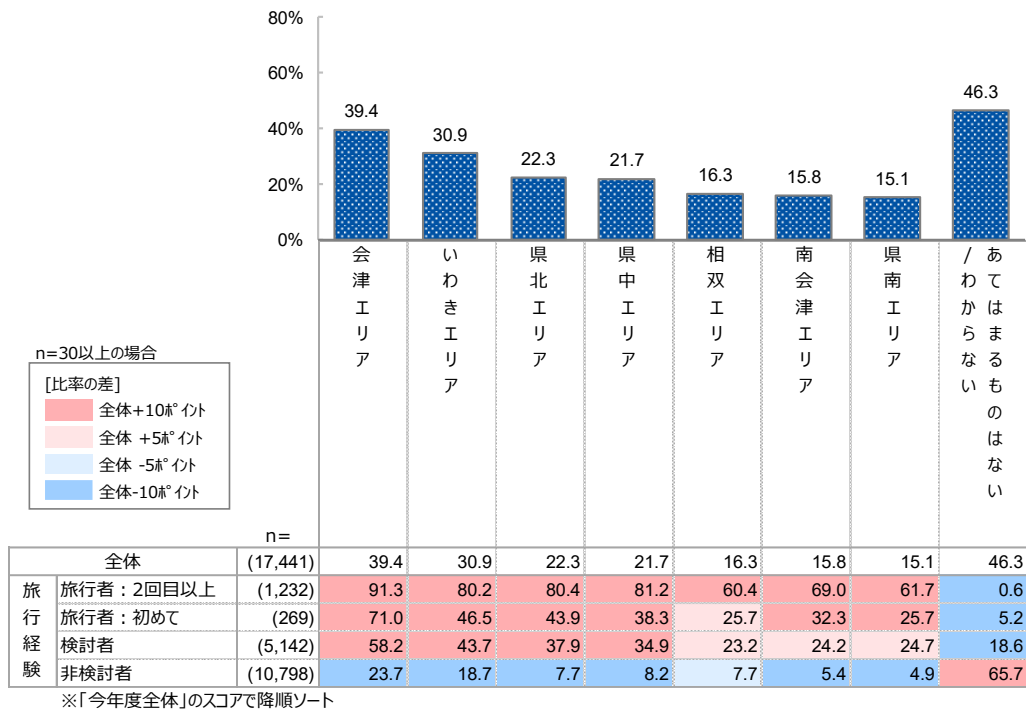
### ■ 属性別



## 8.福島県のエリア別 認知度

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての人よりも、いずれのエリアの認知度も大幅に高くなっている。「南会津エリア」「相双エリア」「県南エリア」は2回以上旅行したことがある人の中では6割～7割弱と低めとなっている。

### ■ 旅行経験別

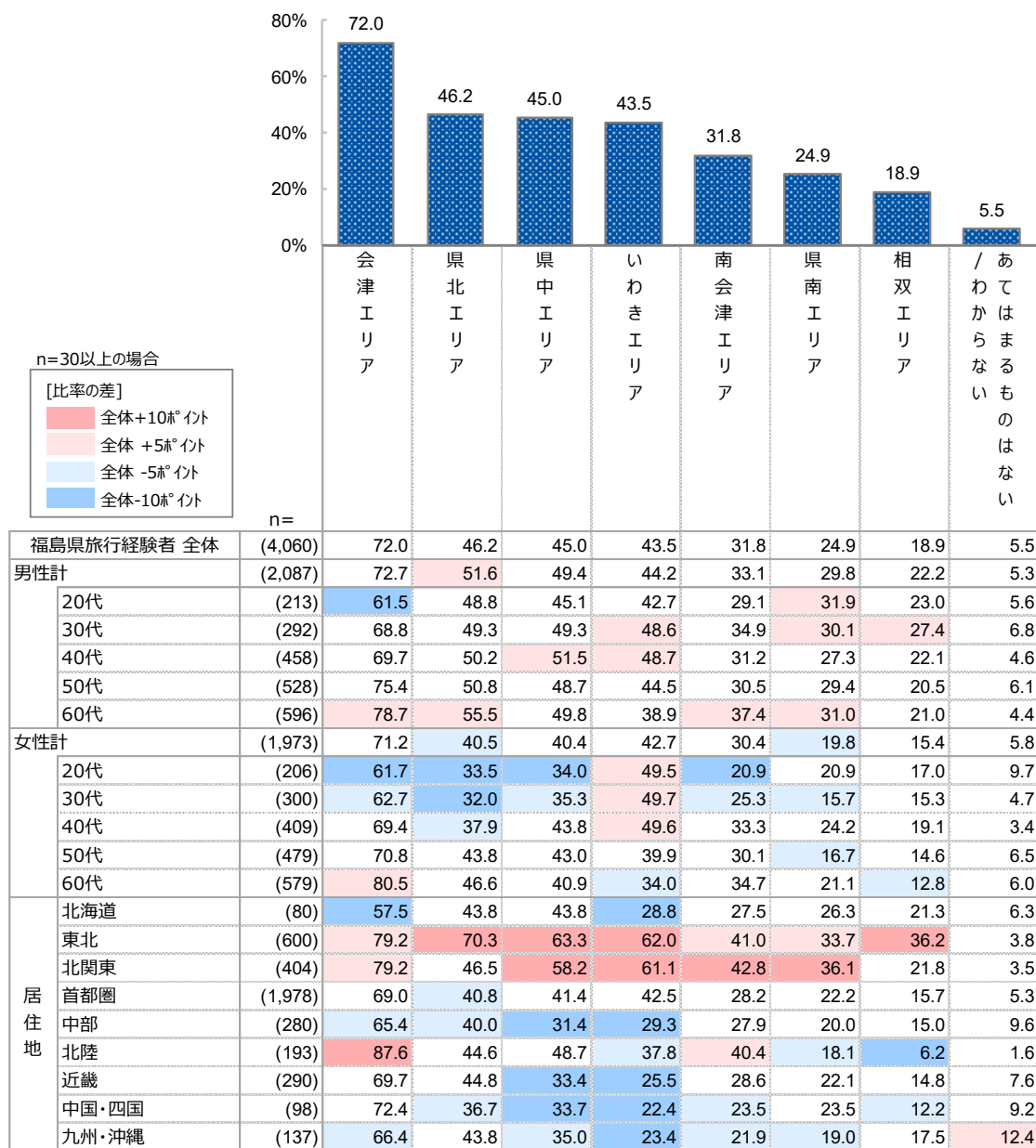


## 9.福島県のエリア別 来訪率

**SQ6 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。(複数回答)**  
**※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。**

- 性年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれて「会津エリア」の訪問率が高くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北、北関東では、いずれのエリアも来訪率が高く、中部、近畿以西では低い傾向にある。北陸では「会津エリア」の来訪率が高く、北関東や東北よりも高い8割半ばとなっている。

### ■ 属性別

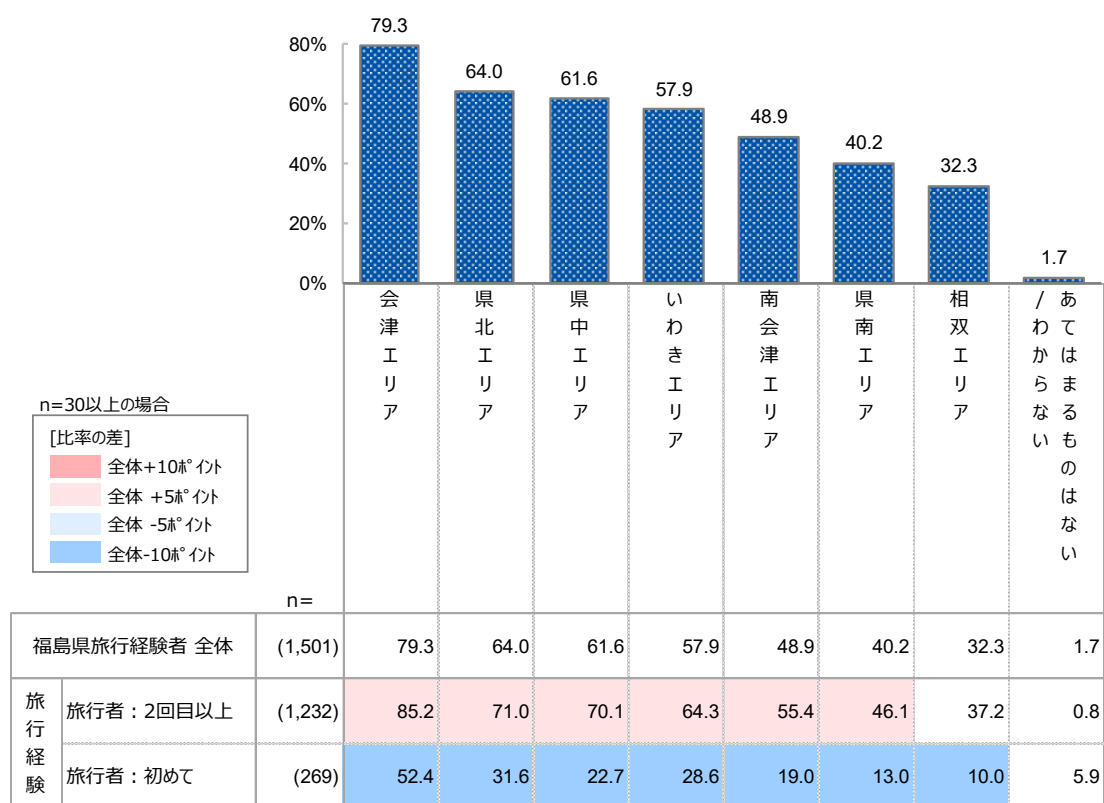


※「福島県旅行経験者 全体」のスコアで降順ソート

## 9 福島県のエリア別 来訪率

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての人よりも、いずれのエリアの来訪率も大幅に高くなっている。特に「県中エリア」のスコアの差が大きい。

### ■ 旅行経験別



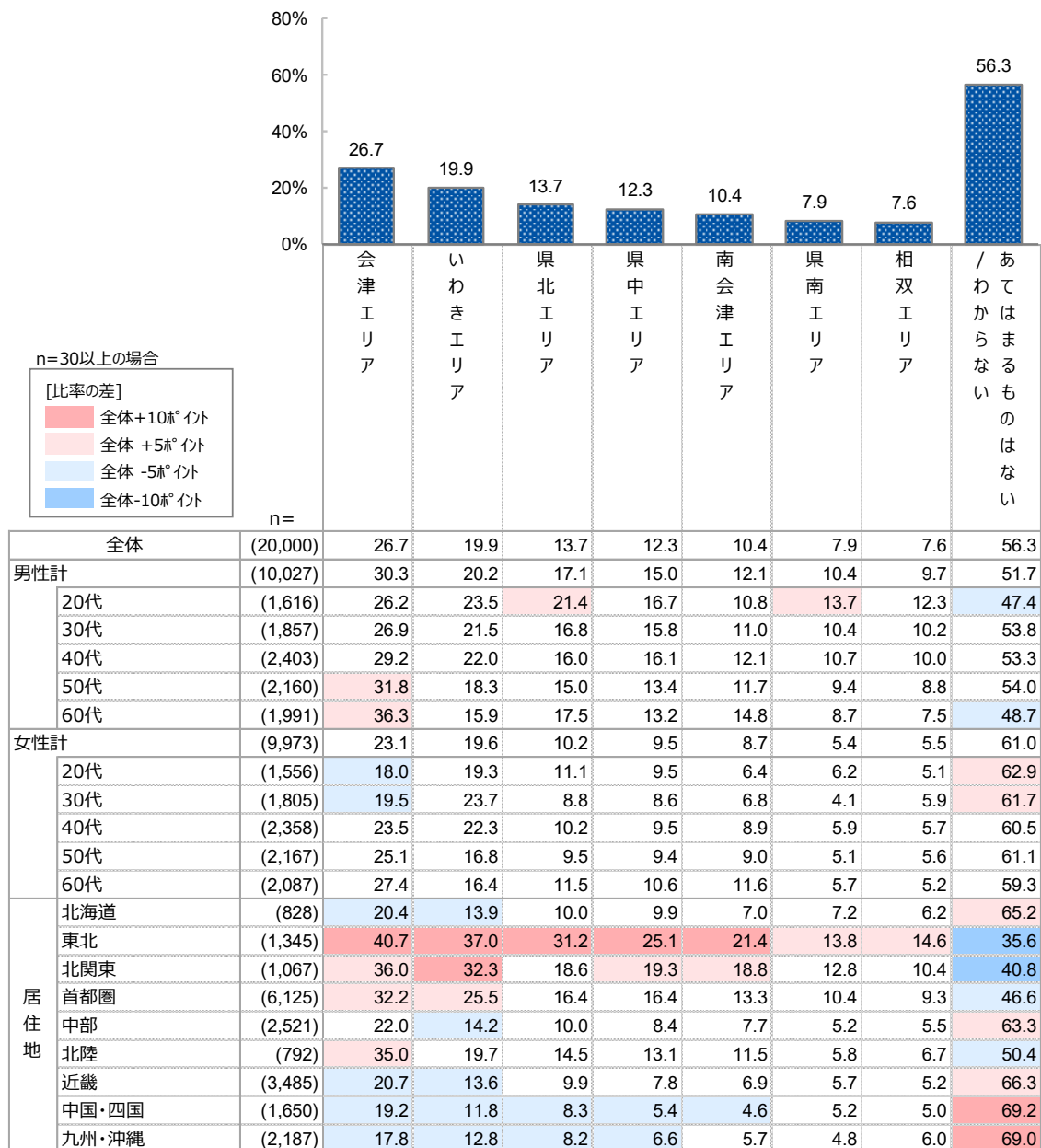
※「今年度全体」のスコアで降順ソート

# 10.福島県のエリア別 関心度

**SQ6 次の福島県のエリアについて、知っているエリア・行ったことがあるエリア・関心があるエリアをすべてお選びください。（複数回答）**  
**※知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。**

- 性年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれて「会津エリア」への関心度が高くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北と北関東ではいずれのエリアも関心度が高い。一方、北海道、中部、近畿以西では、「あてはまるものはない／わからない」のスコアが6割以上となっており、いずれのエリアへの関心度もやや低い傾向にある。

## ■ 属性別

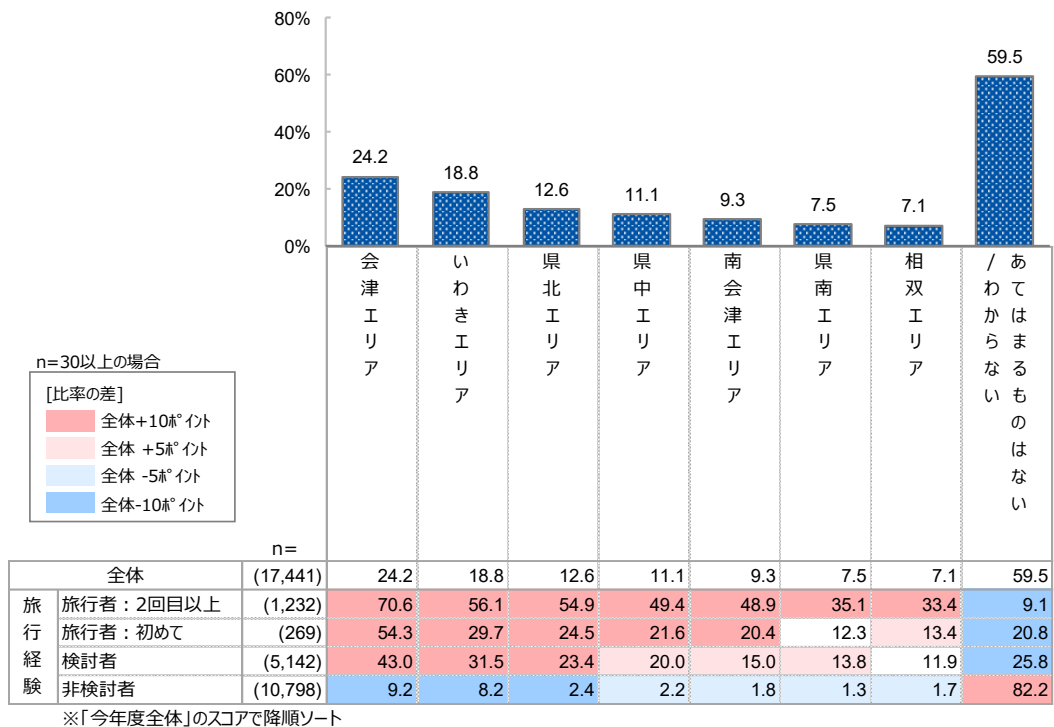


※「全体」のスコアで降順ソート

# 10.福島県のエリア別 関心度

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての人よりも、いずれのエリアの関心度が上がっているが、「県南エリア」「相双エリア」への関心度は3割半ば前後に留まる。検討者では、「会津エリア」「いわきエリア」のスコアが高い。

## ■旅行経験別

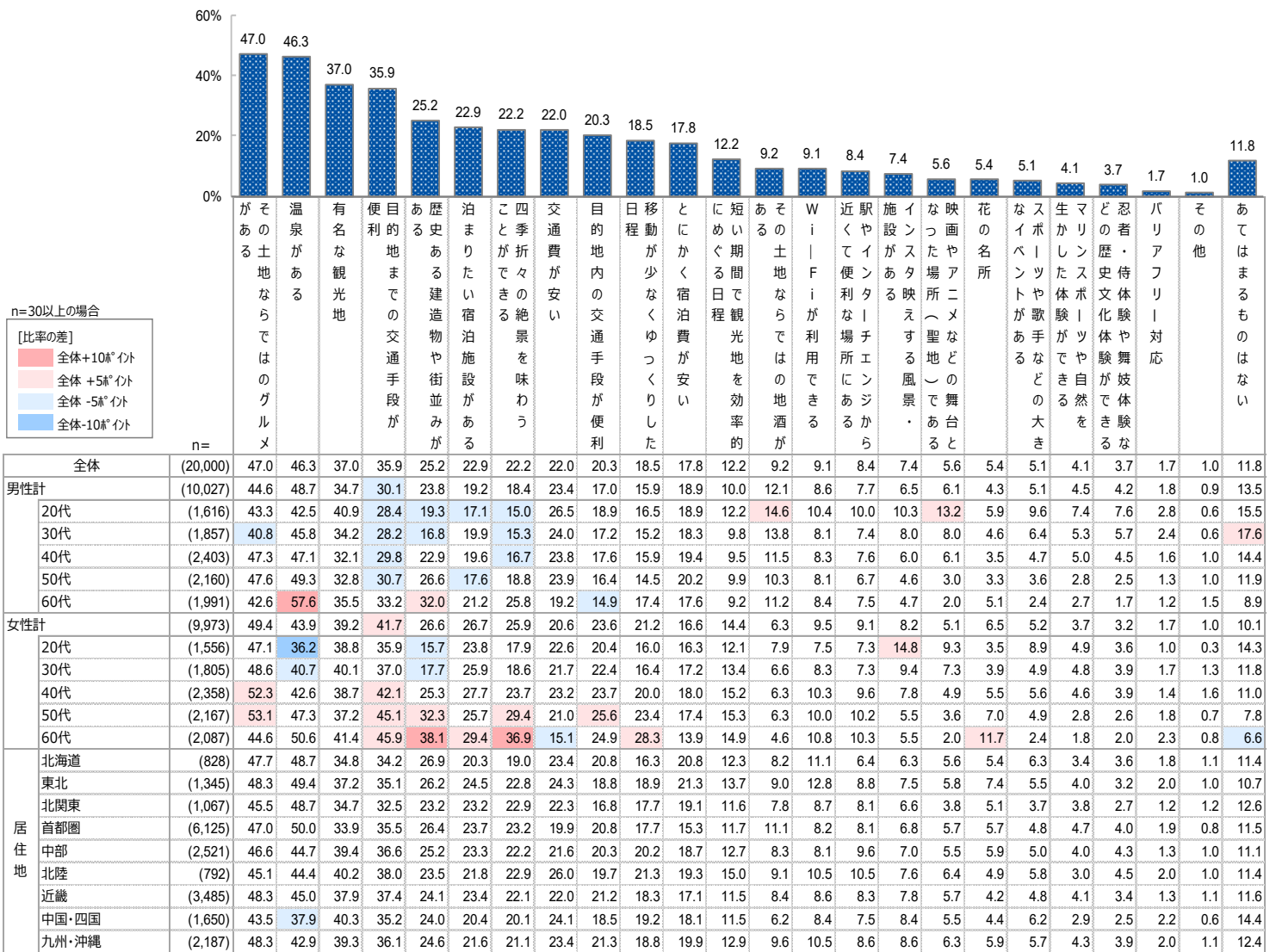


# 11.国内旅行で重視すること

SQ7. あなたが、国内旅行で重視することは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

- 「その土地ならではのグルメがある」が47.0%で最も高く、次いで「温泉がある」(46.3%)、「有名な観光地」(37.0%)の順で重視されている。
- 性年代別にみると、男性60代は「温泉がある」、女性60代では「歴史ある建造物や街並みがある」「四季折々の絶景を味わうことができる」のスコアが全体より10pt以上高くなっている。また、男性より女性の方が「目的地までの交通手段が便利」であることへの重視度が高いことがわかる。

## ■ 属性別



※「全体」のスコアで降順ソート

# 11. 国内旅行で重視すること

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての人よりも、「その土地ならではのグルメがある」「歴史ある建造物や街並みがある」「四季折々の絶景を味わうことができる」などのスコアが10pt以上高い。

## ■ 旅行経験別

		(%)																											
		がその土地ならではのグルメ	温泉がある	有名な観光地	目的地までの交通手段が	歴史ある建造物や街並みがある	交通費が安い	泊まりたい宿泊施設がある	四季折々の絶景を味わう	目的地内の交通手段が便利	移動が少なくゆとりがあった	とにめい期間で観光地を効率的	短め期間で観光地を効率的	ある土地ならではの酒が	Wi-Fiが利用できる	駅やインターチェンジから	施設がある映える風景・	なかった場所（聖地）である	映画やアニメなどの舞台と	なイベントや歌手などの大	スボーツや歌など	花の名所	生かした体験ができる	マリンスポーツや自然を	どの歴史文化体験ができる	忍者・侍体験や舞妓体験	バリアフリー対応	その他	あてはまるものはない
n=30以上の場合																													
[比率の差]																													
全体		(17,441)	45.7	45.4	36.7	34.9	23.0	22.4	22.1	20.7	19.7	18.1	17.8	11.9	9.2	9.1	8.3	7.5	5.8	5.3	5.2	4.2	3.8	1.8	1.0	12.7			
旅行経験	旅行者：2回目以上	(1,232)	64.9	70.9	46.3	41.4	42.9	21.7	41.2	41.9	26.3	23.4	20.1	20.5	22.2	14.8	15.6	15.1	11.3	11.6	16.9	11.4	9.9	4.4	2.1	1.1			
	旅行者：初めて	(269)	54.6	61.0	48.0	39.0	32.3	16.4	34.2	27.9	21.6	19.3	15.6	20.4	13.8	10.8	11.9	10.4	8.9	7.4	7.4	8.9	5.2	3.0	0.4	2.6			
	検討者	(5,142)	50.3	55.9	41.5	32.9	27.5	23.9	23.6	23.5	20.4	19.9	18.8	14.1	14.7	10.4	9.4	9.9	8.1	6.2	6.5	5.6	6.2	2.4	0.8	4.8			
	非検討者	(10,798)	41.1	37.1	33.0	35.0	18.4	21.9	18.8	16.7	18.6	16.7	17.1	9.7	4.9	7.8	6.8	5.5	4.0	4.2	3.2	2.5	1.9	1.2	0.9	18.1			

※「今年度全体」のスコアで降順ソート

## Ⅱ.調査結果詳細 本調査

---

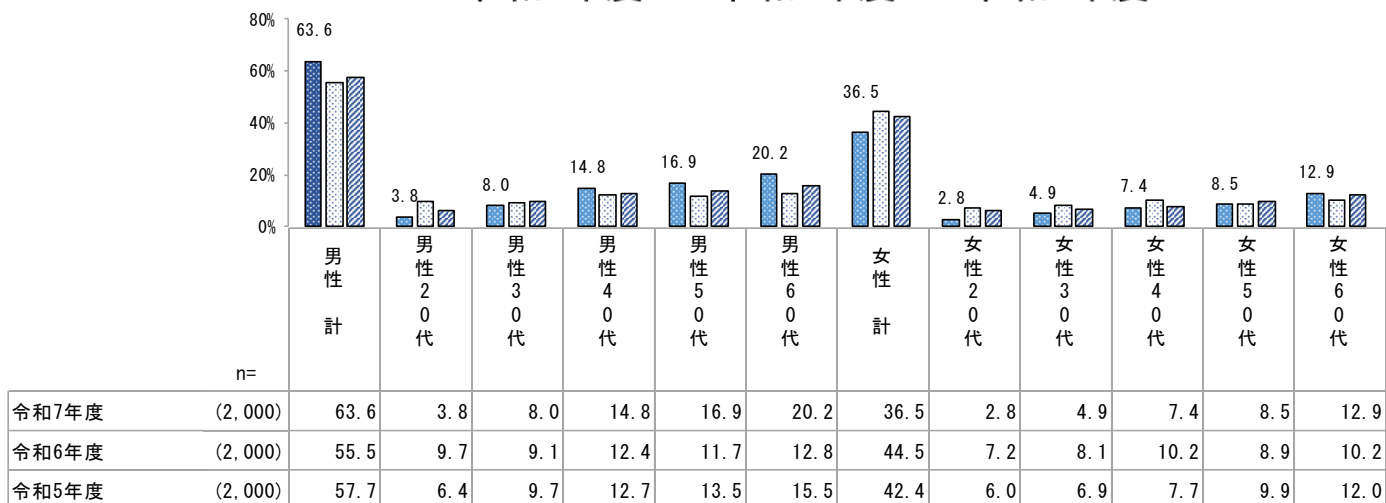
# 1.対象者属性

F1. あなたの性別を教えてください。(単一回答)  
 F2. あなたの年齢を教えてください。(数値)

- 男性が63.6%、女性が36.5%。
- 「福島県を2回以上旅行したことがある人」は、男性が66.7%、女性が33.3%。「初めての人」は男性が57.3%、女性が42.7%。「検討者」は男性が68.0%、女性が32.0%。「非検討者」は男性が58.4%、女性が41.6%。

## ■時系列

■ 令和7年度 ■ 令和6年度 ■ 令和5年度



※グラフデータのラベルは今年度のみ記載

## ■旅行経験別

n=30以上の場合

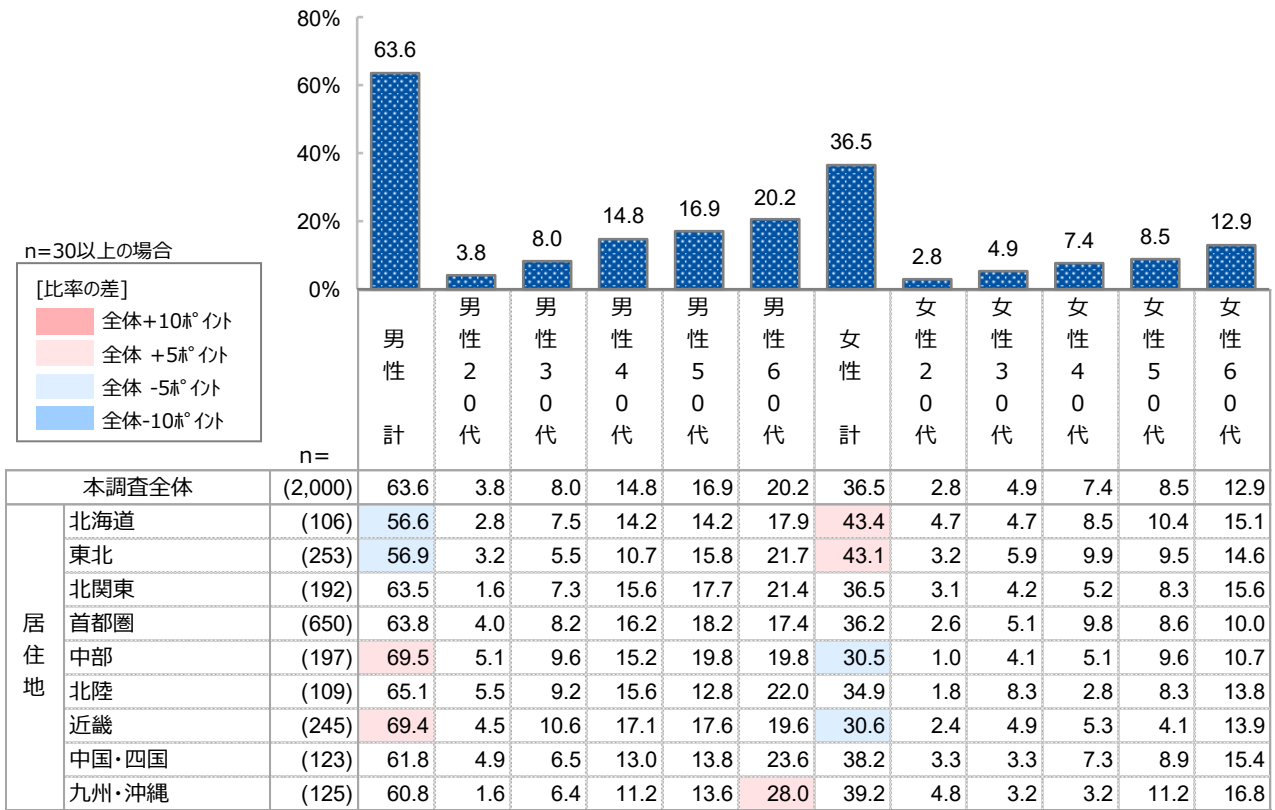
[比率の差]	
全体+10ポイント	(赤)
全体+5ポイント	(薄赤)
全体-5ポイント	(薄青)
全体-10ポイント	(青)

n=		(%)												
		男性計	男性20代	男性30代	男性40代	男性50代	男性60代	女性計	女性20代	女性30代	女性40代	女性50代	女性60代	
本調査全体	(2,000)	63.6	3.8	8.0	14.8	16.9	20.2	36.5	2.8	4.9	7.4	8.5	12.9	
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	66.7	2.6	7.4	14.4	19.7	22.6	33.3	1.7	3.0	7.4	7.7	13.4
	旅行者：初めて	(300)	57.3	6.0	9.3	13.3	12.0	16.7	42.7	5.7	10.0	7.0	7.0	13.0
	検討者	(500)	68.0	5.0	9.0	16.2	16.2	21.6	32.0	2.2	3.6	6.4	8.2	11.6
	非検討者	(500)	58.4	2.8	7.0	14.8	16.4	17.4	41.6	3.2	5.8	8.4	10.8	13.4

# 1.対象者属性

- 北海道、東北では、女性の割合が全体と比べて高く、中部、近畿では男性の割合が全体と比べて高い。

## ■ 属性別



## **Ⅱ.調査結果詳細 本調査**

### **福島県旅行者の行動と満足度**

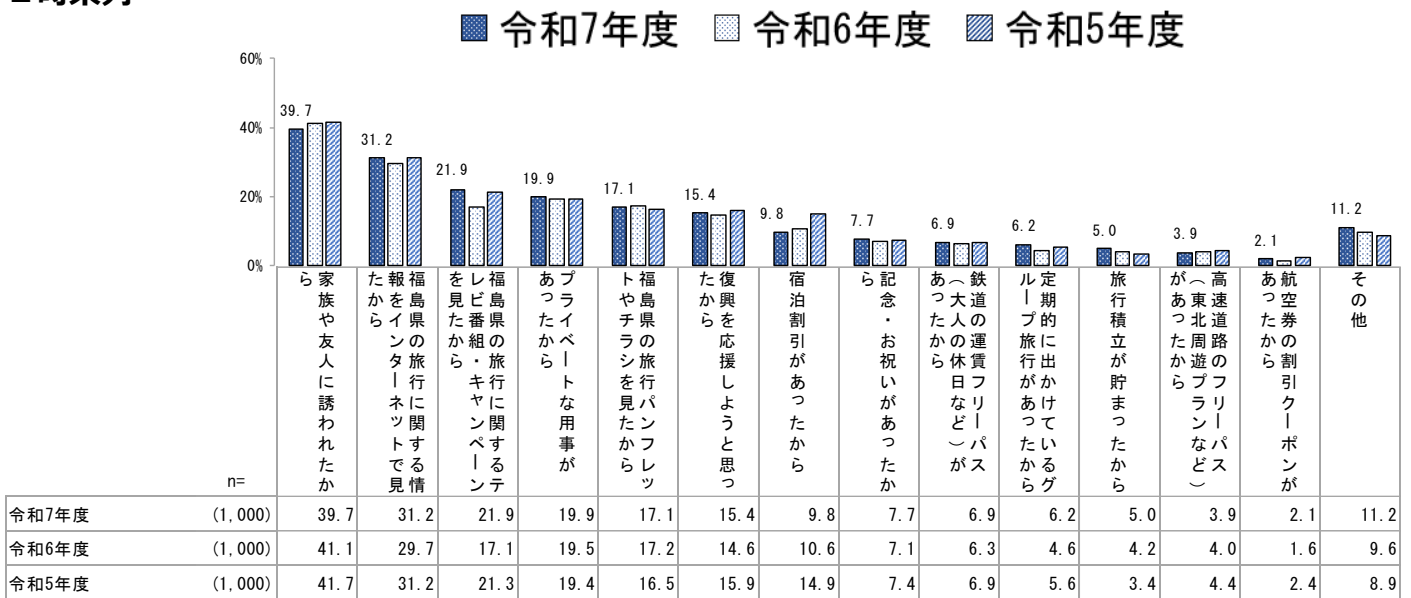
---

## 2.福島県旅行のきっかけ

Q5. あなたが直近の福島県旅行に行くきっかけになったことは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。  
(複数回答)

- 「家族や友人に誘われたから」が39.7%で最も高く、「福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから」(31.2%)、「福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから」(21.9%)と続く。
- 時系列でみると、令和6年度で多かった「プライベートな用事があったから」「福島県の旅行パンフレットやチラシを見たから」はほぼ変化がない一方で、「福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから」は4.8pt増加した。
- 旅行経験別でみると、初めての人では、テレビ番組・インターネット・チラシなどの広告をきっかけとするものは低いことがわかる。

### ■時系列



※グラフデータのラベルは今年度のみ記載

### ■旅行経験別

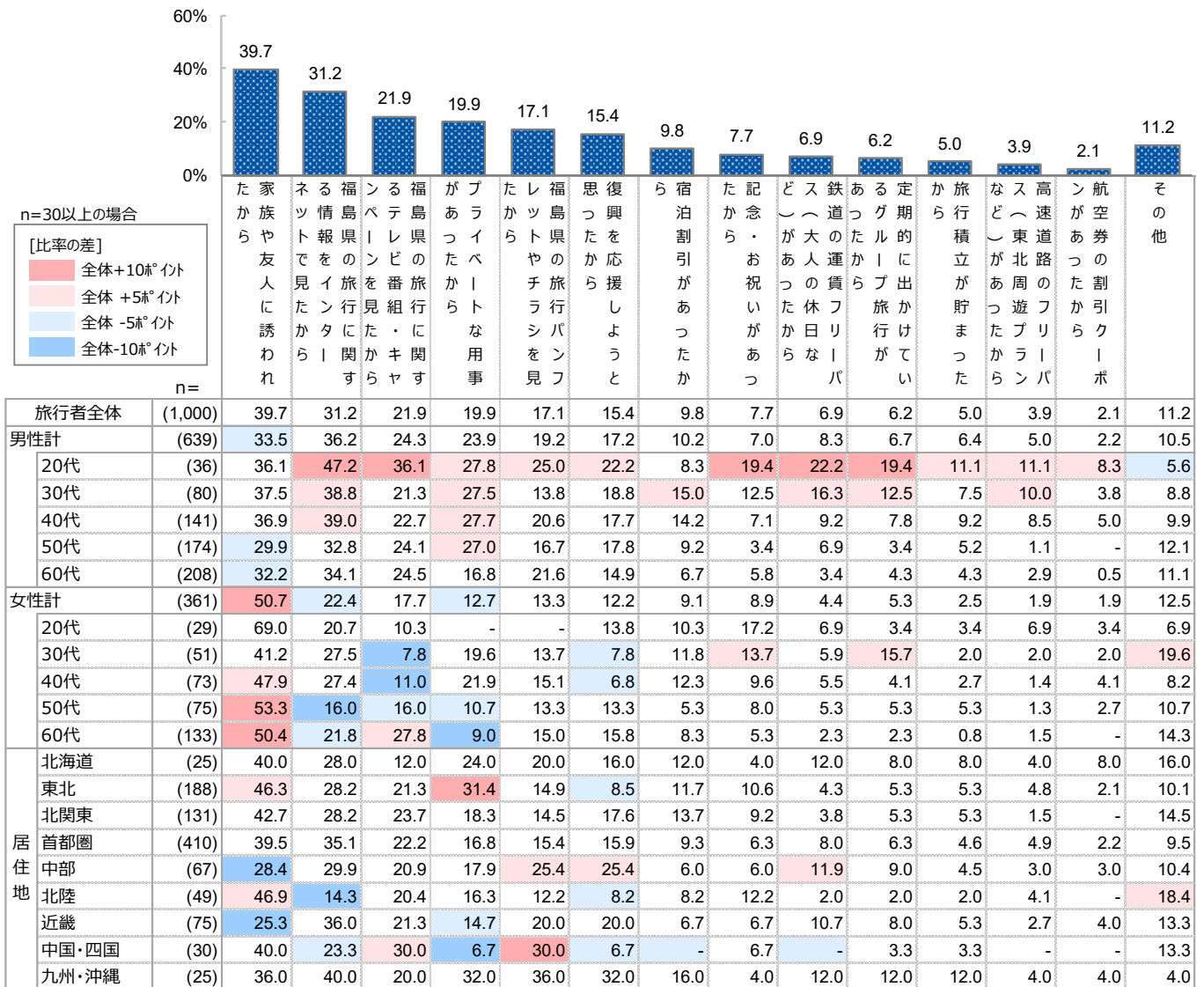
		(%)														
		家族や友人に誘われたから	福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから	福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから	プライベートな用事があったから	福島県の旅行パンフレットやチラシを見たから	復興を応援しようと思ったから	宿泊割引があったから	記念・お祝いがあったから	鉄道の運賃フリーパスがあったから	定期的に行かかけているグループ旅行があったから	旅行積立が貯まったから	高速道路のフリーパスなどがあったから	航空券の割引クーポンがあったから	その他	
旅行者全体	(1,000)	39.7	31.2	21.9	19.9	17.1	15.4	9.8	7.7	6.9	6.2	5.0	3.9	2.1	11.2	
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	39.7	35.4	27.6	23.0	20.6	18.0	11.4	9.1	8.3	7.4	6.3	5.4	2.9	9.7
	旅行者：初めて	(300)	39.7	21.3	8.7	12.7	9.0	9.3	6.0	4.3	3.7	3.3	2.0	0.3	0.3	14.7

※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

## 2.福島県旅行のきっかけ

- 性年代別にみると、男性では、「福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たから」「プライベートな用事があったから」の割合が高く、女性は低い傾向がみられた。また、女性は「家族や友人に誘われたから」の割合が高く、特に20代では7割弱となっている。

### ■ 属性別

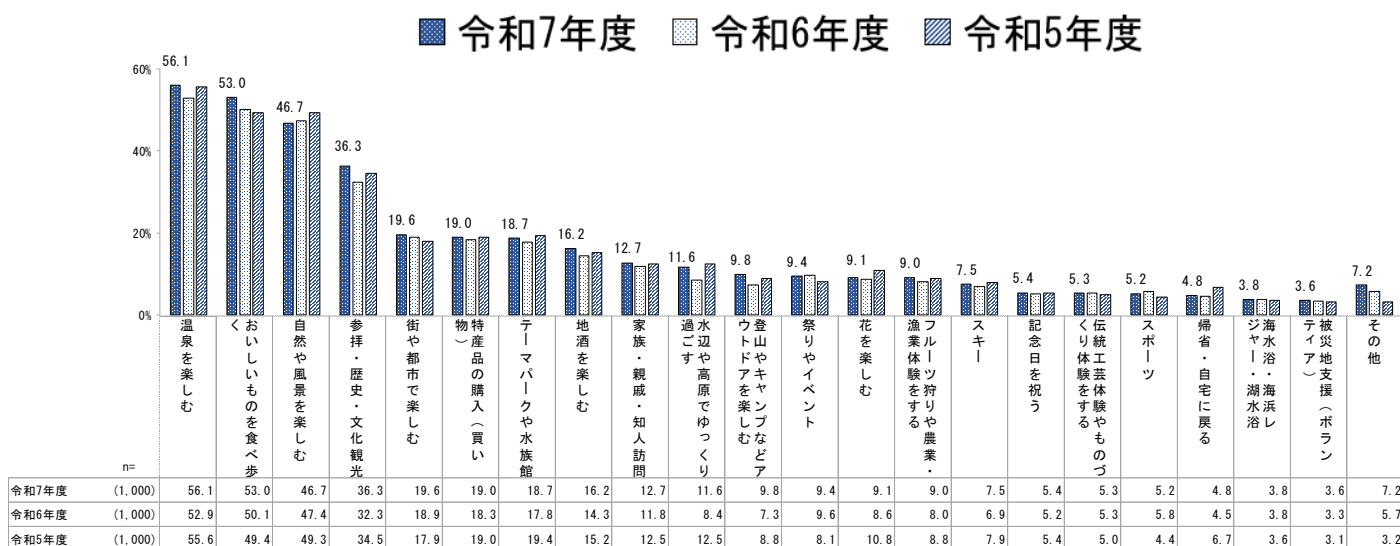


### 3.福島県旅行の目的

Q6. あなたが直近の旅行で「福島県」を選んだ・訪問した目的は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。  
(複数回答)

- 「温泉を楽しむ」が56.1%で最も高く、「おいしいものを食べ歩く」(53.0%)、「自然や風景を楽しむ」(46.7%)と続く。
- 令和6年度と比べると、上位を占める多くの項目でスコアの増加が見られたなかで、「おいしいものを食べ歩く」「参拝・歴史・文化観光」「街や都市で楽しむ」は令和5年度も超えている。
- 旅行経験別でみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では「温泉を楽しむ」、初めての人では「おいしいものを食べ歩く」の割合が最も高い。

#### ■時系列



#### ■旅行経験別

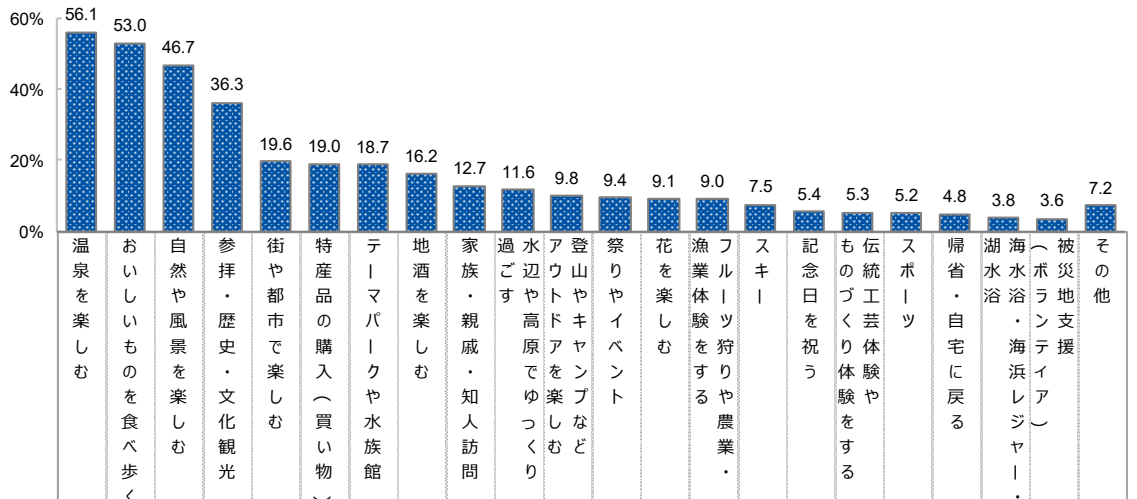
		n=30以上の場合																						
		[比率の差]																						
		全体+10%以上																						
		全体+5%以上																						
		全体-5%以下																						
		全体-10%以下																						
		n=																						
旅行者全体		(1,000)	56.1	53.0	46.7	36.3	19.6	19.0	18.7	16.2	12.7	11.6	9.8	9.4	9.1	9.0	7.5	5.4	5.3	5.2	4.8	3.8	3.6	7.2
旅行経験	旅行者: 2回目以上	(700)	61.1	56.4	50.7	38.0	22.1	23.3	21.3	19.3	15.6	14.3	12.4	11.4	11.9	11.6	9.4	6.3	6.6	6.0	6.4	4.9	4.4	5.1
	旅行者: 初めて	(300)	44.3	45.0	37.3	32.3	13.7	9.0	12.7	9.0	6.0	5.3	3.7	4.7	2.7	3.0	3.0	3.3	2.3	3.3	1.0	1.3	1.7	12.0

※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

### 3.福島県旅行の目的

- 性年代別にみると、女性30代では「テーマパークや水族館」、女性60代では「自然や風景を楽しむ」「参拝・歴史・文化観光」の割合が全体より高い。一方、男性20代・30代では旅行目的の分散がみられた。
- 居住地別にみると、中部、近畿、中国・四国で「参拝・歴史・文化観光」のスコアが高くなっている。

#### ■ 属性別



n=30以上の場合

全体+10%以上
全体+5%以上
全体-5%以下
全体-10%以下

旅行者全体		(1,000)	56.1	53.0	46.7	36.3	19.6	19.0	18.7	16.2	12.7	11.6	9.8	9.4	9.1	9.0	7.5	5.4	5.3	5.2	4.8	3.8	3.6	7.2
男性計	(639)	57.1	55.2	47.4	36.0	21.8	19.2	18.5	19.9	13.8	12.4	11.3	9.1	8.6	8.3	9.5	5.0	5.9	6.6	5.0	4.5	4.2	6.6	
	20代	(36)	58.3	66.7	44.4	38.9	27.8	19.4	22.2	22.2	22.2	22.2	5.6	22.2	8.3	8.3	16.7	11.1	16.7	13.9	8.3	5.6	5.6	8.3
	30代	(80)	57.5	61.3	43.8	26.3	31.3	27.5	30.0	23.8	18.8	11.3	12.5	8.8	10.0	12.5	8.8	10.0	10.0	15.0	6.3	7.5	6.3	8.8
	40代	(141)	55.3	58.2	42.6	32.6	26.2	22.0	29.1	19.1	16.3	11.3	14.2	10.6	11.3	10.6	12.8	5.7	9.2	10.6	6.4	5.7	7.1	5.7
	50代	(174)	56.3	54.0	48.3	37.9	14.9	17.8	15.5	20.7	13.2	13.8	10.3	9.8	6.9	6.9	9.8	3.4	2.9	4.0	5.2	3.4	1.7	6.9
	60代	(208)	58.7	50.0	51.9	39.9	19.7	15.4	8.7	17.8	9.1	10.6	10.6	5.3	7.7	6.3	6.3	2.9	2.9	1.4	2.9	3.4	3.4	5.8
女性計	(361)	54.3	49.0	45.4	36.8	15.8	18.6	19.1	9.7	10.8	10.2	7.2	10.0	10.0	10.2	3.9	6.1	4.2	2.8	4.4	2.5	2.5	8.3	
	20代	(29)	44.8	75.9	51.7	31.0	17.2	24.1	17.2	17.2	27.6	10.3	6.9	6.9	10.3	13.8	6.9	13.8	6.9	3.4	6.9	3.4	3.4	6.9
	30代	(51)	45.1	49.0	33.3	33.3	17.6	11.8	29.4	9.8	11.8	15.7	5.9	7.8	11.8	11.8	5.9	7.8	3.9	3.9	7.8	5.9	5.9	9.8
	40代	(73)	52.1	52.1	27.4	23.3	21.9	24.7	20.5	9.6	15.1	6.8	5.5	19.2	8.2	11.0	-	9.6	5.5	5.5	4.1	2.7	1.4	6.8
	50代	(75)	57.3	42.7	42.7	37.3	10.7	16.0	14.7	8.0	6.7	13.3	8.0	10.7	4.0	10.7	4.0	4.0	4.0	2.7	4.0	1.3	2.7	10.7
	60代	(133)	59.4	45.1	60.2	46.6	14.3	18.0	17.3	9.0	6.8	8.3	8.3	6.0	13.5	8.3	4.5	3.0	3.0	0.8	3.0	1.5	1.5	7.5
居住地	北海道	(25)	40.0	52.0	52.0	56.0	28.0	12.0	20.0	16.0	16.0	8.0	4.0	8.0	4.0	8.0	4.0	4.0	8.0	4.0	4.0	4.0	8.0	16.0
	東北	(188)	58.0	60.6	38.3	25.5	17.0	23.9	26.6	13.8	14.4	10.6	11.2	13.3	12.2	11.7	6.4	8.0	2.7	4.3	10.6	5.3	3.2	6.9
	北関東	(131)	63.4	51.9	52.7	29.8	16.0	14.5	23.7	13.0	7.6	15.3	8.4	4.6	9.2	17.6	7.6	6.9	3.8	5.3	2.3	5.3	-	8.4
	首都圏	(410)	57.1	50.0	45.4	37.6	20.0	18.8	15.9	17.6	12.9	12.0	8.8	8.0	8.5	8.3	9.3	4.9	6.3	5.6	4.4	3.7	4.1	5.6
	中部	(67)	47.8	56.7	53.7	50.7	23.9	29.9	13.4	14.9	11.9	16.4	14.9	14.9	4.5	1.5	3.0	4.5	7.5	1.5	4.5	1.5	6.0	9.0
	北陸	(49)	46.9	44.9	42.9	26.5	14.3	8.2	20.4	8.2	8.2	4.1	14.3	8.2	4.1	-	4.1	-	2.0	6.1	2.0	-	2.0	10.2
	近畿	(75)	54.7	53.3	49.3	45.3	25.3	16.0	9.3	20.0	17.3	6.7	8.0	10.7	12.0	5.3	9.3	5.3	5.3	8.0	-	1.3	4.0	8.0
	中国・四国	(30)	56.7	56.7	60.0	56.7	16.7	10.0	16.7	16.7	10.0	13.3	6.7	13.3	10.0	10.0	6.7	3.3	3.3	3.3	-	3.3	-	-
九州・沖縄	(25)	48.0	52.0	60.0	40.0	28.0	28.0	20.0	36.0	20.0	12.0	16.0	8.0	12.0	4.0	4.0	4.0	16.0	8.0	8.0	8.0	12.0	16.0	

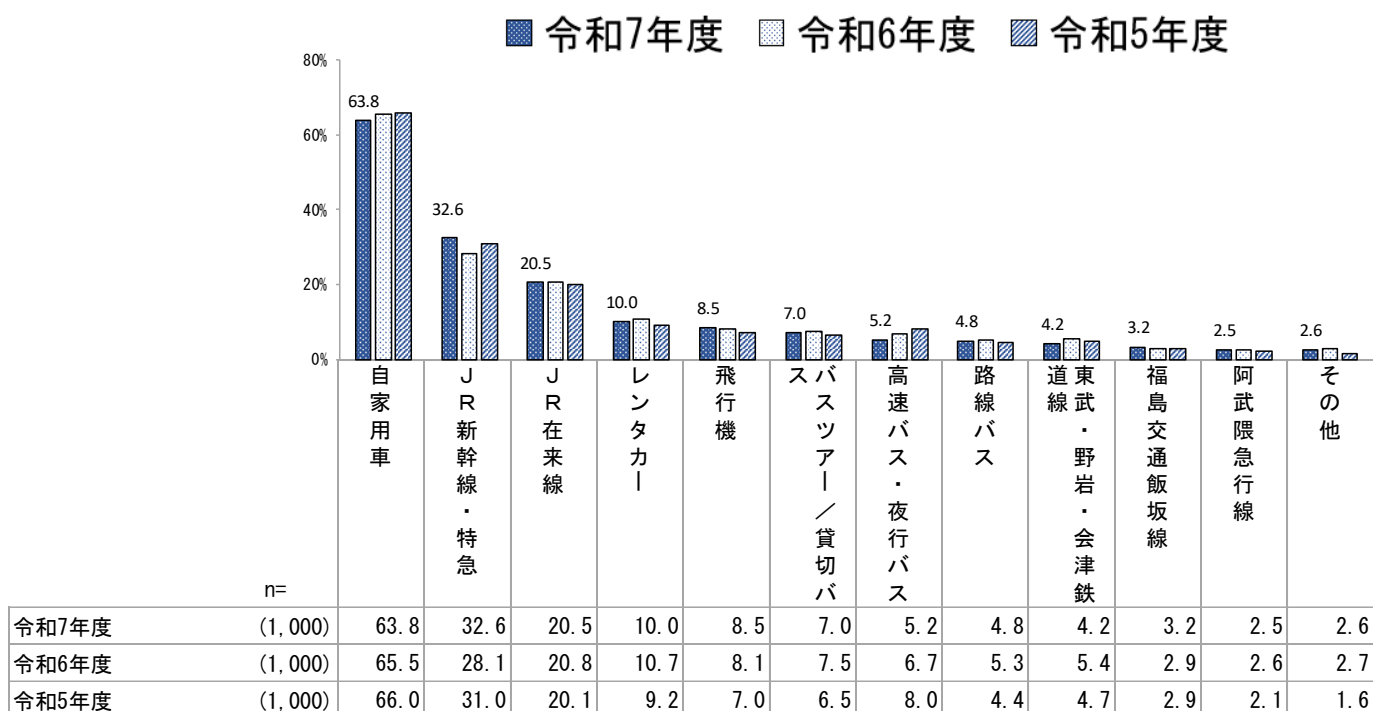
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

## 4.福島県で利用した交通手段

Q7. 直近の福島県旅行で、ご自宅から福島県の目的地までに利用した交通手段をすべてお選びください。  
(複数回答)

- 「自家用車」が63.8%で最も高く、「JR新幹線・特急」(32.6%)、「JR在来線」(20.5%)と続く。
- 令和6年度と比べると、「JR新幹線・特急」が4.5pt増加している。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、「自家用車」が初めての旅行者より26.4pt高くなっている。初めての旅行者では、「JR新幹線・特急」「レンタカー」「飛行機」「バスツアー／貸切バス」「路線バス」の割合が2回以上の旅行者よりも高くなっている。

### ■時系列



※グラフデータのラベルは今年度のみ記載

### ■旅行経験別

		自家用車	JR新幹線・特急	JR在来線	レンタカー	飛行機	貸切バス／バスツアー	高速バス・夜行バス	路線バス	東武・野岩・会津鉄道	福島交通飯坂線	阿武隈急行線	その他
旅行者全体		63.8	32.6	20.5	10.0	8.5	7.0	5.2	4.8	4.2	3.2	2.5	2.6
旅行経験	旅行者：2回目以上	71.7	30.6	21.7	9.4	6.6	5.7	5.7	4.6	5.0	4.1	3.6	2.1
	旅行者：初めて	45.3	37.3	17.7	11.3	13.0	10.0	4.0	5.3	2.3	1.0	-	3.7

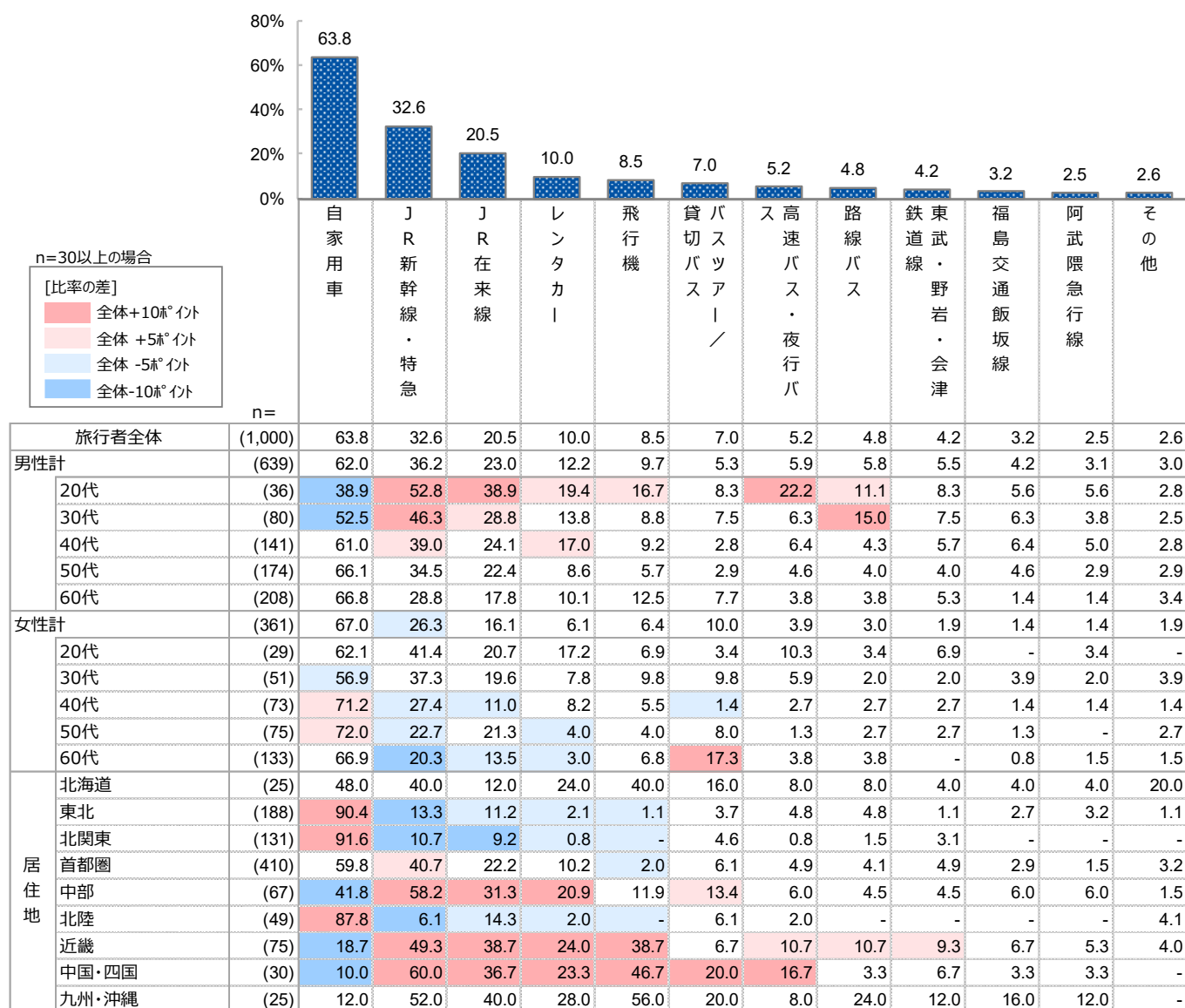
n= (1,000) for overall; (700) for 2+ times; (300) for first time.

※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

## 4.福島県で利用した交通手段

- 性年代別にみると、男性20代・30代では「自家用車」の割合が低い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、北陸では、「自家用車」が9割前後で、「JR新幹線・特急」は低い傾向がみられた。一方、中部、近畿、中国・四国では、「自家用車」の割合が低く、「JR新幹線・特急」などの割合が高い傾向がみられた。

### ■ 属性別



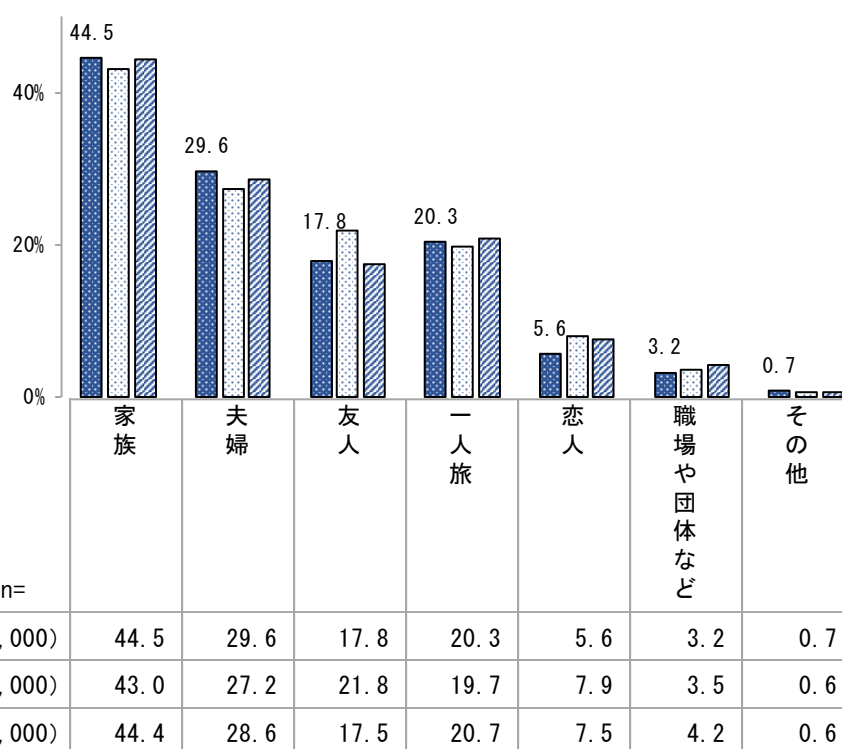
## 5.福島県旅行の同行者

Q8. 直近の福島県旅行は、誰と一緒に行了きましたか。（複数回答）

- 「家族」が44.5%で最も高く、「夫婦」（29.6%）、「一人旅」（20.3%）と続く。
- 令和6年度と比べると、「友人」が4.0ptと大きく減少している。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての旅行者に比べて「家族」「夫婦」のスコアが5pt以上高くなっている。

### ■時系列

■ 令和7年度 ■ 令和6年度 ■ 令和5年度



※グラフデータのラベルは今年度のみ記載

### ■旅行経験別

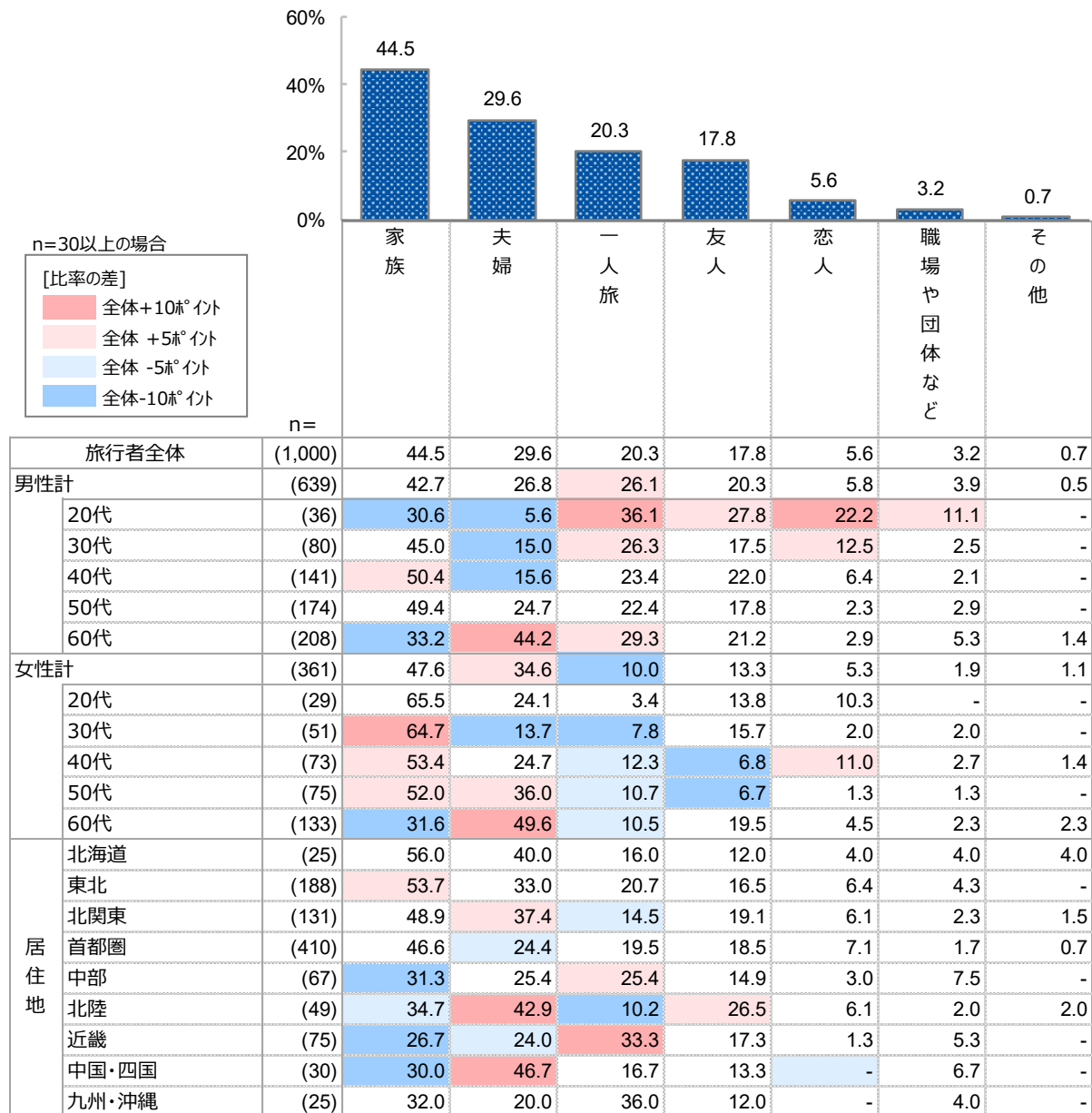
			家族	夫婦	一人旅	友人	恋人	職場や団体など	その他
n=30以上の場合									(%)
[比率の差]									
全体+10pt									
全体+5pt									
全体-5pt									
全体-10pt									
n=									
旅行者全体		(1,000)	44.5	29.6	20.3	17.8	5.6	3.2	0.7
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	47.3	31.9	20.9	18.4	6.6	3.3	0.6
	旅行者：初めて	(300)	38.0	24.3	19.0	16.3	3.3	3.0	1.0

※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

## 5.福島県旅行の同行者

- 性年代別にみると、男性20代では「一人旅」「恋人」の割合が全体と比べて高く、女性50代・60代では「夫婦」の割合が高い傾向がみられた。また、男性では、年代に関わらず「一人旅」の割合が女性より高い傾向にある。
- 居住地別にみると、東北では「家族」、北関東、北陸、中国・四国では「夫婦」、中部、近畿では「一人旅」の割合が高い傾向にある。

### ■ 属性別



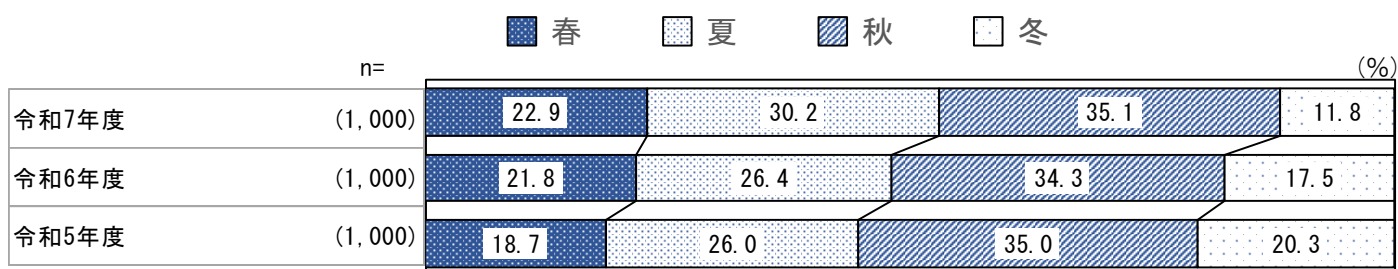
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

## 6.福島県旅行に行った季節

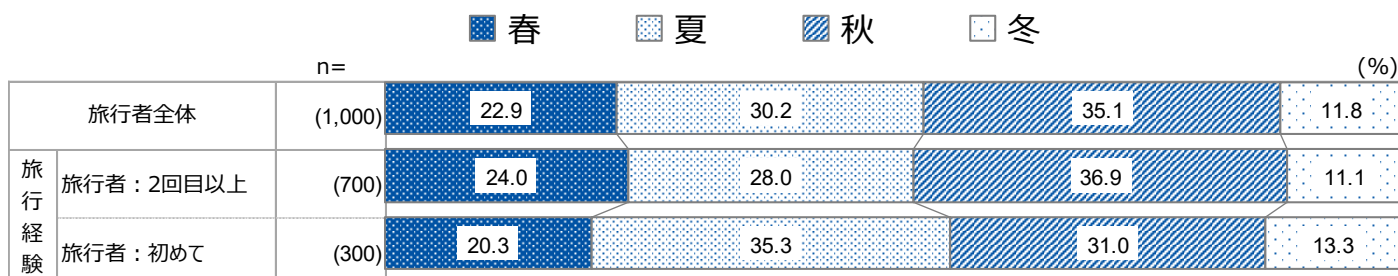
Q9. 直近の福島県旅行に行った季節はいつ頃ですか。(単一回答)

- 「秋」が35.1%、「夏」が30.2%、「春」が22.9%、「冬」が11.8%。
- 令和6年度と比べて「夏」に来訪した割合が3.8pt増加した。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者は、2回以上の旅行者に比べて「夏」「冬」に来訪する割合が高く、「春」「秋」は低い。

### ■時系列



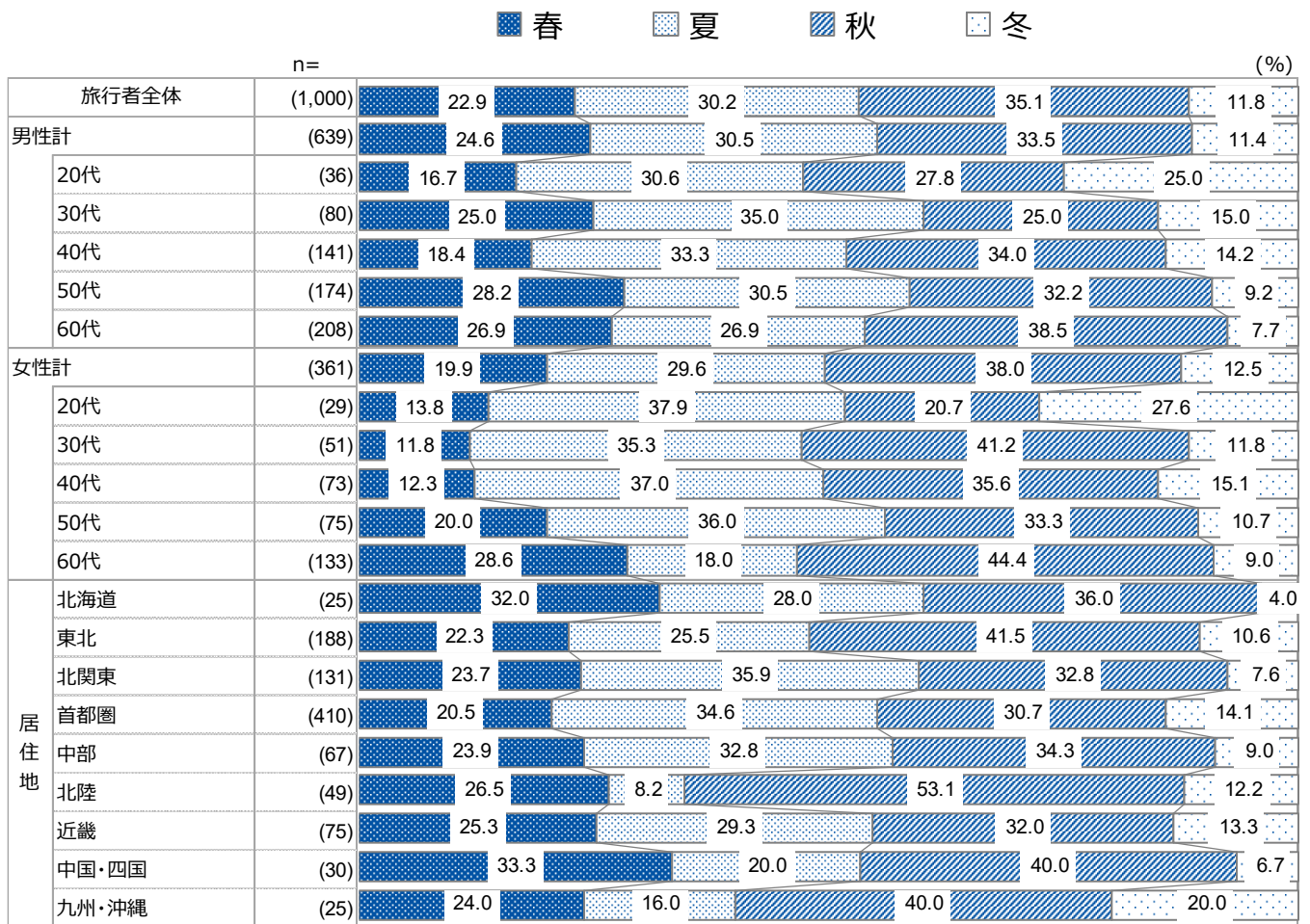
### ■旅行経験別



## 6.福島県旅行に行った季節

- 性年代別にみると、男性では年代が上がるにつれて、「冬」のスコアが低くなる傾向、女性30代以上では年代が上がるにつれて、「春」のスコアが高くなる傾向がみられた。
- 居住地別にみると、北陸では「秋」が半数以上を占めている。

### ■属性別

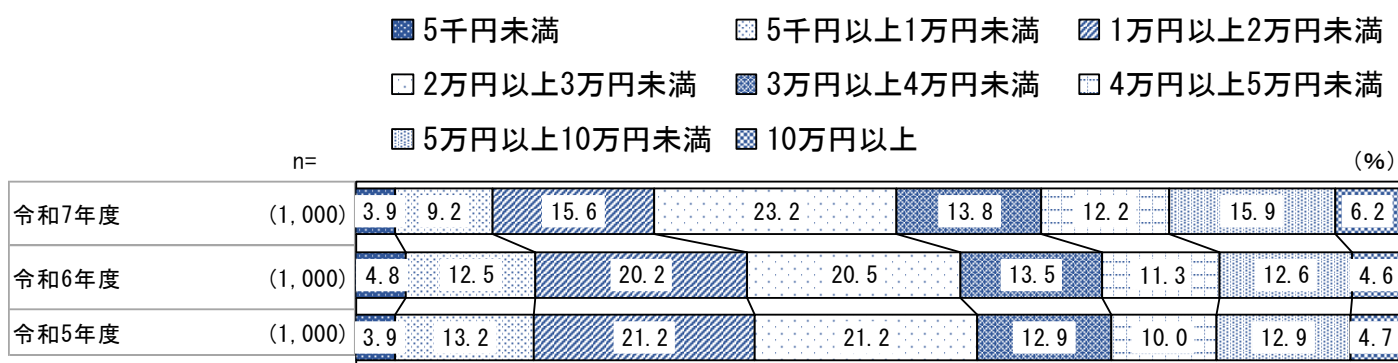


## 7.福島県旅行での1人あたり使用金額

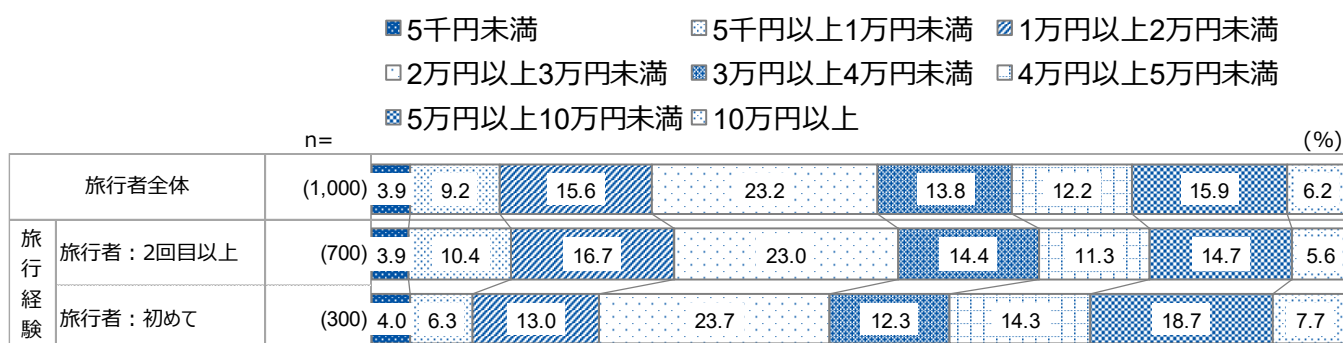
Q10. 直近の福島県旅行でトータルでお使いになった1人当たりの金額はいくら位でしたか。(単一回答)

- 「2万円以上3万円未満」が23.2%で最も高く、「5万円以上10万円未満」(15.9%)、「1万円以上2万円未満」(15.6%)と続く。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者は2回以上の旅行者に比べて、『2万円以上』(「2万以上3万円未満」+「3万円以上4万円未満」+「4万円以上5万円未満」+「5万円以上10万円未満」+「10万円以上」)の割合が高い。

### ■時系列



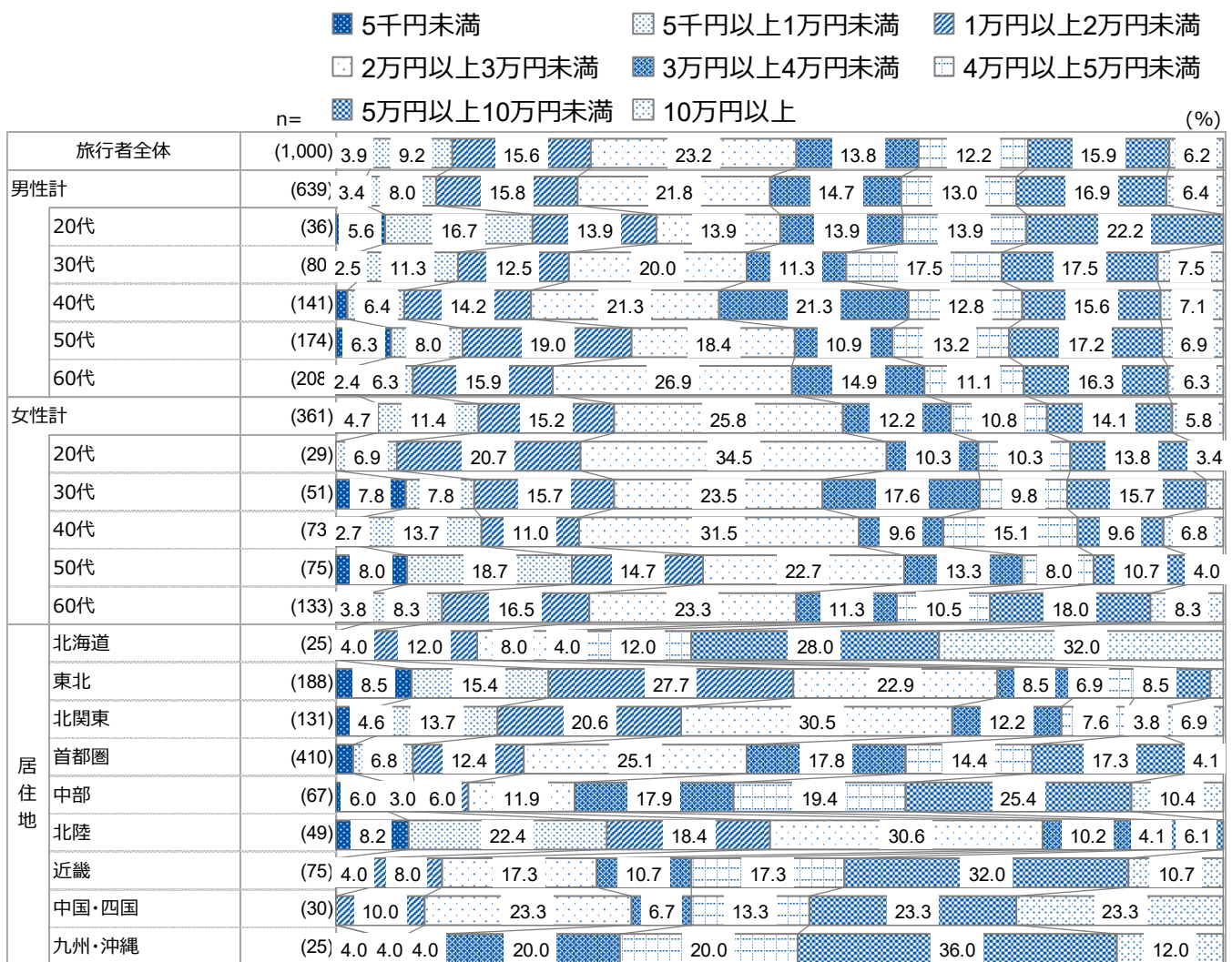
### ■旅行経験別



## 7.福島県旅行での1人あたり使用金額

- 性年代別にみると、男性20代・50代、女性50代では『2万円以上』（「2万以上3万円未満」+「3万円以上4万円未満」+「4万円以上5万円未満」+「5万円以上10万円未満」+「10万円以上」）の割合が他の世代より低くなっている。
- 居住地別にみると、東北、北関東、北陸では、『3万円未満』（「5千円未満」+「5千円以上1万円未満」+「1万円以上2万円未満」）が過半数を占めている。

### ■ 属性別



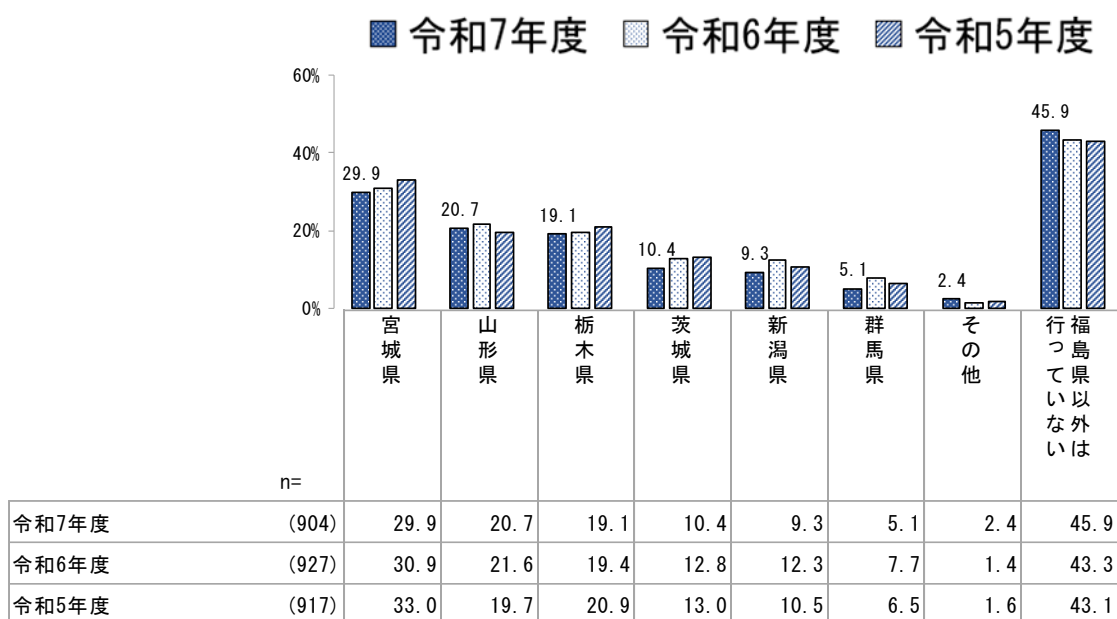
※2.0%未満のスコアは非表示

## 8.福島県旅行で訪れた近隣の県

Q11. 直近の福島県旅行で、他に訪問した隣接県をすべてお選びください。（複数回答）

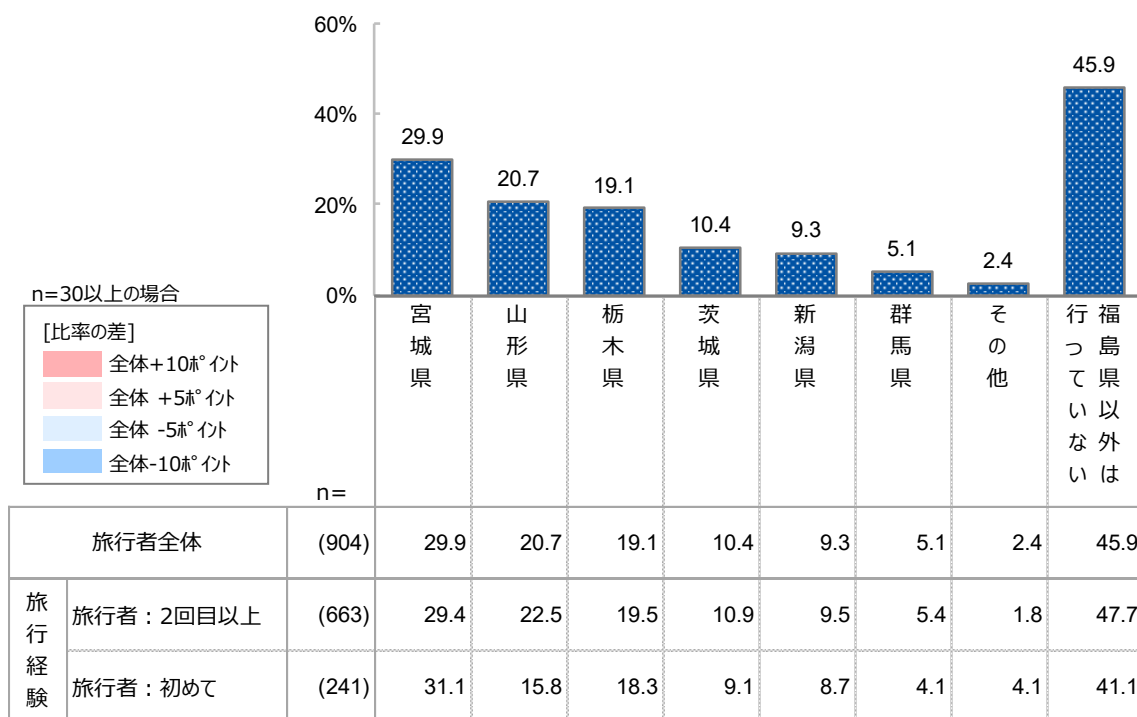
- 「福島県以外には行ってない」が45.9%で最も高く、「宮城県」（29.9%）、「山形県」（20.7%）と続く。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者は、2回以上の旅行者に比べて「宮城県」の割合が高いことがわかった。

### ■時系列



※グラフデータのラベルは今年度のみ記載

### ■旅行経験別

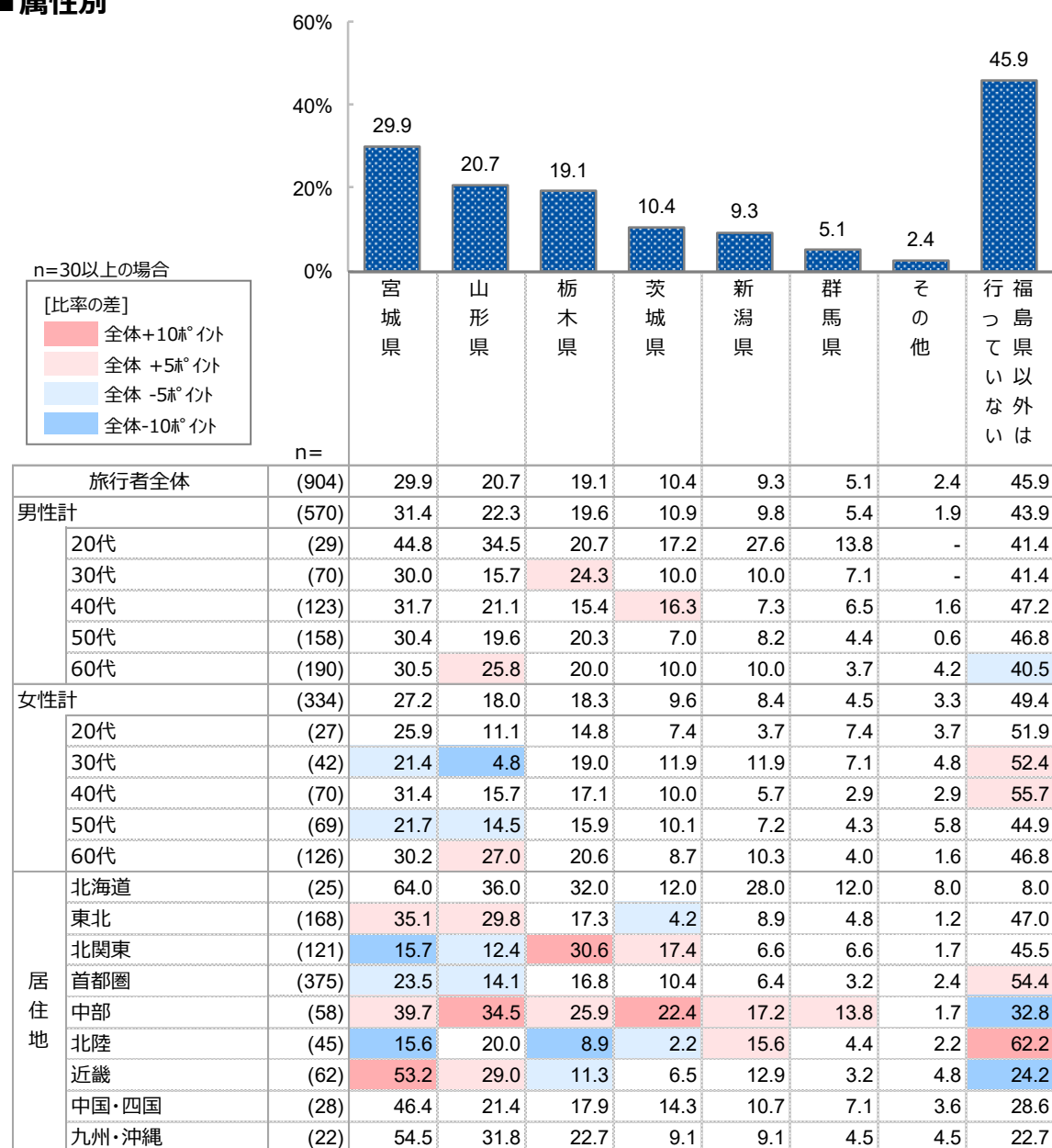


※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

## 8.福島県旅行で訪れた近隣の県

- 性年代別にみると、男性20代・30代・60代では「福島県以外は行ってない」は4割程度にとどまり、男性60代では「山形県」を訪れている割合が高い傾向がみられた。女性20代・30代・40代では「福島県以外は行ってない」が5割を超えている。
- 居住地別にみると、首都圏、北陸では「福島県以外は行ってない」が5割半ば～6割強と高い傾向がみられる。

### ■ 属性別



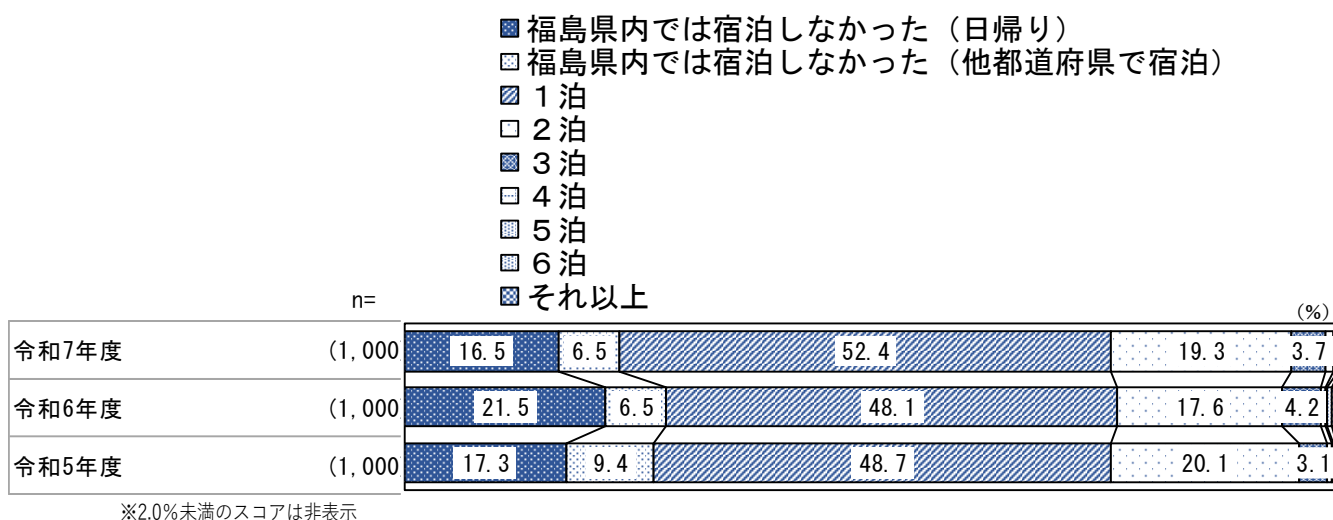
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

## 9.福島県内での宿泊日数

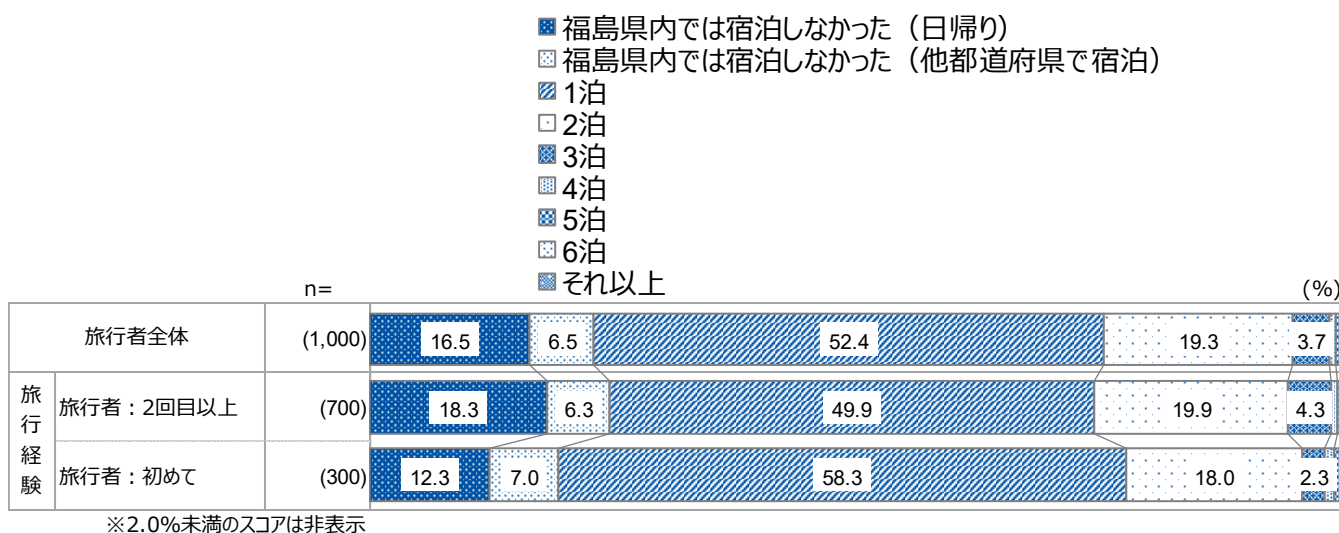
Q12. 直近の福島県旅行では、福島県で何泊しましたか。(単一回答)

- 「1泊」が52.4%と最も高く、「2泊」が19.3%、「福島県内では宿泊しなかった（日帰り）」が16.5%と続く。
- 令和5年度、令和6年度と比べて、「1泊」が増加している。
- 旅行経験別にみると、初めての旅行者、2回以上の旅行者ともに、「1泊」が最も高かった。また、2回以上の旅行者では、初めての旅行者より「福島県内では宿泊しなかった（日帰り）」が6pt高い。

### ■時系列



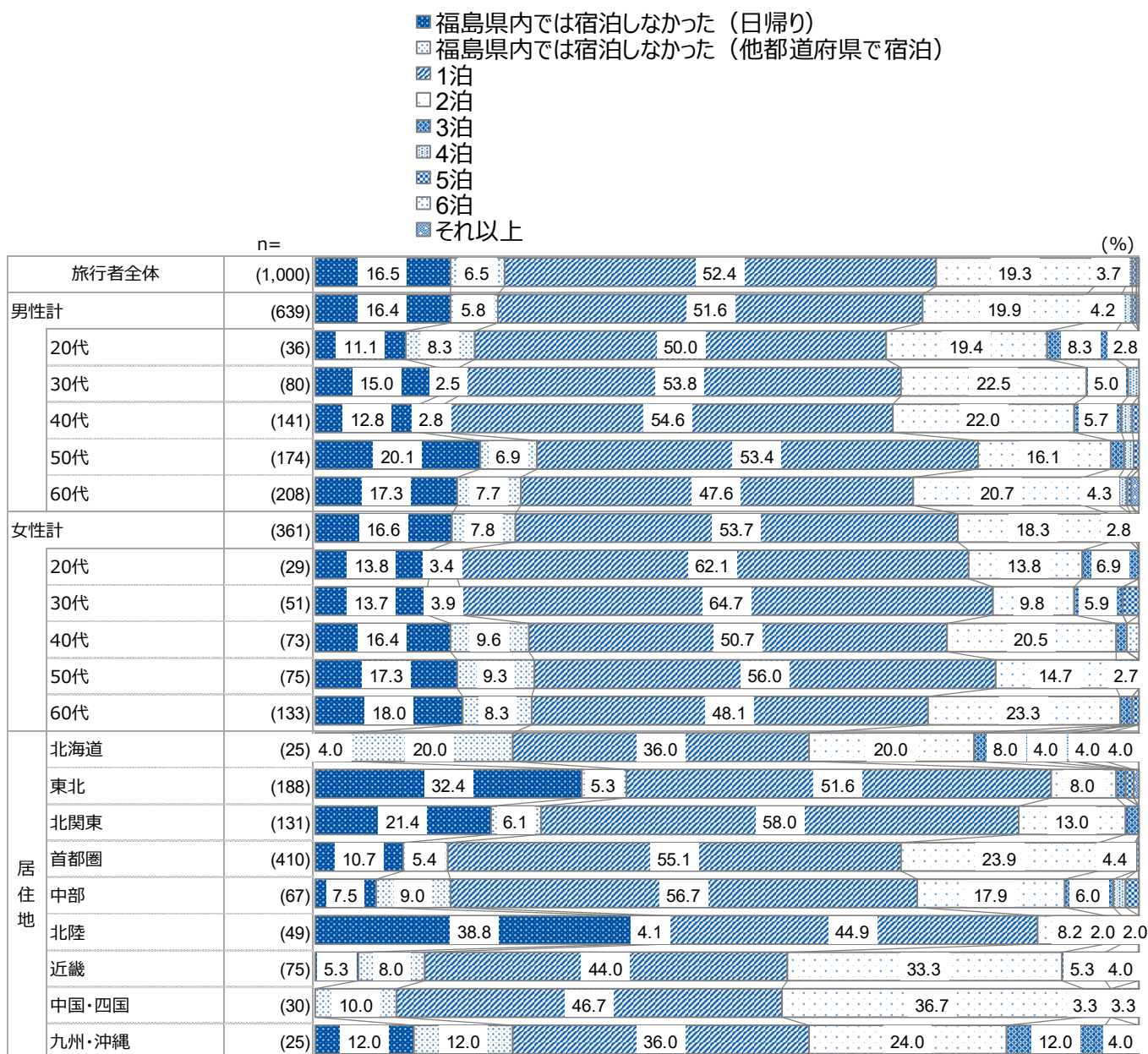
### ■旅行経験別



## 9.福島県内での宿泊日数

- 性年代別にみると、全体的に「1泊」が4割半ば～6割半ばを占めており、女性30代の割合が最も高い。
- 居住地別にみると、東北、北関東、北陸では「福島県内では宿泊しなかった（日帰り）」のスコアが高いことがわかる。

### ■属性別



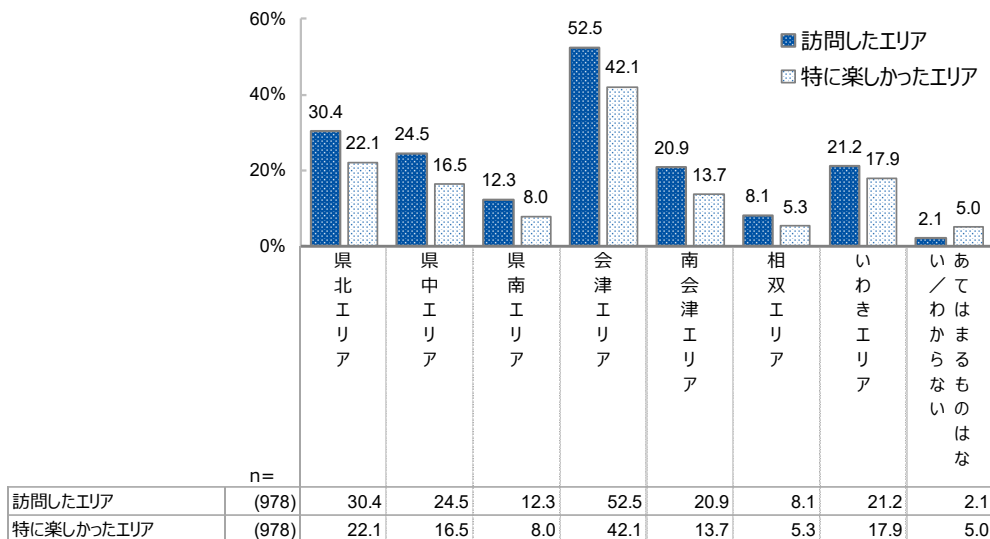
※2.0%未満のスコアは非表示

# 10.福島県旅行で訪問したエリア・楽しかったエリア

Q13. 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。(複数回答)

- 訪問したエリアは、「会津エリア」が52.5%、「県北エリア」が30.4%、「県中エリア」が24.5%となっている。
- 特に楽しかったエリアは、「会津エリア」が42.1%、「県北エリア」が22.1%、「いわきエリア」が17.9%となっている。

## ■全体



## ■旅行経験別

### 訪問したエリア

n = 30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10%以上
- 全体+5%以上
- 全体-5%以上
- 全体-10%以上

旅行経験	エリア	県北 (%)	県中 (%)	県南 (%)	会津 (%)	南会津 (%)	相双 (%)	いわき (%)	あはま (%)
旅行者全体	(978)	30.4	24.5	12.3	52.5	20.9	8.1	21.2	2.1
旅行者: 2回目以上	(696)	33.0	27.0	14.2	53.6	21.7	9.1	21.7	2.0
	(282)	23.8	18.4	7.4	49.6	18.8	5.7	19.9	2.5

### 特に楽しかったエリア

n = 30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10%以上
- 全体+5%以上
- 全体-5%以上
- 全体-10%以上

旅行経験	エリア	県北 (%)	県中 (%)	県南 (%)	会津 (%)	南会津 (%)	相双 (%)	いわき (%)	あはま (%)
旅行者全体	(978)	22.1	16.5	8.0	42.1	13.7	5.3	17.9	5.0
旅行者: 2回目以上	(696)	23.9	17.7	9.1	42.4	14.1	6.3	17.5	4.6
	(282)	17.7	13.5	5.3	41.5	12.8	2.8	18.8	6.0

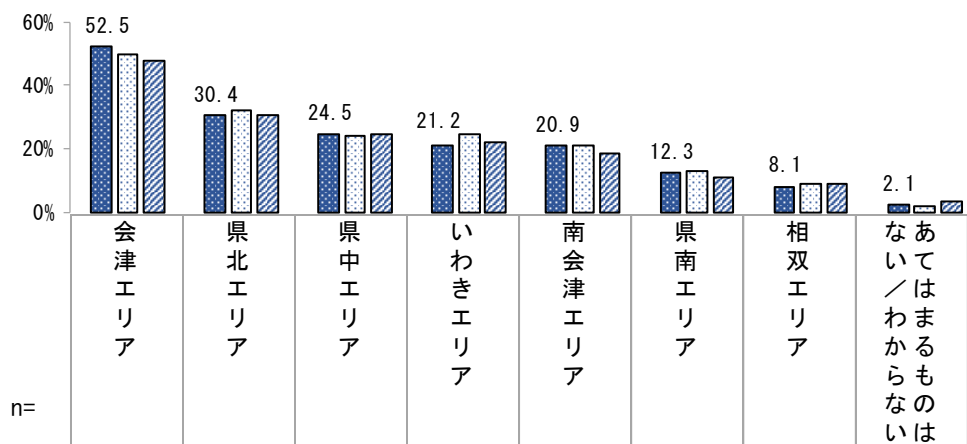
# 11.福島県旅行で訪問したエリア

Q13. 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。  
(それぞれ複数回答)

- 時系列で見ると、令和6年度と比べて、「会津エリア」が2.7pt増加している。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての旅行者と比べて「県北エリア」「県中エリア」「県南エリア」を訪問した割合が5pt以上高くなっている。

## ■時系列

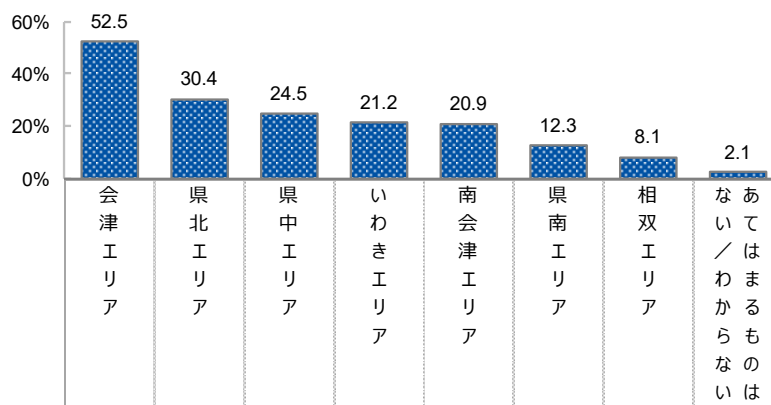
■ 令和7年度 ■ 令和6年度 ■ 令和5年度



	n=	会津エリア	県北エリア	県中エリア	いわきエリア	南会津エリア	県南エリア	相双エリア	なあってはわからない
令和7年度	(978)	52.5	30.4	24.5	21.2	20.9	12.3	8.1	2.1
令和6年度	(976)	49.8	32.2	24.2	24.4	21.1	12.9	8.8	1.7
令和5年度	(980)	47.9	30.8	24.4	22.1	18.6	10.7	9.1	3.4

※グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載

## ■旅行経験別



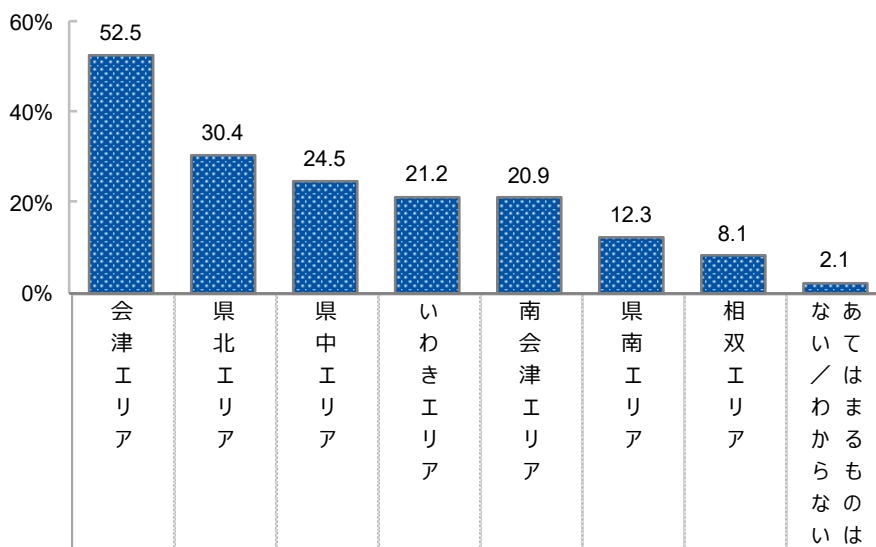
	n=	会津エリア	県北エリア	県中エリア	いわきエリア	南会津エリア	県南エリア	相双エリア	なあってはわからない	
旅行者全体	(978)	52.5	30.4	24.5	21.2	20.9	12.3	8.1	2.1	
旅行経験	旅行者: 2回目以上	(696)	53.6	33.0	27.0	21.7	21.7	14.2	9.1	2.0
	旅行者: 初めて	(282)	49.6	23.8	18.4	19.9	18.8	7.4	5.7	2.5

※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

# 11.福島県旅行で訪問したエリア

- 性年代別にみると、男性20代では全体的にスコアが高い傾向があり、多くのエリアを訪問していることがうかがえる。
- 居住地域別にみると、中部、北陸、近畿では、「会津エリア」の割合が高い傾向にある。

## ■属性別



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10%以上
- 全体+5%以上
- 全体-5%以上
- 全体-10%以上

n=		会津エリア	県北エリア	県中エリア	いわきエリア	南会津エリア	県南エリア	相双エリア	なあてはまるものはい
旅行者全体	(978)	52.5	30.4	24.5	21.2	20.9	12.3	8.1	2.1
男性計	(627)	53.6	32.2	25.2	20.1	19.5	12.9	8.9	2.1
20代	(35)	54.3	54.3	42.9	22.9	34.3	28.6	2.9	-
30代	(78)	35.9	46.2	29.5	28.2	15.4	16.7	6.4	1.3
40代	(136)	52.2	29.4	30.9	25.0	17.6	13.2	7.4	2.2
50代	(174)	56.9	26.4	18.4	22.4	17.2	10.3	8.6	0.6
60代	(204)	58.3	29.9	22.5	11.3	21.6	10.8	12.3	3.9
女性計	(351)	50.4	27.1	23.4	23.1	23.4	11.1	6.6	2.3
20代	(27)	55.6	33.3	33.3	22.2	11.1	11.1	14.8	-
30代	(49)	38.8	26.5	16.3	32.7	14.3	14.3	4.1	-
40代	(72)	44.4	26.4	29.2	36.1	20.8	6.9	9.7	1.4
50代	(74)	50.0	24.3	23.0	13.5	24.3	12.2	8.1	1.4
60代	(129)	57.4	27.9	20.9	17.8	30.2	11.6	3.1	4.7
居住地									
北海道	(25)	68.0	20.0	40.0	32.0	20.0	24.0	16.0	-
東北	(188)	41.0	37.2	26.6	25.5	13.8	10.6	12.8	3.2
北関東	(129)	51.2	20.2	27.1	25.6	22.5	14.0	4.7	1.6
首都圏	(402)	48.5	27.9	24.4	20.9	19.7	12.9	6.2	1.5
中部	(63)	71.4	41.3	20.6	11.1	28.6	9.5	12.7	-
北陸	(47)	76.6	25.5	14.9	6.4	23.4	4.3	2.1	4.3
近畿	(73)	63.0	38.4	21.9	19.2	28.8	11.0	11.0	2.7
中国・四国	(28)	67.9	28.6	25.0	21.4	28.6	14.3	3.6	3.6
九州・沖縄	(23)	52.2	43.5	17.4	17.4	30.4	17.4	8.7	8.7

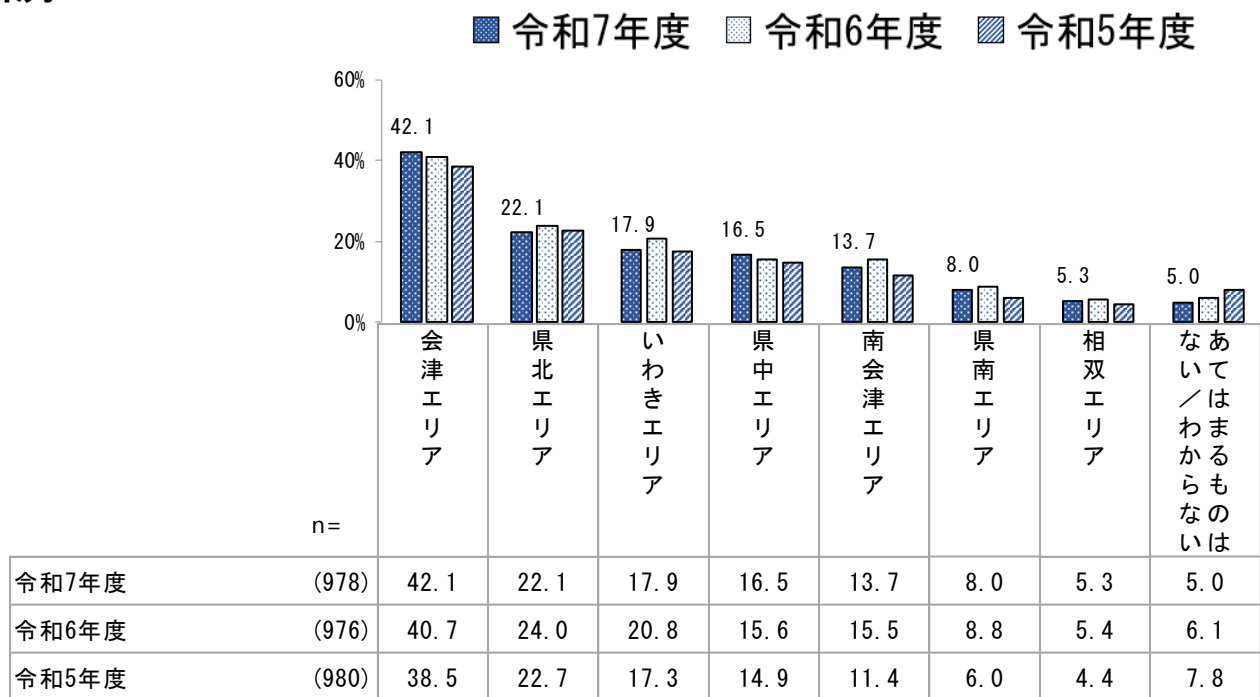
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

## 12.福島県旅行で特に楽しかったエリア

Q13. 直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。  
(それぞれ複数回答)

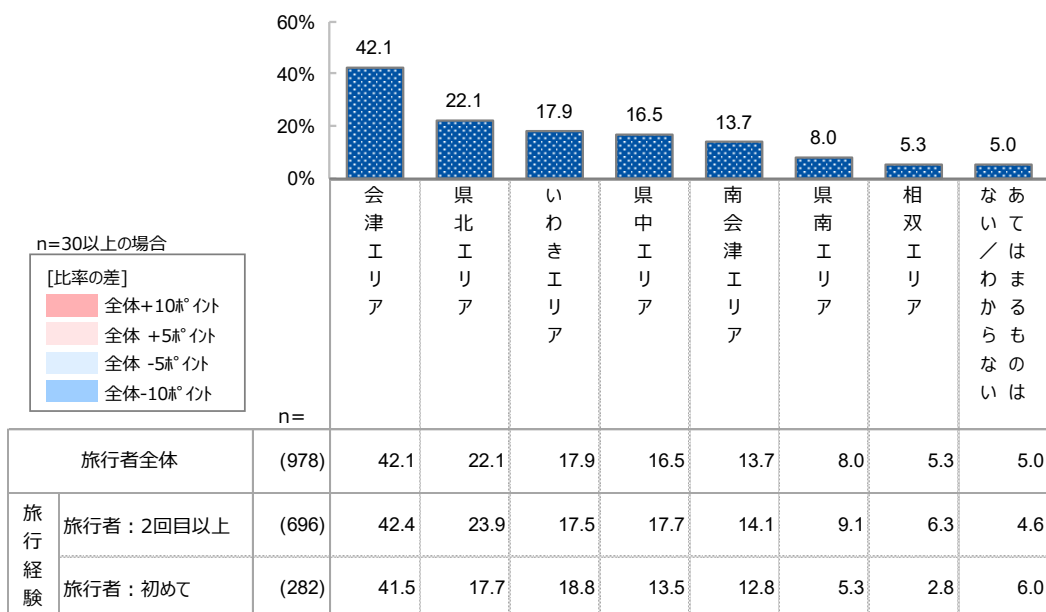
- 令和6年度と比べると、特に楽しかったエリアで、スコアを下げているものが多い。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての旅行者と比べて「県北エリア」が6.2pt高くなっている。

### ■時系列



※グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載

### ■旅行経験別

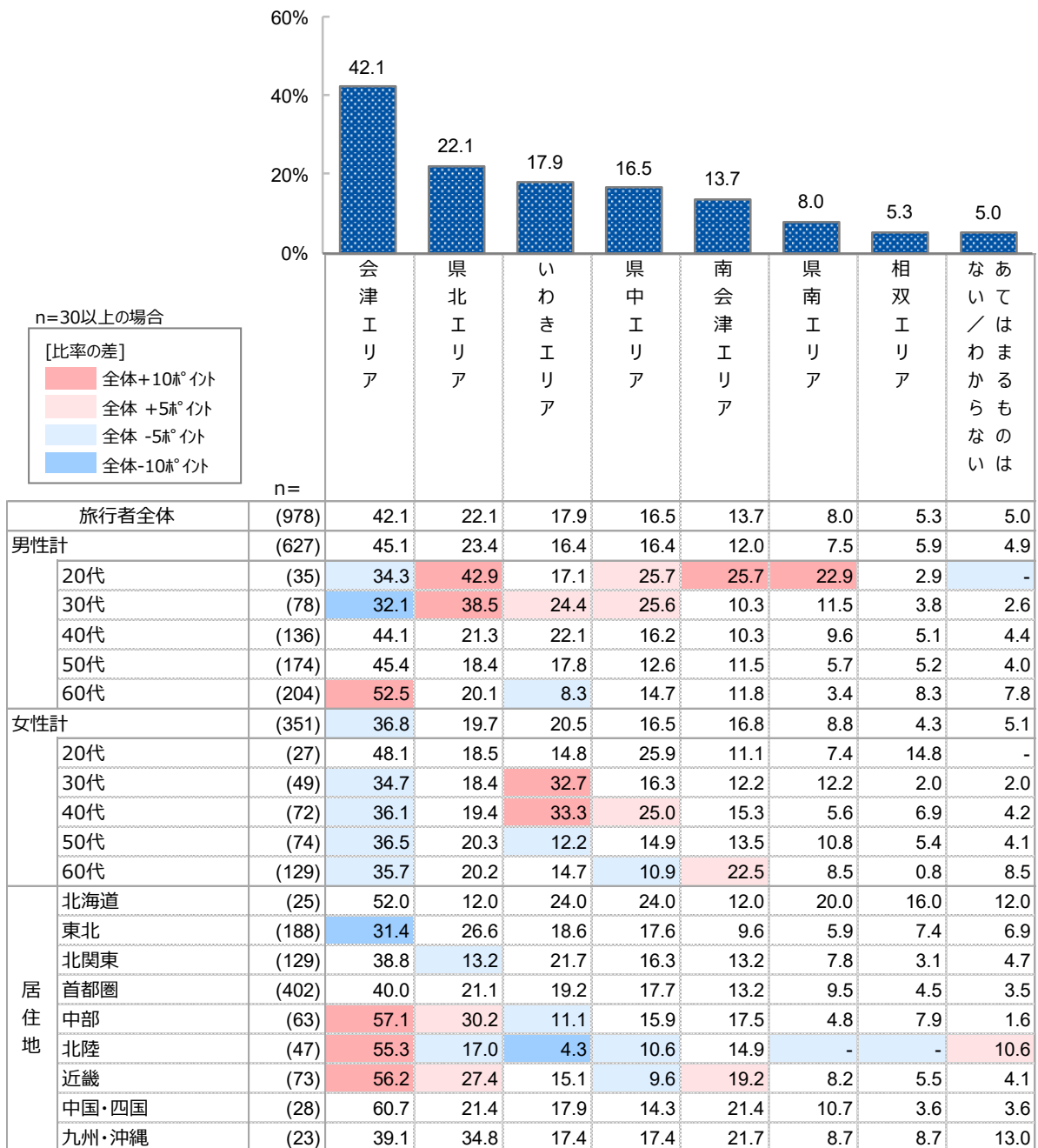


※「今年度旅行者全体」のスコアで降順ソート

## 12.福島県旅行で特に楽しかったエリア

- 性年代別にみると、男性20代・30代では「県北エリア」、女性30代・40代では「いわきエリア」のスコアが高くなっている。
- 居住地域別にみると、中部、北陸、近畿では「会津エリア」のスコアが高い一方で、東北ではスコアが低くなっている。

### ■ 属性別



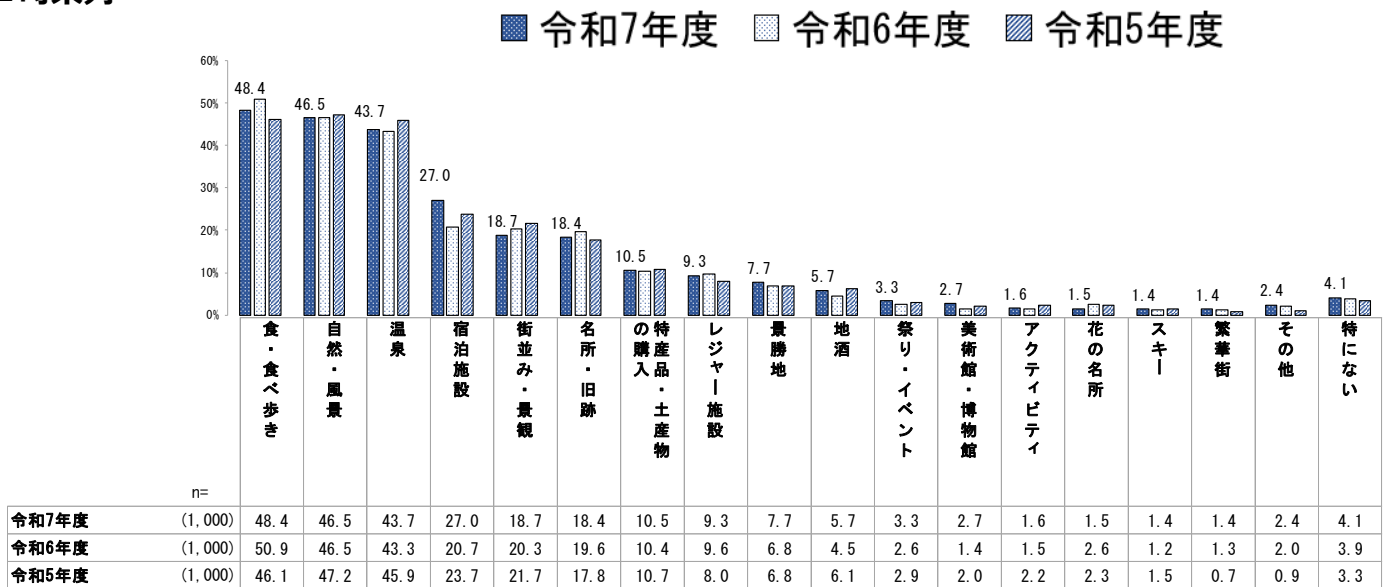
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

# 13.福島県旅行で満足した内容

Q14. 直近の福島県旅行で満足した内容・不満だった内容についてそれぞれ3つまでお選びください。  
(それぞれ3つまで)

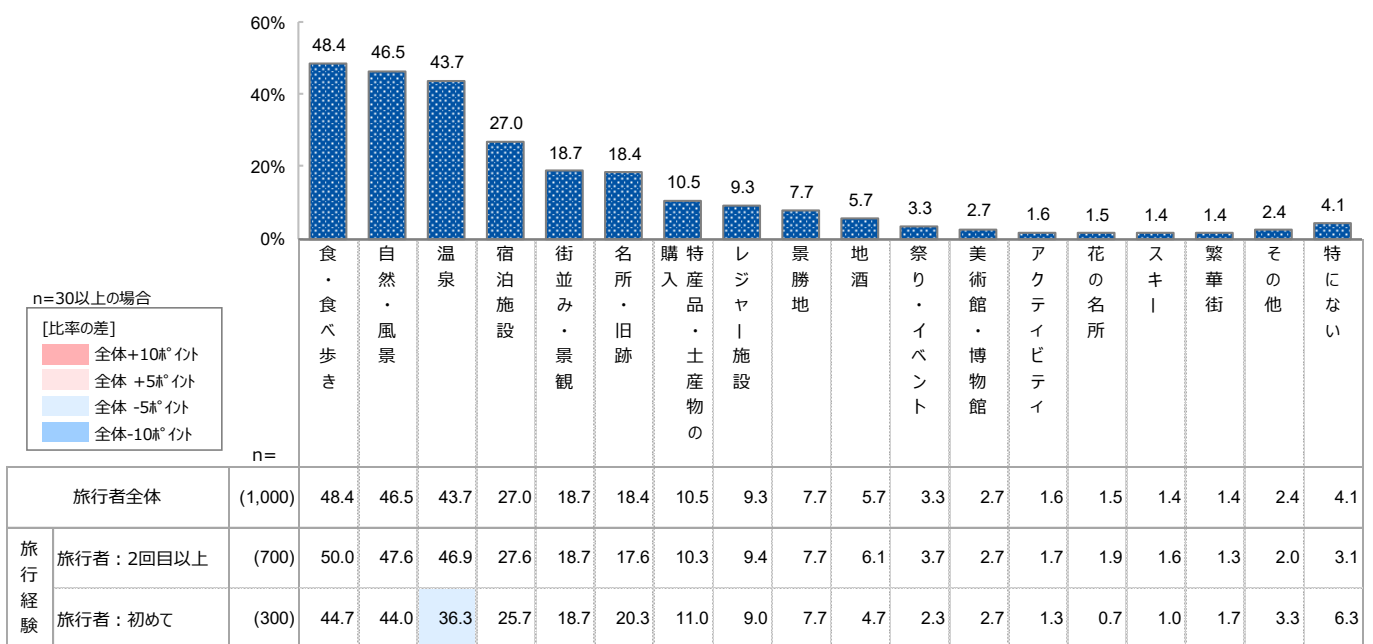
- 「食・食べ歩き」が48.4%で最も高く、「自然・風景」(46.5%)、「温泉」(43.7%)と続く。
- 令和6年度と比べると、「食・食べ歩き」は2.5pt減少しているが、「宿泊施設」は6.3pt増加した。

## ■時系列



※グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載

## ■旅行経験別

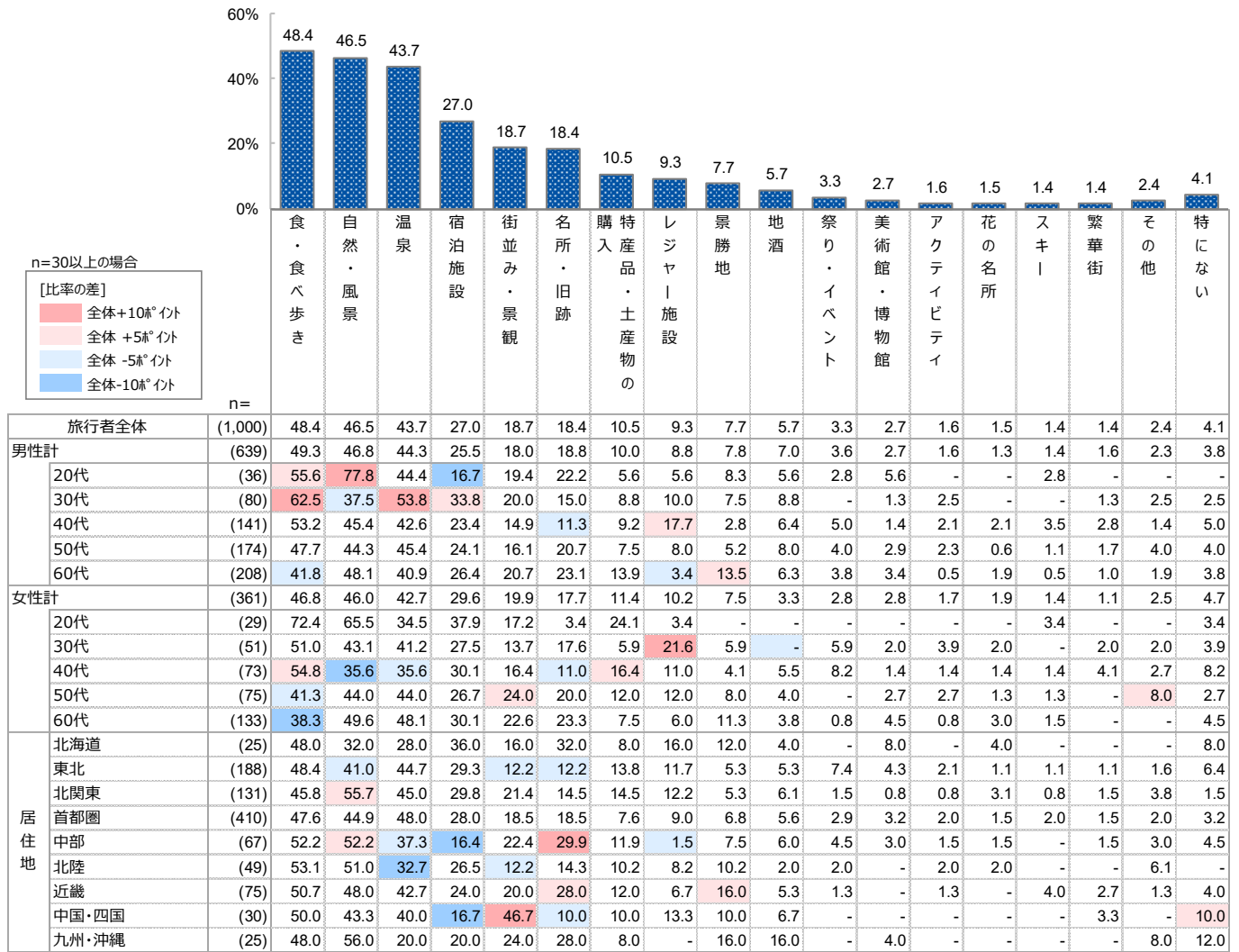


※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

# 13.福島県旅行で満足した内容

- 性年代別にみると、男性20代・30代では「食・食べ歩き」の満足度が高い。また、女性30代は「レジャー施設」のスコアが全体より10pt以上高くなっている。
- 居住地域別にみると、中部・近畿では「名所・旧跡」、中国・四国では「街並み・景観」の割合が高くなっている。

## ■ 属性別



※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

# 14.福島県旅行で不満だった内容

Q14. 直近の福島県旅行で満足した内容・不満だった内容についてそれぞれ3つまでお選びください。  
(それぞれ3つまで)

- 不満だった内容は、「特にない」が8割以上を占めるものの、「繁華街」(3.8%)、「宿泊施設」(2.5%)、「食・食べ歩き」(2.1%)などが上がる。

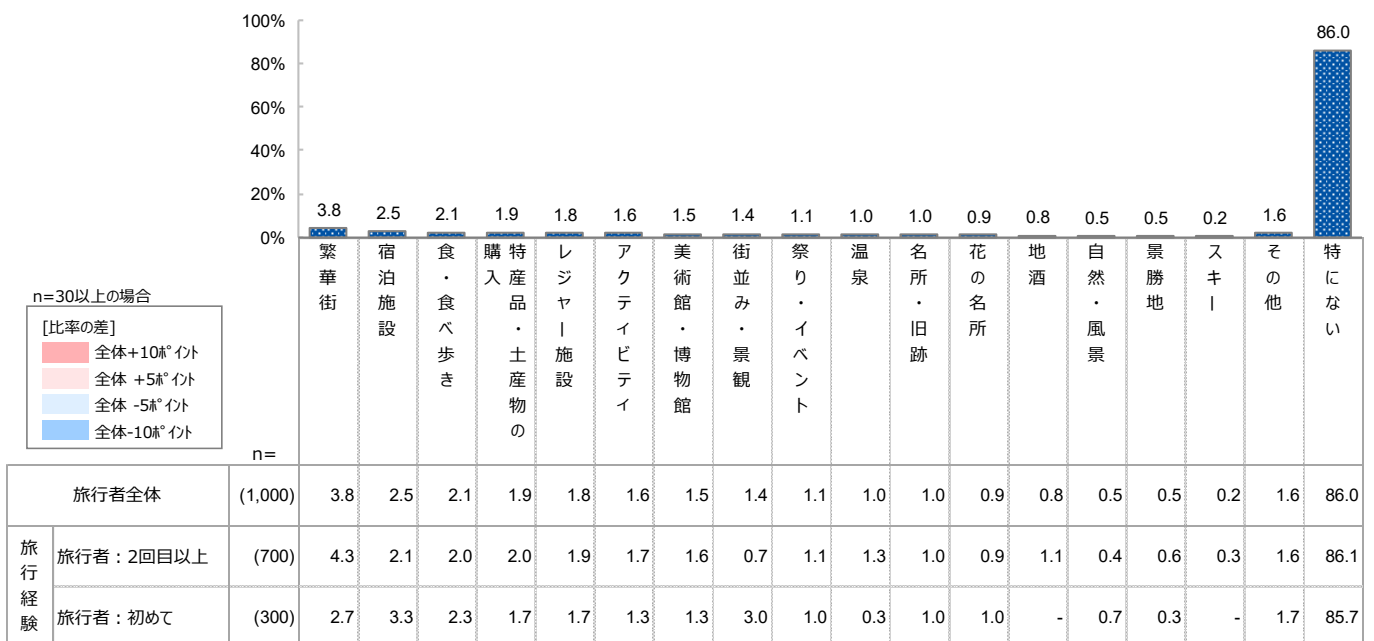
## ■時系列

■ 令和7年度 ■ 令和6年度 ■ 令和5年度



※グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載

## ■旅行経験別

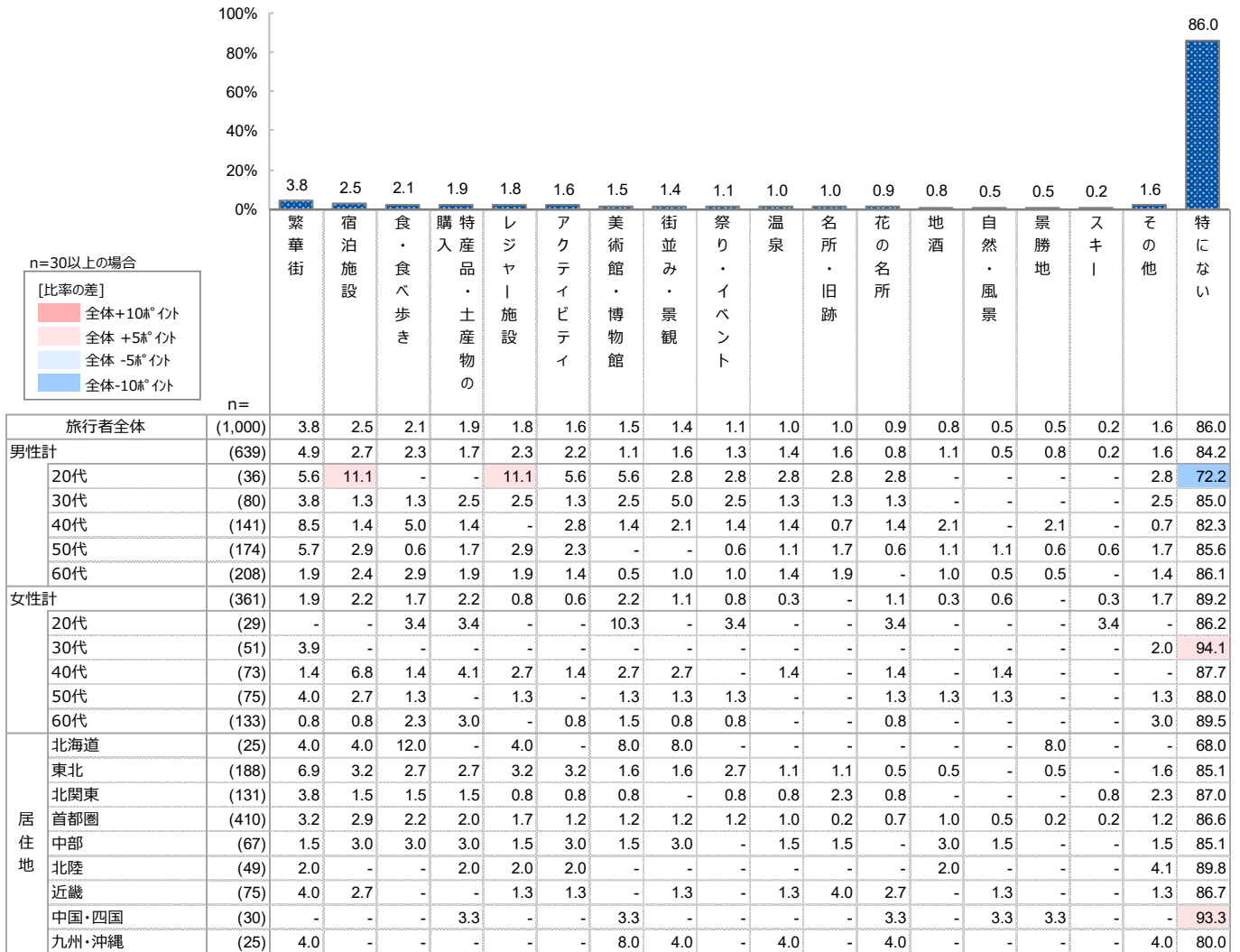


※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

# 14.福島県旅行で不満だった内容

- 性年代別にみると、男性20代を除くすべての年代で、「特にない」が8割以上を占める。なかでも、女性30代で「特にない」が9割超と高くなっている。また、男性20代では「宿泊施設」、「レジャー施設」がそれぞれ1割強となっている。

## ■ 属性別



※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

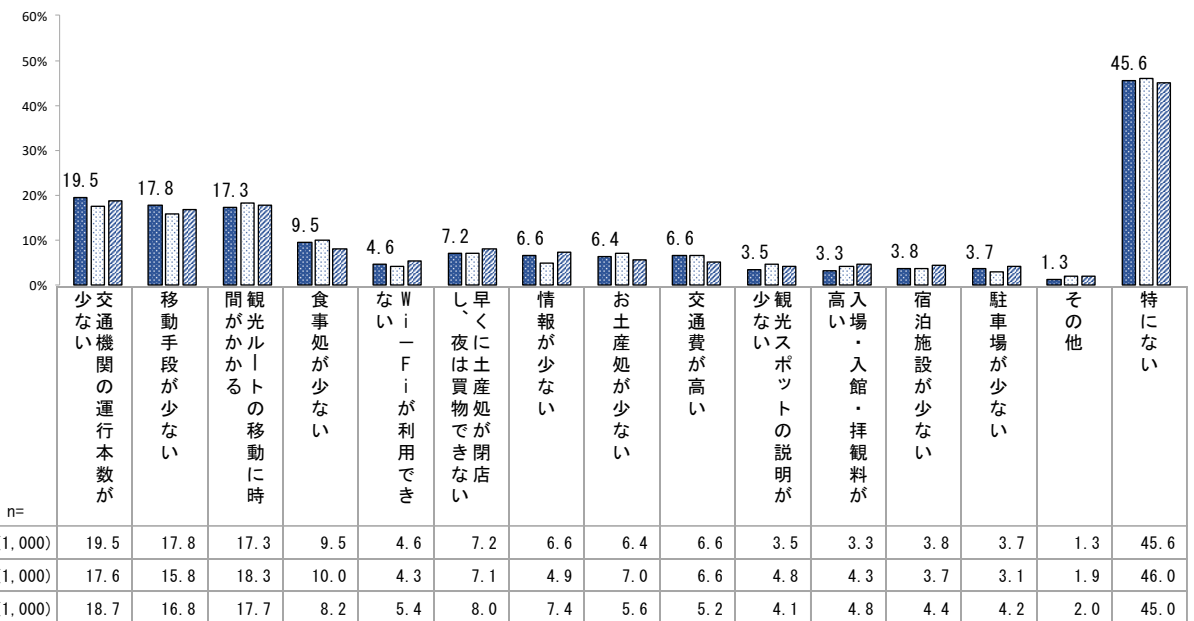
# 15.福島県旅行で不便に感じたこと

Q15. 直近の福島県旅行で、不便に感じたことをすべてお選びください。（複数回答）

- 不便に感じたことは、「交通機関の運行本数が少ない」が19.5%で最も高く、「移動手段が少ない」が17.8%、「観光ルートの移動にかかる時間が長い」が17.3%と続く。「特にない」が4割半ばとなっている。
- 令和6年度と比べると、「移動手段が少ない」のスコアは2.0pt増加し、令和5年度と比べても増加している。

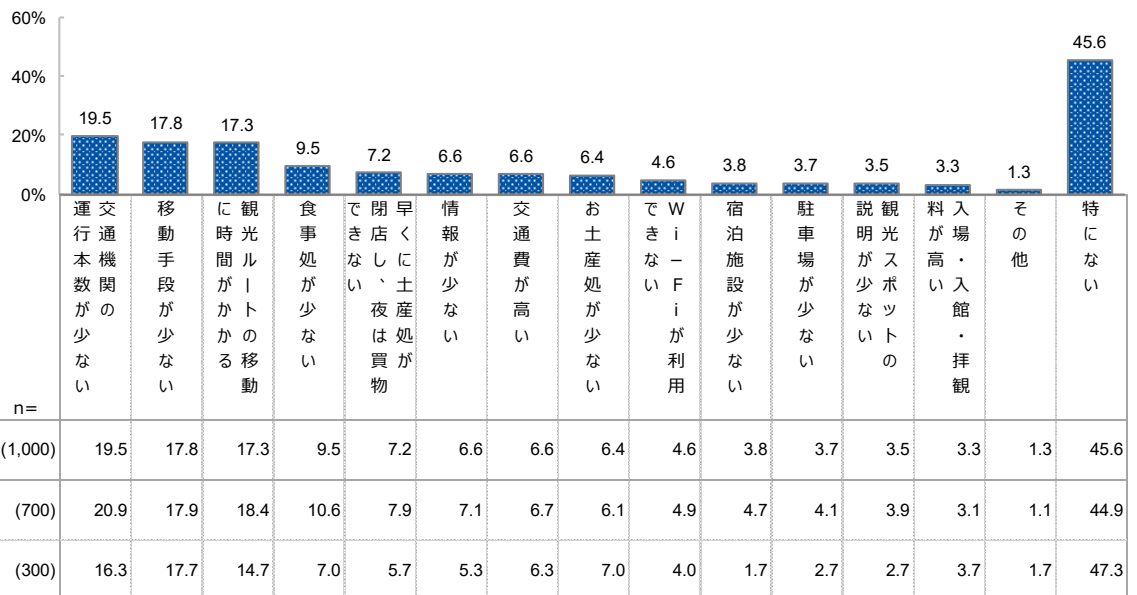
## ■時系列

■ 令和7年度 ■ 令和6年度 ■ 令和5年度



※グラフデータのラベルは今年度全体のみ記載

## ■旅行経験別

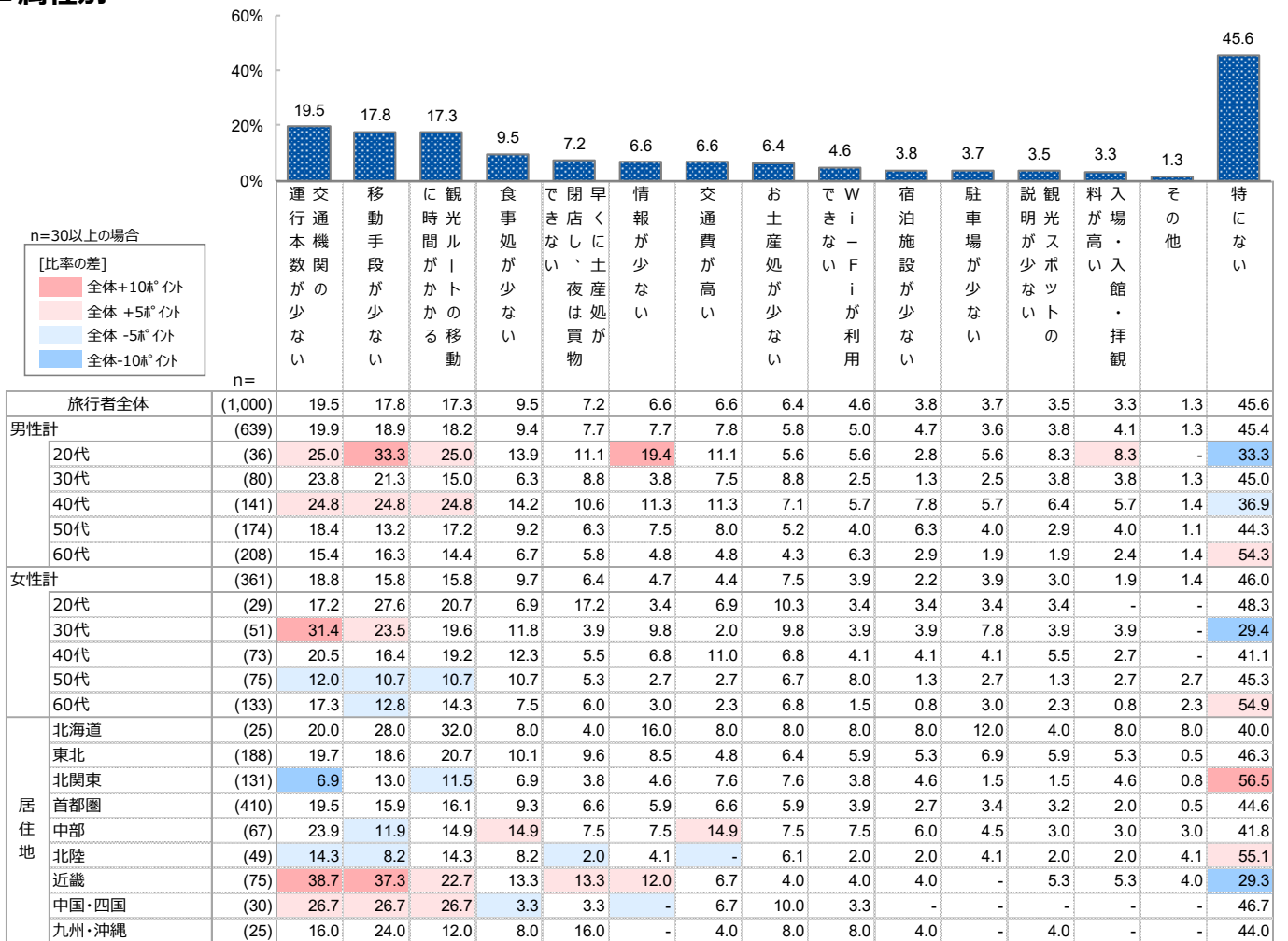


※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

# 15.福島県旅行で不便に感じたこと

- 性年代別にみると、男性20代・40代では「交通機関の運行本数が少ない」「移動の手段が少ない」「観光ルートの移動に時間がかかる」など移動について不便に感じている割合が高い。また、男性20代では「情報が少ない」という点においても全体と比べて不便に感じている割合が高い。
- 居住地別にみると、近畿、中国・四国では「交通機関の運行本数が少ない」「移動手段が少ない」「観光ルートの移動に時間がかかる」のスコアが高い。

## ■ 属性別



※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

## 16.福島県旅行でもう1泊するために必要なこと

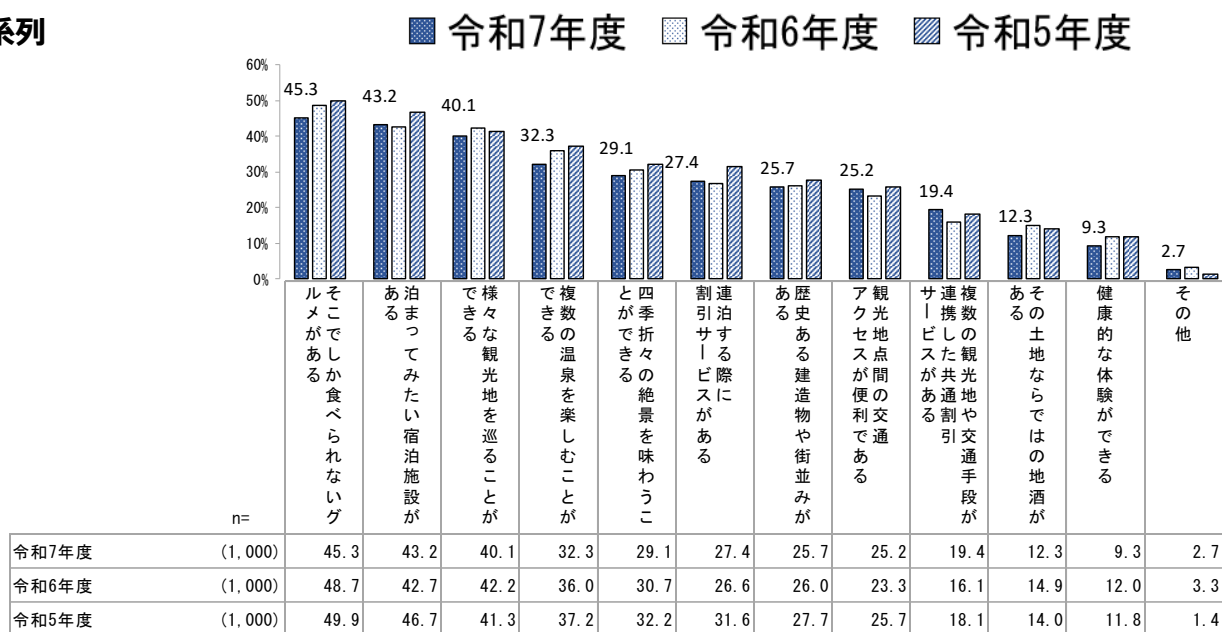
Q19. 福島県にどのような魅力があれば、さらにもう1泊したいと思いますか。

※直近の福島県旅行で1泊の方は2泊するための魅力、2泊の方は3泊するための魅力とお考えください。

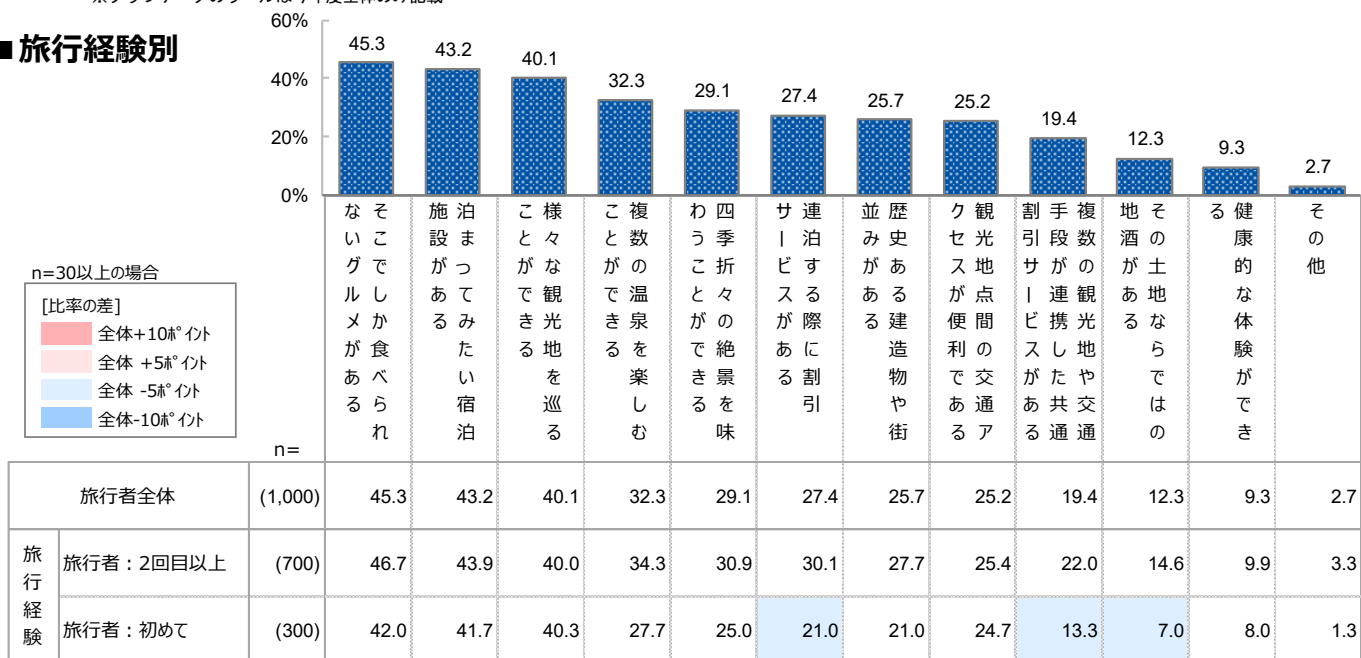
※日帰りの方は、どのような魅力があれば宿泊したいと思いますか。（複数回答）

- 「そこでは食べられないグルメがある」が45.3%で最も高く、「泊ってみたい宿泊施設がある」（43.2%）、「様々な観光地を巡ることができる」（40.1%）と続く。
- 令和6年度と比べると、「そこでは食べられないグルメがある」で3.4pt、「複数の温泉を楽しむことができる」では3.7pt減少し、「複数の観光地や交通手段が連携した共通割引サービスがある」が3.3pt増加している。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では「連泊する際に割引サービスがある」「複数の観光地や交通手段が連携した共通割引サービスがある」「その土地ならではの地酒がある」が初めての旅行者と比べて7pt以上高い。

### ■時系列



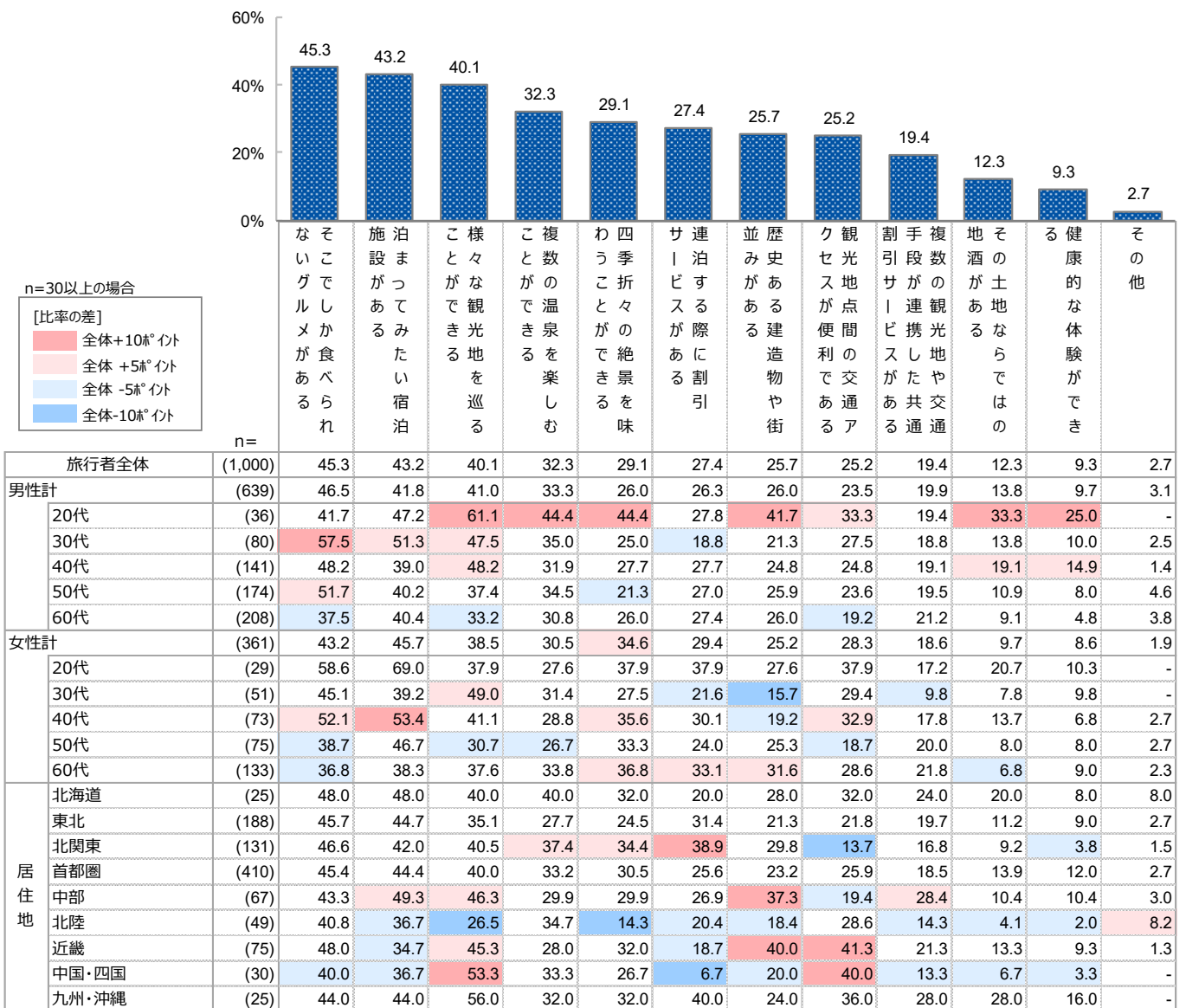
### ■旅行経験別



# 16.福島県旅行でもう1泊するために必要なこと

- 性年代別にみると、男性20代では全体的にスコアが高い傾向にある。また、男性20代・30代・40代では「様々な観光地を巡ることができる」、女性40代では「泊ってみたい宿泊施設がある」のスコアが高い。
- 居住地域別にみると、近畿、中国・四国では「観光地点間の交通アクセスが便利である」が全体より10pt以上高くなっている。

## ■ 属性別



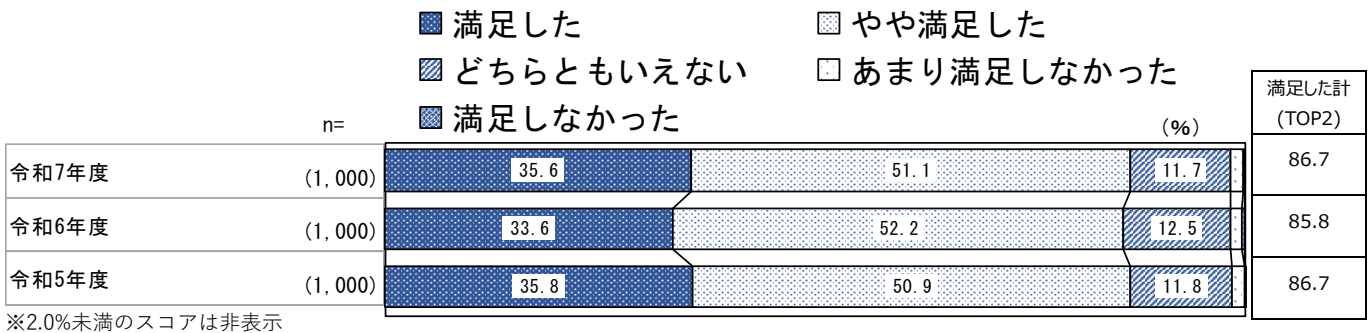
※「旅行者全体」のスコアで降順ソート

## 17.福島県旅行の全体満足度

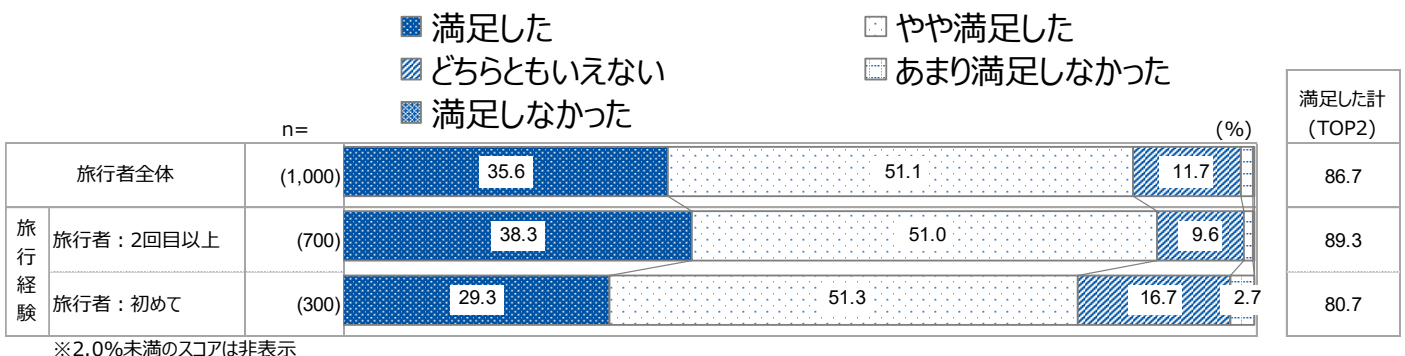
Q16. 直近の福島県旅行について、全体としてあなたはどの程度満足しましたか。  
それぞれについて、あてはまるものをお選びください。（それぞれ単一回答）

- 満足度（「満足した」+「やや満足した」）は86.7%。
- 令和6年度と比べて、満足度は0.9pt増加。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では、初めての旅行者より「満足した」が8.6pt高かった。

### ■ 時系列



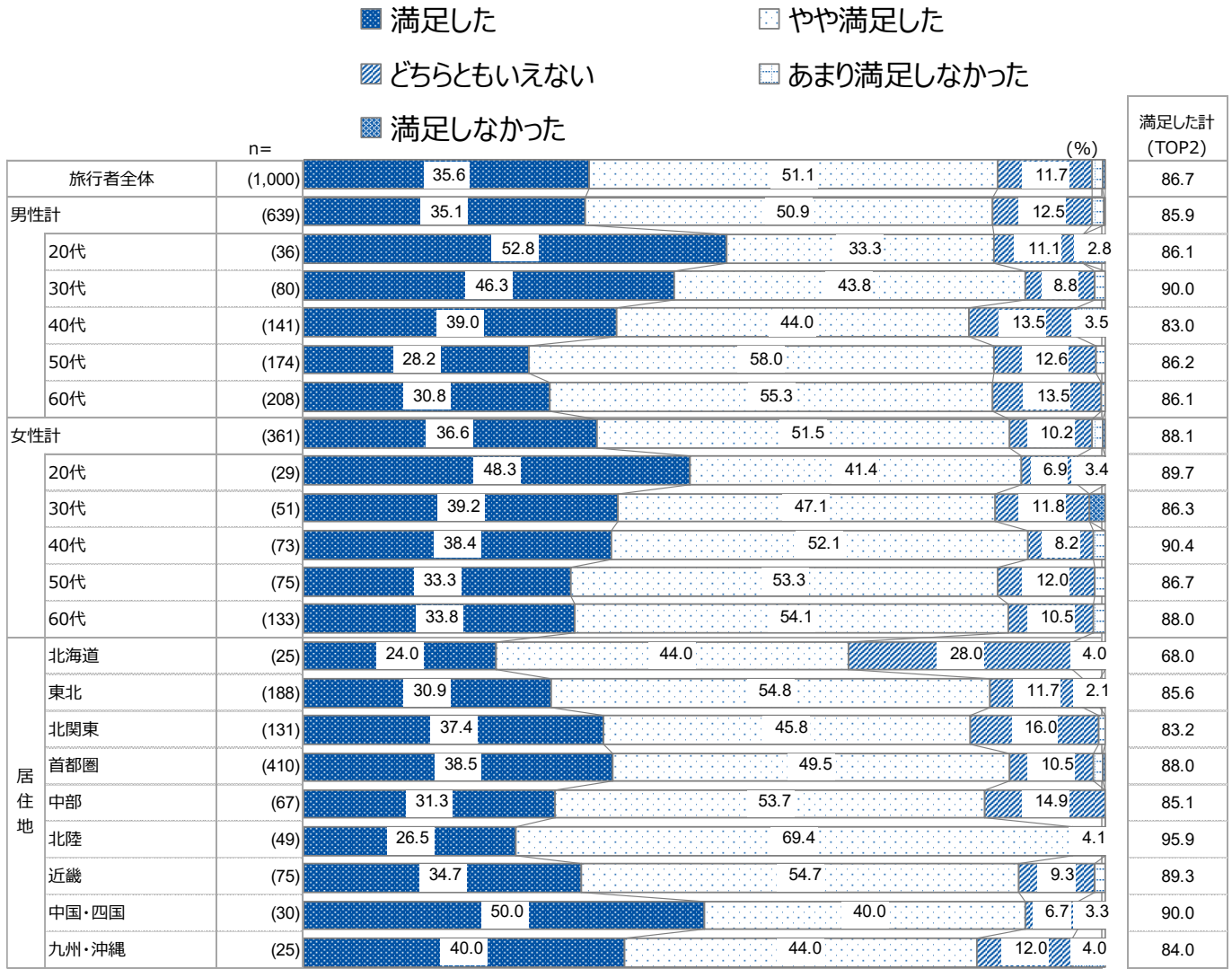
### ■ 旅行経験別



# 17.福島県旅行の全体満足度

- 性年代別にみると、女性40代では満足度（「満足した」+「やや満足した」）が90.4%と高くなっている。

## ■ 属性別

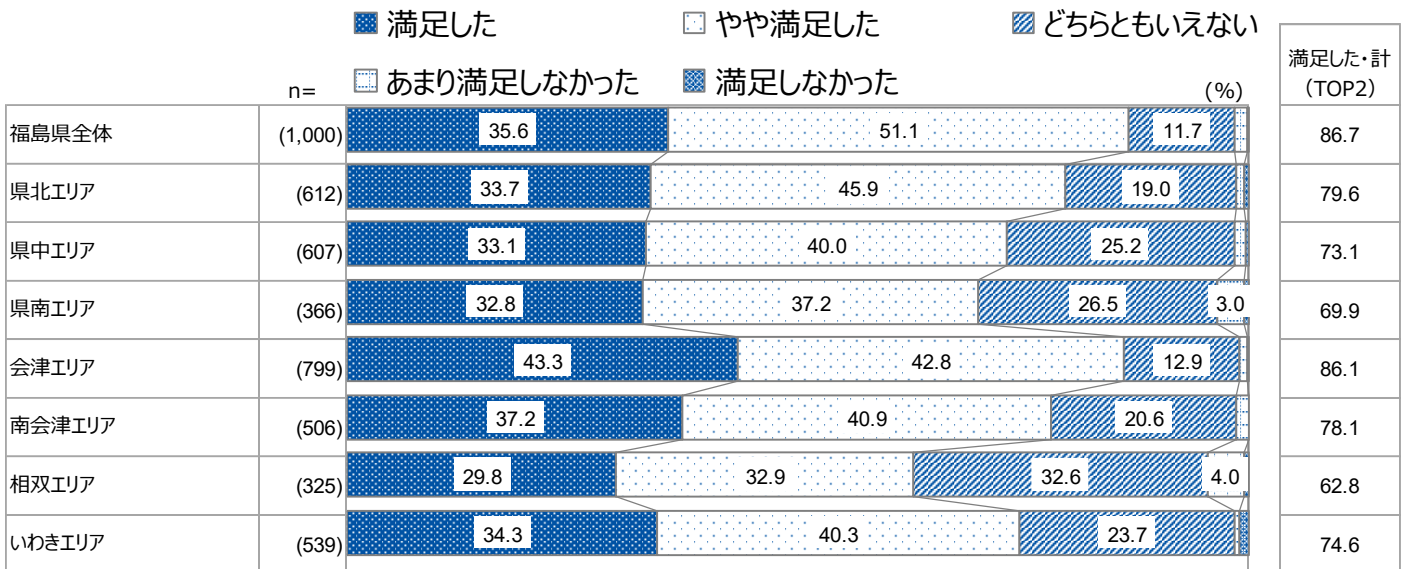


※2.0%未満のスコアは非表示

## 18.福島県内各エリアの旅行満足度

Q16. 直近の福島県旅行について、全体としてあなたほどの程度満足しましたか。それぞれについて、あてはまるものをお選びください。（それぞれ単一回答）

- 各エリアの満足度（「満足した」+「やや満足した」）は、「会津エリア」が86.1%と最も高く、「相双エリア」は62.8%と低くなっている。



※2.0%未満のスコアは非表示

県北エリア(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)

県中エリア(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)

県南エリア(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)

会津エリア(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)

南会津エリア(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)

相双エリア(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災・原子力災害伝承館など)

いわきエリア(いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)

## 18.福島県内各エリアの旅行満足度

- 性年代別にみると、男性30代では「県中エリア」「県南エリア」「いわきエリア」の満足度（「満足した」+「やや満足した」）が高い。女性40代・50代では「県北エリア」「県中エリア」、女性60代では「県南エリア」「南会津エリア」の満足度（「満足した」+「やや満足した」）が高くなっている。

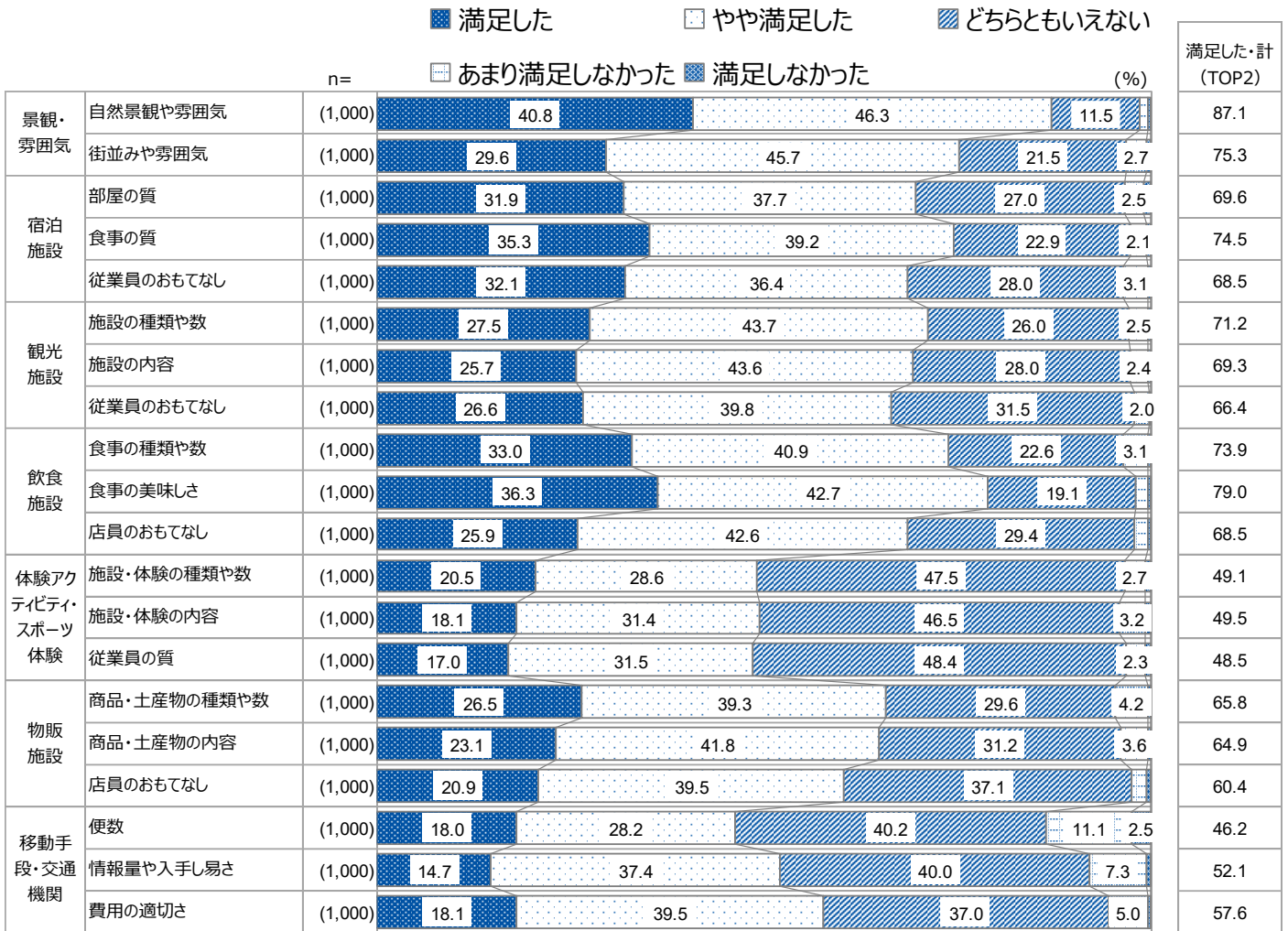
※項目によりn数が異なるため非掲載

n=30以上の場合 [比率の差] 全体+10ポイント 全体+5ポイント 全体-5ポイント 全体-10ポイント		※スコアはTOP2(「満足した」+「やや満足した」)							
		福島県全体	県北エリア	県中エリア	県南エリア	会津エリア	南会津エリア	相双エリア	いわきエリア
旅行者全体	86.7	79.6	73.1	69.9	86.1	78.1	62.8	74.6	
男性計	85.9	77.7	69.6	66.4	84.8	74.7	64.2	72.6	
20代	86.1	90.9	80.0	85.7	91.7	73.3	77.8	84.6	
30代	90.0	83.6	78.7	78.8	84.5	81.1	72.4	93.3	
40代	83.0	76.8	74.2	64.8	85.7	76.7	64.4	73.8	
50代	86.2	70.2	63.7	59.7	85.2	71.9	56.9	68.2	
60代	86.1	80.3	66.4	65.6	83.1	74.2	66.2	65.7	
女性計	88.1	83.5	80.3	79.6	88.4	84.5	59.1	78.2	
20代	89.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
30代	86.3	83.3	72.2	63.6	86.7	93.3	28.6	88.5	
40代	90.4	88.1	83.0	75.0	87.3	81.1	56.0	78.0	
50代	86.7	87.2	80.4	85.0	90.6	78.4	62.5	68.4	
60代	88.0	76.8	77.1	80.5	86.3	86.3	58.1	75.8	
居住地	北海道	68.0	100.0	92.3	100.0	86.4	88.9	85.7	83.3
	東北	85.6	79.2	69.7	66.0	81.5	74.6	55.3	73.5
	北関東	83.2	79.5	76.0	65.3	85.6	77.4	61.0	73.3
	首都圏	88.0	79.4	78.0	74.3	85.9	79.4	68.2	76.1
	中部	85.1	78.8	70.4	71.4	92.2	71.4	64.7	60.0
	北陸	95.9	71.0	48.4	75.0	88.6	71.0	40.0	50.0
	近畿	89.3	80.5	64.3	52.6	90.9	83.3	72.2	86.4
	中国・四国	90.0	80.0	76.9	100.0	91.7	92.3	60.0	100.0
九州・沖縄	84.0	90.0	62.5	57.1	86.7	100.0	75.0	83.3	

# 19.福島県旅行の満足度内容

Q17. 福島県旅行について、満足度を伺います。下記の項目はどのように感じられましたか。（それぞれ単一回答）

- 満足した内容（「満足した」+「やや満足した」）は、「自然景観や雰囲気」が87.1%で最も高く、「食事の美味しさ」が79.0%、「街並みや雰囲気」が75.3%と続く。
- 上位3位以降は、「食事の質」（74.5%）、「食事の種類や数」（73.9%）と続き、食事に対する満足度が高いものが多い。



※2.0%未満のスコアは非表示

# 19. 福島県旅行の満足度内容

- 性年代別にみると、男性20代、女性40代の満足度が全体的に高い。特に男性20代では20項目中14項目で7割を超えている。
- 居住地域別にみると、中部・北陸で満足度が全体的に低くなっている。

※スコアはTOP2(「満足した」+「やや満足した」)

(%)

n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10% 以上
- 全体+5% 以上
- 全体-5% 以下
- 全体-10% 以下

	n=	景観・雰囲気		宿泊施設			観光施設			飲食施設			体験アクティビティ・スポーツ体験			物販施設			移動手段・交通機関		
		自然景観や雰囲気	街並みや雰囲気	部屋の質	食事の質	従業員のおもてなし	施設の種類の数	施設の内容	従業員のおもてなし	食事の種類や数	食事の美味しさ	店員のおもてなし	施設・体験の種類や数	施設・体験の内容	従業員の質	商品・土産物の種類の数	商品・土産物の内容	店員のおもてなし	便数	情報量や入し易さ	費用の適切さ
旅行者全体	(1,000)	87.1	75.3	69.6	74.5	68.5	71.2	69.3	66.4	73.9	79.0	68.5	49.1	49.5	48.5	65.8	64.9	60.4	46.2	52.1	57.6
男性計	(639)	85.9	73.4	68.2	73.6	66.0	70.6	68.5	64.5	73.7	78.9	67.8	49.0	48.8	48.4	64.0	62.8	57.6	46.6	53.8	56.8
20代	(36)	86.1	83.3	80.6	72.2	69.4	86.1	91.7	69.4	91.7	91.7	83.3	66.7	55.6	58.3	77.8	75.0	72.2	63.9	77.8	77.8
30代	(80)	86.3	80.0	71.3	73.8	60.0	73.8	71.3	65.0	80.0	83.8	75.0	56.3	58.8	52.5	72.5	70.0	63.8	51.3	65.0	65.0
40代	(141)	80.9	70.2	76.6	76.6	68.8	73.0	69.5	68.8	78.0	77.3	68.8	59.6	56.7	55.3	68.8	61.7	58.2	48.9	53.2	53.9
50代	(174)	87.4	74.1	57.5	70.7	64.4	67.8	66.1	62.6	66.7	78.2	64.9	43.1	42.5	44.3	60.9	60.3	52.9	38.5	44.8	49.4
60代	(208)	88.0	70.7	68.3	74.0	67.3	67.3	64.9	62.0	71.2	76.4	63.9	40.9	43.8	43.8	57.7	60.6	56.3	47.1	53.4	58.2
女性計	(361)	89.2	78.7	72.0	76.2	72.9	72.3	70.6	69.8	74.2	79.2	69.8	49.3	50.7	48.8	69.0	68.7	65.4	45.4	49.0	59.0
20代	(29)	93.1	86.2	89.7	86.2	86.2	86.2	86.2	82.8	96.6	93.1	89.7	65.5	72.4	72.4	79.3	86.2	79.3	51.7	62.1	72.4
30代	(51)	78.4	74.5	72.5	72.5	66.7	76.5	70.6	70.6	84.3	82.4	72.5	51.0	56.9	52.9	70.6	76.5	74.5	45.1	49.0	58.8
40代	(73)	90.4	78.1	72.6	79.5	79.5	76.7	75.3	72.6	75.3	79.5	71.2	67.1	63.0	56.2	78.1	75.3	69.9	49.3	60.3	71.2
50代	(75)	90.7	81.3	66.7	76.0	66.7	65.3	66.7	62.7	58.7	70.7	60.0	38.7	41.3	30.7	53.3	54.7	54.7	44.0	41.3	56.0
60代	(133)	91.0	77.4	70.7	73.7	72.2	69.2	66.9	69.2	73.7	79.7	69.2	41.4	42.1	48.1	69.9	66.2	62.4	42.9	44.4	51.1
居住地																					
北海道	(25)	84.0	72.0	68.0	64.0	72.0	68.0	68.0	76.0	64.0	72.0	68.0	44.0	56.0	68.0	72.0	68.0	76.0	48.0	56.0	48.0
東北	(188)	86.7	72.9	65.4	73.4	67.6	71.3	67.0	62.8	69.7	77.7	69.1	50.5	50.0	47.3	69.1	63.8	58.0	47.3	54.8	56.9
北関東	(131)	87.0	78.6	76.3	81.7	71.8	72.5	74.0	68.7	78.6	80.9	66.4	52.7	51.9	51.9	69.5	71.0	59.5	45.8	53.4	58.0
首都圏	(410)	86.6	76.1	70.5	74.6	69.0	70.0	69.0	68.0	73.9	79.8	68.8	48.0	50.0	48.8	64.4	63.4	58.5	46.3	52.4	60.7
中部	(67)	83.6	71.6	67.2	62.7	58.2	73.1	67.2	61.2	68.7	76.1	62.7	41.8	40.3	37.3	61.2	59.7	61.2	47.8	47.8	55.2
北陸	(49)	91.8	63.3	55.1	73.5	63.3	61.2	59.2	57.1	75.5	79.6	63.3	42.9	36.7	40.8	51.0	65.3	61.2	40.8	34.7	36.7
近畿	(75)	90.7	77.3	70.7	72.0	69.3	74.7	69.3	62.7	77.3	77.3	70.7	53.3	50.7	45.3	66.7	62.7	61.3	40.0	49.3	53.3
中国・四国	(30)	90.0	86.7	73.3	80.0	80.0	80.0	83.3	76.7	80.0	80.0	76.7	53.3	53.3	60.0	66.7	73.3	76.7	50.0	63.3	56.7
九州・沖縄	(25)	88.0	80.0	80.0	88.0	68.0	80.0	76.0	76.0	84.0	84.0	80.0	56.0	60.0	56.0	76.0	72.0	72.0	56.0	56.0	80.0

## 20.福島県観光の魅力点

Q18. 実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。また、こういうモノ・改善があればより魅力的に感じるという点があればご回答ください。

### ● 景観・雰囲気について（171件）

記載内容（魅力・驚き）	性年代	居住地
かなり街が発展してよかった。また隣県に移動する際のアクセスかなりいい。	男性 20代	山形県
福島県には他県にないような自然と歴史があるということ。	男性 20代	埼玉県
スカイラインの絶景はとてすごい。	男性 20代	千葉県
圧倒的な県民性の良さ。宿泊施設以外は、どこに訪問しても、親切な方が多く、印象的でした。想像以上に、郷土料理や特産品がおいしい。 地域のイベントや祭りに関する情報が少ない。よい県民性との接点づくりに、定期的な地域イベントがあれば良いと思った。 また、郷土料理・特産品（お菓子・菓子パン含め）の情報誌が欲しい。	男性 20代	東京都
自然が豊か	男性 20代	東京都
雄大な自然とたくさんの温泉旅館があること。	男性 20代	神奈川県
楽しかった。	男性 20代	神奈川県
街の景色がよく食事もおいしかった。	男性 20代	神奈川県
紅葉シーズンではありながらもそこまで混んでいなかったのがすごく良かったと思いました。また空気もきれいだったので、それこそ塔のへつりの風景といい、郡山に向かう道路での夜空の星たちがかなり綺麗で、是非もう一度行きたいと思いました！	男性 20代	大阪府
福島市内は思ったよりも都会的で、住みやすそうな印象を受けました。	男性 20代	大阪府
自然の空気もキレイで、食べ物もおいしいところに魅力があると感じた。	男性 20代	兵庫県
福島県民の優しい県民性が良かった。	男性 30代	北海道
会津で宿泊した宿で大変なおもてなしをいただいて、とても満足した。	男性 30代	北海道
基本的に福島県は優しい人柄の方が多くてとても好きです。雪道が怖いですが、、笑 大内宿に行った時にネギで蕎麦を食べる文化にはびっくりしました！そのあと焼いてネギを食べたのがとてもおいしかったです。 お茶もおいしかった！鶴ヶ城もさざえ堂も趣があってとてもいいところでした。	男性 30代	栃木県
エリアによって魅力がちがうこと。	男性 30代	埼玉県
首都圏から日帰り可能な立地であることを実感できた。県内の地域によって推されてる観光のテーマがはっきりしているので訪れる地域を決めやすい。東京と仙台の間というスルーされがちな県だが言い換えればどちらからも近いのでいずれの都市からも近いことをアピールしたらいいのではないかな。	男性 30代	埼玉県
自然の豊かさ	男性 30代	千葉県
土地が広いのでその場所 その場所に特色があり 飽きないことがいいと思う。	男性 30代	東京都
四季をしっかりと感じられ、その風情に見合った施設が多い。	男性 30代	神奈川県
雪景色がきれい。	男性 30代	神奈川県
自然の景色を十分に満喫できる。	男性 30代	長野県
郡山駅前は意外と都会だった。	男性 30代	長野県
モーニングのために利用したカフェの店員のおもてなし。	男性 30代	愛知県
自然豊かな環境が、とても魅力的な場所だと感じました。	男性 30代	愛知県
自然豊かな土地柄である事が、とても魅力的だと感じました。	男性 30代	愛知県
歴史的なスポットが多い、フルーツの名産が多い。	男性 30代	大阪府
のどかである。	男性 40代	北海道
少しでも復興のためになるならと足を運んだ。素晴らしい街並みだった。	男性 40代	北海道
とても広いが、山側・海側で雰囲気が全く異なり、色々な顔があることがわかり魅力に感じた。	男性 40代	宮城県
県北エリアには土湯温泉や温泉街があり会津エリアには猪苗代湖や鶴ヶ城、白虎隊関連の施設などが充実していて、浜通りには水族館やスパリゾートハワイアンズなどあるので福島のそれぞれの地域にいいところがあり日帰りや一泊だけでは楽しみ尽くせないのはいい意味で魅力的だと思う。	男性 40代	宮城県
会津地方の魅力がすごい。	男性 40代	福島県

## ● 景観・雰囲気について（171件）

記載内容（魅力・驚き）	性年代	居住地
海沿いの方も内陸部も観光できる場所がそれぞれに良い。	男性 40代	栃木県
自然と都市のバランスが良いと感じました。	男性 40代	群馬県
思ったよりも福島県自体が広く、移動に時間がかかった。	男性 40代	埼玉県
会津若松城と会津若松城周辺の歴史。福島といえば赤べこ。	男性 40代	埼玉県
人々が利他的で癒やされます。空気が澄んでいて、新幹線から降りただけでリフレッシュできました。	男性 40代	埼玉県
自然と歴史、食と酒が魅力 改善は特に思い浮かばない。	男性 40代	埼玉県
ホテルから自然へのアクセスが、よい。	男性 40代	千葉県
会津若松の街並みが素晴らしかった。 ただ、夕食として考えていたテイクアウト可能な店がなかなかなく、歩き回った記憶がある。	男性 40代	千葉県
人柄の温かさは話してみないと分かりません。震災の爪痕は社会のつながりが崩壊させたところまで食い込んでおり、それをふたたび築きあげようとする熱意がうかがえて感動しました。	男性 40代	千葉県
人がみんな優しい。	男性 40代	東京都
高速道路のフリーパス、 福島県は大きくて、観光地が分散している印象、 二、三泊で、色々な町に自家用車で高速道路が使い放題だったら嬉しい。	男性 40代	東京都
浄土平が米国の広漠とした大地をほうふつさせてくれ、非常に楽しめることができた。ただ、休日に行つたため、渋滞が激しく、交通整理、駐車場の増設など対策を施してほしい。	男性 40代	神奈川県
特になし。そのまま十分魅力がある。	男性 40代	神奈川県
手つかずの自然が豊富で、原風景を見ている感じ。	男性 40代	愛知県
おもてなし精神が凄かった。	男性 40代	大阪府
自然の美しさが魅力	男性 40代	大阪府
雄大な自然に囲まれていて風景等素晴らしく、とても満足感がありました。	男性 40代	大阪府
のどかな街の雰囲気と、静かに過ごせる環境であり、癒され、リラックスできる体験であった。	男性 40代	鳥取県
自然の豊かさ	男性 40代	岡山県
有名な山がたくさんある。	男性 50代	宮城県
会津若松は、小学校の修学旅行で行った。その後、30歳代前半で少し回ってみた。今回、60歳を目の前にして、改めて鶴ヶ城などを見て回った。よかった。 今年、喜多方市にはまっている。ラーメンが有名だが古民家を改装して営業している食事処が気に入って、今年だけで3回通った。年が明けて、雪が解ける頃にまた行ってみたい。	男性 50代	宮城県
良い	男性 50代	宮城県
自然が豊かで解放感があるが目的地まで行くのに時間がかかり途中で立ち寄れる場所も少ないので途中で寄れる場所があればうれしいです。	男性 50代	福島県
自然が豊かで果物がとてもおいしいところだと初めて知りました。もっと全国の人に知れ渡る活動をしてほしいと思います。 改善点は、車の移動が主で公共機関の充実を希望します。	男性 50代	福島県
季節ごとに異なる楽しみ方があること。	男性 50代	栃木県
一本桜の名所が多い。	男性 50代	栃木県
素晴らしい景観	男性 50代	栃木県
いわきの海と会津只見の列車の車窓の風景が魅力的でした。	男性 50代	栃木県
自然がたくさん溢れてる。 道路整備がもう少し進んで欲しい。	男性 50代	栃木県
豊かな自然	男性 50代	埼玉県
飯盛山は歴史を肌で感じる事ができて良かったです。	男性 50代	埼玉県
今の状況を保ってもらえれば、それで十分。	男性 50代	埼玉県
自然環境が良く食事に魅力があること。	男性 50代	東京都
桜の季節が県内でもかなり違うので、長い期間楽しめる。 もっと地元の食材をいかした料理店があると良い。	男性 50代	東京都

## ● 景観・雰囲気について（171件）

記載内容（魅力・驚き）	性年代	居住地
地元の方々がとても親切で優しかった。歴史好きの者としては、戦国、幕末と魅力のある観光地である。今のままでも魅力的な場所なので、必要以上のことはしないほうがいいと思う。	男性 50代	東京都
松島の景色	男性 50代	神奈川県
自然が豊か。田んぼが沢山あり稲が綺麗だった。	男性 50代	神奈川県
歴史が感じられる。	男性 50代	神奈川県
昔から何十回も訪れているため、とくに驚くような感動はないが定期的に行きたくなる。	男性 50代	新潟県
街の人々が親切でした。詳しく、いろいろと教えてくれたので、とても有意義な時間を過ごせました。話も出来たから良かったです。	男性 50代	静岡県
白河、東日本震災、会津城のイメージだったが 他にも歴史名所があり良かった。もっと宣伝すれば良いのと思った。また震災からの復興は予想より進んでいると思った。	男性 50代	愛知県
会津若松に行きましたが、文化観光資源は豊富だと感じました。さざえ堂も良かったです、その周囲にもいろいろ興味深いものがありました。	男性 50代	愛知県
素晴らしい。	男性 50代	愛知県
日本を代表する歴史人たちとその歴史	男性 50代	愛知県
会津の歴史を見て良かった	男性 50代	大阪府
素晴らしい景色だった。	男性 50代	大阪府
自然が多くておいしい物が多いし温泉もある。	男性 50代	兵庫県
県民性が素朴で真面目な方々が多い印象であり、これからも機会があれば旅行したい。	男性 50代	福岡県
優雅な感じがいいと思います。	男性 60代	北海道
車で福島市から相馬に向け山間を少しに入っただけで、景観が良いスポットがたくさんあって、しかも紅葉と相まっての景観に感激した。太平洋側の景観もすごく良かった。けど、車を止めてゆっくり景観を楽しめるスポットが少ないように思いました。なので、景観を楽しめるスポットを多くしてほしいのと、そのスポットそれぞれに名前を付けてアピールしたら良いと思いました。なお、たまたまかも知れませんが、車を止めて景色を楽しんだ場所のゴミが気になりました。	男性 60代	宮城県
小学校以来の訪問とても懐かし同級生（神奈川県）との懇親旅行今回は私が幹事なので是非にと希望し皆に満足が得られてとても良かったです。	男性 60代	宮城県
自然が雄大	男性 60代	山形県
海、アクアマリン、古墳がよい。	男性 60代	茨城県
まだまだ体験しきれてない魅力がたくさん有りそうに思う。	男性 60代	群馬県
自然が豊かな点	男性 60代	群馬県
広大な自然環境に圧倒した。	男性 60代	埼玉県
福島県は日本でも有数の桜の名所で、特に一本桜には何回訪れても感動する。県の至る所に見事な桜の古木があり今後とも保存して欲しい。	男性 60代	埼玉県
松平定信との関係や戊申戦争での小峰城など会津若松だけではないし、尾瀬方面の自然の美しさや見所満載です。また、フルーツ類もおいしいし、特に桃は、おいしく、しかも、観光地で直売されていて、安く、よく箱買いをしています。	男性 60代	埼玉県
紅葉の時期に行ったが山なみ全体的に紅葉していて素晴らしかった。	男性 60代	埼玉県
自然が多く歴史とともに長い月日を重ねてきている街並みがとても素敵だった。食事もおいしいし果物も豊富だし満足できました。あぶくま洞には前から行きたかったんで、実物が見れて感動しました。	男性 60代	千葉県
地域地域での文化が違うこと 会津のように東北の地でありながら歴史的遺産を残す街 食文化の違い。	男性 60代	千葉県
地元の方々の優しさに触れられた	男性 60代	東京都
各地でおもてなしのサービスに満足させられましたが、全国的にみると観光の認知度が低いと思われるので、福島の魅力をもっとアピールすることが必要と思われます。	男性 60代	東京都
人の純朴で親切心と外国人旅行者がとても少ない点	男性 60代	東京都
見るもの、食べるもの、体験するものなど、すべてが期待通り、もしくはそれ以上でリピートしたくなる。	男性 60代	東京都
今のままにしておいて下さい。	男性 60代	東京都
福島県の中でも会津地方は中世～近世にかけて東北有数の宗教文化圏として古都と言われるほど歴史を持った寺社が多いです。時間をかけてじっくり回りたい。	男性 60代	東京都

## ● 景観・雰囲気について (171 件)

記載内容 (魅力・驚き)	性年代	居住地
歴史とレトロな文化を感じる。 ⇒会津藩校日新館 (会津若松市) 自然の絶景 ⇒霧幻峡、向羽黒山城跡 相馬の伝統を感じるスポット ⇒野馬追通り銘醸館 海沿いの自然 ⇒大洲海岸	男性 60 代	東京都
山登り	男性 60 代	神奈川県
期待通りだったので、特になし。	男性 60 代	神奈川県
自然豊かな場所が多いこと。	男性 60 代	神奈川県
広すぎて……	男性 60 代	新潟県
幕末、戊辰戦争の歴史は魅力。	男性 60 代	新潟県
人がやさしい	男性 60 代	新潟県
自然や紅葉がとても綺麗だったとても綺麗だった	男性 60 代	石川県
震災の被害状況を確認するために鉄道で沿岸部を移動したが、ごく一部の駅周辺をのぞいて人々が努力して町を復興させているその凄まじい努力に感動した。中通り以西は想像以上に自然豊かで、またじっくり訪問したいと強く思った。	男性 60 代	岡山県
・地元の方たちがいきいきとしていた。 ・さくらんぼ狩が楽しかった。	女性 20 代	茨城県
昔ながらの歴史ある街並みが良かった。	女性 20 代	埼玉県
想像以上に自然豊かで過ごしやすい街でした。特に宿で入った温泉は目の前にいっぱいの雪が広がり、普段東京に住んでいるため新鮮な景色でした。福島というと赤べこのイメージくらいで、ご飯や観光地に行くまであまり知らなかったのですが、ネギそばや田楽のお店など福島ならではの食が楽しめて充実した 1 泊 2 日を過ごせました。	女性 20 代	東京都
復興も進んでいて街並みがすごく綺麗だった。アクセスをよくしたらもっと訪問者が増えると思う。	女性 20 代	東京都
自然が感じられる。	女性 20 代	東京都
楽しい	女性 20 代	東京都
自然が豊かで、地酒の種類が豊富 名産のものも多く、その土地で食を楽しむことが存分にできる。 郷土料理もおいしく大好きなものが多い。	女性 30 代	栃木県
緑が濃く、ドライブが魅力的。 季節ごとにおいしい食べ物が多い。	女性 30 代	群馬県
関東より過ごしやすい気候(夏) 食べ物がおいしい 駅前なのに店が閉まるのが早くて夜はあまり満喫できない。 果物系、酒飲みのためのツマミ系のお土産がもう少し充実してくれると嬉しい。	女性 30 代	埼玉県
福島にはまだまだ東日本大震災のイメージがあるがそれはもうごく一部のものであり、大半のところではもう震災とは関係なく普通の暮らしをして、観光地も賑わっている。いつまでも被災地のイメージでいることはむしろ失礼にあたると思った。 復興という言葉そのものを使うべきではないと思った。	女性 30 代	千葉県
大変魅力的だからです。	女性 30 代	東京都
また行きたいと思うほど良い場所でした。	女性 30 代	神奈川県
まだ登山を始めて日が浅い私でも有名どころの山を登れるところがあったこと。	女性 30 代	新潟県
県内でもエリアが変わると全く違った観光を楽しめる。 歴史、史跡が厚いことはもちろん、自然も豊かで果物がおいしかった。 全く興味がなかったので短い日程で訪れたけど、もう 1 泊すればよかった、また来ようと思った。 駐車場も安くて最高でした。	女性 30 代	熊本県
気候がわりと温暖であること。交通機関が乏しい。	女性 40 代	岩手県
郡山駅周辺がとても都会的で、田舎というイメージがあったけど全然違って、街がとても活気があって印象が変わった。 大内宿など昔ながらの建物がとても魅力的でさらに店員さんなどもとても親切で気軽に話しかけられる雰囲気まで心地よかった。	女性 40 代	福島県
とうのへつりの駐車場の紅葉が見る価値あり。	女性 40 代	福島県
人が皆さん優しくとても楽しかったです。	女性 40 代	東京都

## ● 景観・雰囲気について（171件）

記載内容（魅力・驚き）	性年代	居住地
たくさんの豊かな自然があること。	女性 40代	神奈川県
自然がたくさんある。	女性 40代	神奈川県
福島県民は明るい人が多い。私は新潟県民だが、新潟県民は、よそ者を警戒してすぐ心を開かない県民性があるが、福島県は、隣県なのに、それを感じなかった。	女性 40代	新潟県
自然が綺麗で朝、露天風呂に入った時に見た朝日がとっても綺麗で感動した。	女性 40代	岡山県
地元の人が会う人みんな優しくかった。	女性 40代	山口県
天候の良さ	女性 50代	青森県
どの季節に訪れても楽しめる。	女性 50代	岩手県
自然が豊かで野菜、果物がとてもおいしいです！	女性 50代	福島県
人が皆優しく帰って来たような感覚になれるところが魅力的だった。	女性 50代	千葉県
福島県には良いイメージしかありません。安達太良山に登ったり、会津を見たり、自然も歴史も感じることができ、食べ物もおいしいし、また行きたいです。自然豊かなところが一番の魅力です。	女性 50代	千葉県
自然が豊かできれいな場所が多い。	女性 50代	東京都
そらがきれいだっただ。 人が多くなくゆっくり観光できてよかった。 植物の販売があったので安く購入できてよかった。	女性 50代	東京都
自然が豊か。	女性 50代	東京都
白虎隊の建造物がある山に登って下を見下ろした時に当時の歴史の風景を感じました。	女性 50代	神奈川県
さざえ堂を観に行った時白虎隊のお墓の所で地元的女子大生の方にアンケートに協力して下さいませんか？と声を掛けられた。素直な感想を色々答えたが若い子達の地元愛が感じられて好感が持てた。もっと魅力が伝われば素敵と思った。	女性 50代	神奈川県
歴史ある街並みや、山々、湖など美しい自然があり、その場所には温かい人たちが住んでいる、ということ。喜多方ラーメンなど、おいしい物もたくさんありますし、お土産には、やはり、以前から好きな、「ままだる」が一番だと思います。	女性 50代	神奈川県
自然が豊かで、日帰り温泉施設もたくさんあり楽しかったです。	女性 50代	新潟県
自然豊かで時間がゆったり流れている感じで癒される。	女性 50代	静岡県
地域の言葉、訛りのせいかもしれないが、やわらかい表現が多く、とても暖かく優しい感じがしてとてもなしの気持ちをさらに感じさせてくれた。	女性 50代	愛知県
福島自体が大きいので県内の特産物や B 級グルメを一つの場所で食べられる場所があると嬉しい。	女性 50代	愛知県
空いていて移動しやすい。人が無いということか、、、	女性 60代	北海道
観光地の駐車場の係の方まで親切だった。 入った食堂で桜の見所を聞いたら、紹介された場所の近所のひとを知っているからといって、桜の状況を聞いてくれた。大変有り難かった。	女性 60代	北海道
花見山の桜や他の花々が咲き乱れて山全体が春満開で非常に感激しました。	女性 60代	宮城県
浜通り地方に住んでいるので、他の地域を観光するのは楽しみです。	女性 60代	福島県
景色が素晴らしい 食べ物もおいしい。	女性 60代	福島県
郷土料理を食べた時、会津藩のつましい生活ぶりがとてもよくわかりました。 苦難の歴史が偲ばれました。	女性 60代	茨城県
紅葉シーズンに訪れたが、南会津の道の駅たじまから見た紅葉が最高に綺麗だった。	女性 60代	群馬県
福島は地域によって色々違う観光や体験が出来るので何度行っても楽しい。	女性 60代	埼玉県
特に有名などころはないかもしれないが、自然で癒されて、大内宿のような場所があるのは魅力だと思う。	女性 60代	埼玉県
福島に行くと ちょっと昔の良い日本の時代を感じられて心も体もリフレッシュできる。 お土産の民芸品赤べこが可愛い。超小さくても首をフル物がほしい。	女性 60代	千葉県
今回は会津周辺に絞ったのでホントにゆっくりのんびりと旅ができました。街並みも程よく素敵でした。	女性 60代	千葉県
親切	女性 60代	東京都
特にないが、のんびりできる。	女性 60代	東京都
町から少し行くと自然な所が多くリフレッシュ出来る。	女性 60代	東京都

## ● 景観・雰囲気について（171件）

記載内容（魅力・驚き）	性年代	居住地
まず会津ですが、白虎隊ゆかりの飯盛山や鶴ヶ城に立つと、写真や書物では知っていた通りの歴史が“場所の空気”によって一気に立体化し、胸が熱くなりました。特に鶴ヶ城の赤瓦と雪景色の対比は、会津武士の気概と静かな誇りを象徴しているようで強く心に残りました。また東山温泉では溪流沿いの湯につかりながら、会津藩士もきっと同じ風を感じたのだらうと思うと、歴史と温泉がひとつに重なり贅沢な時間となりました。 一方、ハワイアンズでは“常夏のリゾート”というイメージを超えて、炭鉱閉山後の地域再生の物語に深く心を動かされました。フラのステージは華やかさの裏に「未来を自分たちの手でつくる」という人々の想いが込められており、踊りそのものの優雅さとともに、地域の歴史へのリスペクトも強く感じられました。温泉好きの視点では、湯量豊富な源泉をいかしたスパ施設の充実ぶりに驚き、純粋に心と体がほぐれる体験でした。	女性 60代	東京都
自然豊かな事は知っていましたが、たまたま気象条件があい、ホテルの部屋から猪苗代湖にかかる雲海が見え、とても綺麗でした。	女性 60代	神奈川県
初めて行ったから良かったです。	女性 60代	神奈川県
春に行った時は、若葉や桜の美しさに感動しました。寒さもあまり厳しくなくて良かったです。冬に行ったときは、クロスカントリーをしました。自然豊かで素敵な雪景色でした。	女性 60代	神奈川県
戊辰戦争の激戦を想像しながら 史跡巡りをしているのが 楽しくて何度も足を運んでしまいます。	女性 60代	新潟県
会津では白虎隊の自決があったが生存者がいた。生存者がいるのにびっくりした。お墓も白虎隊の近くに墓があり皆さんの近くに入って良かった。	女性 60代	愛知県
震災前から毎年行ってもう観光地やグルメは今さら感はあるんだけど、それでも入れない地域に少しずつ入れるようになって昨年一昨年と相馬浪江あたりに初めて行ったことで感無量になりました。震災遺構もいくつか見ましたし原発も間近まで行けることに驚いたり。中でも請戸小学校の全員避難には感動しました。あまりにも原発に近かったせいで当時は取材等されていないようで他府県人には全然知らないことばかり、いずれ老朽化して見られなくなる前に是非他の方にも子どもたちにも見て知って欲しいと思いました。	女性 60代	三重県
歴史がある。	女性 60代	三重県
大雪	女性 60代	大阪府
自然が良い。	女性 60代	大阪府
塔のへつりへ向かう道中の紅葉の綺麗さには感動しました。 自然が作り出した塔のへつり、綺麗でした。	女性 60代	奈良県
初めての福島でした。バスの中からの景色でしたが、広大な自然で今度は自分たちの車で旅行したいと思いました。	女性 60代	福岡県

## ● 宿泊施設について（47件）

記載内容（魅力／驚き）	性年代	居住地
温泉や自然が最高すぎた。 良い休日となってメンタルがリセットできた。	男性 20代	宮城県
温泉	男性 20代	神奈川県
温泉がたくさんある。	男性 30代	福島県
温泉がよかったので、他の施設にも行ってみたい。	男性 30代	神奈川県
中心地である福島駅から飯坂温泉がすぐ近くにあること。福島駅から福島競馬場のアクセスがもっとよければよかった。	男性 30代	神奈川県
温泉と地元のグルメを堪能できて良かった。	男性 30代	島根県
温泉	男性 40代	茨城県
子連れでも楽しめる場所が多い スパリゾートハワイアンズがリニューアルして初めて行ったが、三世代で楽しめることがわかりました。	男性 40代	栃木県
ハワイアンズはやはりすごかった。	男性 40代	群馬県
温泉などの自然がとても良い。	男性 40代	千葉県
ハワイアンズスライダーには予想を上回る楽しさを感じた。	男性 40代	東京都
温泉があり 自然があるから好き。	男性 40代	神奈川県
よい温泉が結構あることを知りました。それくらい。	男性 40代	大阪府
温泉の質が良くて種類も豊富で良かった。果物の種類も多くおいしい。 ちょっとおしゃれが足りない。	男性 50代	福島県
温泉と山並みが素晴らしかった。	男性 50代	福島県
温泉が良い。	男性 50代	千葉県

## ● 宿泊施設について (47 件)

記載内容 (魅力/驚き)	性年代	居住地
温泉があって食べ物がおいしく、人も温かい。自分にとっては第二の故郷。	男性 50 代	神奈川県
温泉とフルーツ	男性 60 代	岩手県
素敵な宿がある。	男性 60 代	宮城県
高湯温泉に宿泊したが、温泉、食事、おもてなし共に素晴らしく、再訪したいと感じた。	男性 60 代	埼玉県
温泉地が沢山あり、それぞれの特色が魅力的です。	男性 60 代	千葉県
温泉が多い。	男性 60 代	東京都
温泉が良かった。	男性 60 代	新潟県
今回で 3 回目の訪問ですから、驚くようなことはありませんが、ホテルと食事は相変わらず素晴らしいです。	男性 60 代	愛知県
ハワイアンズは子供も楽しく大人もゆっくりつろげる温泉もありたのしかった。	女性 30 代	岩手県
スパリゾートハワイアンズに行ったのですが、ハワイアンズの中はいろいろ充実していて屋台などお店もたくさんあって楽しかったです。ショーはやはりハワイアンズに行ったなら見るべきだと思います。強いて言うなら施設周辺にも例えばハワイアンパンケーキのお店とか、本格レストランとか、ドリンクのお店とか施設の外にもお土産屋さんとかあればもっとハワイアンな雰囲気になってひとつの大きなパークのような施設で楽しめるんじゃないかと思います。	女性 30 代	埼玉県
今回は初めていわきエリアに宿泊したのですが、温泉が塩化物泉で舐めると少し塩味があり体の芯まで温まりました。また海沿いのホテルだったため海鮮もとてもおいしかったですし途中で立ち寄った木村乳業のソフトクリームが本当においしかったです！大好きなら・ミュウでたくさんお土産も購入できましたし大大満足です!!福島大好きです!!	女性 30 代	東京都
温泉の質が良く故郷料理が良かった！お土産にご当地赤べこピンポンとかがあればいいなあとおもった！	女性 40 代	宮城県
湯野上温泉や大内宿は、人が少ない早い時間に行ったのでレトロでとても良かった。 日新館、白虎隊の墓、会津若松城はセットで観た方が良くと思うので、もう少しコンパクトにまわると良いと思った。 食事は、一通り名物を食べたけれどどれもおいしかった。 新蕎麦や、スキーの時期にも行ってみたい。	女性 40 代	埼玉県
新幹線の福島駅からアクセスが良く、更に泉質の良い温泉が多い。	女性 40 代	東京都
ハワイアンズ目当ての旅行でした。 遠いけれど、ハワイを感じられて楽しかったです。	女性 40 代	神奈川県
飯坂温泉の湯温がすごく熱くてびっくりした。	女性 40 代	奈良県
温泉の泉質が良くおいしい日本酒が多い。食事にこだわりがある魅力的な宿がある。歴史が興味深い。	女性 50 代	福島県
温泉地がたくさんある。	女性 50 代	栃木県
温泉が非常に良かった。	女性 50 代	神奈川県
温泉地が多いのは良いが、廃墟が目立つ。	女性 60 代	秋田県
温泉が多い。	女性 60 代	山形県
宿泊施設がリゾートのゆったり感があってよかった。	女性 60 代	茨城県
温泉がいい。自然も豊かで人がのんびりしている。居心地がいいから好きです。	女性 60 代	埼玉県
温泉が良かった。街が静かで、落ち着いた街並みだった。	女性 60 代	埼玉県
濁り湯の泉質の良い温泉に行ったが、想像以上に良いのに温泉街に活気がなく、もったいないと感じた。	女性 60 代	東京都
硫黄泉が好きのため、温泉を楽しむこと。	女性 60 代	東京都
星野リゾート系列ホテルはとても良かった。赤べこ絵付、日本酒利き酒が良かった。ホテルからの迎車時刻迄に時間が有ったが駅周辺に土産物屋、飲食店など無かったのでつまらなかった。	女性 60 代	東京都
記載内容 (改善点)	性年代	居住地
宿が少ないせいか、予約がなかなか取れません。	男性 50 代	茨城県
宿泊施設が古くて、食べ物が微妙だった。	男性 50 代	栃木県
温泉地で猿にあった。自然豊かだと思ったが、その分ホテルが古くて少し残念だった。室内だけでもリニューアルしたら良いと思う。	女性 40 代	東京都
スキーに行ったが雪が多くて滑りやすかった。スキー場直結の宿泊施設がもっと充実していると嬉しい。スキー場や宿泊施設への交通(雪道)が安全に通行できるとよい。(除雪など)	女性 60 代	東京都

## ● 観光施設について（76件）

記載内容（魅力／驚き）	性年代	居住地
大内宿の雪まつりに行ったが、こんなに雪が積もっているところを見たことがなかった。	男性 20代	神奈川県
観光地の数が東北随一	男性 30代	宮城県
水族館と、海沿いのドライブが爽快だった。	男性 30代	栃木県
須賀川の特撮アーカイブセンターに子供を連れていきたくて旅行しました。ウルトラマンが大好きなので、町の至る所にウルトラマンの像があって大変楽しめました。元々首都圏からも出やすく観光資源に恵まれている地域なので、旅行先としてとても魅力的です。7,8年前に訪れた焼きかつのお店のファンになり、以来福島に行くときは必ずそのお店で食事をするようになりました。県外旅行でファンになったお店は初めてなので自分でも驚いていますが、そのお店だけでなく地域的な温かさのようなものもあるのかもしれない。	男性 30代	千葉県
バイクで海沿いを走っていると、ここまで津波が来たという看板が目にとまり愕然とした。	男性 30代	東京都
お城がとてきれいで見ごたえがありました。食べ物もおいしかったです。	男性 40代	北海道
三春滝桜や温泉以外にも色々で見どころがある。	男性 40代	埼玉県
マニアックで良いお店がある。	男性 40代	千葉県
五色沼エリアと素晴らしさ。自転車で行ける素敵なカフェもあり、とてもよかった。	男性 40代	東京都
磐梯山の風景が想像以上だった。	男性 40代	東京都
猪苗代湖が思いの外大きかった。	男性 40代	新潟県
あぶくま洞が素晴らしかった！	男性 50代	秋田県
海の上の神社？鳥居が良かった!! いわきのモーニングカフェの朝食がおいしかったです!	男性 50代	山形県
聖地巡礼的なところ。	男性 50代	福島県
只見や檜枝岐の自然豊かな風景に感激しました。お土産には満足です。	男性 50代	福島県
鶴ヶ城にはじめて訪れたが、思ったより大きかったのと、城内のあちこちにあった説明がとても充実していて満足した。 お土産は、「これ」というものが無いので、少し残念だった。	男性 50代	茨城県
震災について学習するには良い地方だったと思う。 実際に原発の近くまで行くようなツアーがあるととても良い気がする。	男性 50代	埼玉県
今回は茨城の出張のついでに足を伸ばしていわきの周辺しか回っていないので、余り大きな事は言えませんが石炭の博物館（ほるる）や勿来の関や近くの温泉施設と割と短時間で色々楽しみました。海あり山ありで良いところだと思います。	男性 50代	埼玉県
棚倉城が良かった。	男性 50代	神奈川県
福島競馬場が綺麗で観光地だ。	男性 60代	秋田県
新潟県の魚沼の方にぬける只見線沿いの風景が特に美しい。 中通りや浜通りよりも、会津地方には魅力的な所がたくさんあり、これまで何度も行っている。	男性 60代	山形県
帰宅困難区域でのツアー	男性 60代	福島県
大内宿の景観が心に残る。	男性 60代	茨城県
東日本大震災原子力災害伝承館の語り部さんの話しは非常に良かった。自動車で移動したが、特に国道6号線を走った時に、いまだに進入禁止の場所や、きれいに復興された所のギャップが印象的でした。小名浜の海も非常にきれいでした。道の駅四ツ倉での食事良かった。内陸県在住なので、浜通りの景色が良かった。やはり人の対応は控えめな対応で、道の駅の店員さんは、言葉のふしふしになまりがあって、東北地方らしさが感じられて良かった。あまり商業的になるのは東北らしさを失うこととなると思うので、控えめで実直な対応を希望します。	男性 60代	栃木県
大内宿の風景は、まるで江戸時代にタイムスリップしたかのようだった。	男性 60代	栃木県
円谷関係と温泉がメインで計画したが、牧場がおもいのほか楽しめた。また行きたい！	男性 60代	埼玉県
猪苗代や会津周辺の景観に満足した。	男性 60代	千葉県
大内宿はとてもよかった。また、喜多方や会津の酒もおいしかった。	男性 60代	東京都
須賀川を訪問して、円谷英二関係の施設を訪問しました。友人から誘ってくれなければ、その存在を知りませんでした。もう少し、PRしても、良いと思います。	男性 60代	東京都
大内宿の景観 喜多方ラーメン	男性 60代	神奈川県
白虎隊が自決した鶴ヶ城があることです。	男性 60代	神奈川県
裏磐梯の景観はよかった。	男性 60代	新潟県
お城の美しさ	男性 60代	岐阜県
ここがあの震災があったことであつたと思いました。	男性 60代	岐阜県

## ● 観光施設について（76件）

記載内容（魅力／驚き）	性年代	居住地
裏磐梯の景色に魅了されました。	男性 60代	愛知県
磐梯山は雄大で良かった。サンドウィッチマンさん達をもっと活用して福島をPRしてほしい。	男性 60代	兵庫県
福島競馬場の楽しさ	男性 60代	長崎県
東日本大震災によって壊れた建物などを実際に見たのは初めてで、衝撃を受けた。	女性 20代	群馬県
無料の子ども施設が多いのが嬉しいが、すごく混む。	女性 30代	宮城県
こども向けの無料の室内遊戯場が充実していてよかった。	女性 30代	宮城県
子供がウルトラマン好きでウルトラマン旅行をした。街が綺麗でとても良かった。	女性 30代	埼玉県
いわき市が出身地なのでさほど驚くことはないが、数年前にバイクで行った大内宿は風情があって良かった。普段は行かない会津エリアなので、とても新鮮に感じた。	女性 30代	東京都
アクアマリンふくしまはとて広く大きな施設だと感じた。	女性 30代	新潟県
五色沼	女性 30代	大阪府
入水鍾乳洞が凄かった。	女性 40代	埼玉県
想像以上に観光名所が多かった。 場所によって文化が違い、福島県の東西南北で観光のし甲斐があった。	女性 40代	東京都
アクアマリンふくしまが、コスパが良かった。	女性 40代	神奈川県
あぶくま洞が素晴らしかった。大内宿も良かったが、交通渋滞がひどすぎたので、駐車場までの道のりにトイレを作ってほしい。	女性 40代	神奈川県
大内宿に行った時、何気なく行った展望台からガイドブックなどで見かける写真の風景を見ることができて感動した。	女性 50代	北海道
公園が子どもの楽しめる作りになっている。街なかに大きな公園があってみんなが遊んだり散歩したりできるのがいいなと思った。遊園地のコスパが良くて朝早く出て何度か行きました。地元は高いので感動しました。人に優しい県だなという印象です。	女性 50代	宮城県
福島競馬場がありましたもう少しイベントなどあれば周りも活性化するのでは。	女性 50代	宮城県
五色沼あたりは景色も歴史ある建造物もあり、見応えがあると思いました。赤べこグッズが可愛いので色々あるといいな、と思います。	女性 50代	茨城県
様々な体験もできたが、プリティッシュヒルズでイギリス気分や料理を満喫できた。 ただ、観光場所によっては駐車場がよくなくて、無料とあったから利用したら、特定のお土産屋を利用が必須だった。だったら、最初からそう明記して欲しかった。	女性 50代	東京都
只見線沿線の歓迎に至る所で行われていた。	女性 50代	新潟県
大内宿、東山温泉が特に素晴らしかった。 近県割や、日帰り温泉プランを多くの施設でやってほしい。受け入れ時間の制限もあり、予約が取れないことがあった。	女性 50代	新潟県
五色沼の絶景や東山温泉	女性 50代	静岡県
磐梯山の雪景色が美しかった。 会津若松で閉鎖された宿泊施設が多くびっくりした。	女性 60代	埼玉県
猪苗代湖畔にはきれいな無料のキャンプ場があった。	女性 60代	千葉県
今まで知らなかった観光名所訪問が楽しかった。 ネギそばに驚いた。	女性 60代	千葉県
あまり宣伝していないのに、素敵な寺院や景色がある。小さいお店でおいしいものもたくさんある。 車がないと県内はとても移動しにくい。広いこともあるが・・・ 浜通りから、中通へのアクセスが悪すぎ。	女性 60代	東京都
刈り作品を集めた美術館を見つけて、感動した。	女性 60代	東京都
磐梯山、尾瀬の雄大な景色を満喫しながらトレッキングをすること。	女性 60代	東京都
磐梯山の美しさを再認識	女性 60代	新潟県
鶴ヶ城の天守閣中が現代的になっていた。	女性 60代	福井県
五色沼が美しかった。昔からあるものだと思っていたが、明治時代に誕生したと知って驚いた。	女性 60代	長野県
鶴ヶ城がとても美しくよかったが改装中で中には入る事ができなかったのが残念でした。お城の説明がよくわからなかったので解説板がもっとあると良い。	女性 60代	岐阜県
あぶくま洞や五色沼湖といった、福島県でしか見ることのできない圧倒されるようなものに感動した。喜多方ラーメンのような有名なグルメも堪能した、そういう定番のものに触れるのもいいなと思った。	女性 60代	広島県
磐梯山や五色沼など自然の魅力をたくさん感じられた。ツアーで訪れたため、時間が限られていたのが残念。ゆっくり訪れたい。 ただ個人で訪れた場合、公共交通機関が心配。	女性 60代	山口県

## ● 観光施設について（76件）

記載内容（改善点）	性年代	居住地
観光が少ない。	男性 40代	千葉県
観光スポット同士の距離が想像していた以上に離れていた。施設内も広くて迷いやすく、ガイドブックや案内サイトがあると助かる。	男性 40代	神奈川県
会津若松と猪苗代湖以外に魅力的な観光地がなかった。	男性 40代	奈良県
冬場でもフラッと立ち寄って楽しめる施設がもっと多いと良いと思った。	男性 50代	長野県
ありのままの福島が良いので、とってつけたようなレジャー施設やテーマパークは要らない。レンタカー移動が便利だと思うので、土地勘のない人でもわかるようなロードマップや案内標識があると嬉しい。	男性 60代	大阪府
戊辰戦争や大河ドラマ八重の桜関連の施設の網羅されたパンフレットが欲しいです。	男性 60代	兵庫県
2泊すればほとんどの名所は行けるが連泊でゆっくりと感じるところは意外と少ない。そういうところが増えればリピート客が増える。	男性 60代	奈良県
喜多方市内でもっと観光施設があるといいとおもいます。	女性 60代	新潟県

## ● 飲食施設・食べ物について（115件）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
喜多方ラーメンがうまい。	男性 20代	山形県
ラーメン	男性 20代	福島県
食べ物がおいしくて良い。	男性 20代	東京都
お酒とご飯がおいしい。	男性 20代	神奈川県
餃子がおいしかった。	男性 20代	長野県
海鮮が新鮮でおいしい。	男性 20代	兵庫県
おいしい	男性 20代	香川県
原発でイメージダウンした魚や野菜がちゃんとおいしかったのが、意外ではあった。	男性 20代	福岡県
福島の桃はおいしい。	男性 30代	岩手県
食べ物がおいしい。	男性 30代	栃木県
海産物おいしいのが新たな魅力だと思います。	男性 30代	東京都
県内グルメに、デカ盛りやフルーツ、映え、アイスクリーム店があり良かった。	男性 30代	東京都
料理がおいしい	男性 30代	東京都
日本酒がおいしかった。	男性 30代	東京都
ままだおろがおいしいから東京でも売ってほしい。	男性 30代	東京都
喜多方ラーメンのおいしい店を見つけた。	男性 30代	神奈川県
果物狩	男性 30代	富山県
桃が最高にうまい。 目的地の飲食店自体は少なかった。 飯坂温泉の宿の湯が想像以上に熱すぎてほとんど湯船につかれなかった。 レンタサイクルの数をもう少し増やせると良いか。	男性 30代	長野県
福島県でしか手に入らない、食べられない、自信を持っている食べ物	男性 30代	大阪府
カツ丼がおいしい。	男性 40代	岩手県
食べ物がおいしい。	男性 40代	岩手県
食べ物が旨い でも、駐車場が少ない。	男性 40代	山形県
郷土料理を含めた様々なものを提供してくれるビュッフェを体験したことには、少し感動しました。	男性 40代	福島県
福島県は海鮮のみならず果実の名産も多いところが素敵だなんて思いました。 宮城みたいに牛タンみたいな加工肉があれば日持ちもするのでもいいかなあって思いました。	男性 40代	茨城県
海鮮が好きでよく行くので海鮮系土産が豊富だといい。どこにでもあるものではなくて。	男性 40代	茨城県
食事がおいしい。	男性 40代	栃木県

## ● 飲食施設・食べ物について（115件）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
フルーツが有名なので、フルーツ狩りなどをバックに組み込んで欲しい。	男性 40代	埼玉県
ロードサイドのお店で買った桃がめちゃくちゃおいしかった スーパーで買った赤城のチューハイに感動した。 温泉のたまご湯に感動した。	男性 40代	埼玉県
食べ物がおいしい。	男性 40代	千葉県
フルーツ以外のグルメ	男性 40代	東京都
とにかく食べものがおいしい。	男性 40代	東京都
食べ物がおいしく、自然も豊か。	男性 40代	東京都
おいしいものが多い。	男性 40代	神奈川県
食事がおいしいので、まとまったグルメ情報があると良い。	男性 40代	神奈川県
福島県はおいしいグルメが多くとても魅力がありますよね、とくに、なみえ焼きそばや川俣シャモ、円盤餃子、喜多方ラーメン、白河ラーメン、田楽、国見バーガーと多種多様なグルメが多いですね。	男性 40代	静岡県
喜多方ラーメンがおいしかった。 大内宿が興味深かった。	男性 40代	大阪府
とにかく食事と地酒のおいしさと温泉が良かった。もっと、そう言うところをアピールできれば良いなと思った。	男性 40代	大阪府
青森よりも福島のりんごの方がおいしかった。	男性 50代	宮城県
ラーメンがすごくおいしい。	男性 50代	栃木県
食べ物がおいしいところ。	男性 50代	埼玉県
フルーツが豊富。もっと積極的に周知してみたい。	男性 50代	埼玉県
喜多方ラーメンが物凄くおいしかった事が非常に印象に残った。もっと県外にアピールすればたくさんの観光客を集客出来ると感じた。	男性 50代	埼玉県
ラーメンがおいしく埼玉で食べるラーメンよりおいしいので日常的に食べられる福島県の方が羨しかったです。疲れた	男性 50代	埼玉県
地酒の種類の多さと旨さ。	男性 50代	千葉県
食べ物がおいしかった。	男性 50代	千葉県
浪江町のなみえ焼きそばが人生で1番おいしかった。	男性 50代	千葉県
果物が豊富	男性 50代	千葉県
食べ物がおいしい。	男性 50代	東京都
馬肉がおいしい。ご飯がおいしい。	男性 50代	東京都
フルーツがおいしい。	男性 50代	神奈川県
おいしい食べ物があること。映画祭の舞台がわりと多いこと。	男性 50代	愛知県
食事がおいしい。	男性 50代	愛知県
食事や特産物が特によかった。	男性 50代	岡山県
フルーツが豊富でおいしい。	男性 60代	岩手県
地酒、温泉など魅力的なものがたくさんあるが、只見川沿いはヨーロッパのような景観があり、冬季も雪景色が秀逸ながら、只見線のコンタクトが劣悪すぎる。様々シミュレーションを試みたが、現状仙台からではクルマを利用するのみ。機会損失が多いと感じる。	男性 60代	宮城県
日本酒が素晴らしい。 ありとあらゆるフルーツ。 海の物から、山の物まで多種多様でおいしい。 夜間の福島駅前が寂しい。	男性 60代	宮城県
おいしい果物が多い。	男性 60代	山形県
四季の果物が豊富なところに感動した。	男性 60代	福島県
海の幸山の幸にめぐまれお酒がおいしい。	男性 60代	福島県
食事	男性 60代	福島県
ラーメンや果物などおいしい食べ物が多いです。	男性 60代	茨城県
喜多方ラーメンがおいしい。	男性 60代	栃木県
果物の豊富さ、おいしいぶぐ	男性 60代	栃木県
素材をいかした食べ物を食べさせて頂きました。	男性 60代	栃木県
農産物が豊富でフルーツもおいしい。自然が豊富で観光名所も多かった。	男性 60代	埼玉県

## ● 飲食施設・食べ物について（115件）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
郡山駅のそば屋がおいしかった。	男性 60代	埼玉県
食べ物がおいしい。	男性 60代	東京都
メヒカリがおいしかった。	男性 60代	東京都
馬肉を食する文化	男性 60代	新潟県
海産物がおいしい。	男性 60代	大阪府
駅周辺にまとまった飲食店や地元料理のおいしい店があると良いと思います。駅周辺にインバクトのある所がない。	男性 60代	鹿児島県
桃狩りが印象に残っている。 現地でしかできない体験が素晴らしい。	女性 20代	北海道
おいしい食べ物となにより人が温厚な人が多かった。	女性 20代	茨城県
ご飯がおいしい。	女性 20代	茨城県
食材のレベルが高く、どの料理もおいしかった。土産店がもっと多いと嬉しい。	女性 20代	埼玉県
果物が有名で、特に桃がおいしい。 喜多方ラーメンや円盤餃子などのB級グルメもおいしい。 自然が多くて空気がきれいなところが多い。	女性 20代	千葉県
海の幸や山の幸がとってもおいしかったです	女性 20代	東京都
果物がおいしいこと	女性 20代	東京都
道の駅に立ち寄った際、夕レカツ丼がすごくおいしかった！ 居酒屋での馬刺しも！ お土産は赤べこも可愛いが、甘いものが増えると嬉しい。ビスケットなどは苦手です。うまく見つけられなかった。	女性 20代	新潟県
おいしいものがある。	女性 20代	新潟県
とにかく食べ物がおいしい。果物が特においしい。	女性 20代	京都府
食べ物がおいしかった。	女性 20代	愛媛県
果物がおいしい。果物狩りが楽しい。	女性 30代	福島県
お米がおいしかった。お土産も充実していた。	女性 30代	埼玉県
果物がとてもおいしくてお土産が充実している。 市内に果物をメインで提供する飲食店が無いのが残念。	女性 30代	埼玉県
食事がすごくおいしくておどろいた。果物やドライフルーツもおいしい。海鮮もお肉もおいしく、感動した。	女性 30代	東京都
食べ物がおいしかった。	女性 30代	神奈川県
海鮮がおいしかった。アクアマリンふくしま周辺はお土産物もたくさんあって良かったです。	女性 30代	兵庫県
果物が安くておいしい。	女性 40代	山形県
食べ物がおいしい。	女性 40代	山形県
食べ物の質が良い。	女性 40代	福島県
食べ物おいしかった。	女性 40代	茨城県
さくらんぼ狩りができる。	女性 40代	栃木県
果物がおいしい。桃が好き。	女性 40代	群馬県
柏屋のまんじゅう	女性 40代	埼玉県
『浜通り』『中通り』など、県を縦割りで区切るのは珍しいと思います。それぞれ、海産物や蕎麦、山塩、畜産物、果物やお野菜など食べ物も豊富で何より日本を代表する日本酒王国。おいしいお酒と、それによく合うおいしい食べ物があるのは福島の魅力だと思います。 たくさんある酒蔵のイチオシ日本酒とその蔵元がオススメする福島の食べ物とのペアリングセットがあれば、良いお土産になるのでは？と思います。	女性 40代	埼玉県
海のものおいしい。	女性 40代	東京都
冷やしそばがおいしかった。	女性 40代	東京都
海の幸がおいしい。	女性 40代	東京都
今回はラーメンを福島で初めて食べたが、とてもおいしかった。会津木綿の雑貨が良かった。	女性 40代	岐阜県
おいしいものがたくさんあった。	女性 50代	岩手県
海鮮がとてもおいしい！	女性 50代	山形県

## ● 飲食施設・食べ物について（115件）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
果物がおいしい。	女性 50代	福島県
地酒がどれもおいしい。	女性 50代	埼玉県
たべものおいしく復興していた。	女性 50代	埼玉県
フルーツがおいしかった。	女性 50代	東京都
おいしいもの	女性 50代	神奈川県
果物の種類や質が良いことに驚きました。	女性 60代	北海道
旬の時期の、果物 桃、葡萄、柿、りんご 新鮮で、価格も、市価より安く、得た感じがする。	女性 60代	宮城県
果物がおいしく、価格も安く満足	女性 60代	茨城県
馬刺し	女性 60代	千葉県
赤べこを買いたかったのに品切れが多くて残念だった。ホテルで提供された会津こしひかりがあまりにもおいしくて、その後は定期的に会津こしひかりをネット販売で注文するようになった。	女性 60代	愛知県
スイーツの美味しい店がたくさんある 果物もおいしい、桃狩りは最高。	女性 60代	山口県
食べ物がおいしかった。	女性 60代	徳島県
駅がとても立派だった。おいしい食べ物があった。	女性 60代	大分県

## ● 物販施設・お土産について（36件）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
面白いお土産があった。	男性 30代	宮城県
お土産が多い、フルーツがおいしい。	男性 30代	愛知県
おいしいお土産	男性 40代	秋田県
饅頭などおいしいお土産が沢山ある。	男性 40代	東京都
今回の旅は母のお姉さん、従妹に会いに行ったため特にこれといった魅力はありませんでした。 (昔から赤べこやら白虎隊など子供の時から知っていた為) でもちかわのご当地キーホルダーはびっくりしました(^^; 大切にしまっております。	男性 50代	山梨県
特産品の作成体験を行い、とてもいい思い出ができた。弓道体験もとても良い思い出になった。	男性 60代	埼玉県
乳製品などの、お土産	男性 60代	広島県
お土産屋さんで試食できる場所が多く、当てずっぽうではなく本当に気に入ったのを買えたのが楽しかったです。	女性 20代	三重県
七日市町で、会津塗の食器とかがリーズナブルに買えるのに驚いた。旅行雑誌で、さざえ堂の存在を初めて知り、興味があったから行ったが、すごく面白かったので、もっと存在を知られてもいいかもしれない。	女性 30代	大阪府
世界のガラス館を訪問しましたが、多種多様な赤べこに目を奪われました。	女性 30代	岡山県
子供と赤べこの絵付けをしたがとても良かった。 でも、時間がかかりすぎる。 もっと気軽なものがあれば良い。	女性 40代	千葉県
赤べこが好きなので、展開されている品に出会うと嬉しくなります。 手頃な価格とサイズの福島のお酒は、お土産として購入したいです。	女性 40代	千葉県
赤べこ作り体験が思っていたより自由度が高くて面白かった。	女性 40代	長野県
中の沢こけしの魅力にはまった。	女性 50代	栃木県
会津木綿が素晴らしい。大好きになった。 人々も親切で優しい。また行きたいと思う。 幕末は不運が重なり、人々は辛いことが多く大変だったと思うが、よく乗り越えられたと思う。 東日本大震災もその後の原発事故も心を痛めることが多かったと思うが、よく復興されたと感じるし、これからも応援していきたいと思う。	女性 50代	静岡県
伝統工芸品が復活していて若い工人さんが育ってる。	女性 60代	宮城県

## ● 物販施設・お土産について（36件）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
赤べこの可愛らしさが大好きです。	女性 60代	茨城県
修学旅行で福島県に行った際、手作りの赤べこを子供がお土産にくれました。その赤べこがとってもかわいくて感動しました。	女性 60代	栃木県
記載内容（改善点）	性年代	居住地
ミルクボックス、メヒコ、モーニングといった「日持ちがしないため」そこで味わうしかない物が福島には多くあるので、そこをもっと謳っても良いと思った。 メヒコの行かない味や味わえない雰囲気も良いので、もっと広めていきたい。	男性 30代	東京都
老舗の玩具店巡りが好きなので先日福島のマルヤ玩具店さんに訪問させていただきました。マルヤ玩具店さんだけでなく検索すると老舗の玩具屋や、リサイクルショップなどが福島県は多い印象でした。今は空前のリユースブームなので、個人経営や有名店などのリサイクルショップや古い玩具店なんかをもっと打ち出せば、外国のお客も増えると思います。意外と、日本のリユース市場で福島が凄いと聞いたことがないので、、せっかくこんなに中古品や老舗の玩具店なんかがあるんだからもったいないと思います。	男性 40代	宮城県
ご当地ベアを集めていて、福島県のご当地ベアも何種類かあるが他県とくらべて少し魅力的なものが少ないのでもっと増えれば良いと考えています。	男性 40代	千葉県
食べ物のお土産が多ければ良いと思った。	男性 40代	東京都
郷土料理のミールキットがあれば、帰宅後に家族に郷土料理を食べさせてあげることができそう。	男性 40代	新潟県
お米のお土産を増やして欲しい。	男性 40代	愛知県
他にはない福島の特産物を材料にしたスイーツがあれば購入したい。	男性 50代	埼玉県
もっと安く身近に使えるもの	男性 60代	福島県
常磐ものを、もっとPRしてほしい。	男性 60代	茨城県
福島の山菜の御土産があまり見つからなかった。	男性 60代	東京都
観光施設と名産のフルーツがリンクしていると購入しやすいと思った。	男性 60代	神奈川県
地元でしか提供されない食材（例えばメヒカリ等）を、前面に出してはどうでしょうか？	男性 60代	神奈川県
会津塗の食器が欲しいです。 木のお椀が欲しいです。	男性 60代	大阪府
若い人に向けた映える商品	女性 30代	群馬県
ウルトラマンの子供が使える日用品がもっとあると嬉しい！	女性 30代	千葉県
偶然立ち寄り施設で伊達ニットの良さを知り、今年ニットを求めて再訪問し購入しました。質の良さと価格の手頃さに驚いています。もう少しアピールしてもよいと思います。福島県は日本酒、スイーツの他全体的に食のレベルが高いと思いました。 隣県在住ですが、最近改めて福島の魅力を認識しています。	女性 50代	宮城県
宿泊してないのに宿泊の事を言われても困る。 エキソパイをもっと都内で定期的に販売して欲しい。 日本橋高島屋と日本橋三越なら嬉しい。	女性 50代	東京都
エキソパイがどこでも買えるといい。	女性 60代	千葉県

## ● 移動手段・交通機関について（18件）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
福島県会津地方と中通り地方のコンテンツツーリズムを行ったが、会津鉄道の芦ノ牧温泉駅では猫駅長やグッズ販売、駅の従業員の方のおもてなしが魅力的。 会津若松周辺では漫画原作のざつ旅巡りが楽しめました。 磐梯熱海温泉と飯坂温泉では温泉地のキャラクター温泉おすすめを展開されている事業者さんのお店やお宿巡りをしましたが、各所で温かいおもてなしとお話が楽しめ、今後もちょっとした自分へのご褒美や休暇を楽しむ場所として福島県に足を運んでみたいと思っています。	男性 30代	栃木県
今回福島はSLばんえつ物語号を目標で新津から喜多方へ行き、喜多方ラーメンを堪能しましたが、その喜多方の手前にある西会津町の野沢地区には西会津味噌ラーメンという喜多方ラーメンとは異なる独自のグルメもありましたので気付かない方のためにも付随するように掲載してほしいと思います。強いて言うならば、福島ラーメンマップや福島ラーメンガイドを制作し、遠方になれど足を伸ばしてでも食べたい郡山ブラックラーメンや白河ラーメンなどご当地ラーメンやご当地グルメをフォーカスした形にしたなら、行きやすくなると思います。	男性 30代	長野県
会津若松には複数の鉄道が乗り入れており、SLもあり、絶景の只見線もあり、乗り鉄&絶景好きにはかなり魅力的だった。	男性 50代	東京都
会津鉄道が景色もよいし情緒があった。	女性 60代	栃木県

## ● 移動手段・交通機関について（18件）

記載内容（魅力/驚き）	性年代	居住地
SL ばんえつ物語号	女性 60代	新潟県
記載内容（改善点）	性年代	居住地
移動手段が増えると良い。	男性 20代	大阪府
余裕のある日程で自家用車で回ってたので直近の訪問では交通事情的なことでは個人的に困ったことはないが、公共交通では短期で回るのはきつそうかなと思う。今年新潟旅行のついでに会津まで回れるかなと思ったけれど断念したので。	男性 30代	東京都
新潟からバスと遊覧船経由で尾瀬に行った。 2 往復だけなのでもう少し本数があれば便利だと思うが、面白いルートなので存在だけでもありがたい気がする。	男性 30代	兵庫県
公共交通機関がやや不便ですが、それでもよく頑張っている方です。	男性 60代	北海道
移動に時間がかかった。	男性 60代	埼玉県
レンタカー無しで観光したい。	男性 60代	東京都
市街地は渋滞箇所が多い。	男性 60代	大阪府
電車を使用した本数が少なくて不便。	男性 60代	福岡県
交通の便がもっといいと行きやすい。	女性 30代	東京都
温泉街の道が狭く、車での走行が難しい。駐車場も狭かったりする。 新幹線で、東京駅などに生鮮品を運び、旬の果物や野菜を売って欲しい。	女性 40代	福島県
道路が古く、交通渋滞が良くあるイメージ	女性 50代	新潟県
面積が浜、中、山通りとあるので移動距離が沢山あるので安価な宿泊施設が点在していると助かると思うし日数を掛けて、滞在出来ると思います。バスの交通を充実して欲しいです。	女性 60代	宮城県
東北には行ったことがなかったので行けてよかった。 新幹線は東海道に比べ本数が少ないのに驚いた 語れるほど滞在してない。	女性 60代	東京都

## **Ⅱ.調査結果詳細 本調査**

### **福島県についてのイメージや情報源**

---

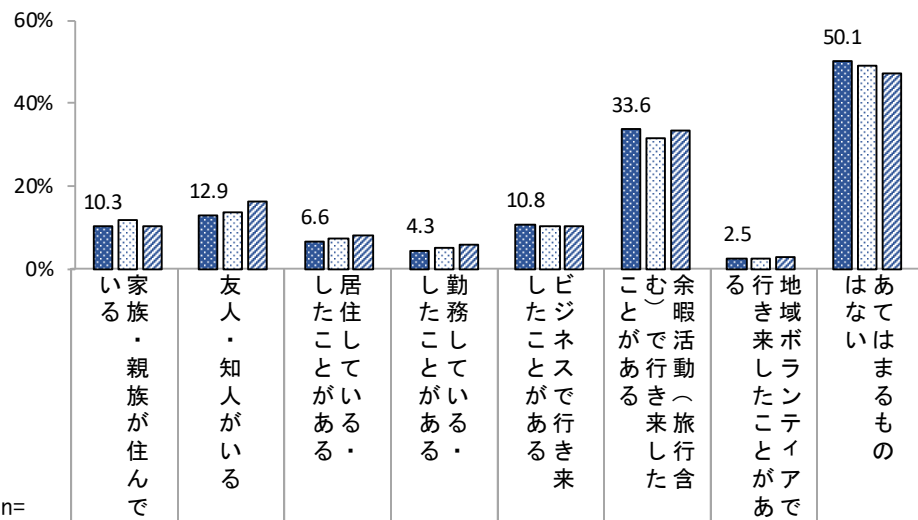
## 21.福島県とのゆかり

Q1. あなたと福島県との関係について、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「あてはまるものはない」が50.1%で最も高く、「余暇活動（旅行含む）で行き来したことがある」（33.6%）、「友人・知人がいる」（12.9%）と続く。
- 旅行経験別にみると、非検討者では「あてはまるものはない」のスコアが高くなっている。

### ■時系列

■ 令和7年度 ■ 令和6年度 ■ 令和5年度



	n=	家族・親族が住んで	友人・知人がいる	居住している・	勤務している・	ビジネスで行き来	余暇活動（旅行含む）で行き来したことがある	地域イベントが	あてはまるものはない
令和7年度	(2,000)	10.3	12.9	6.6	4.3	10.8	33.6	2.5	50.1
令和6年度	(2,000)	11.8	13.6	7.3	5.0	10.4	31.6	2.3	49.0
令和5年度	(2,000)	10.4	16.2	7.9	5.8	10.4	33.5	2.8	47.3

※グラフのデータラベルは今年度のみ記載

### ■旅行経験別

(%)

		n=	家族・親族が住んで	友人・知人がいる	居住している・	勤務している・	ビジネスで行き来	余暇活動（旅行含む）で行き来したことがある	地域イベントが	あてはまるものはない
本調査全体		(2,000)	10.3	12.9	6.6	4.3	10.8	33.6	2.5	50.1
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	20.0	20.6	14.9	9.3	18.6	62.3	5.1	19.4
	旅行者：初めて	(300)	8.0	8.0	2.0	0.7	6.0	41.0	0.7	42.3
	検討者	(500)	7.0	14.4	4.0	3.4	11.6	21.6	2.4	54.8
	非検討者	(500)	1.2	3.4	0.2	0.2	1.8	0.8	-	92.8

n=30以上の場合

[比率の差]

全体+10%以内

全体+5%以内

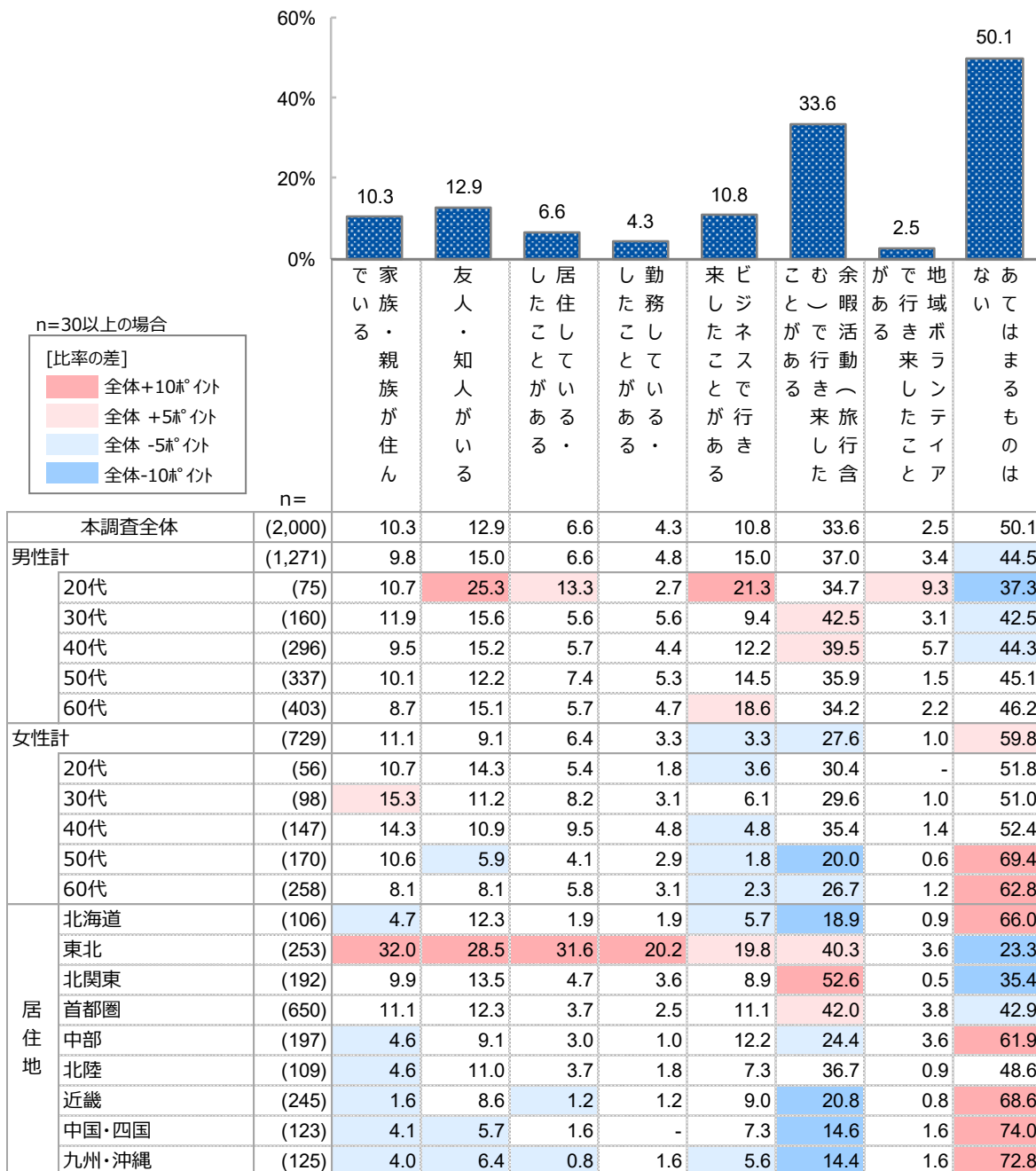
全体-5%以内

全体-10%以内

## 21.福島県とのゆかり

- 性年代別にみると、男性20代・60代では「ビジネスで行き来したことがある」、男性30代・40代では「余暇活動（旅行含む）で行き来したことがある」の割合が全体より5pt以上高くなっている。女性50代・60代では「あてはまるものはない」が高くなっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東、首都圏では「あてはまるものはない」の割合が低く、東北では各項目で全体より高い傾向がある。一方、中部、近畿以西では、全体的に低い傾向がみられた。

### ■ 属性別





## 22.福島県と聞いてイメージすること

- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では全体的にスコアが高く、非検討者では低くなっている。
- 非来訪者（「検討者」+「非検討者」）では、「東日本大震災」「原発事故」が5割前後と、ネガティブなイメージが持たれている傾向がみられる。

### ● ■ 旅行経験別

																						(%)
		東日本大震災	喜多方ラーメン	原発事故	会津藩	猪苗代湖	白虎隊	磐梯山	スパリゾートアゾンズ	赤べこ	温泉	フラガール	野口英世	果物	五色沼	戊辰戦争	大内宿	豊かな自然	安達太良山	食材がおいしい	磐梯高原	
n=30以上の場合		[比率の差]																				
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span style="background-color: #f8766d; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black;"></span> 全体+10%以上</div>																				
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span style="background-color: #f08080; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black;"></span> 全体+5%以上</div>																				
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span style="background-color: #add8e6; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black;"></span> 全体-5%以上</div>																				
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span style="background-color: #6495ed; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black;"></span> 全体-10%以上</div>																				
n=																						
本調査全体		(2,000)	60.6	59.9	58.9	54.8	54.8	52.0	49.5	45.8	40.6	38.4	35.4	35.2	34.5	30.5	27.0	26.2	25.8	24.4	23.0	21.8
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	71.4	83.3	71.9	70.7	83.0	71.1	76.0	69.4	64.0	61.1	53.3	59.3	57.9	58.9	40.1	53.9	41.4	47.7	36.7	44.1
	旅行者：初めて	(300)	61.0	65.7	61.3	58.3	51.7	49.0	45.7	44.7	45.3	33.0	33.7	29.0	35.0	21.0	28.0	24.3	23.3	14.3	22.0	11.3
	検討者	(500)	53.0	51.6	47.4	52.8	49.2	50.2	43.8	38.0	29.4	36.2	27.4	30.6	24.2	20.8	22.8	11.2	19.2	18.0	20.8	15.0
	非検討者	(500)	52.6	32.0	50.6	32.4	22.8	28.6	20.4	21.2	16.0	11.8	19.4	9.8	11.8	6.0	12.2	3.6	11.8	4.0	6.6	3.4

※「本調査全体」のスコアで降順ソート

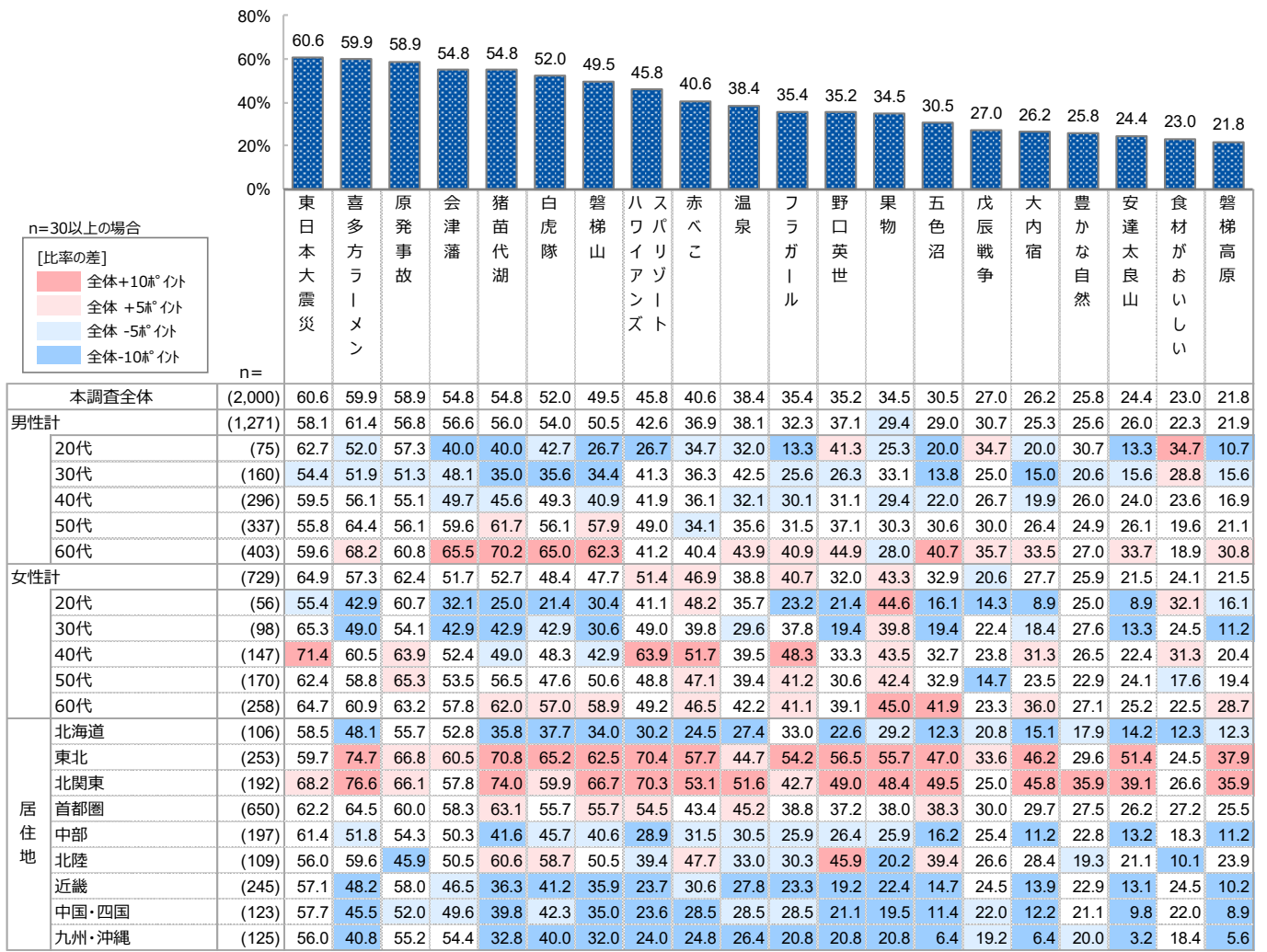
																						(%)
		あぶくま洞	ふくしま	アケマリン	白河の関	スキー	尾瀬	歴史文化資源がある	美味しい地酒がある	相馬野馬追	桜	智恵子抄	円谷英二	古関裕而	ふくしまプライド	おもてなしが良い	ツブリーズ・ム	忍耐強い県民性	ホープツーリズム	発酵ツーリズム	その他	特にな
n=30以上の場合		[比率の差]																				
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span style="background-color: #f8766d; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black;"></span> 全体+10%以上</div>																				
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span style="background-color: #f08080; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black;"></span> 全体+5%以上</div>																				
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span style="background-color: #add8e6; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black;"></span> 全体-5%以上</div>																				
		<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span style="background-color: #6495ed; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black;"></span> 全体-10%以上</div>																				
n=																						
本調査全体		(2,000)	21.5	21.3	20.6	19.8	19.0	14.6	14.2	13.7	11.5	9.4	9.3	8.3	7.3	7.1	6.9	5.4	3.8	3.7	1.5	6.2
旅行経験	旅行者：2回目以上	(700)	42.6	41.3	37.3	31.6	32.3	25.7	27.1	28.7	24.3	18.3	18.0	16.4	14.0	14.0	14.3	10.4	7.7	8.0	1.6	0.9
	旅行者：初めて	(300)	13.7	16.0	15.7	13.7	14.3	11.0	10.0	7.7	7.3	5.3	6.7	3.3	3.3	4.3	2.3	4.7	3.3	2.0	1.7	2.7
	検討者	(500)	15.0	15.0	16.6	20.6	16.0	12.4	10.4	7.6	5.8	6.6	6.4	6.4	6.6	6.0	5.4	3.6	1.8	2.2	1.4	3.8
	非検討者	(500)	3.0	2.8	4.2	6.2	6.0	3.2	2.2	2.2	1.6	2.2	1.4	1.8	1.0	0.2	0.8	0.6	0.6	-	1.4	18.0

※「本調査全体」のスコアで降順ソート

## 22.福島県と聞いてイメージすること

- 性年代別にみると、60代では男女ともに全体的にスコアが高く、20代・30代では男女ともに低くなっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東では全体的にスコアが高く、北海道、中部、近畿以西では低くなっている。

### ■ 属性別



※「本調査全体」のスコアで降順ソート

次頁に続く→



n=30以上の場合

[比率の差]

- 全体+10%以上
- 全体+5%以上
- 全体-5%以上
- 全体-10%以上

n=		あぶくま洞	ふくしま	アクアマリン	白河の関	スキー	尾瀬	歴史がある	文化資源がある	ある	美味しい地酒	相馬野馬追	桜	智恵子抄	円谷英二	古閑裕而	ふくしまプライド	おもてなしが良い	ツブリーズム	忍耐力強い県民性	ホープツリーズム	発酵ツリーズム	その他	特にない
本調査全体		(2,000)	21.5	21.3	20.6	19.8	19.0	14.6	14.2	13.7	11.5	9.4	9.3	8.3	7.3	7.1	6.9	5.4	3.8	3.7	1.5	6.2		
男性計		(1,271)	20.7	19.1	22.6	19.9	20.0	14.9	14.6	14.0	10.4	8.9	10.1	7.9	5.8	6.9	6.9	5.7	5.7	8.0	10.7	5.3	-	5.3
20代		(75)	18.7	26.7	25.3	18.7	10.7	22.7	17.3	6.7	16.0	9.3	17.3	12.0	9.3	17.3	9.3	8.0	10.7	5.3	-	5.3		
30代		(160)	16.9	20.6	17.5	26.9	15.6	13.8	15.0	13.1	9.4	2.5	8.8	5.0	9.4	6.9	10.6	3.1	8.1	3.8	1.9	10.0		
40代		(296)	21.6	21.6	22.6	18.2	15.2	13.2	16.9	11.8	8.4	6.4	8.8	7.4	8.1	10.1	9.5	7.1	5.1	4.4	2.7	8.1		
50代		(337)	21.4	19.9	21.7	14.8	17.8	13.1	13.1	14.5	7.1	11.6	7.4	6.2	4.7	5.0	5.3	5.3	3.0	1.5	1.2	8.0		
60代		(403)	21.3	14.6	24.8	22.8	28.8	16.6	13.6	16.9	13.9	10.9	12.7	10.2	3.0	4.2	6.5	5.5	1.5	4.2	1.0	4.2		
女性計		(729)	22.8	25.1	17.1	19.6	17.1	14.0	13.3	13.0	13.3	10.3	7.7	8.9	9.9	7.4	5.8	4.9	3.3	3.8	1.5	4.8		
20代		(56)	21.4	35.7	17.9	25.0	10.7	16.1	21.4	7.1	10.7	1.8	7.1	5.4	7.1	14.3	7.1	7.1	8.9	5.4	1.8	1.8		
30代		(98)	14.3	27.6	11.2	13.3	9.2	8.2	10.2	7.1	8.2	6.1	7.1	3.1	11.2	12.2	5.1	6.1	5.1	4.1	4.1	5.1		
40代		(147)	33.3	33.3	17.0	21.8	15.0	14.3	17.0	14.3	12.2	7.5	10.2	9.5	15.0	6.1	6.8	6.1	5.4	4.1	0.7	6.1		
50代		(170)	20.6	24.1	16.5	21.2	13.5	12.4	11.8	14.1	10.0	10.0	5.3	7.1	6.5	5.3	4.1	4.1	1.2	2.9	1.2	7.1		
60代		(258)	21.7	17.8	19.8	18.6	25.2	16.7	11.6	15.1	18.6	15.5	8.1	12.8	9.3	6.2	6.2	3.9	1.6	3.9	1.2	3.1		
居住地																								
北海道		(106)	10.4	10.4	19.8	13.2	12.3	12.3	14.2	4.7	10.4	4.7	6.6	3.8	5.7	3.8	6.6	3.8	2.8	2.8	0.9	9.4		
東北		(253)	43.1	55.3	33.6	20.2	21.7	14.2	21.7	35.2	21.7	22.9	22.5	26.5	7.5	8.3	7.9	6.7	4.0	7.1	2.0	3.2		
北関東		(192)	46.4	39.1	29.2	31.3	25.5	16.1	14.6	18.2	16.7	13.0	10.4	4.7	9.9	7.3	10.9	2.6	2.6	3.1	1.0	2.6		
首都圏		(650)	23.5	18.8	21.7	24.8	24.2	18.2	17.4	15.5	12.2	9.4	7.8	7.8	9.7	9.1	8.0	7.1	4.9	4.5	1.2	4.0		
中部		(197)	8.1	7.6	11.2	11.7	13.7	13.2	10.7	4.1	6.1	3.6	6.6	4.6	5.6	6.6	6.1	3.6	2.5	2.5	3.0	6.1		
北陸		(109)	22.0	24.8	7.3	14.7	18.3	6.4	2.8	6.4	9.2	4.6	5.5	2.8	-	3.7	1.8	1.8	-	-	-	8.3		
近畿		(245)	4.9	6.9	18.4	12.7	12.2	14.3	9.8	6.9	7.3	6.5	7.8	4.5	5.7	6.9	5.7	4.9	4.5	2.0	2.4	11.0		
中国・四国		(123)	9.8	9.8	12.2	17.9	12.2	7.3	8.9	6.5	5.7	3.3	4.9	5.7	5.7	5.7	4.1	6.5	3.3	3.3	0.8	11.4		
九州・沖縄		(125)	2.4	5.6	15.2	14.4	10.4	12.8	10.4	2.4	4.0	5.6	4.8	4.0	5.6	2.4	4.0	5.6	4.8	2.4	0.8	9.6		

→前頁の続き

※「本調査全体」のスコアで降順ソート

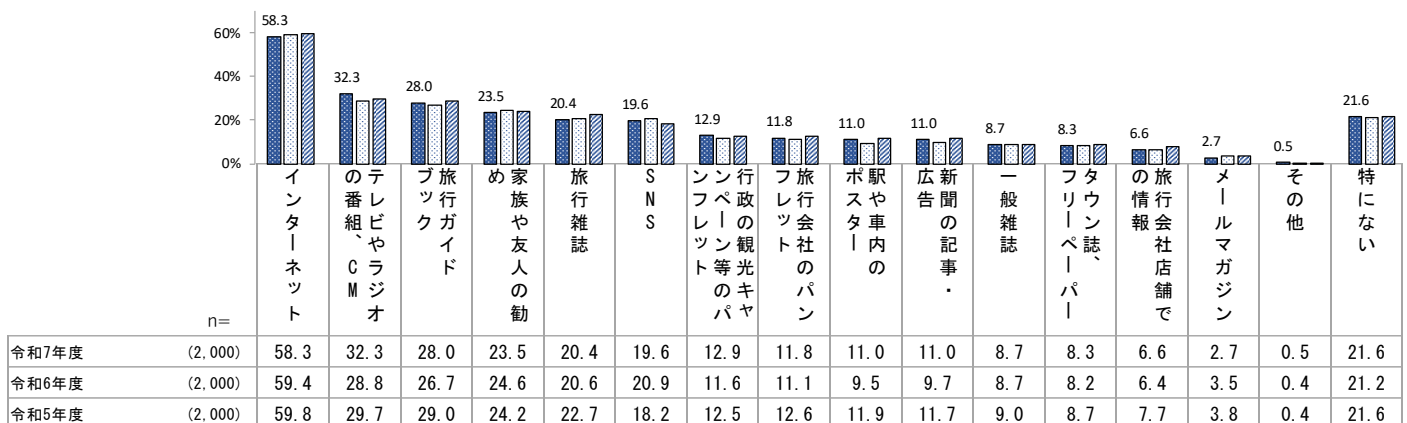
## 23.福島県観光に関して見聞きした情報源

Q3. 福島県観光に関して、見たことがある情報源をすべてお選びください。（複数回答）

- 「インターネット」が58.3%で最も高く、「テレビやラジオの番組、CM」（32.3%）、「旅行ガイドブック」（28.0%）と続く。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人ではスコアの分散がみられるが、初めての旅行者では「インターネット」の割合が7割以上で突出している。

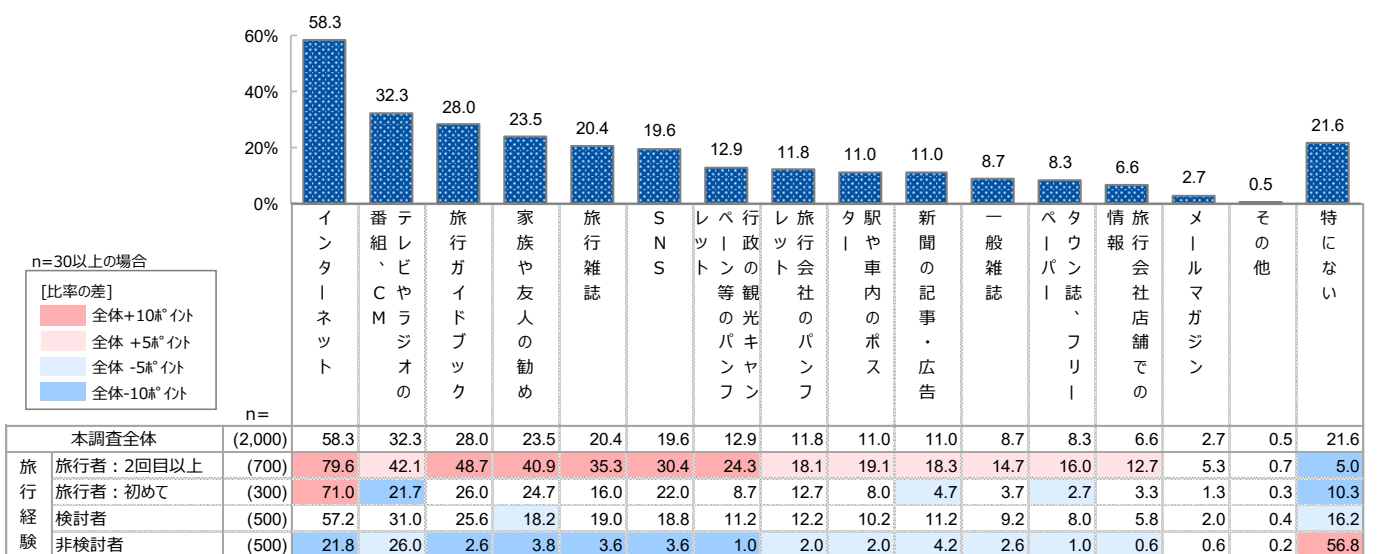
### ■時系列

■ 令和7年度 ■ 令和6年度 ■ 令和5年度



※グラフのデータラベルは今年度のみ記載

### ■旅行経験別

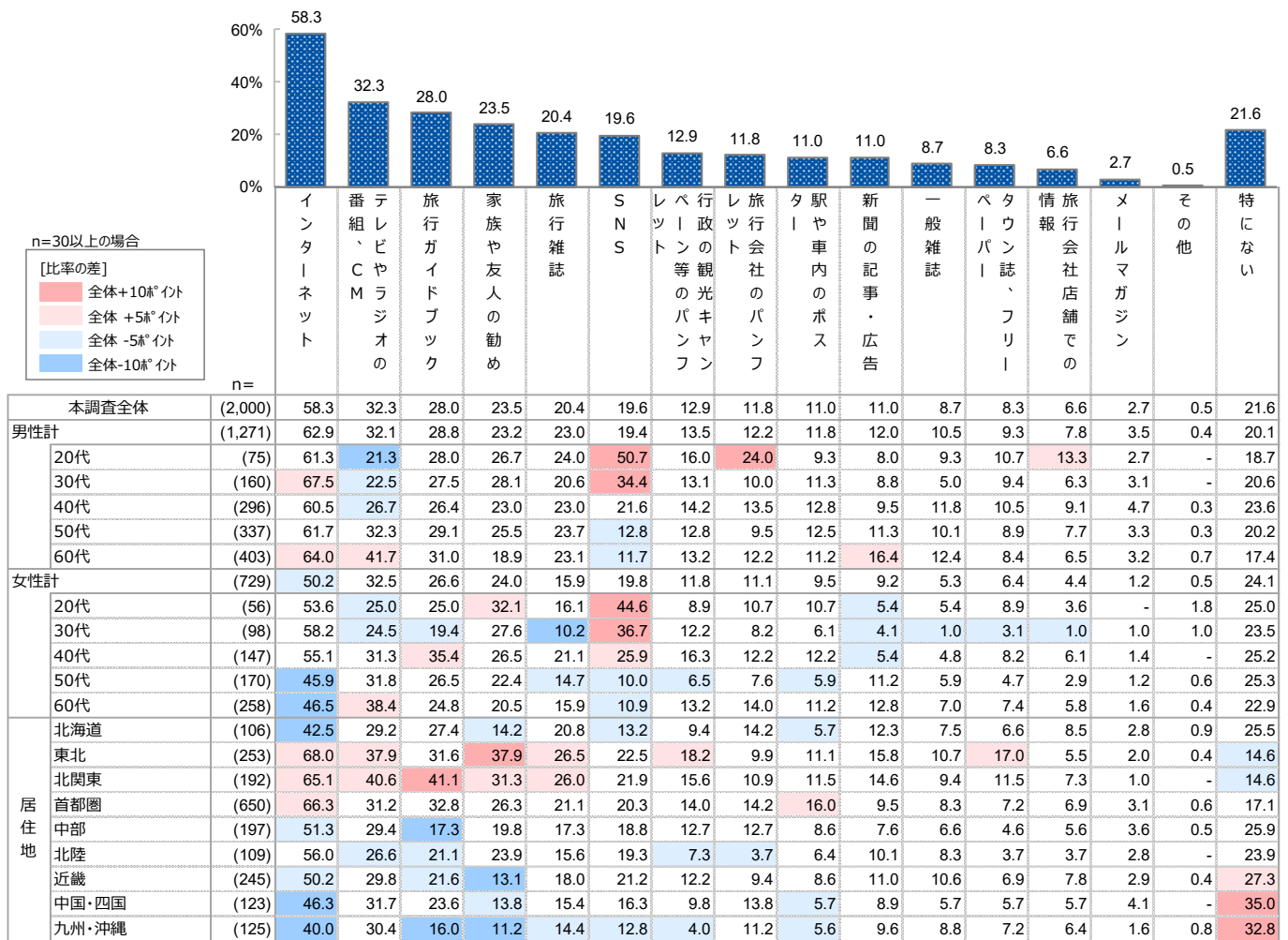


※「今年度本調査全体」のスコアで降順ソート

## 23.福島県観光に関して見聞きした情報源

- 性年代別にみると、男女ともに年代が上がるにつれて、「SNS」の割合が低くなり、「テレビやラジオの番組、CM」が高くなる傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、東北・北関東では上位の項目が、近畿以西では「特にない」の割合が全体より高くなっている。

### ■ 属性別



※「本調査全体」のスコアで降順ソート

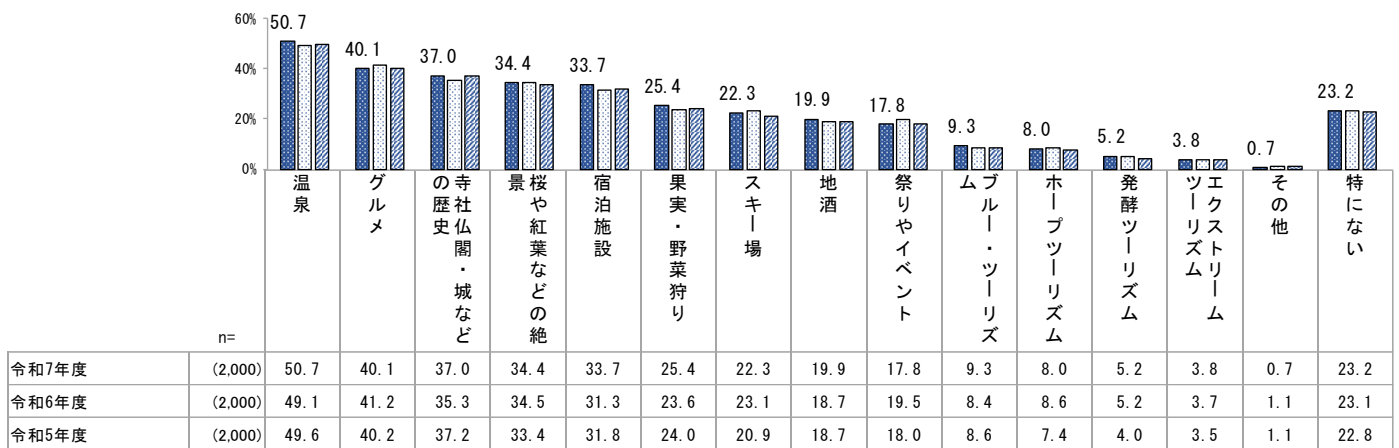
## 24.福島県観光に関して見聞きした情報内容

Q4. 福島県観光に関して、見たことがある情報の内容であてはまるものをすべてお選びください。  
(複数回答)

- 「温泉」が50.7%で最も高く、「グルメ」(40.1%)、「寺社仏閣・城などの歴史」(37.0%)の順で続く。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では全体的にスコアが高く、特に「温泉」は7割を超えている。非検討者では全体的にスコアが低く、「特にない」が6割を超えている。

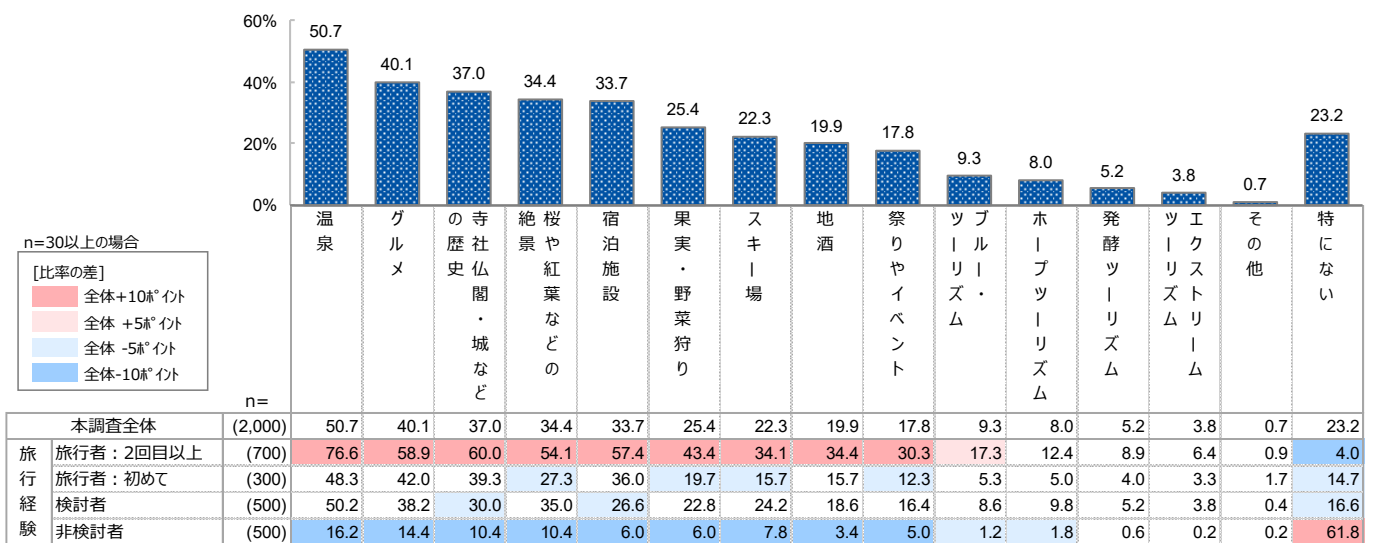
### ■時系列

■ 令和7年度 ■ 令和6年度 ■ 令和5年度



※グラフのデータラベルは今年度のみ記載

### ■旅行経験別

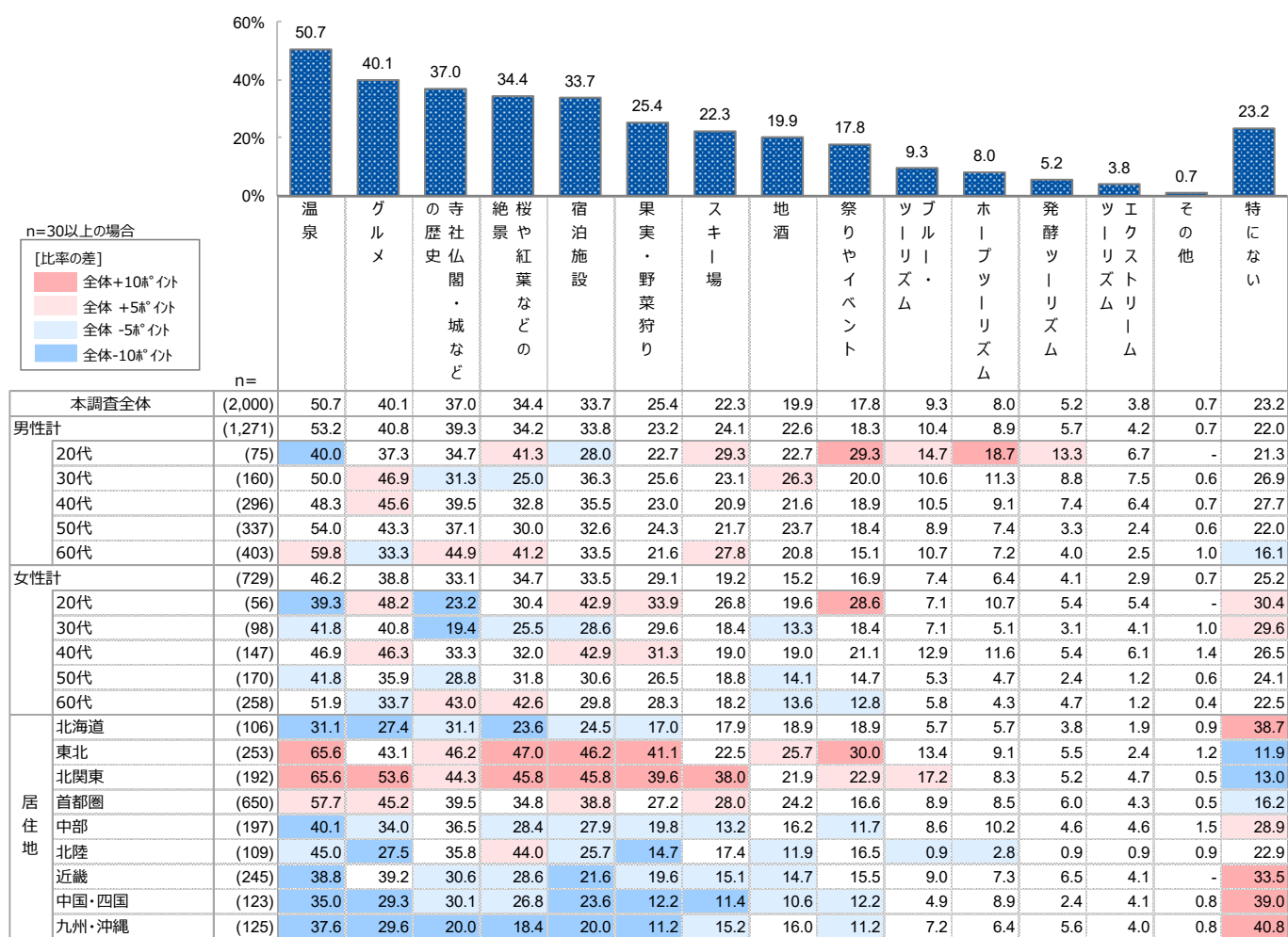


※「今年度本調査全体」のスコアで降順ソート

## 24.福島県観光に関して見聞きした情報内容

- 性年代別にみると、20代では男女ともに「祭りやイベント」のスコアが高くなっている。一方で、「温泉」のスコアは低くなっていることがわかる。
- 居住地域別にみると、東北、北関東では全体的にスコアが高く、北海道、中部以西では全体的に低くなっている。

### ■ 属性別



※「本調査全体」のスコアで降順ソート

## Ⅱ.調査結果詳細 本調査

### 福島県への観光意向

---

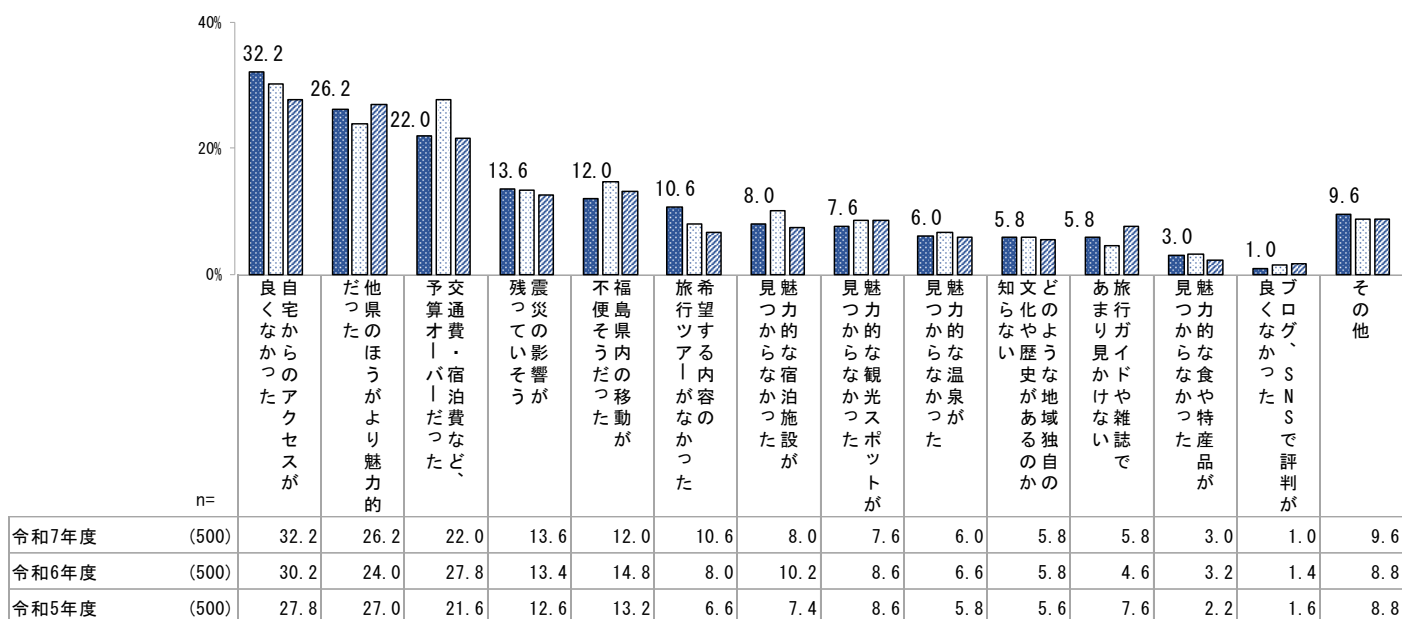
## 25.福島県旅行が検討のみで終わった理由

Q21. 過去に、あなたが福島県旅行を検討したとき、実行に至らなかった理由をすべてお選びください。  
(複数回答)

- 「自宅からのアクセスが良くなかった」が32.2%で最も高く、「他県のほうがより魅力的だった」(26.2%)、「交通費・宿泊費など、予算オーバーだった」(22.0%)の順で続く。
- 令和6年度と比べると、「希望する内容の旅行ツアーがなかった」が2.6pt、「他県のほうがより魅力的だった」が2.2pt増加している。

### ■時系列

■ 令和7年度 ■ 令和6年度 ■ 令和5年度

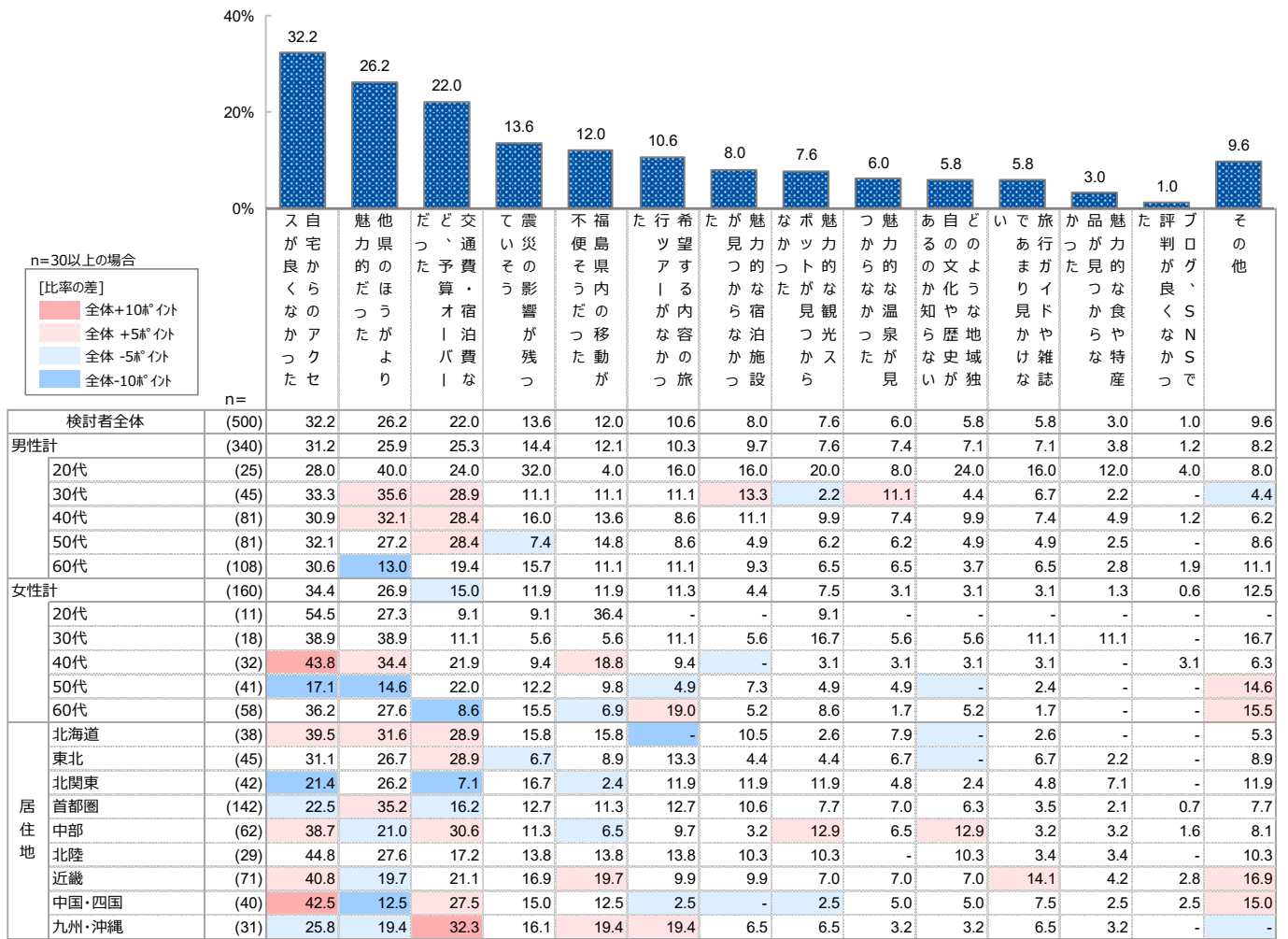


※グラフのデータラベルは今年度のみ記載

## 25.福島県旅行が検討のみで終わった理由

- 性年代別にみると、男性では、「交通費・宿泊費など、予算オーバーだった」の割合が高く、女性は低い傾向がみられた。
- 居住地域別にみると、北海道、中部、近畿、中国・四国では「自宅からのアクセスが悪くなった」のスコアが高くなっている。

### ■ 属性別



※「検討者全体」のスコアで降順ソート

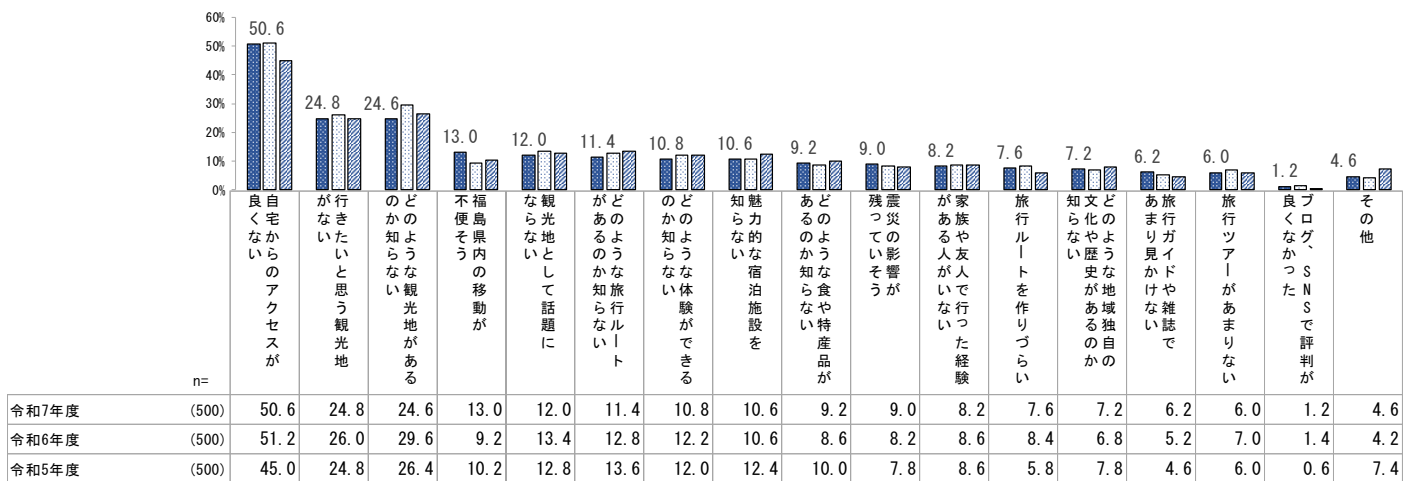
## 26.福島県旅行の非検討理由

Q20. あなたが、これまでに福島県を旅行先として検討しなかった理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

- 「自宅からのアクセスが良くない」が50.6%で最も高く、「行きたいと思う観光地がない」（24.8%）、「どのような観光地があるのか知らない」（24.6%）と続く。
- 令和6年度と比べると、「福島県内の移動が不便そう」が3.8pt増加している。

### ■ 時系列

■ 令和7年度 ■ 令和6年度 ■ 令和5年度

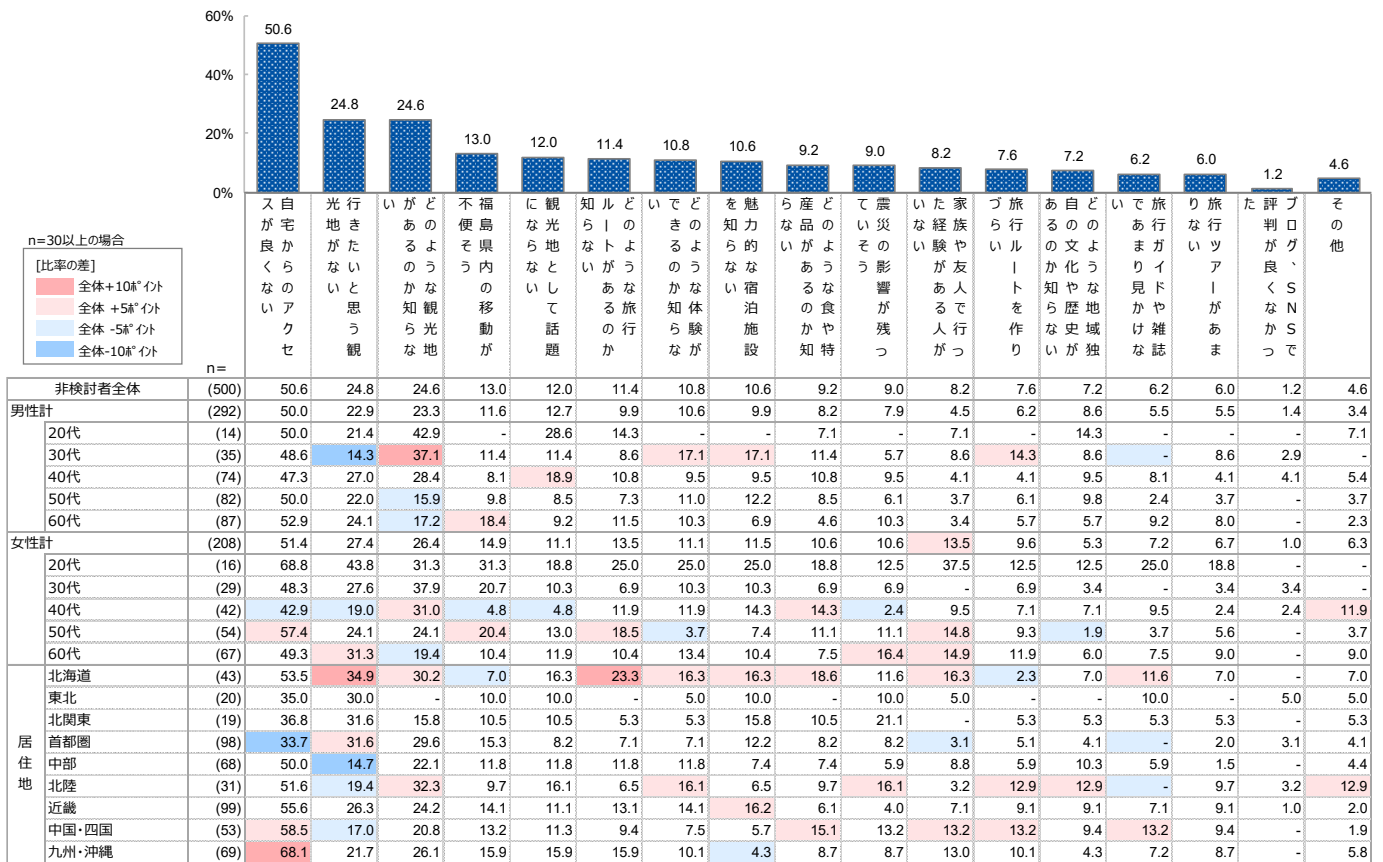


※グラフのデータラベルは今年度のみ記載

## 26.福島県旅行の非検討理由

- 性年代別にみると、男性30代では「どのような観光地があるのかわからない」「どのような体験ができるのかわからない」「魅力的な宿泊施設を知らない」「旅行ルートを作りづらい」の割合が高い。
- 居住地域別にみると、中国・四国、九州・沖縄は「自宅からのアクセスが良くない」の割合が全体と比べて高くなっている。

### ■ 属性別



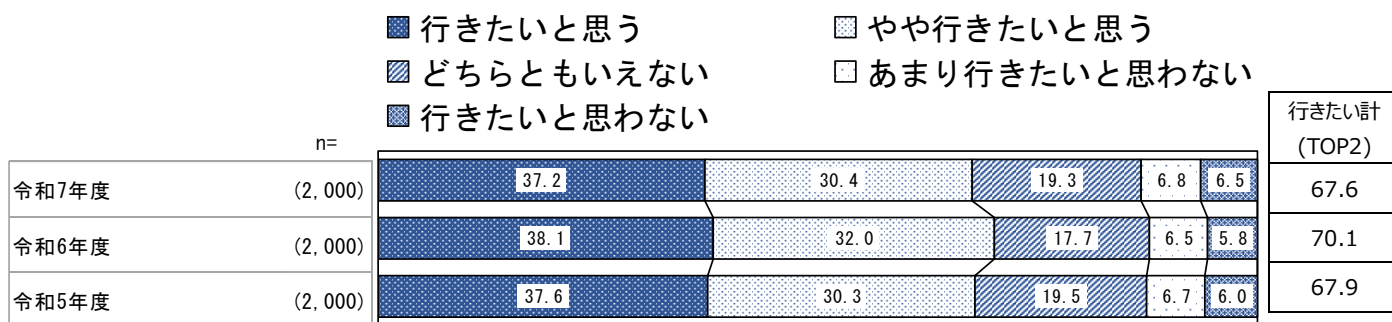
※「非検討者全体」のスコアで降順ソート

## 27. 今後の福島県への旅行意向

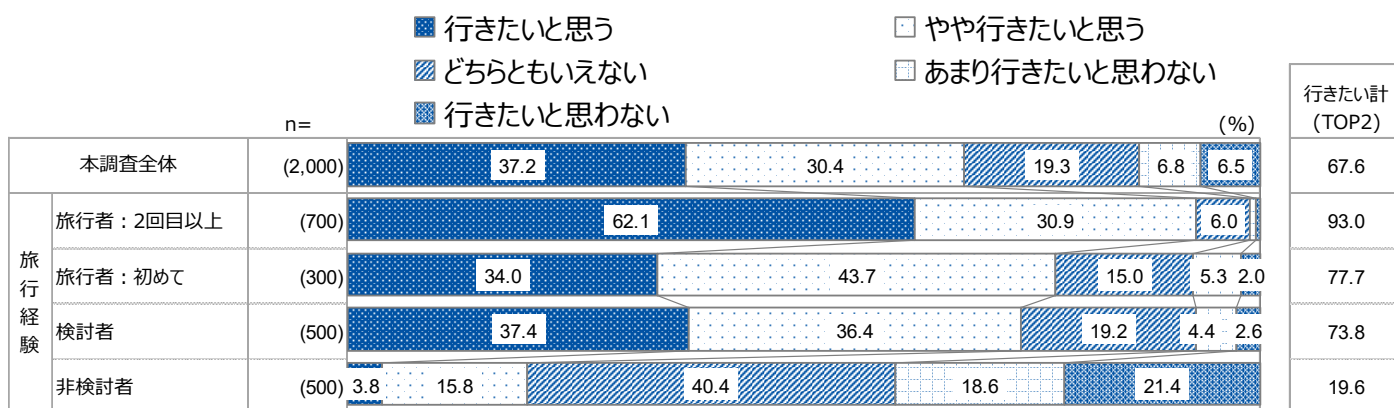
Q22. 今後あなたは、福島県に旅行に行きたいと思いますか。（単一回答）

- 今後の旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、67.6%となっている。
- 令和6年度と比べると、旅行意向は2.5pt減少し、令和5年度の67.9%も下回った。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では旅行意向が93.0%で、初めての旅行者よりも15pt以上高くなっている。

### ■ 時系列



### ■ 旅行経験別

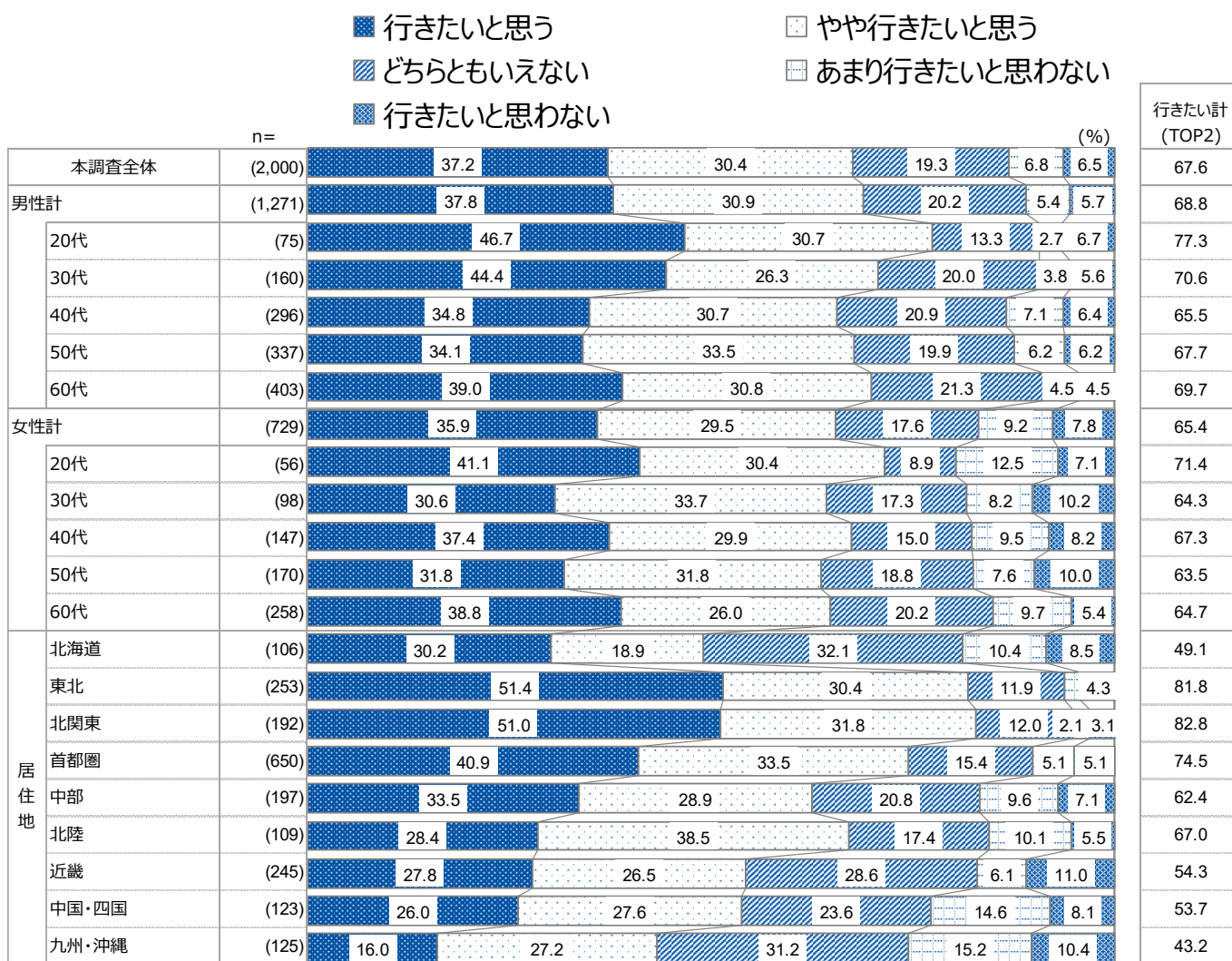


※2.0%未満のスコアは非表示

## 27.今後の福島県への旅行意向

- 性年代別にみると、男性40代以上、女性30代以上では今後の旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）はやや低く、6割台にとどまっている。
- 居住地域別にみると、東北、北関東では8割以上と高くなっている。一方、北海道、近畿以西では4割強～5割半ばと他のエリアに比べて低くなっている。

### ■ 属性別

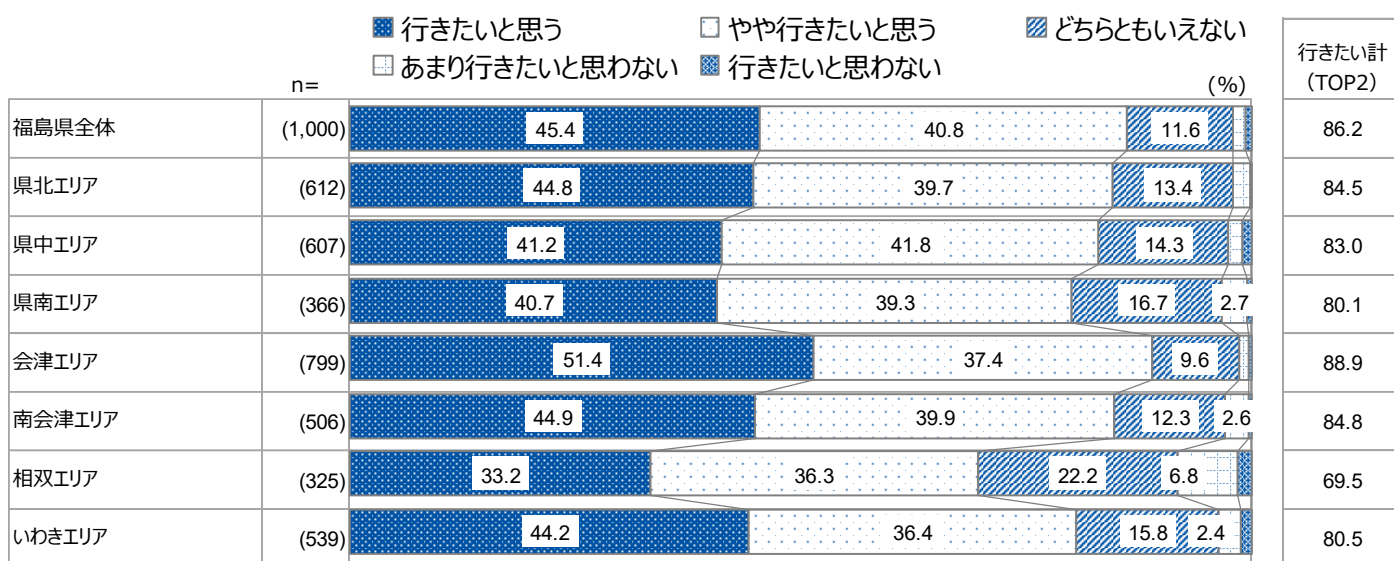


※2.0%未満のスコアは非表示

## 28. 今後の福島県内各エリアへの旅行意向

Q23. 福島県および以下のエリアをまた旅行したいと思いますか。それぞれについて、あてはまる選択肢をお選びください。（それぞれ単一回答）

- 今後の各エリアへの旅行意向（「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」）は、福島県全体で86.2%。エリア別では、「会津エリア」が88.9%で最も高く、「南会津エリア」（84.8%）、「県北エリア」（84.5%）の順で続く。



※2.0%未満のスコアは非表示

県北エリア(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)

県中エリア(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)

県南エリア(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)

会津エリア(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)

南会津エリア(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)

相双エリア(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災・原子力災害伝承館など)

いわきエリア(いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)

## 28.今後の福島県内各エリアへの旅行意向

- 性年代別にみると、男性30代、女性40代において「いわきエリア」のスコアが全体と比較して高い傾向がみられた。一方で、男性60代・女性50代では全体と比べて低くなっている。
- 居住地域別にみると、中部では「県北エリア」のスコアが全体と比べて高い傾向がみられた。また、北陸では「県北エリア」「県中エリア」のスコアが低く8割を下回っている。

### ■ 属性別

※項目によりn数が異なるため非掲載

n=30以上の場合		※スコアはTOP2(「行きたいと思う」+「やや行きたいと思う」)							(%)
[比率の差]		福 島 県 全 体	県 北 リ ア ー	県 中 リ ア ー	県 南 リ ア ー	会 津 リ ア ー	南 会 津 リ ア ー	相 双 工 リ ア ー	い わ き 工 リ ア ー
旅行者全体		86.2	84.5	83.0	80.1	88.9	84.8	69.5	80.5
男性計		86.9	85.2	82.2	79.9	90.5	84.9	71.1	80.1
20代		97.2	90.9	85.0	92.9	79.2	100.0	77.8	84.6
30代		85.0	85.5	87.2	78.8	91.4	91.9	72.4	95.6
40代		88.7	90.2	87.1	87.0	95.2	86.7	75.6	78.6
50代		86.2	83.5	78.8	79.2	89.3	82.3	69.4	78.5
60代		85.1	82.6	79.4	74.4	89.9	82.3	68.8	75.5
女性計		85.0	83.0	84.7	80.6	86.0	84.5	65.6	81.4
20代		86.2	90.9	81.8	100.0	94.7	100.0	83.3	91.7
30代		86.3	83.3	88.9	72.7	90.0	86.7	42.9	80.8
40代		90.4	83.3	79.2	85.0	85.5	83.8	64.0	92.0
50代		82.7	80.9	84.3	75.0	81.3	78.4	66.7	73.7
60代		82.7	82.9	88.6	80.5	86.3	86.3	67.7	75.8
居住地									
北海道		68.0	100.0	92.3	100.0	77.3	77.8	85.7	58.3
東北		88.8	86.8	82.6	78.7	91.7	85.6	69.3	80.3
北関東		90.1	85.9	82.3	73.6	90.7	79.8	63.4	81.2
首都圏		86.3	83.3	84.7	84.6	87.9	89.4	69.1	81.5
中部		80.6	93.9	81.5	71.4	88.2	71.4	70.6	70.0
北陸		87.8	74.2	61.3	50.0	90.9	80.6	20.0	81.3
近畿		85.3	80.5	85.7	84.2	87.3	80.6	83.3	81.8
中国・四国		80.0	66.7	92.3	100.0	95.8	100.0	100.0	90.0
九州・沖縄		84.0	90.0	100.0	71.4	73.3	85.7	75.0	100.0

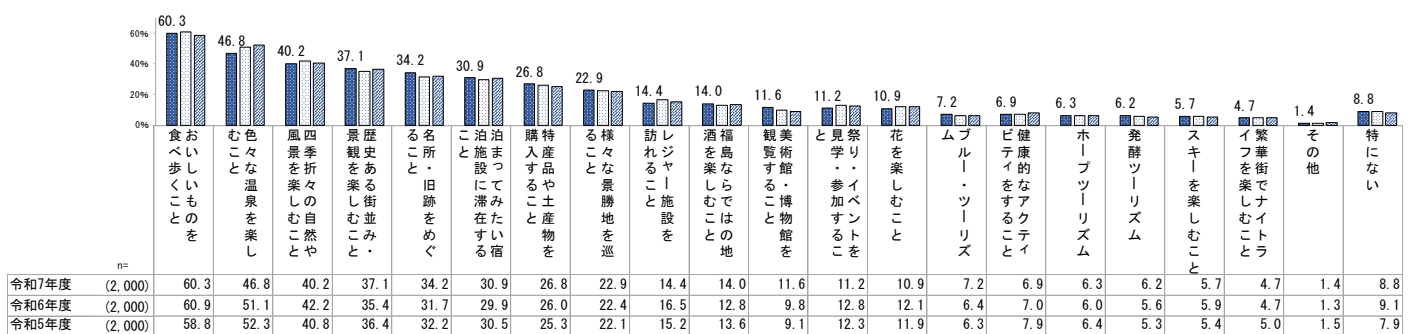
## 29. 今後、福島県旅行をする場合に期待すること

Q24. 今後あなたは、福島県旅行に行くなら、どのようなことを期待しますか。あてはまるものをすべてお選びください。  
(複数回答)

- 「おいしいものを食べ歩くこと」が60.3%で最も高く、「色々な温泉を楽しむこと」(46.8%)、「四季折々の自然や風景を楽しむこと」(40.2%)の順で続く。
- 令和6年度と比べると、上位5項目の中では「歴史ある街並み・景観を楽しむこと」「名所・旧跡をめぐること」がそれぞれ1pt以上増加。
- 旅行経験別にみると、福島県を2回以上旅行したことがある人では全体的にスコアが高い傾向がみられた。

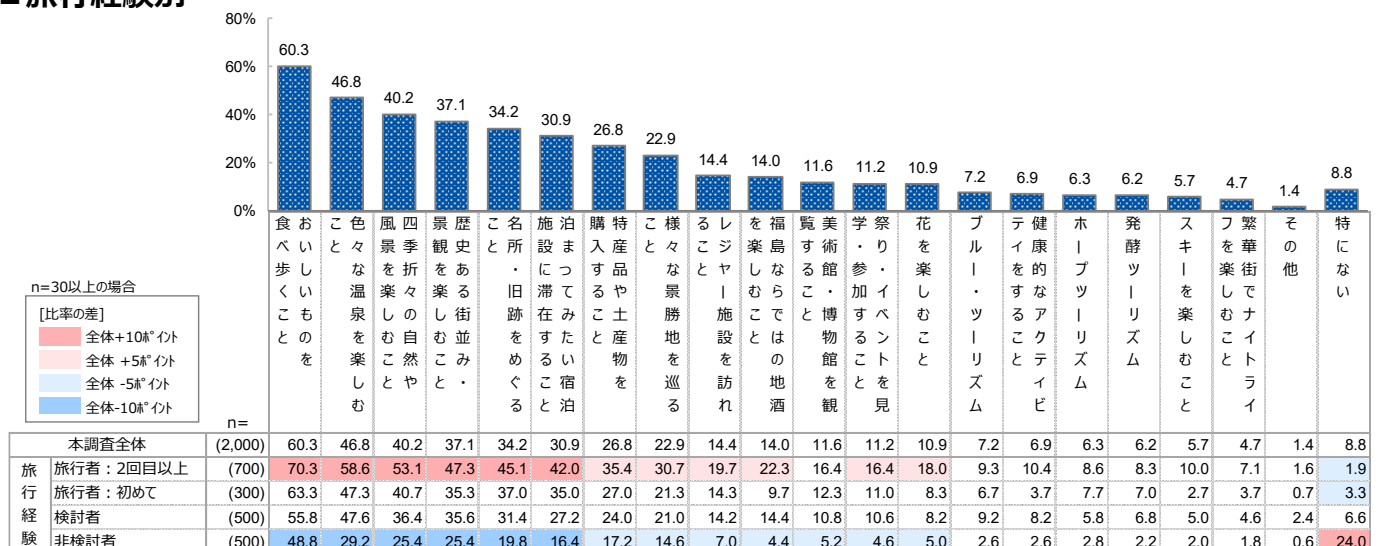
### ■ 時系列

■ 令和7年度 ■ 令和6年度 ■ 令和5年度



※グラフのデータラベルは今年度のみ記載

### ■ 旅行経験別

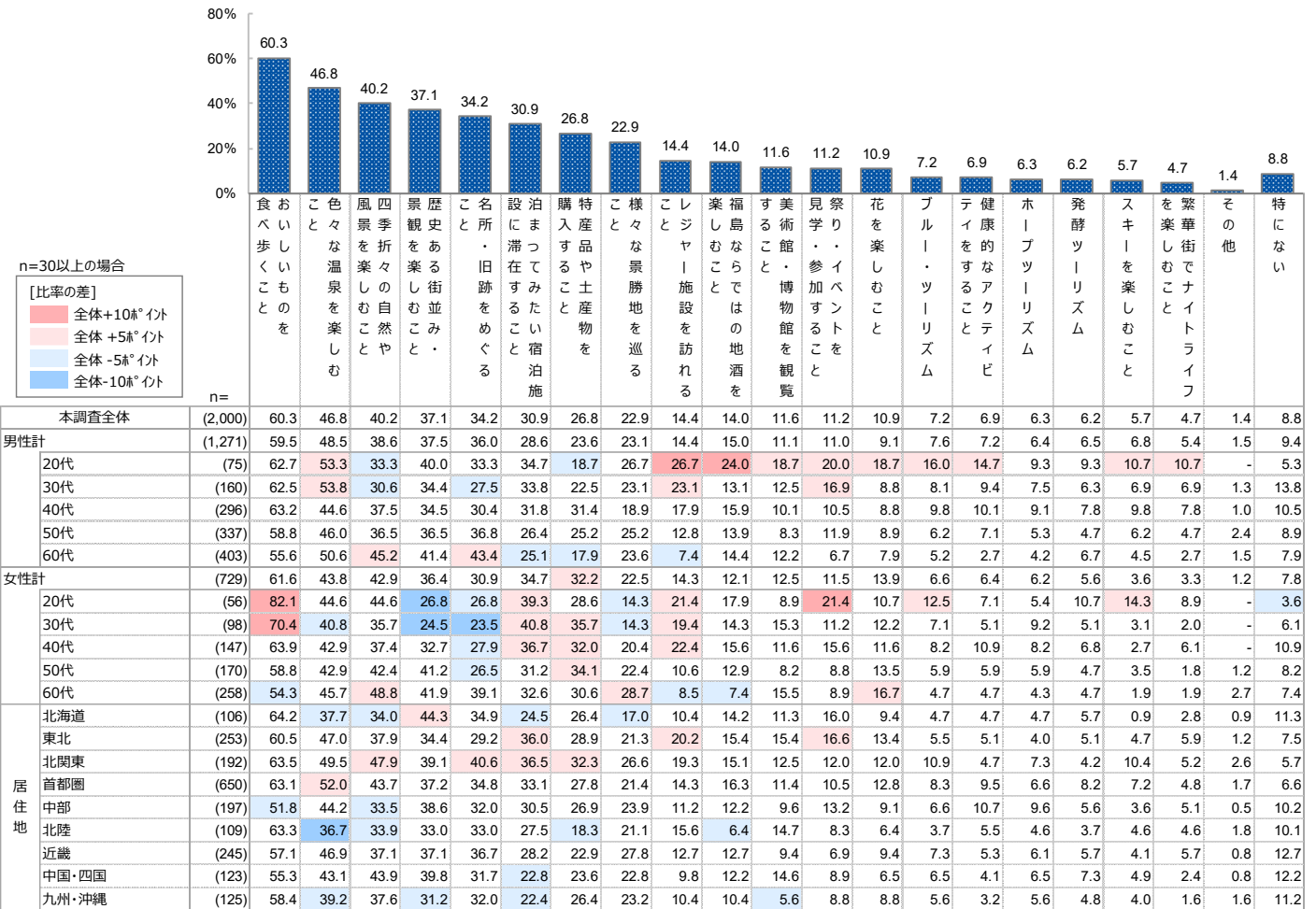


※「今年度本調査全体」のスコアで降順ソート

# 29. 今後、福島県旅行をする場合に期待すること

- 性年代別にみると、男性20代・30代では「レジャー施設を訪れること」、女性20代・30代では「おいしいものを食べ歩くこと」のスコアが全体より高くなっている。60代では男女ともに「四季折々の自然や風景を楽しむこと」のスコアが高い傾向がみられた。

## ■ 属性別



※「本調査全体」のスコアで降順ソート

## **Ⅱ.調査結果詳細 本調査**

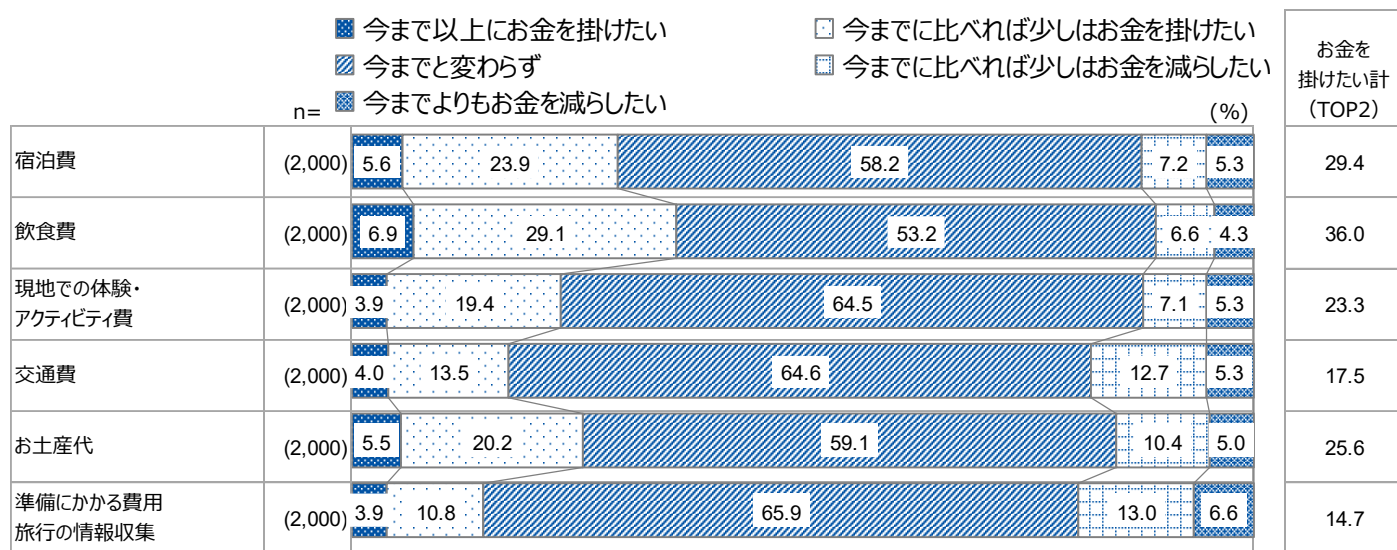
### **これからの旅行スタイル**

---

### 30. 今後の旅行においてお金をかけたいもの

Q25. 今後あなたが、旅行において、お金をかけたいものは何ですか。それぞれについてあてはまるものをお選びください。（それぞれ単一回答）

- 旅行における消費意向（「今まで以上にお金を掛けたい」+「今までに比べれば少しはお金を掛けたい」）は、「飲食費」が36.0%で最も高く、「宿泊費」（29.4%）、「お土産代」（25.6%）の順で続く。



宿泊費（アップグレードした客室の予約・利用など含む）

飲食費（高級レストランやミシュランの星付きレストランで食事など含む）

現地での体験・アクティビティ費

交通費（アップグレードしたフライトの予約・利用など含む）

お土産代

準備にかかる費用（ガイドブック等）旅行の情報収集

### 30.今後の旅行においてお金をかけたいもの

- 性年代別にみると、男性20代では全体的にスコアが高い傾向がある。
- 居住地別にみると、首都圏では「宿泊費」のスコアが高い。

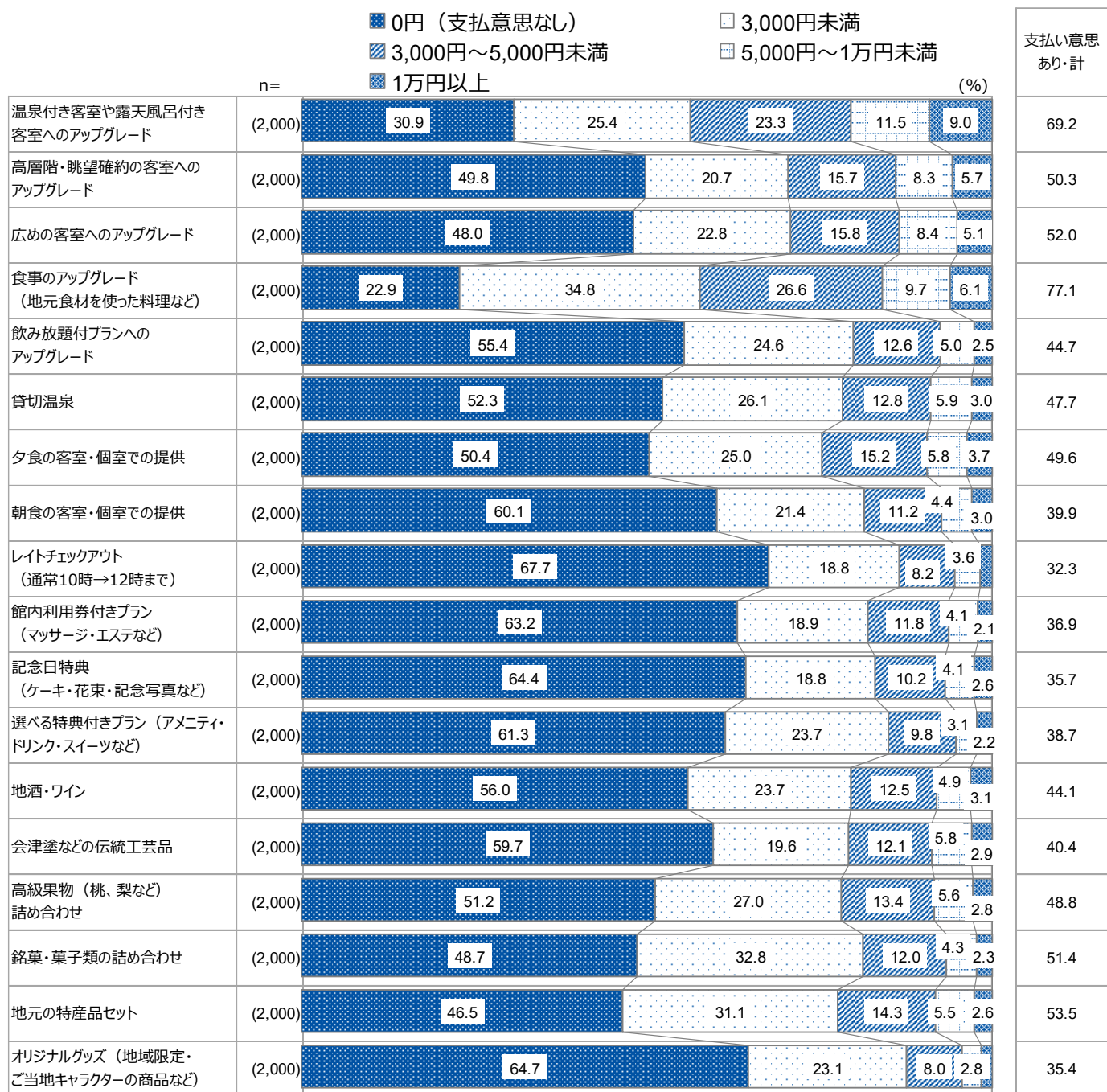
※スコアはTOP2(「今まで以上にお金を掛けたい」+「今までに比べれば少しはお金を掛けたい」) (%)

		宿 泊 費	飲 食 費	ア ク テ ィ ビ テ ィ ・ 費	現 地 の 体 験	交 通 費	お 土 産 代	旅 行 の 情 報 収 集	準 備 に か か る 費 用 ( 等 )
n=30以上の場合		[比率の差]							
		全体+10%以上	全体+5%以上	全体-5%以下	全体-10%以下				
n=									
本調査全体		(2,000)	29.4	36.0	23.3	17.5	25.6	14.7	
男性計		(1,271)	31.1	38.1	24.2	20.1	26.7	16.8	
20代		(75)	52.0	62.7	45.3	38.7	52.0	38.7	
30代		(160)	35.6	39.4	30.6	26.9	30.0	19.4	
40代		(296)	32.4	38.5	31.4	25.0	29.7	20.9	
50代		(337)	30.3	35.9	21.1	15.1	24.9	13.9	
60代		(403)	25.1	34.5	15.1	14.4	19.9	11.2	
女性計		(729)	26.5	32.4	21.5	12.9	23.7	10.8	
20代		(56)	30.4	37.5	41.1	17.9	32.1	17.9	
30代		(98)	25.5	28.6	26.5	9.2	18.4	8.2	
40代		(147)	29.9	35.4	23.1	12.9	26.5	14.3	
50代		(170)	21.8	32.4	17.6	11.2	22.9	9.4	
60代		(258)	27.1	31.0	17.1	14.3	22.9	9.3	
居住地									
北海道		(106)	26.4	31.1	27.4	17.0	23.6	12.3	
東北		(253)	22.5	28.1	15.8	13.0	23.3	13.0	
北関東		(192)	31.8	35.9	25.0	15.6	28.1	12.0	
首都圏		(650)	34.5	38.9	26.8	19.4	27.4	15.8	
中部		(197)	26.9	36.0	23.9	20.3	26.9	16.8	
北陸		(109)	23.9	36.7	22.0	13.8	22.0	11.9	
近畿		(245)	31.0	35.5	20.4	21.2	27.3	19.6	
中国・四国		(123)	26.0	39.0	19.5	15.4	22.8	10.6	
九州・沖縄		(125)	24.8	38.4	23.2	12.8	19.2	11.2	

### 31.旅行先でのサービスやお土産に支払ってもよいと考える金額

Q26. 旅行先でのサービスやお土産について、あなたはどの程度お金を使っても良いと思いますか。それぞれあてはまるものを選びください。（それぞれ単一回答）

- 旅行先のサービスやお土産についての消費意向（「3,000円未満」+「3,000円～5,000円未満」+「5,000円～1万円未満」+「1万円以上」）は、「食事のアップグレード」が77.1%で最も高く、「温泉付き客室や露天風呂付き客室へのアップグレード」（69.2%）、「地元の特産品セット」（53.5%）の順で続く。



※2.0%未満のスコアは非表示

# 31.旅行先でのサービスやお土産に支払ってもよいと考える金額

- 性年代別にみると、男性20代は全体的にスコアが高い傾向がある。20代では男女ともに「選べる特典付きプラン（アメニティ・ドリンク・スイーツなど）」「記念日特典（ケーキ・花束・記念写真など）」のスコアが全体より10pt以上高くなっている。
- 居住地域別にみると、中部では「高級果物（桃、梨など）詰め合わせ」「会津塗などの伝統工芸品」など、特産品の購買にお金を掛けたい傾向がみられる。九州・沖縄では、お金を掛けたいと思うものに分散がみられた。

※スコアは支払い意思あり・計（「3,000円未満」～「1万円以上」）

		※スコアは支払い意思あり・計（「3,000円未満」～「1万円以上」）																				(%)
		(地元の食材を使った料理など)	食事のアップグレード	温泉付き客室や露天風呂付き客室へのアップグレード	地元の特産品セット	広めの客室へのアップグレード	銘菓・菓子類の詰め合わせ	高級階段・眺望確認の客室へのアップグレード	夕食の客室・個室での提供	高級果物（桃、梨など）詰め合わせ	貸切温泉	飲み放題付プランへのアップグレード	地酒・ワイン	会津塗などの伝統工芸品	朝食の客室・個室での提供	選べる特典付きプラン（アメニティ・ドリンク・スイーツなど）	（マツサージ・エステなど）	記念日特典（ケーキ・花束・記念写真など）	ご当地キャラクターの商品など	オリジナルグッズ（地域限定）	（通常10時～12時まで）	
n=30以上の場合		[比率の差]																				
		全体+10% イト																				
		全体+5% イト																				
		全体-5% イト																				
		全体-10% イト																				
本調査全体		(2,000)	77.1	69.2	53.5	52.0	51.4	50.3	49.6	48.8	47.7	44.7	44.1	40.4	39.9	38.7	36.9	35.7	35.4	32.3		
男性計		(1,271)	79.1	70.6	55.5	54.2	51.9	53.0	52.5	49.8	50.3	49.4	49.8	43.2	43.0	40.7	39.0	36.5	38.6	33.9		
20代		(75)	82.7	74.7	72.0	65.3	66.7	61.3	72.0	62.7	62.7	65.3	57.3	61.3	62.7	53.3	57.3	56.0	53.3	53.3		
30代		(160)	76.9	70.0	57.5	53.1	50.6	46.9	62.5	49.4	54.4	51.9	47.5	43.1	53.1	46.9	41.3	38.8	36.3	32.5		
40代		(296)	79.7	73.3	58.4	57.4	57.1	54.4	54.1	53.4	55.7	53.0	48.6	40.5	45.6	43.9	42.2	40.5	42.9	36.8		
50代		(337)	77.2	66.8	54.3	52.5	50.1	51.9	49.3	49.3	51.9	51.0	49.9	45.1	40.7	37.4	38.0	36.2	37.4	35.0		
60代		(403)	80.4	71.2	50.6	51.6	47.4	53.6	46.4	45.4	40.9	41.4	50.1	40.2	35.2	36.2	33.3	29.3	34.5	27.8		
女性計		(729)	73.7	66.7	49.9	48.1	50.3	45.5	44.6	47.1	43.2	36.4	34.0	35.4	34.6	35.3	33.1	34.2	29.8	29.5		
20代		(56)	76.8	71.4	57.1	50.0	58.9	51.8	57.1	50.0	48.2	42.9	30.4	37.5	48.2	55.4	42.9	55.4	32.1	39.3		
30代		(98)	73.5	70.4	40.8	51.0	43.9	46.9	53.1	38.8	51.0	41.8	32.7	27.6	38.8	40.8	37.8	41.8	33.7	28.6		
40代		(147)	72.1	72.8	47.6	55.8	49.0	46.9	49.7	46.9	51.0	38.1	34.7	37.4	39.5	44.2	38.1	41.5	34.7	32.0		
50代		(170)	70.6	62.9	53.5	43.5	54.7	47.1	42.9	48.8	43.5	36.5	36.5	35.3	34.1	25.9	31.8	25.9	27.6	27.1		
60代		(258)	76.0	63.2	50.8	45.3	48.8	41.9	36.8	48.4	34.5	31.8	33.3	36.8	27.5	29.8	27.1	27.9	26.4	27.9		
居住地																						
北海道		(106)	66.0	68.9	43.4	45.3	49.1	47.2	43.4	35.8	39.6	34.9	34.0	35.8	31.1	32.1	28.3	28.3	34.0	31.1		
東北		(253)	73.9	70.4	50.2	47.4	52.6	47.0	51.4	49.4	49.4	50.2	43.5	39.9	43.1	40.7	39.1	41.9	30.8	31.2		
北関東		(192)	78.6	68.2	58.3	53.6	52.1	52.6	49.0	52.6	50.5	44.3	43.8	38.5	38.0	41.1	37.0	36.5	40.6	28.6		
首都圏		(650)	78.3	69.1	53.7	56.2	51.2	51.1	48.3	50.3	48.8	46.3	46.6	39.8	38.0	39.2	38.3	36.2	32.9	33.7		
中部		(197)	77.7	67.5	56.3	54.8	53.3	50.8	50.8	57.4	48.7	41.6	45.7	47.2	43.1	40.1	40.6	36.5	38.6	32.5		
北陸		(109)	79.8	67.9	49.5	50.5	52.3	48.6	54.1	47.7	42.2	46.8	41.3	38.5	41.3	39.4	37.6	32.1	31.2	33.0		
近畿		(245)	74.3	68.2	53.5	47.3	49.4	50.6	52.7	46.1	46.5	41.6	42.4	41.2	42.0	37.1	35.9	32.2	36.7	32.2		
中国・四国		(123)	80.5	70.7	52.0	47.2	49.6	48.0	46.3	39.8	44.7	34.1	37.4	36.6	37.4	30.9	26.8	30.1	39.0	25.2		
九州・沖縄		(125)	83.2	72.8	60.8	53.6	52.0	53.6	50.4	46.4	49.6	52.8	50.4	43.2	45.6	41.6	36.8	39.2	42.4	40.0		

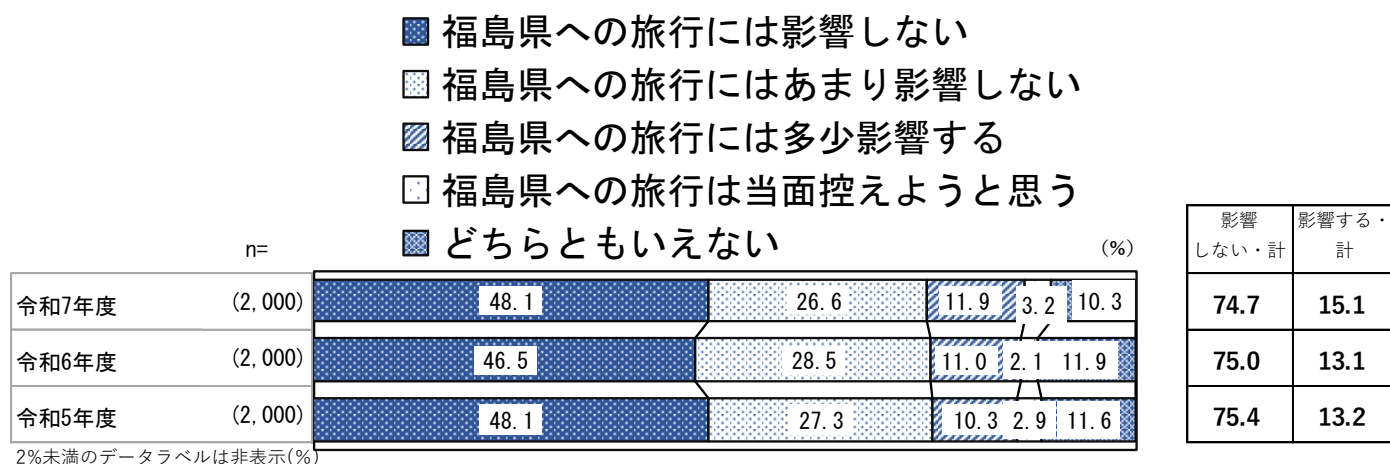
※「本調査全体」のスコアで降順ソート

## 32.東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出が福島県旅行に与える影響

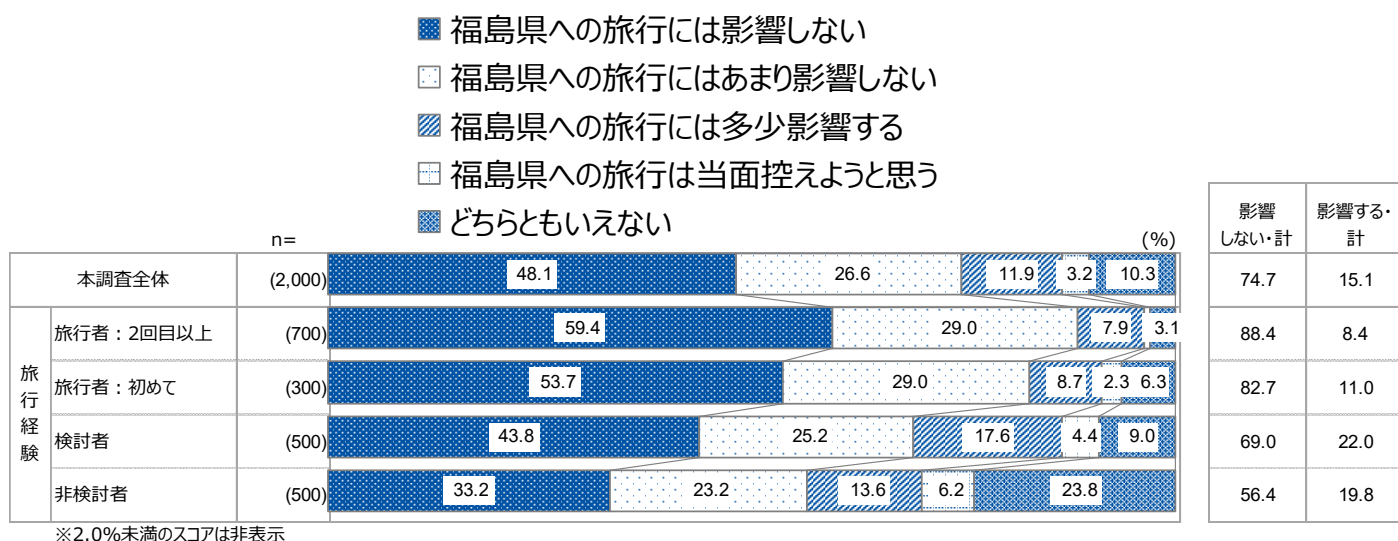
Q27. 東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出についてどう感じているか、お答えください。  
(単一回答)

- 福島原発のALPS処理水放出が旅行に与える影響について、「影響しない・計」（「福島県への旅行には影響しない」+「福島県への旅行にはあまり影響しない」）が74.7%、「影響する・計」（「福島県への旅行には多少影響する」+「福島県への旅行は当面控えようと思う」）は15.1%となっている。
- 令和6年度と比べて、「福島県への旅行には影響しない」が1pt以上高くなっている。
- 旅行経験別にみると、旅行経験者（「2回目以上」、「初めて」）では、検討者と比べて「影響しない・計」と回答した割合が10pt以上高くなっている。

### ■時系列



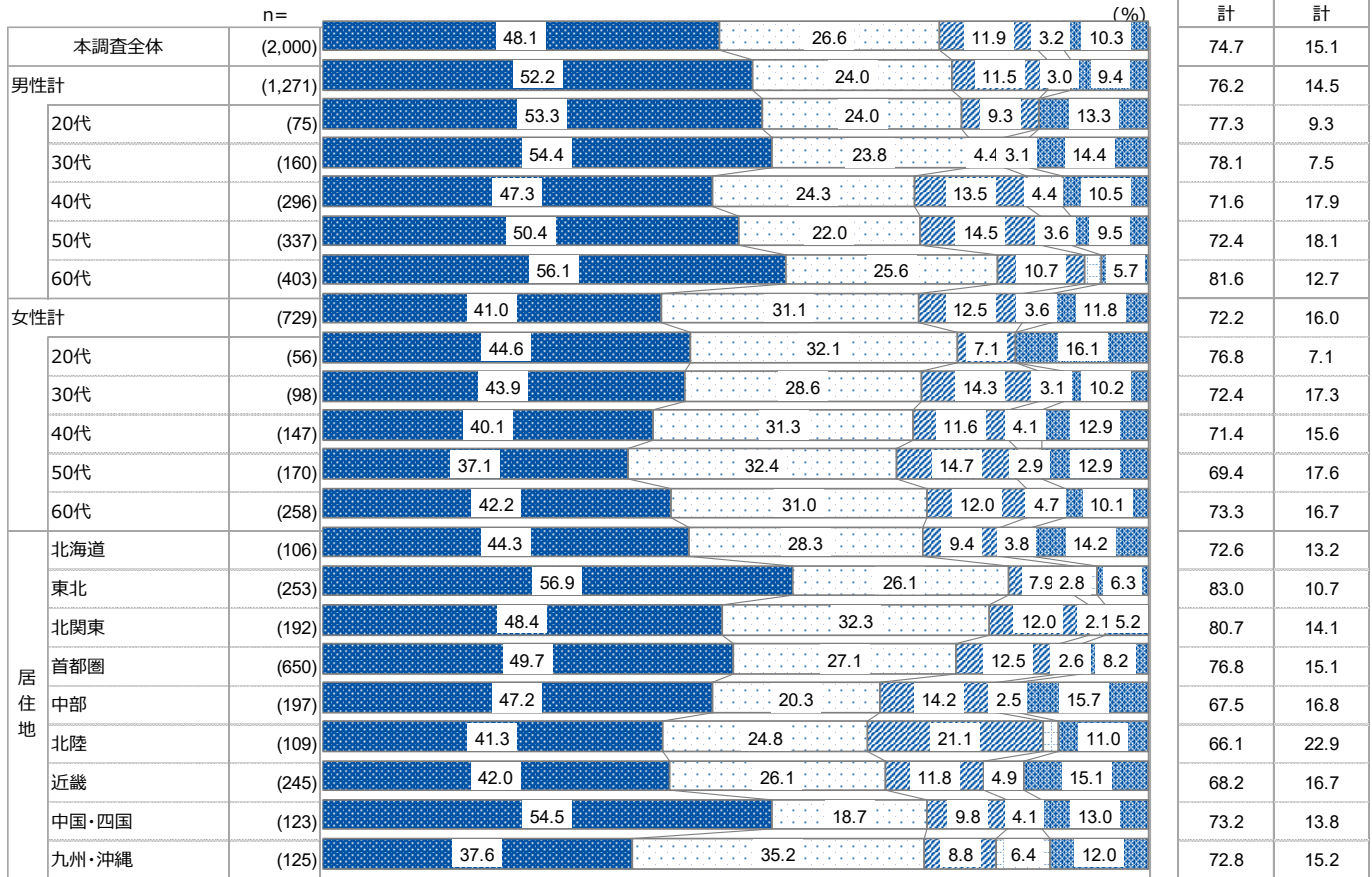
### ■旅行経験別



## 32.東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出が福島県旅行に与える影響

- 性年代別にみると、男性60代では「影響しない・計」の割合が8割以上と高い。
- 居住地別にみると、東北、北関東では「影響しない・計」の割合が8割以上と高くなっている。

- 福島県への旅行には影響しない
- 福島県への旅行にはあまり影響しない
- ▨ 福島県への旅行には多少影響する
- ▩ 福島県への旅行は当面控えようと思う
- どちらともいえない



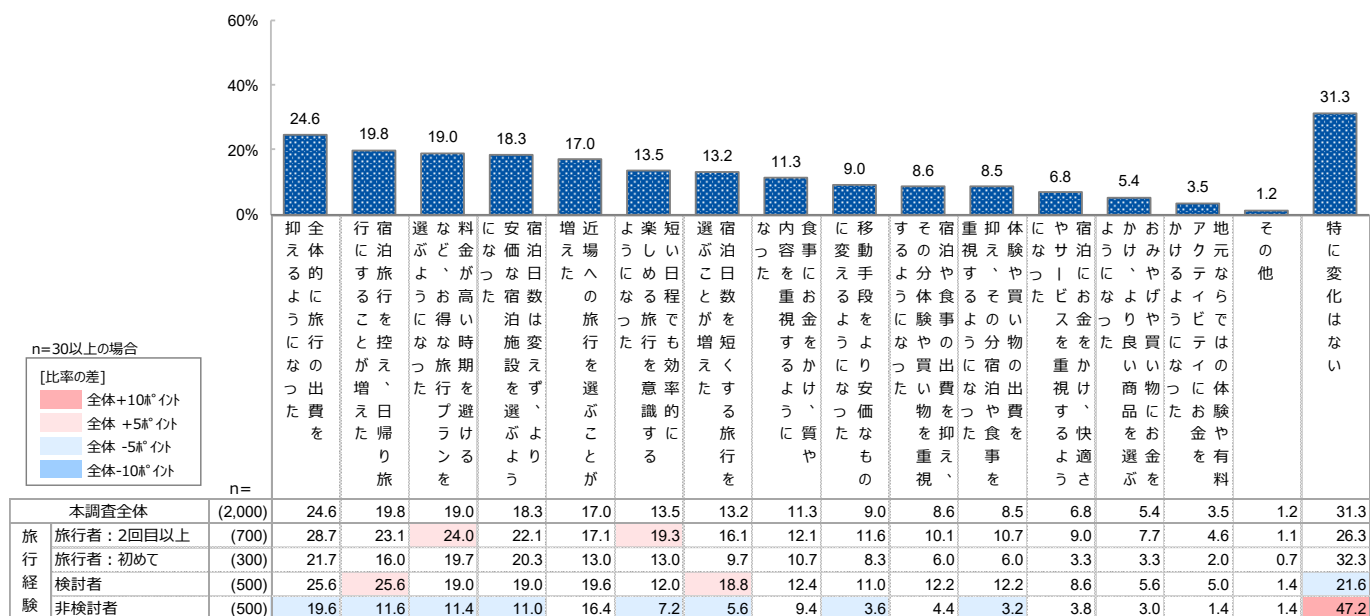
※2.0%未満のスコアは非表示

### 33.物価高が国内旅行に与える影響

Q28. 最近の物価高などの社会や経済の状況をふまえ、旅先での過ごし方やお金の使い方どのような変化がありましたか。あてはまるものをすべてお選びください（複数回答）

- 旅先での過ごし方やお金の使い方の変化について、「全体的に旅行の出費を抑えるようになった」が24.6%で最も高く、「宿泊旅行を控え、日帰り旅行にすることが増えた」（19.8%）、「料金が高い時期を避けるなど、お得な旅行プランを選ぶようになった」（19.0%）と続く。
- 福島県を2回以上旅行したことがある人は「料金が高い時期を避けるなど、お得な旅行プランを選ぶようになった」「短い日程でも効率的に楽しめる旅行を意識するようになった」などの割合が高く、オフピークかつコンパクトな観光を行う傾向にあると言える。

#### ■旅行経験別

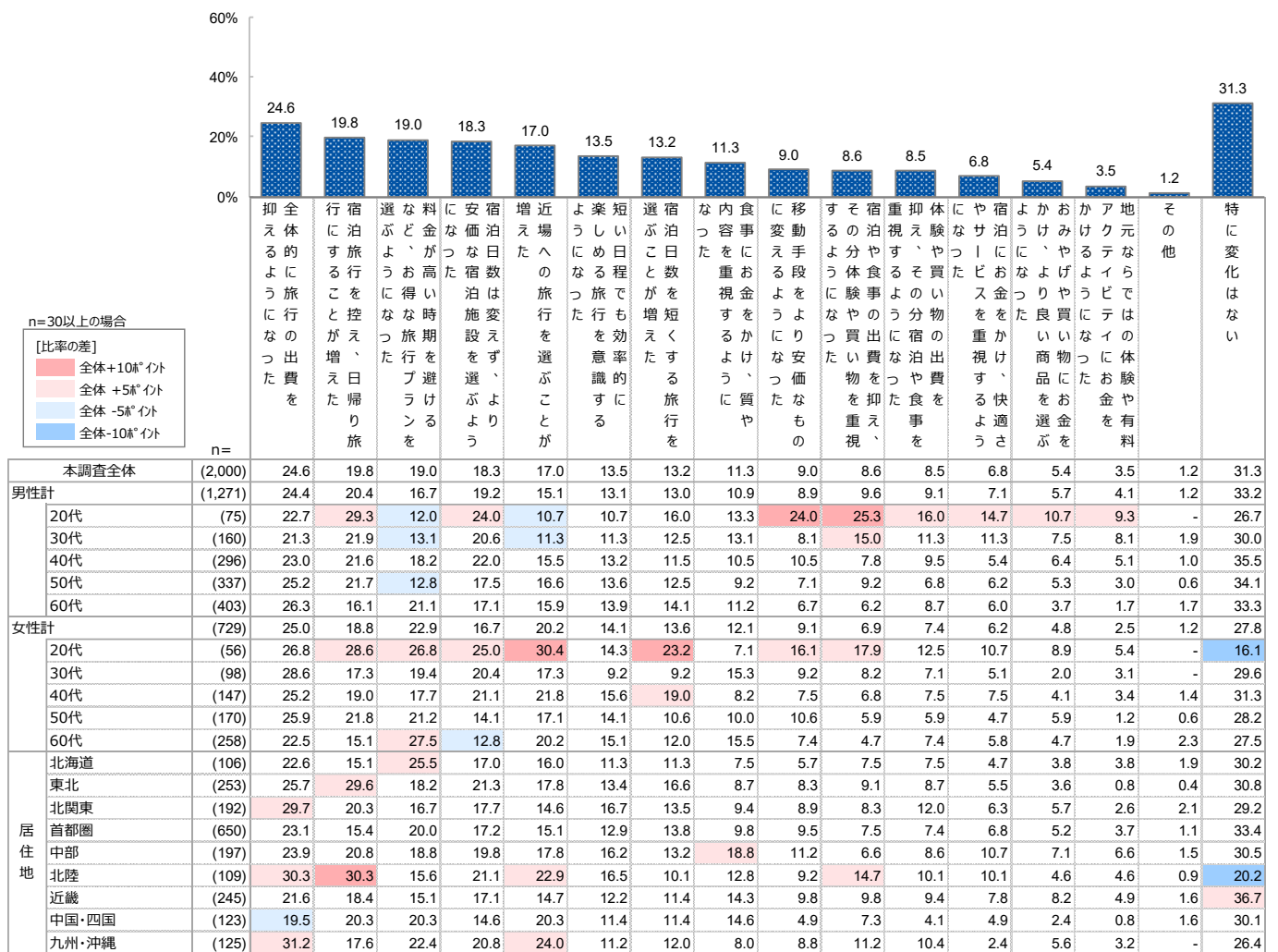


※「本調査全体」のスコアで降順ソート

### 33. 物価高が国内旅行に与える影響

- 性年代別にみると、男性20代では「移動手段をより安価なものに変えるようになった」「宿泊や食事の出費を抑え、その分体験や買い物を重視するようになった」、女性20代では「近場への旅行を選ぶことが増えた」「宿泊日数を短くする旅行を選ぶことが増えた」の割合が全体と比べて10pt以上高くなっている。
- 居住地域別にみると、北陸では「宿泊旅行を控え、日帰り旅行にすることが増えた」の割合が全体と比べて10pt以上高くなっている。

#### ■ 属性別

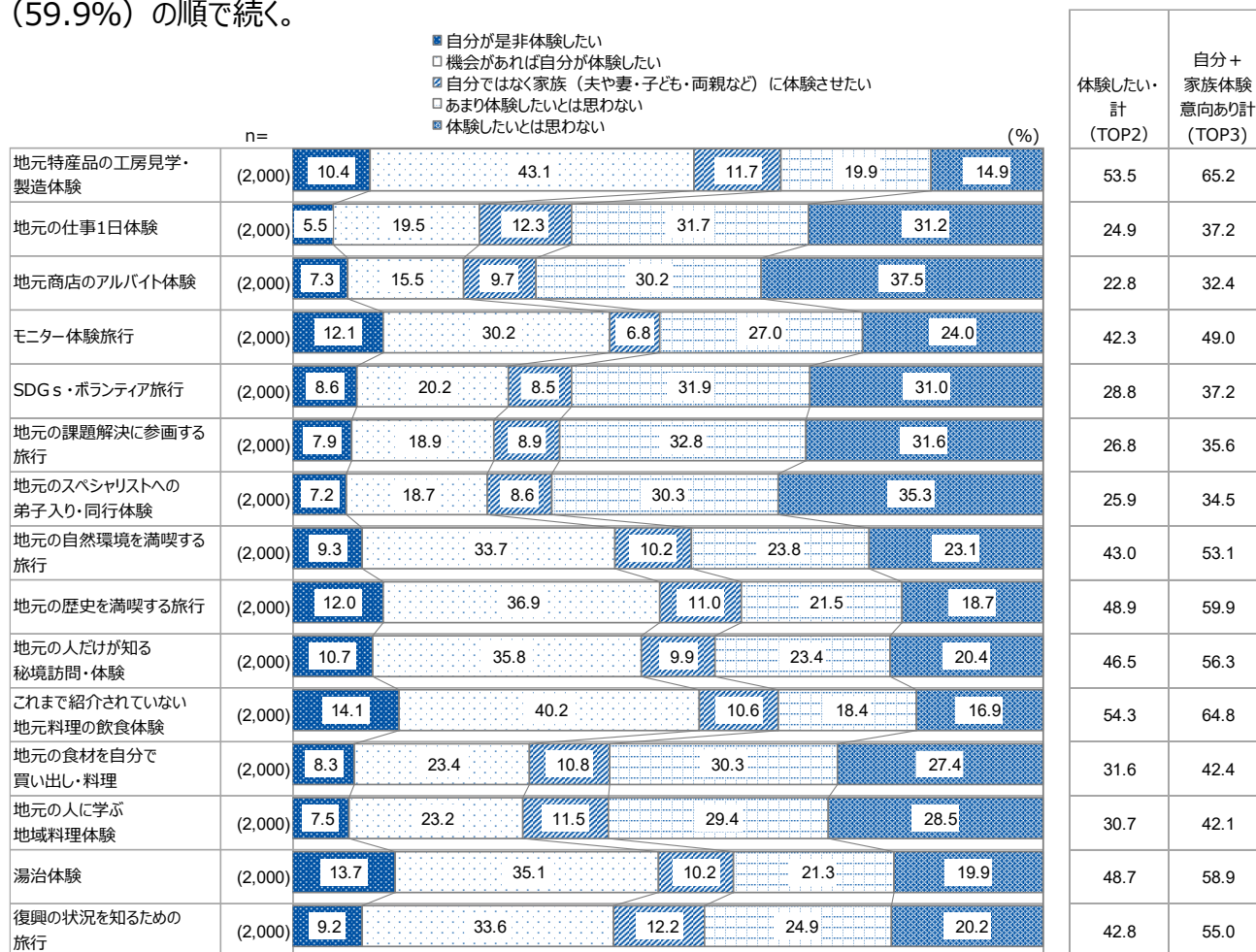


※「本調査全体」のスコアで降順ソート

## 34.「新しいスタイルの旅行」体験意向

Q29. 福島県で体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、それぞれの程度体験したいか、お答えください。（それぞれ単一回答）

- 自分の体験意向（「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」）は、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が54.3%で最も高く、「地元特産品の工房見学・製造体験」（53.5%）、「地元の歴史を満喫する旅行」（48.9%）、「湯治体験」（48.7%）の順で続く。
- 自分+家族の体験意向（「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」+「自分ではなく家族（夫や妻・子ども・両親など）に体験させたい」）は「地元特産品の工房見学・製造体験」が65.2%で最も高く、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」（64.8%）、「地元の歴史を満喫する旅行」（59.9%）の順で続く。



- 地元特産品の工房見学・製造体験
- 地元の仕事（農業／林業／漁業）1日体験
- 地元商店（居酒屋・お土産屋等）のアルバイト体験（まかない付き）
- モニター体験旅行（地元の商品・サービスをその場で使用・体験して感想を伝え改善に役立ててもらう）
- SDGs・ボランティア旅行（環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行）
- 地元の課題解決に参画する旅行（地元の企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアを一緒に考える）
- 地元のスペシャリスト（奥会津のタガギ・地元漁師・環境レンジャー等）への弟子入り・同行体験（2～3日の宿泊体験）
- 地元の自然環境を満喫する旅行（環境レンジャー等が同行・案内）
- 地元の歴史を満喫する旅行（歴史研究者等が同行・案内）
- 地元の人だけが知る秘境訪問・体験（地元の人案内付き）
- これまで紹介されていない地元料理の飲食体験
- 地元の食材を自分で買い出し・料理（福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で）
- 地元の人に学ぶ地域料理体験（一緒に買い出し・調理・飲食）
- 湯治体験（昔ながらの温泉場への長期滞在）
- 復興の状況を知るための旅行

# 34.「新しいスタイルの旅行」体験意向

- 性年代別にみると、20代では男女ともに全体的にスコアが高い。
- 居住地域別にみると、北陸では全体的にスコアが低くなっている。

※スコアはTOP2(「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」)

(%)

n=30以上の場合		※スコアはTOP2(「自分が是非体験したい」+「機会があれば自分が体験したい」)															(%)			
[比率の差]		見地学・特産品の体験工房	1日元の体験仕事	地元の商品店の体験	モニター体験旅行	ボラング・ツアー旅行	SOD・ティ・ア旅行	参画する課題解決に	地元の子供体験	地元へのスベシヤリ	満喫する自然環境を	地元を満喫する歴史を	秘境の訪問だけが	地元の人だけが	飲食体験の紹介	これまでに紹介された料理	地元食材を自給	地元料理に学ぶ	湯治体験	復興の状況を知る
本調査全体	(2,000)	53.5	24.9	22.8	42.3	28.8	26.8	25.9	43.0	48.9	46.5	54.3	31.6	30.7	48.7	42.8				
男性計	(1,271)	51.1	27.4	24.5	43.2	30.0	30.3	29.3	45.2	51.4	47.8	55.2	34.0	32.3	50.7	44.1				
20代	(75)	64.0	44.0	45.3	53.3	50.7	48.0	42.7	61.3	58.7	62.7	69.3	57.3	57.3	60.0	57.3				
30代	(160)	48.1	31.9	33.1	49.4	38.1	35.0	33.8	42.5	45.0	43.1	51.3	35.0	34.4	48.1	40.0				
40代	(296)	49.3	29.4	29.1	49.0	35.1	35.1	35.1	41.6	49.7	50.3	56.4	39.5	34.1	48.3	45.9				
50代	(337)	51.3	27.0	21.4	41.5	24.6	26.4	26.4	44.2	49.9	44.2	52.8	30.3	29.1	51.0	42.1				
60代	(403)	51.1	21.3	16.6	36.0	23.6	24.8	23.1	46.9	55.1	48.1	55.1	28.3	28.3	51.6	43.7				
女性計	(729)	57.6	20.6	19.6	40.6	26.6	20.6	20.0	39.0	44.6	44.0	52.7	27.4	27.7	45.1	40.5				
20代	(56)	66.1	35.7	35.7	53.6	35.7	28.6	32.1	39.3	37.5	37.5	58.9	42.9	37.5	44.6	39.3				
30代	(98)	56.1	22.4	20.4	37.8	22.4	15.3	19.4	26.5	33.7	36.7	44.9	26.5	20.4	39.8	32.7				
40代	(147)	56.5	20.4	24.5	44.2	30.6	29.9	27.2	43.5	45.6	47.6	55.8	32.7	35.4	41.5	40.8				
50代	(170)	57.6	19.4	18.2	39.4	24.1	18.8	15.9	37.6	44.7	37.6	48.8	21.8	23.5	45.3	40.6				
60代	(258)	57.0	17.4	14.0	37.6	25.6	16.7	16.3	41.9	49.6	50.4	55.0	25.2	26.7	49.2	43.4				
北海道	(106)	55.7	19.8	17.9	40.6	22.6	21.7	17.9	34.9	49.1	43.4	50.9	27.4	26.4	46.2	39.6				
東北	(253)	56.5	21.7	20.9	43.9	26.5	23.7	27.3	36.0	47.0	41.9	52.6	29.6	28.9	44.7	37.2				
北関東	(192)	52.6	29.2	26.6	45.8	29.2	27.1	28.6	44.8	44.8	46.9	57.3	31.3	32.8	53.1	46.4				
首都圏	(650)	53.1	28.5	24.0	42.3	30.2	28.3	26.8	45.7	50.3	48.6	57.5	35.7	31.8	52.0	45.5				
中部	(197)	52.3	24.4	26.4	47.2	32.0	31.5	26.9	46.7	52.8	47.7	48.7	28.4	28.9	50.3	45.2				
北陸	(109)	56.9	14.7	16.5	39.4	22.9	22.9	22.0	33.0	46.8	39.4	45.0	23.9	28.4	46.8	34.9				
近畿	(245)	51.4	25.7	22.9	40.4	33.1	27.8	27.8	45.7	50.2	51.0	56.3	32.2	32.7	49.0	42.9				
中国・四国	(123)	49.6	18.7	17.1	38.2	21.1	21.1	21.1	44.7	49.6	50.4	54.5	27.6	29.3	44.7	37.4				
九州・沖縄	(125)	56.0	24.8	23.2	36.8	29.6	28.0	24.0	42.4	44.0	37.6	51.2	32.8	30.4	37.6	45.6				

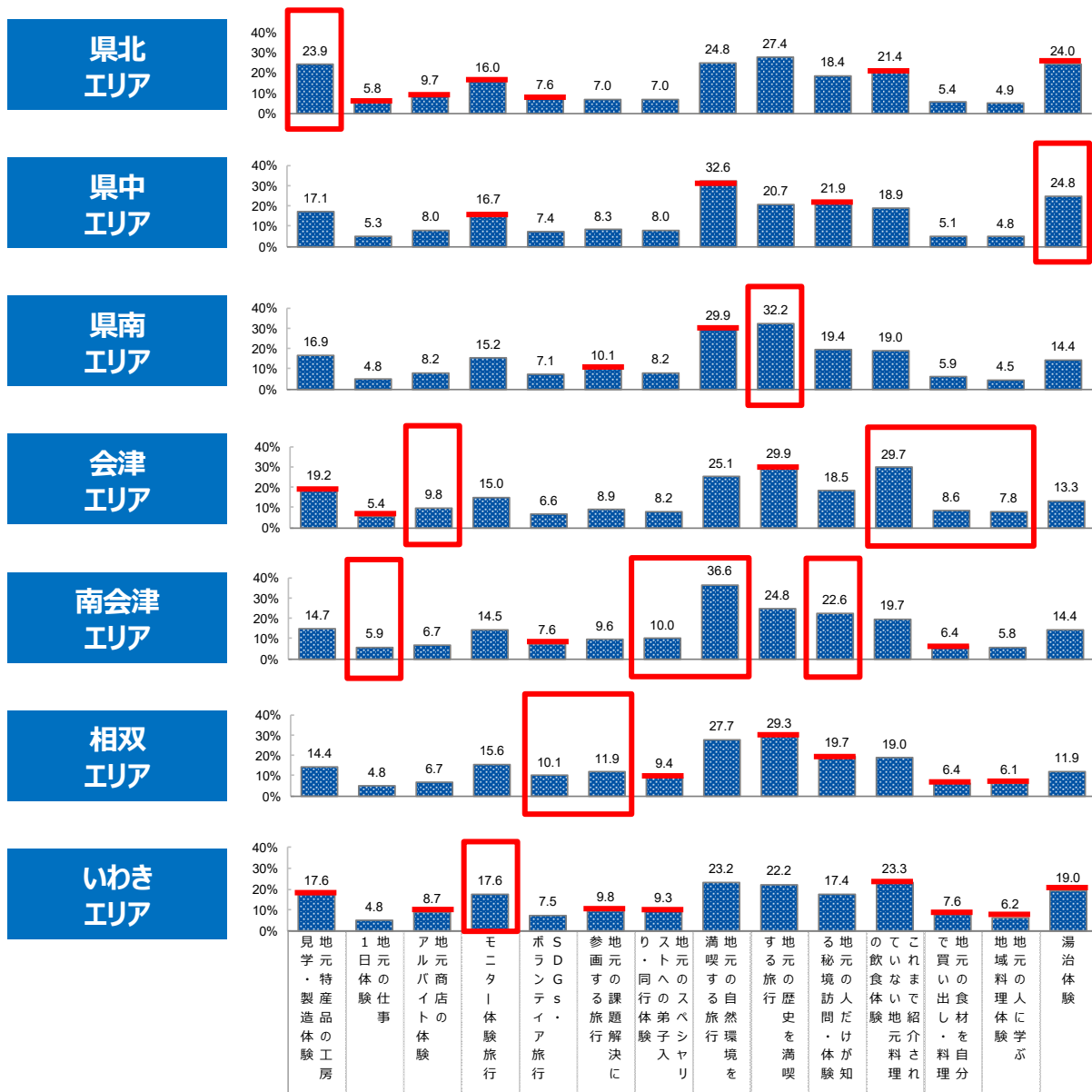
## 35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

Q30. 福島県は7つのエリアに分かれており、それぞれ魅力のある観光資源を有しています。それぞれのエリアで体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、体験したいものをそれぞれ5つ以内でお答えください。（複数回答）

- 県北エリアでは、「地元特産品の工房見学・製造体験」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 県中エリアでは、「湯治体験」に対する体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 県南エリアでは、「地元の歴史を満喫する旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- 会津エリアでは、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」など4項目が他のエリアに比べて高い。
- 南会津エリアでは、「地元の自然環境を満喫する旅行」など4項目が他のエリアに比べて高い。
- 相双エリアでは、「SDGs・ボランティア旅行」「地元の課題解決に参画する旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。
- いわきエリアでは、「モニター体験旅行」の体験意向が他のエリアに比べて高い。

(n=2,000)

□ 項目内 1 位、 — 項目内 2,3 位

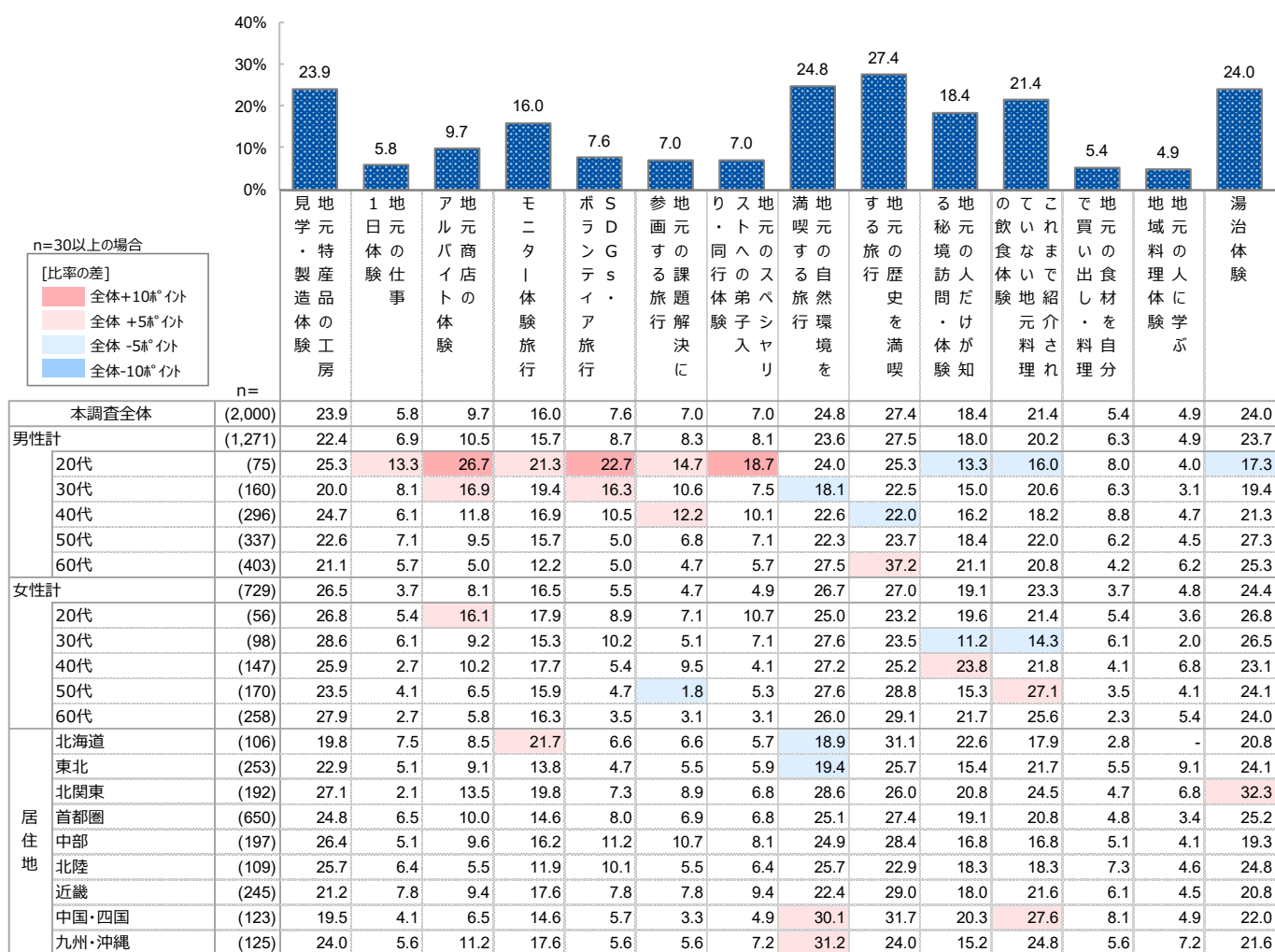


### 35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県北エリアについて、性年代別にみると、男性20代では、「地元商店のアルバイト体験」「SDGs・ボランティア旅行」「地元の特産品体験」が全体より10pt以上高くなっている。
- 居住地域別にみると、中国・四国、九州・沖縄では「地元の自然環境を満喫する旅行」が全体より高くなっている。

#### 県北エリア

(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)

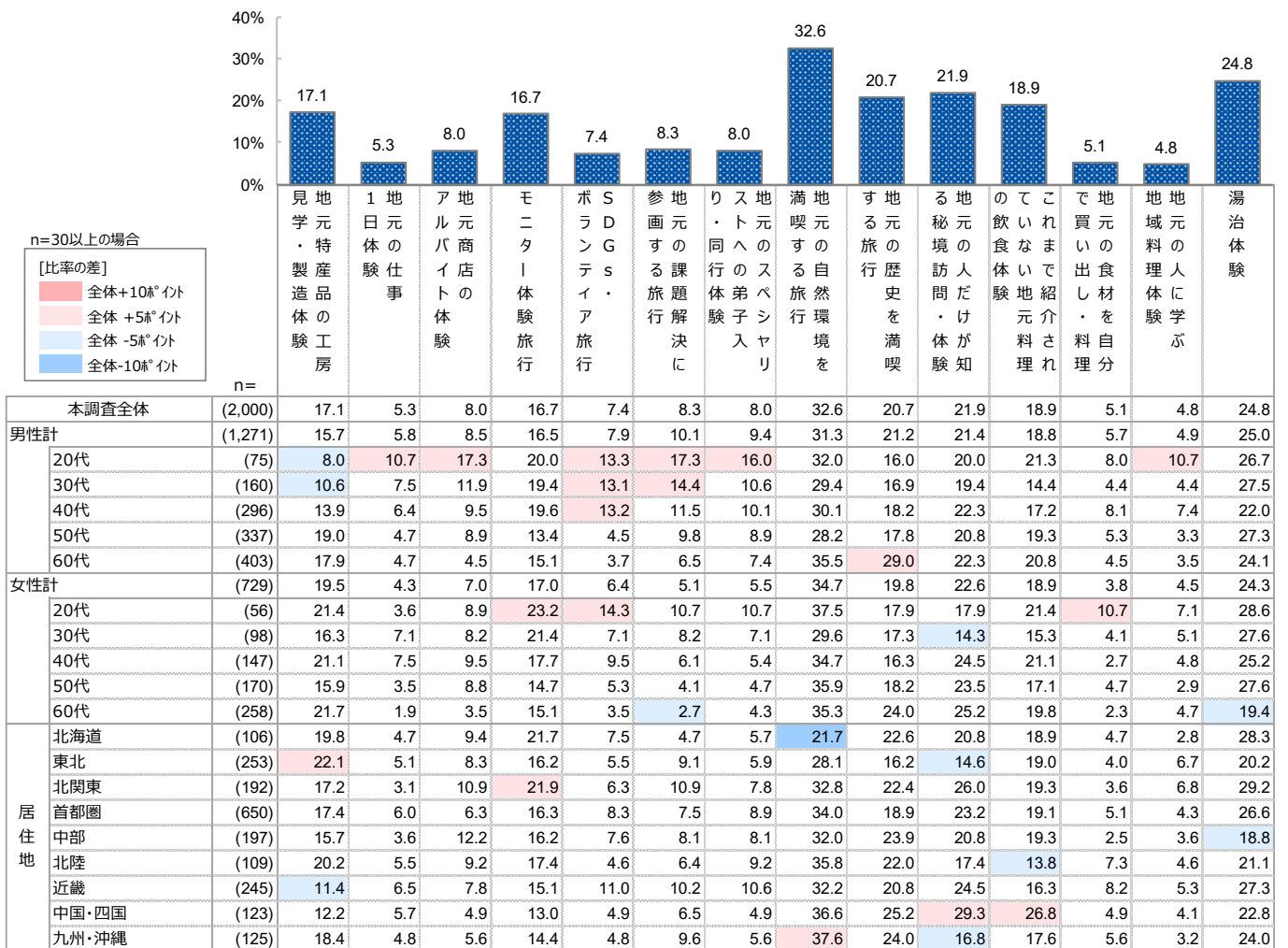


# 35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県中エリアについて、性年代別にみると、男性20代では体験意向が幅広いことがわかる。
- 居住地域別にみると、中国・四国では「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が全体より高い傾向がみられた。

## 県中エリア

(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)

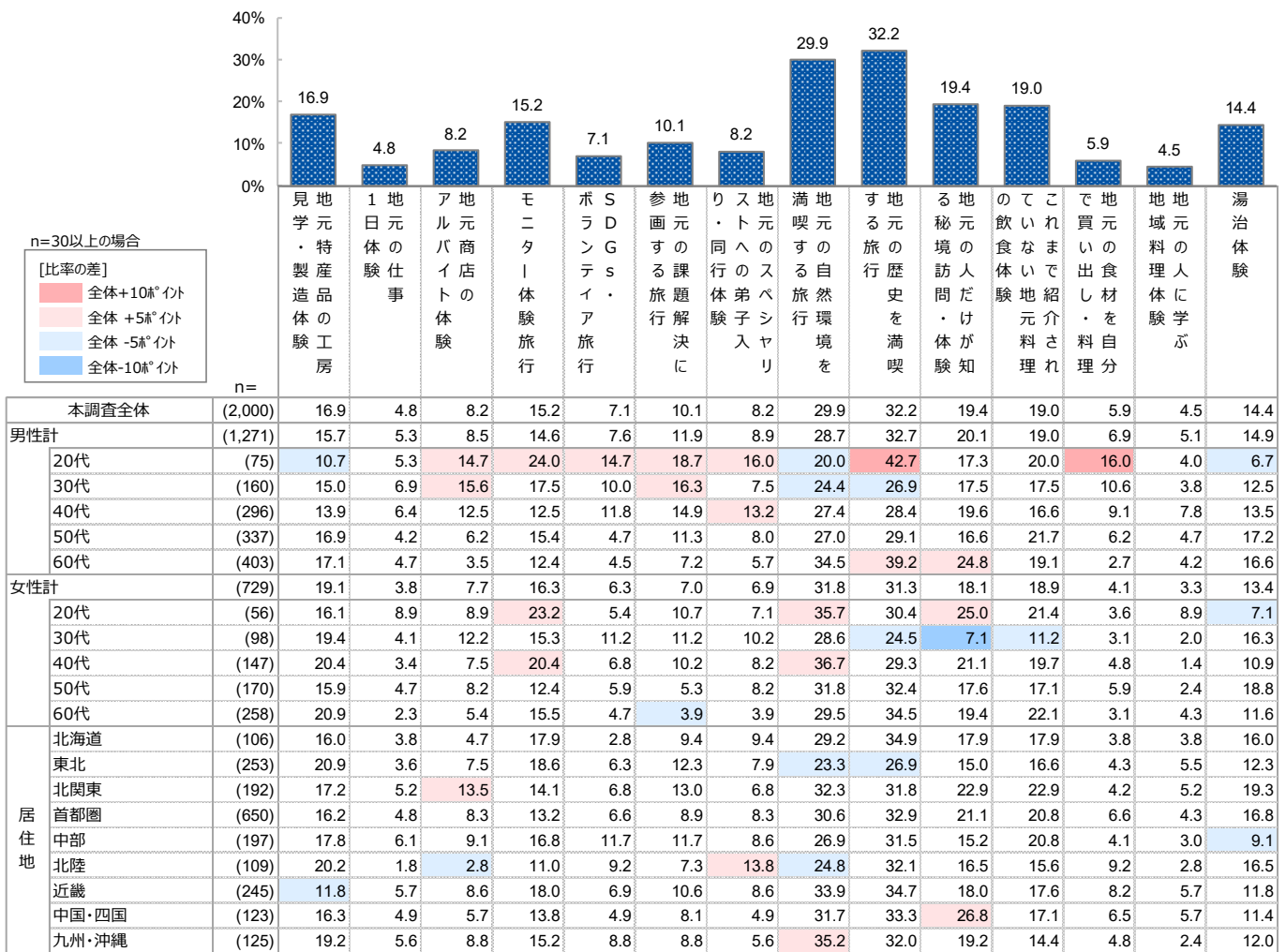


### 35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 県南エリアについて、性年代別にみると、男性20代では、「地元の歴史を満喫する旅行」「地元の食材を自分で買い出し・料理」が全体より10pt以上高くなっている。
- 居住地域別にみると、東北では「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の歴史を満喫する旅行」が全体より低くなっていることがわかる。

#### 県南エリア

(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)

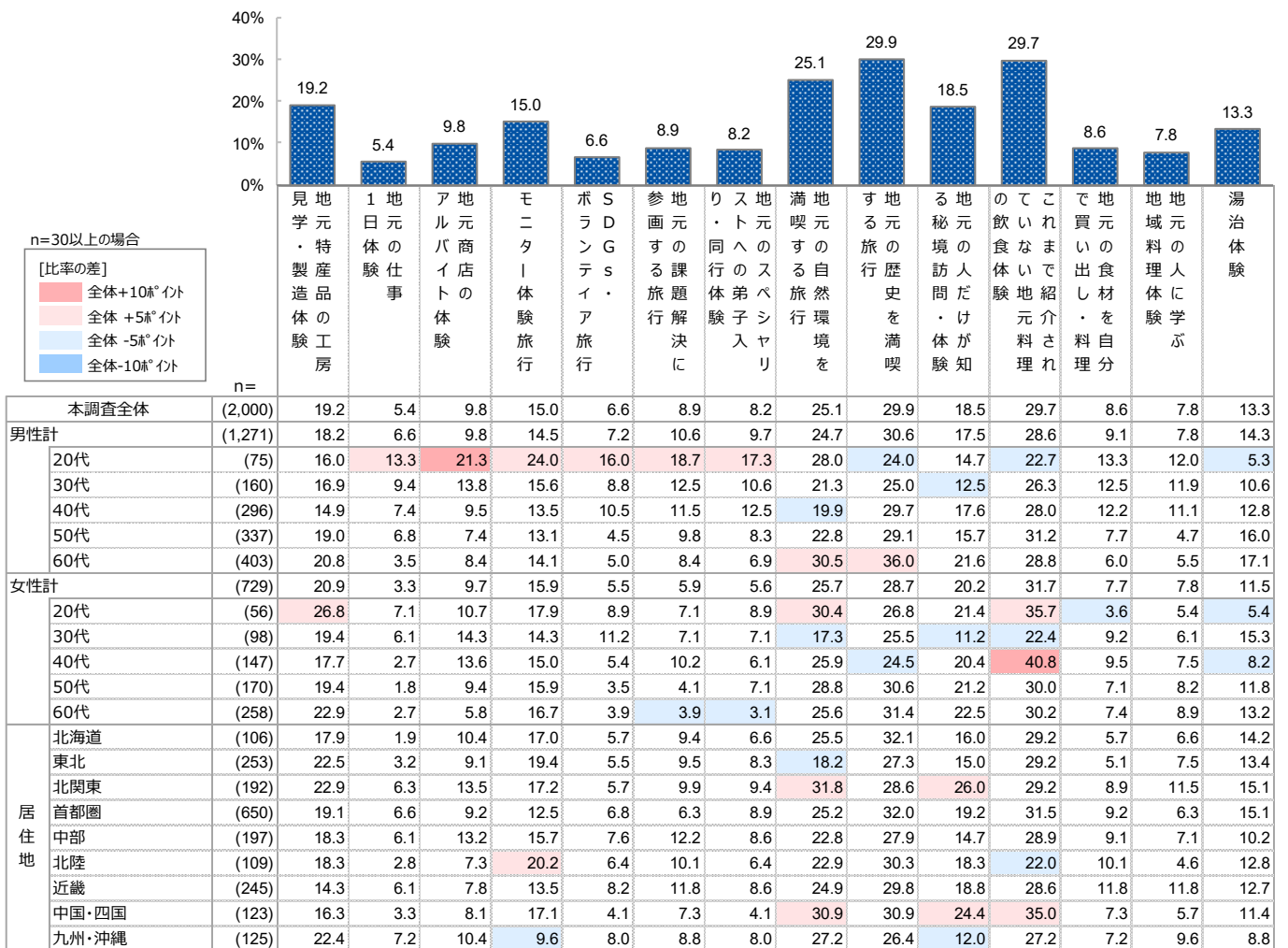


# 35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 会津エリアについて、性年代別にみると、男性20代では、「地元商店のアルバイト体験」、女性40代では、「これまで紹介されていない地元料理の飲食体験」が全体より10pt以上高くなっている。
- 居住地域別にみると、北関東、中国・四国では、「地元の自然環境を満喫する旅行」「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」が全体より高くなっていることがわかった。

## 会津エリア

(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)

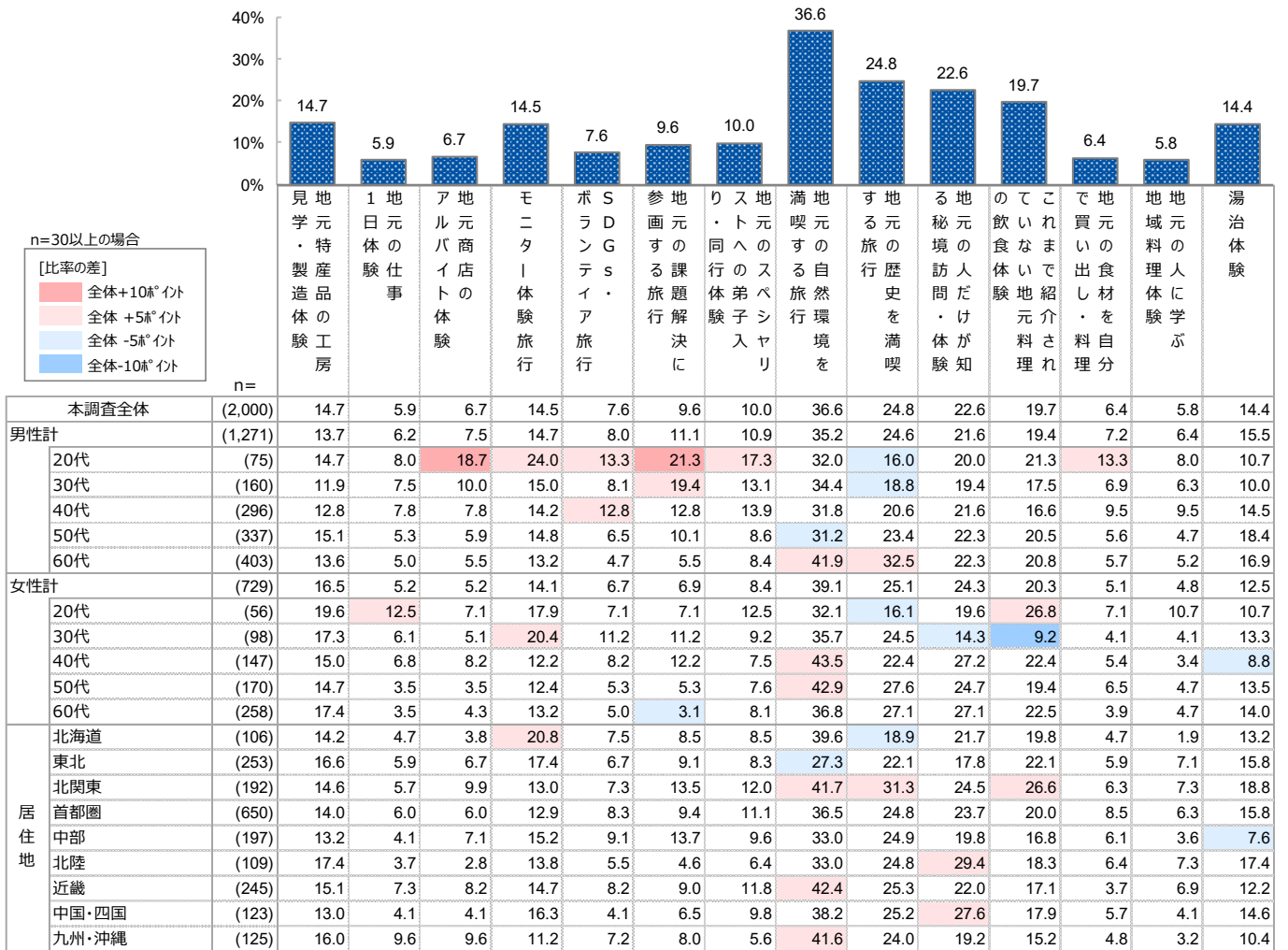


# 35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 南会津エリアについて、性年代別にみると、男性20代では、「地元商店のアルバイト体験」「地元の課題解決に参画する旅行」が全体より10pt以上高くなっている。女性40代・50代では「地元の自然環境を満喫する旅行」が全体より高くなっている。
- 居住地域別にみると、北関東、近畿、九州・沖縄では「地元の自然環境を満喫する旅行」が全体より高い。

## 南会津エリア

(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)

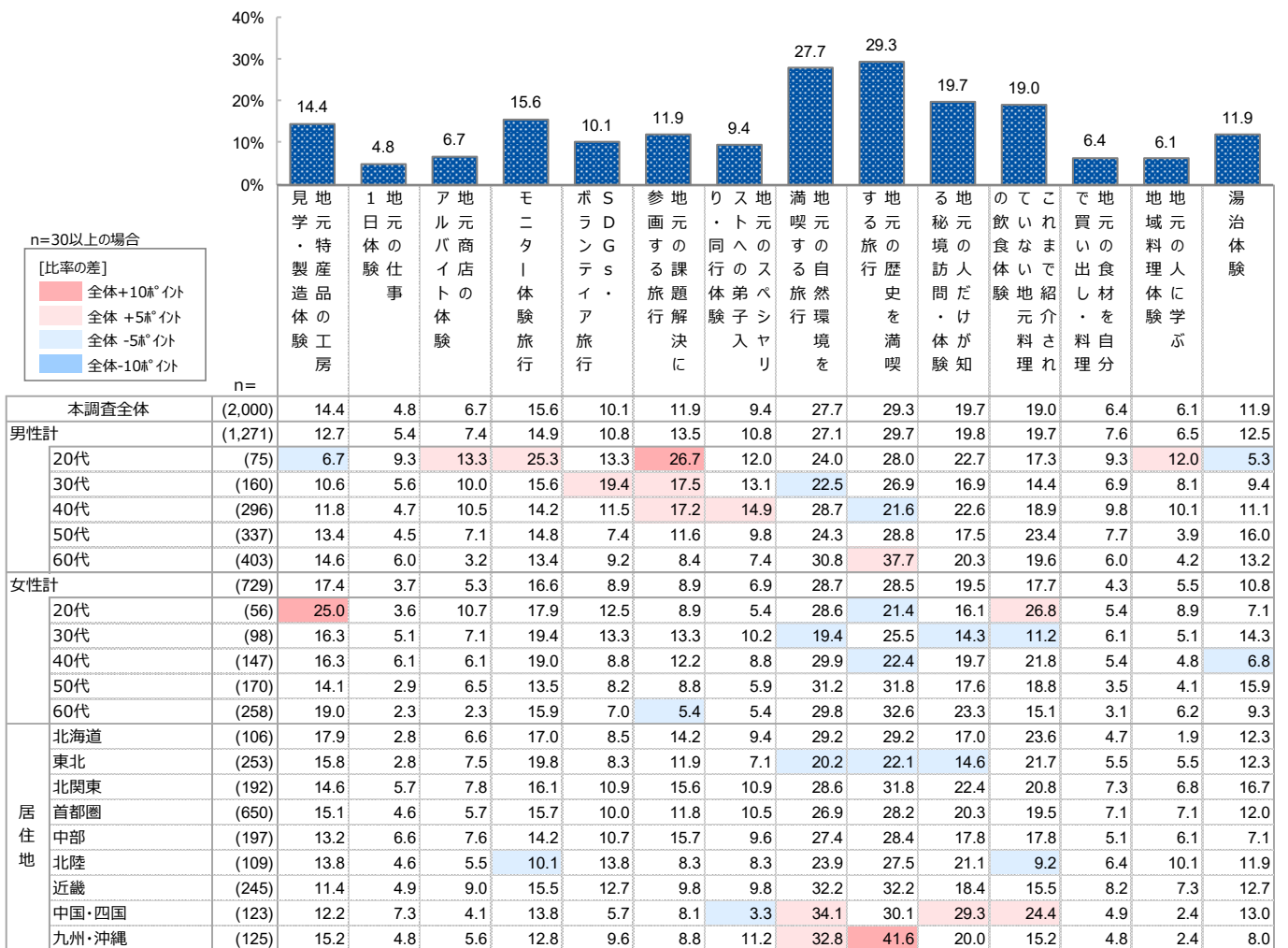


# 35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- 相双エリアについて、性年代別にみると、男性20代では「地元の課題解決に参画する旅行」、女性20代では「地元特産品の工房見学・製造体験」が全体より10pt以上高くなっている。
- 居住地域別にみると、九州・沖縄では「地元の歴史を満喫する旅行」が全体より10pt以上高くなっている。

## 相双エリア

(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災・原子力災害伝承館など)

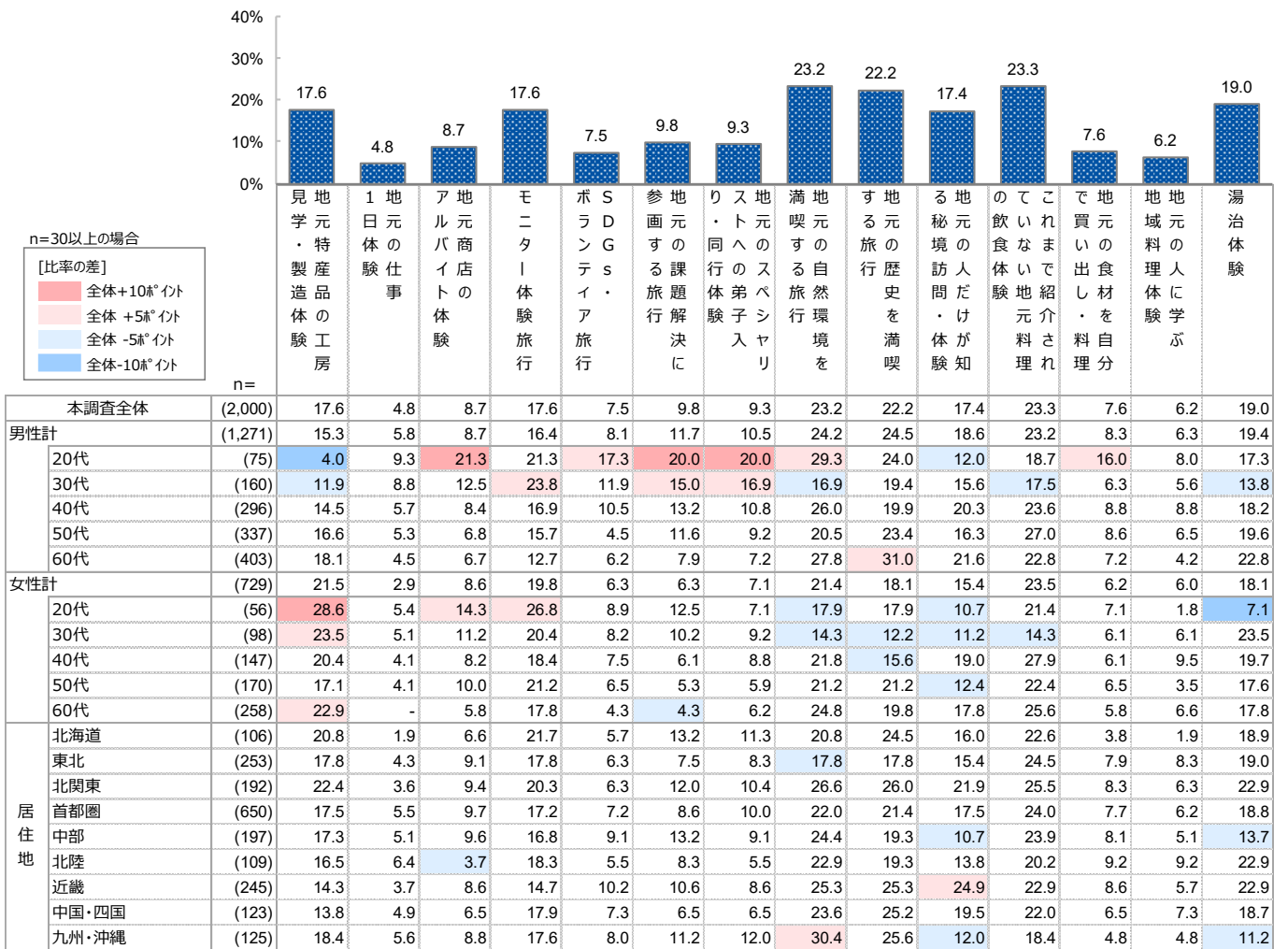


# 35.各エリアにおいて体験したい「新しいスタイルの旅行」

- いわきエリアについて、性年代別にみると、男性20代では「地元商店のアルバイト体験」「地元の課題解決に参画する旅行」「地元のスペシャリストへの弟子入り・同行体験」、女性20代では「地元特産品の工房見学・製造体験」が全体より10pt以上高くなっている。
- 居住地域別にみると、中部、九州・沖縄では「地元の人だけが知る秘境訪問・体験」「湯治体験」が低いことがわかった。

## いわきエリア

(いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)



## 調査票

---

# スクリーニング調査

## 観光に関するアンケート

下記アンケートにご協力お願いいたします。

アンケート開始時のお願い

- 🔒 「調査についての守秘義務」の徹底をお願いしています。決して第三者に口外しないよう、ご協力をお願いします。
- ❗ アンケート中は、ブラウザの「戻る」ボタンは押さぬようご注意ください。
- ❗ 回答内容は調査依頼元に提供されます。設問とは関係のない情報が入力されていないかご確認ください。
- ❗ 回答内容の取扱いは、[プライバシーポリシー](#)をご確認ください。

主催：株式会社マクロミル

### Q1 100%

あなたは、最近ではいつ日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。  
※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（単一回答）

単一回答  必須回答 ▲ とじる

- ① 2025年（今年）
- ② 2024年（1年以内）
- ③ 2023年（2年以内）
- ④ 2022年（3年以内）
- ⑤ 2021年（4年以内）
- ⑥ 2020年4月～12月（5年以内）
- ⑦ 2020年1月～3月（5年以内）
- ⑧ それ以前
- ⑨ 国内旅行に行ったことがない

.....  [ここで改ページ](#) .....

### Q2

あなたが、今までに日本国内旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがあるエリアをすべてお選びください。  
※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

複数回答  必須回答 ▲ とじる

- ① 北海道（北海道）
- ② 東北（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）
- ③ 北関東（茨城、栃木、群馬）
- ④ 首都圏（埼玉、千葉、東京、神奈川）
- ⑤ 中部（山梨、長野、岐阜、静岡、愛知）
- ⑥ 北陸（新潟、富山、石川、福井）
- ⑦ 近畿（三重、滋賀、奈良、和歌山、京都、大阪、兵庫）
- ⑧ 中国（岡山、広島、鳥取、島根、山口）
- ⑨ 四国（香川、徳島、愛媛、高知）
- ⑩ 九州（福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島）
- ⑪ 沖縄（沖縄）

.....  [ここで改ページ](#) .....

### Q3

東北地方、北関東地方、中部地方、北陸地方の中から、あなたが今までに旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがある県をすべてお選びください。  
※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

✔ 複数回答    ★ 必須回答

▲ とじる

1 青森県

2 岩手県

3 宮城県

4 秋田県

5 山形県

6 福島県

7 茨城県

8 栃木県

9 群馬県

10 山梨県

11 長野県

12 岐阜県

13 静岡県

14 愛知県

15 新潟県

16 富山県

17 石川県

18 福井県



ここで改ページ

### Q4

あなたは、今までに福島県に何回旅行（出張・ビジネスは除く）で行ったことがありますか。

※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。

※ 行ったことがない方は、旅行を検討したことがあるかどうかをお答えください。  
（単一回答）

◎ 単一回答    ★ 必須回答

▲ とじる

① 1回

② 2回

③ 3回

④ 4回

⑤ 5回

⑥ 6回以上

⑦ 旅行に行ったことはないが検討したことはある

⑧ 旅行に行ったことも検討したこともない



ここで改ページ

## Q5

あなたは、福島県にいつ旅行（出張・ビジネスは除く）に行きましたか。  
※ 帰省は含めず、修学旅行等の学校・地域の行事を含む。（複数回答）

▼ 複数回答    ★ 必須回答

▲ とじる

- 1 2025年（今年）
- 2 2024年（1年以内）
- 3 2023年（2年以内）
- 4 2022年（3年以内）
- 5 2021年（4年以内）
- 6 2020年4月～12月（5年以内）
- 7 2020年1月～3月（5年以内）
- 8 それ以前



ここで改ページ

## Q6

次の福島県のエリアについて、それぞれあてはまるものをすべてお選びください。  
（複数回答）

※ 知っているエリアは、観光地や特産品・祭りなど、何があるか知っているエリア。

▼ 複数回答    ★ 必須回答

▲ とじる

0/3

- 1 知っているエリア ▼
  - 2 行ったことがあるエリア ▼
  - 3 関心があるエリア ▲
- 1 県北エリア（福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、轟ヶ城、土湯温泉など）
  - 2 県中エリア（郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など）
  - 3 県南エリア（白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河闘跡、白河小峰城など）
  - 4 会津エリア（会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など）
  - 5 南会津エリア（南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など）
  - 6 相双エリア（相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災・原子力災害伝承館など）
  - 7 いわきエリア（いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど）
  - 8 あてはまるものはない／わからない

🔊 閉じる



ここで改ページ

## Q7

あなたが、国内旅行で重視することは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 温泉がある
- 2 その土地ならではのグルメがある
- 3 その土地ならではの地酒がある
- 4 有名な観光地
- 5 交通費が安い
- 6 目的地までの交通手段が便利
- 7 目的地内の交通手段が便利
- 8 移動が少なくゆっくりした日程
- 9 とにかく宿泊費が安い
- 10 短い期間で観光地を効率的にめぐる日程
- 11 歴史ある建造物や街並みがある
- 12 忍者・侍体験や舞妓体験などの歴史文化体験ができる
- 13 駅やインターチェンジから近くて便利な場所にある
- 14 花の名所
- 15 Wi-Fiが利用できる
- 16 マリンスポーツや自然を生かした体験ができる
- 17 泊まりたい宿泊施設がある
- 18 インスタ映える風景・施設がある
- 19 四季折々の絶景を味わうことができる
- 20 スポーツや歌手などの大きなイベントがある
- 21 映画やアニメなどの舞台となった場所(聖地)である
- 22 バリアフリー対応
- 23 その他 (必須入力)
- 24 あてはまるものはない

アンケートは以上で終わりです。  
ご協力ありがとうございました。  
送信ボタンを押してください。

送 信

# 本調査

## 観光に関するアンケート

下記アンケートにご協力お願いいたします。

### アンケート開始時のお願い

- 🔒 「調査についての守秘義務」の徹底をお願いしています。決して第三者に口外しないよう、ご協力をお願いします。
- ❗ アンケート中は、ブラウザの「戻る」ボタンは押さぬようご注意ください。
- ❗ 回答内容は調査依頼元に提供されます。設問とは関係のない情報が入力されていないかご確認ください。
- ❗ 回答内容の取扱いは、[プライバシーポリシー](#)をご確認ください。

主催：株式会社マクロミル

## AC1

100%

割付条件設定 (回答者には表示されません)

▼ 複数回答

- 1 過去3年以内に福島県を旅行し、福島県を2回以上旅行した人
- 2 過去3年以内に福島県を初めて旅行した人
- 3 福島県を旅行したことはないが、検討したことがある人
- 4 福島県を旅行したことも、検討したこともない人

## Q1

あなたと福島県との関係について、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 家族・親族が住んでいる
- 2 友人・知人がいる
- 3 居住している・したことがある
- 4 勤務している・したことがある
- 5 ビジネスで行き来したことがある
- 6 余暇活動(旅行含む)で行き来したことがある
- 7 地域ボランティアで行き来したことがある
- 8 あてはまるものはない



ここで改ページ

## Q2

「福島県」と聞いて、イメージするもの、イメージがうかぶものは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答)

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 白虎隊
- 2 戊辰戦争
- 3 会津藩
- 4 野口英世
- 5 智恵子抄
- 6 円谷英二
- 7 古閑裕而
- 8 磐梯山
- 9 猪苗代湖
- 10 安達太良山
- 11 五色沼

- 12 磐梯高原
- 13 尾瀬
- 14 あぶくま洞
- 15 大内宿
- 16 相馬野馬追
- 17 白河の関
- 18 温泉
- 19 スキー
- 20 桜
- 21 スパリゾートハワイアンズ
- 22 アクアマリンふくしま
- 23 フラガール
- 24 東日本大震災
- 25 原発事故
- 26 ホープツーリズム (震災復興ツーリズム)
- 27 忍耐強い県民性
- 28 赤べこ
- 29 ふくしまプライド
- 30 喜多方ラーメン
- 31 美味しい地酒がある
- 32 果物(もも、梨、りんご等)
- 33 食材がおいしい
- 34 おもてなしが良い
- 35 文化資源がある、歴史がある
- 36 豊かな自然
- 37 ブルー・ツーリズム (海、海産物、マリレジャー等)
- 38 発酵ツーリズム (味噌、醤油等の発酵食・文化)
- 39 その他
- 40 特になし

.....  ..... [ここで改ページ](#) .....

### Q3

福島県観光に関して、見たことがある情報源をすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答    ★ 必須回答

- 1 インターネット
- 2 家族や友人の勧め(口コミ)
- 3 旅行ガイドブック
- 4 旅行雑誌
- 5 行政の観光キャンペーン等のパンフレット
- 6 テレビやラジオの番組、CM
- 7 旅行会社のパンフレット
- 8 SNS(X (旧Twitter)、Facebook、YouTube、Instagramなど)
- 9 タウン誌、フリーペーパー
- 10 駅や車内のポスター
- 11 旅行会社店舗での情報
- 12 新聞の記事・広告
- 13 一般雑誌
- 14 メールマガジン
- 15 その他 (必須入力)
- 16 特になし



ここで改ページ

### Q4

福島県観光に関して、見たことがある情報の内容であてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答    ★ 必須回答

▲ とじる

- 1 桜や紅葉などの絶景
- 2 寺社仏閣・城などの歴史
- 3 温泉
- 4 スキー場
- 5 果実・野菜狩り
- 6 グルメ
- 7 地酒
- 8 宿泊施設
- 9 祭りやイベント
- 10 ホープツーリズム（震災復興ツーリズム）
- 11 ブルー・ツーリズム（海、海産物、マリンレジャー等）
- 12 発酵ツーリズム（味噌、醤油等の発酵食・文化）
- 13 エクストリームツーリズム（スリルや冒険心あふれるアクティビティ）
- 14 その他 (必須入力)
- 15 特になし



ここで改ページ

## Q5

あなたが直近の福島県旅行に行くキッカケになったことは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 家族や友人に誘われたから
- 2 復興を応援しようと思ったから
- 3 福島県の旅行に関する情報をインターネットで見たら
- 4 プライベートな用事があったから
- 5 福島県の旅行パンフレットやチラシを見たから
- 6 福島県の旅行に関するテレビ番組・キャンペーンを見たから
- 7 定期的に出かけているグループ旅行があったから
- 8 宿泊割引があったから
- 9 記念・お祝いがあったから
- 10 鉄道の通員フリーパス(大人の休日など)があったから
- 11 旅行積立が貯まったから
- 12 高速道路のフリーパス(東北周遊プランなど)があったから
- 13 航空券の割引クーポンがあったから
- 14 その他 (必須入力)



ここで改ページ

## Q6

あなたが直近の旅行で「福島県」を選んだ・訪問した目的は何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 温泉を楽しむ
- 2 自然や風景を楽しむ
- 3 おいしいものを食べ歩く
- 4 参拝・歴史・文化観光
- 5 特産品の購入(買い物)
- 6 街や都市で楽しむ
- 7 地酒を楽しむ
- 8 テーマパークや水族館
- 9 家族・親戚・知人訪問
- 10 水辺や高原でゆっくり過ごす
- 11 花を楽しむ
- 12 祭りやイベント
- 13 スキー
- 14 スポーツ
- 15 登山やキャンプなどアウトドアを楽しむ
- 16 フルーツ狩りや農業・漁業体験をする
- 17 伝統工芸体験やものづくり体験をする
- 18 記念日を祝う
- 19 被災地支援(ボランティア)
- 20 帰省・自宅に戻る
- 21 海水浴・海浜レジャー・湖水浴
- 22 その他 (必須入力)



ここで改ページ

## Q7

直近の福島県旅行で、ご自宅から福島県の目的地までに利用した交通手段をすべてお選びください。（複数回答）

✓ 複数回答    ★ 必須回答

▲ とじる

- 1 自家用車
- 2 J R新幹線・特急
- 3 J R在来線
- 4 バスツアー／貸切バス
- 5 飛行機
- 6 レンタカー
- 7 高速バス・夜行バス
- 8 路線バス
- 9 東武・野岩・会津鉄道線
- 10 福島交通飯坂線
- 11 阿武隈急行線
- 12 その他  (必須入力)



ここで改ページ

## Q8

直近の福島県旅行は、誰と一緒に行了きましたか。（複数回答）

✓ 複数回答    ★ 必須回答

- 1 家族
- 2 夫婦
- 3 友人
- 4 一人旅
- 5 恋人
- 6 職場や団体など
- 7 その他  (必須入力)



ここで改ページ

## Q9

直近の福島県旅行に行った季節はいつ頃ですか。（単一回答）

⊙ 単一回答    ★ 必須回答

- ① 春
- ② 夏
- ③ 秋
- ④ 冬



ここで改ページ

## Q10

直近の福島県旅行でトータルでお使いになった1人当たりの金額はいくら位でしたか。(単一回答)

① 単一回答 ★ 必須回答

とじる

- ① 5千円未満
- ② 5千円以上1万円未満
- ③ 1万円以上2万円未満
- ④ 2万円以上3万円未満
- ⑤ 3万円以上4万円未満
- ⑥ 4万円以上5万円未満
- ⑦ 5万円以上10万円未満
- ⑧ 10万円以上



ここで改ページ

## Q11

直近の福島県旅行で、他に訪問した隣接県をすべてお選びください。(複数回答)

✓ 複数回答 ★ 必須回答

- ① 宮城県(仙台市、白石市、蔵王、角田市など)
- ② 山形県(米沢市周辺、蔵王など)
- ③ 栃木県(那須、塩原、日光、きぬがわなど)
- ④ 茨城県(北茨城、日立、大洗など)
- ⑤ 新潟県
- ⑥ 群馬県(片品村、沼田市など)
- ⑦ その他
- ⑧ 福島県以外は行っていない



ここで改ページ

## Q12

直近の福島県旅行では、福島県で何泊しましたか。(単一回答)

① 単一回答 ★ 必須回答

- ① 福島県内では宿泊しなかった(日帰り)
- ② 福島県内では宿泊しなかった(他都道府県で宿泊)
- ③ 1泊
- ④ 2泊
- ⑤ 3泊
- ⑥ 4泊
- ⑦ 5泊
- ⑧ 6泊
- ⑨ それ以上



ここで改ページ

### Q13

直近の福島県旅行で、訪問したエリア・特に楽しかったエリアをすべてお選びください。(複数回答)

✔ 複数回答    ★ 必須回答

▲ とじる

0/2

- 1 訪問したエリア ▼
- 2 特に楽しかったエリア ▲
- 1 県北エリア(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、轟ヶ城、土湯温泉など)
  - 2 県中エリア(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)
  - 3 県南エリア(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河関跡、白河小峰城など)
  - 4 会津エリア(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)
  - 5 南会津エリア(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)
  - 6 相双エリア(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)
  - 7 いわきエリア(いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)
  - 8 あてはまるものはない/わからない

✕ 閉じる



ここで改ページ

### Q14

直近の福島県旅行で満足した内容・不満だった内容についてそれぞれ3つまでお選びください。

✔ 複数回答 (3個まで選択)

★ 必須回答

▲ とじる

0/2

- 1 満足した内容 (3つまで) ▼
- 2 不満だった内容 (3つまで) ▲
- 1 自然・風景
  - 2 温泉
  - 3 食・食べ歩き
  - 4 宿泊施設
  - 5 街並み・景観
  - 6 名所・旧跡
  - 7 特産品・土産物の購入
  - 8 レジャー施設
  - 9 景勝地
  - 10 地酒
  - 11 祭り・イベント
  - 12 花の名所
  - 13 アクティビティ
  - 14 スキー
  - 15 美術館・博物館
  - 16 繁華街
  - 17 その他  
(必須入力)
  - 18 特にない

✕ 閉じる




ここで改ページ

## Q15

直近の福島県旅行で、不便に感じたことをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答    ★ 必須回答

- 1 交通機関の運行本数が少ない
- 2 移動手段が少ない
- 3 観光ルートの移動に時間がかかる
- 4 食事処が少ない
- 5 Wi-Fiが利用できない
- 6 早くに土産処が閉店し、夜は買物できない
- 7 情報が少ない
- 8 お土産処が少ない
- 9 交通費が高い
- 10 観光スポットの説明が少ない
- 11 入場・入館・拝観料が高い
- 12 宿泊施設が少ない
- 13 駐車場が少ない
- 14 その他
- 15 特になし

.....  [ここで改ページ](#) .....

## Q16


直近の福島県旅行について、全体としてあなたはどの程度満足しましたか。  
それぞれについて、あてはまるものをお選びください。

◎ 単一回答    ★ 必須回答

▲ とじる

0/8

- |   |  |   |
|---|--|---|
| 1 | 福島県全体  | ▼ |
| 2 | 県北エリア(福島市周辺：飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、轟ヶ城、土湯温泉など)                  | ▼ |
| 3 | 県中エリア(郡山市周辺：磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)                     | ▼ |
| 4 | 県南エリア(白河市周辺：南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河闘跡、白河小峰城など)                  | ▼ |
| 5 | 会津エリア(会津若松市周辺：会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)                   | ▼ |
| 6 | 南会津エリア(南会津町周辺：大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)                     | ▼ |
| 7 | 相双エリア(相馬市周辺：Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)           | ▼ |
| 8 | いわきエリア (いわき市：スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど) | ▲ |
- 5点 満足した
  - 4点 やや満足した
  - 3点 どちらともいえない
  - 2点 あまり満足しなかった
  - 1点 満足しなかった

.....  [ここで改ページ](#) .....

## Q17

福島県旅行について、満足度を伺います。下記の項目はどのように感じられましたか。

「満足した」を5点、「満足しなかった」を1点としてどのように感じたかお答えください。

① 単一回答    ★ 必須回答

とじる

0/20

### 【1】 景観・雰囲気

1	自然景観や雰囲気	▼
2	街並みや雰囲気	▼

### 【2】 宿泊施設

3	部屋の質	▼
4	食事の質	▼
5	従業員のおもてなし	▼

### 【3】 観光施設

6	施設の種類や数	▼
7	施設の内容	▼
8	従業員のおもてなし	▼

### 【4】 飲食施設

9	食事の種類や数	▼
10	食事の美味しさ	▼
11	店員のおもてなし	▼

### 【5】 体験アクティビティ・スポーツ体験

12	施設・体験の種類や数	▼
13	施設・体験の内容	▼
14	従業員の質	▼

### 【6】 物販施設

15	商品・土産物の種類や数	▼
16	商品・土産物の内容	▼
17	店員のおもてなし	▼

### 【7】 移動手段・交通機関

18	便数	▼
19	情報量や入手し易さ	▼
20	費用の適切さ	▲

5点 満足した

4点 やや満足した

3点 どちらともいえない

2点 あまり満足しなかった

1点 満足しなかった



ここで改ページ

### Q18

実際に福島県を観光し、「福島県にはこういう魅力があるとわかったこと」や「おどろくような感動的な体験」はありますか。  
また、こういうモノ・改善があればより魅力的に感じる、こういったお土産があれば買いたい！という点があればご回答ください。※特にない場合は、特になしとご記入ください。（自由記述）

★ 必須回答

とじる

0/500文字



ここで改ページ

### Q19

福島県にどのような魅力があれば、さらにもう一泊したいと思いますか。  
※直近の福島県旅行で1泊の方は2泊するための魅力、2泊の方は3泊するための魅力とお考えください。  
※日帰りの方は、どのような魅力があれば宿泊したいと思いますか。  
（複数回答）

✓ 複数回答

★ 必須回答

とじる

- 1 様々な観光地を巡ることができる
- 2 泊まっていたい宿泊施設がある
- 3 健康的な体験ができる
- 4 観光地点間の交通アクセスが便利である
- 5 四季折々の絶景を味わうことができる
- 6 歴史ある建造物や街並みがある
- 7 その土地ならではの地酒がある
- 8 そこでしか食べられないグルメがある
- 9 複数の温泉を楽しむことができる
- 10 連泊する際に割引サービスがある
- 11 複数の観光地や交通手段が連携した共通割引サービスがある
- 12 その他



ここで改ページ

## Q20

あなたが、これまでに福島県を旅行先として検討しなかった理由として、あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 自宅からのアクセスが良くない
- 2 どのような観光地があるのかわからない
- 3 行きたいと思う観光地がない
- 4 観光地として話題にならない
- 5 どのような旅行ルートがあるのかわからない
- 6 震災の影響が残っている
- 7 家族や友人で行った経験がある人がいない
- 8 福島県内の移動が不便そう
- 9 どのような体験ができるのかわからない
- 10 魅力的な宿泊施設を知らない
- 11 どのような食や特産品があるのかわからない
- 12 どのような地域独自の文化や歴史があるのかわからない
- 13 旅行ガイドや雑誌であまり見かけない
- 14 旅行ツアーがあまりない
- 15 旅行ルートを作りづらい
- 16 ブログ、SNSで評判が良くなかった
- 17 その他 (必須入力)



ここで改ページ

## Q21

過去に、あなたが福島県旅行を検討したとき、実行に至らなかった理由をすべてお選びください。（複数回答）

▼ 複数回答

★ 必須回答

▲ とじる

- 1 自宅からのアクセスが良くなかった
- 2 他県のほうがより魅力的だった
- 3 交通費・宿泊費など、予算オーバーだった
- 4 魅力的な観光スポットが見つからなかった
- 5 福島県内の移動が不便そうだった
- 6 震災の影響が残っている
- 7 希望する内容の旅行ツアーがなかった
- 8 魅力的な宿泊施設が見つからなかった
- 9 どのような地域独自の文化や歴史があるのかわからない
- 10 魅力的な温泉が見つからなかった
- 11 旅行ガイドや雑誌であまり見かけない
- 12 魅力的な食や特産品が見つからなかった
- 13 ブログ、SNSで評判が良くなかった
- 14 その他 (必須入力)



ここで改ページ

## Q22

今後あなたは、福島県に旅行に行きたいと思いますか。(単一回答)

単一回答  必須回答

- ① 行きたいと思う
- ② やや行きたいと思う
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり行きたいと思わない
- ⑤ 行きたいと思わない



ここで改ページ

## Q23

福島県および以下のエリアをまた旅行したいと思いますか。それぞれについて、あてはまる選択肢をお選びください。(それぞれ単一回答)

単一回答  必須回答

▲ とじる

0/8

1	福島県全体	▼
2	県北エリア(福島市周辺: 飯坂温泉、磐梯吾妻スカイライン、霞ヶ城、土湯温泉など)	▼
3	県中エリア(郡山市周辺: 磐梯熱海温泉、あぶくま洞、三春滝桜、羽鳥湖など)	▼
4	県南エリア(白河市周辺: 南湖公園、甲子・新甲子温泉、白河闘跡、白河小峰城など)	▼
5	会津エリア(会津若松市周辺: 会津若松市街、磐梯高原、喜多方市街、鶴ヶ城など)	▼
6	南会津エリア(南会津町周辺: 大内宿、塔のへつり、前沢曲家集落、尾瀬など)	▼
7	相双エリア(相馬市周辺: Jヴィレッジ、相馬野馬追、松川浦、東日本大震災原子力災害伝承館など)	▼
8	いわきエリア (いわき市: スパリゾートハワイアンズ、アクアマリンふくしま、いわき湯本温泉、ワンダーファームなど)	▲

- 5点 行きたいと思う
- 4点 やや行きたいと思う
- 3点 どちらともいえない
- 2点 あまり行きたいと思わない
- 1点 行きたいと思わない



ここで改ページ

## Q24

今後あなたは、福島県旅行に行くなら、どのようなことを期待しますか。あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

✔ 複数回答 ★ 必須回答

とじる

- 1 色々な温泉を楽しむこと
- 2 四季折々の自然や風景を楽しむこと
- 3 おいしいものを食べ歩くこと
- 4 泊まってみたい宿泊施設に滞在すること
- 5 歴史ある街並み・景観を楽しむこと
- 6 名所・旧跡をめぐること
- 7 特産品や土産物を購入すること
- 8 レジャー施設を訪れること
- 9 様々な景勝地を巡ること
- 10 福島ならではの地酒を楽しむこと
- 11 祭り・イベントを見学・参加すること
- 12 花を楽しむこと
- 13 健康的なアクティビティをすること
- 14 スキーを楽しむこと
- 15 美術館・博物館を観覧すること
- 16 繁華街でナイトライフを楽しむこと
- 17 ホープツーリズム（震災復興ツーリズム）
- 18 ブルー・ツーリズム（海、海産物、マリンレジャー等）
- 19 発酵ツーリズム（味噌、醤油等の発酵食・文化）
- 20 その他
- 21 特になし



ここで改ページ

## Q25

今後あなたが、旅行において、お金をかけたいものは何ですか。それぞれについてあてはまるものをお選びください。（それぞれ単一回答）

○ 単一回答 ★ 必須回答

▲ とじる

0/6

- 1 宿泊費（アップグレードした客室の予約・利用など含む） ▼
  - 2 飲食費（高級レストランやミシュランの星付きレストランで食事など含む） ▼
  - 3 現地での体験・アクティビティ費 ▼
  - 4 交通費（アップグレードしたフライトの予約・利用など含む） ▼
  - 5 お土産代 ▼
  - 6 準備にかかる費用（ガイドブック等）旅行の情報収集 ▲
- ① 今まで以上にお金を掛けたい
  - ② 今までに比べれば少しはお金を掛けたい
  - ③ 今までと変わらず
  - ④ 今までに比べれば少しはお金を減らしたい
  - ⑤ 今までよりもお金を減らしたい



ここで改ページ

## Q26

旅行先でのサービスやお土産について、あなたはどの程度お金を使っても良いと思いますか。それぞれあてはまるものをお選びください。

① 単一回答 ★ 必須回答

▲ とじる

0/18

1	温泉付き客室や露天風呂付き客室へのアップグレード	▼
2	高層階・眺望確約の客室へのアップグレード	▼
3	広めの客室へのアップグレード	▼
4	食事のアップグレード（地元食材を使った料理など）	▼
5	飲み放題付プランへのアップグレード	▼
6	貸切温泉	▼
7	夕食の客室・個室での提供	▼
8	朝食の客室・個室での提供	▼
9	レイトチェックアウト（通常10時→12時まで）	▼
10	館内利用券付きプラン（マッサージ・エステなど）	▼
11	記念日特典（ケーキ・花束・記念写真など）	▼
12	選べる特典付きプラン（アメニティ・ドリンク・スイーツなど）	▼
13	地酒・ワイン	▼
14	会津産などの伝統工芸品	▼
15	高級果物（桃、梨など）詰め合わせ	▼
16	銘菓・菓子類の詰め合わせ	▼
17	地元の特産品セット	▼
18	オリジナルグッズ（地域限定・ご当地キャラクターの商品など）	▲

- ① 0円（支払意思なし）
- ② 3,000円未満
- ③ 3,000円～5,000円未満
- ④ 5,000円～1万円未満
- ⑤ 1万円以上

✂️ ここで改ページ

## Q27

東京電力福島第一原子力発電所のALPS処理水放出についてどう感じているか、お答えください（単一回答）

① 単一回答 ★ 必須回答

▲ とじる

- ① 福島県への旅行には影響しない
- ② 福島県への旅行にはあまり影響しない
- ③ 福島県への旅行には多少影響する
- ④ 福島県への旅行は当面控えようと思う
- ⑤ どちらともいえない

✂️ ここで改ページ

## Q28

最近の物価高などの社会や経済の状況をふまえ、旅先での過ごし方やお金の使い方などどのような変化がありましたか。

あてはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

✔️ 複数回答 ★ 必須回答

▲ とじる

- 1 宿泊旅行を控え、日帰り旅行にすることが増えた
- 2 宿泊日数を短くする旅行を選ぶことが増えた
- 3 宿泊日数は変えず、より安価な宿泊施設を選ぶようになった
- 4 宿泊や食事の出費を抑え、その分体験や買い物重視ようになった
- 5 体験や買い物の出費を抑え、その分宿泊や食事を重視ようになった
- 6 移動手段をより安価なものに変えるようになった（例：レンタカーから鉄道・バスなどへ）

- 7 全体的に旅行の出費を抑えるようになった
- 8 宿泊にお金をかけ、快適さやサービスを重視するようになった
- 9 食事にお金をかけ、質や内容を重視するようになった
- 10 おみやげや買い物にお金をかけ、より良い商品を選ぶようになった
- 11 地元ならではの体験や有料アクティビティにお金をかけるようになった
- 12 短い日程でも効率的に楽しめる旅行を意識するようになった
- 13 料金が高い時期を避けるなど、お得な旅行プランを選ぶようになった
- 14 近場への旅行を選ぶことが増えた
- 15 その他 (必須入力)
- 16 特に変化はない

●●●●●●●●●● [ここで改ページ](#) ●●●●●●●●●●

## Q29

福島県で体験できる「新しいスタイルの旅行」として考えられるもののうち、それぞれの程度体験したいか、お答えください。（それぞれ単一回答）

① 単一回答    ★ 必須回答

▲ とじる

0/15

- 1 地元特産品の工房見学・製造体験 ▼
- 2 地元の仕事（農業／林業／漁業）1日体験 ▼
- 3 地元商店（居酒屋・お土産屋等）のアルバイト体験（まかない付き） ▼
- 4 モニター体験旅行（地元の商品・サービスをその場で使用・体験して感想を伝え改善に役立ててもらおう） ▼
- 5 SDGs・ボランティア旅行（環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行） ▼
- 6 地元の課題解決に参画する旅行（地元の企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアを一緒に考える） ▼
- 7 地元のスペシャリスト（奥会津のカタギ・地元漁師・環境レンジャー等）への弟子入り・同行体験（2-3日の宿泊体験） ▼
- 8 地元の自然環境を満喫する旅行（環境レンジャー等が同行・案内） ▼
- 9 地元の歴史を満喫する旅行（歴史研究家等が同行・案内） ▼
- 10 地元の人だけが知る秘境訪問・体験（地元の人案内付き） ▼
- 11 これまで紹介されていない地元料理の飲食体験 ▼
- 12 地元の食材を自分で買い出し・料理（福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で） ▼
- 13 地元の人に学ぶ地域料理体験（一緒に買い出し・調理・飲食） ▼
- 14 湯治体験（昔ながらの温泉場への長期滞在） ▼
- 15 復興の状況を知るための旅行 ▲

- ① 自分が是非体験したい
- ② 機会があれば自分が体験したい
- ③ 自分ではなく家族（夫や妻・子ども・両親など）に体験させたい
- ④ あまり体験したいとは思わない
- ⑤ 体験したいとは思わない

●●●●●●●●●● [ここで改ページ](#) ●●●●●●●●●●





- 1 地元特産品の工房見学・製造体験
- 2 地元の仕事（農業／林業／漁業）1日体験
- 3 地元商店（居酒屋・お土産屋等）のアルバイト体験（まかない付き）
- 4 モニター体験旅行（地元の商品・サービスをその場で使用・体験して感想を伝え改善に役立ててもらう）
- 5 SDGs・ボランティア旅行（環境保全等、防災の取組など地域の課題解決に参画する旅行）
- 6 地元の課題解決に参画する旅行（地元の企業・事業者・商店などの課題について解決策・アイデアを一緒に考える）
- 7 地元のスペシャリスト（奥会津のタタギ・地元漁師・環境レンジャー等）への弟子入り・同行体験（2-3日の宿泊体験）
- 8 地元の自然環境を満喫する旅行（環境レンジャー等が同行・案内）
- 9 地元の歴史を満喫する旅行（歴史研究家等が同行・案内）
- 10 地元の人だけが知る秘境訪問・体験（地元の人案内付き）
- 11 これまで紹介されていない地元料理の飲食体験
- 12 地元の食材を自分で買い出し・料理（福島県内料理店の厨房や宿泊先厨房で）
- 13 地元の人に学ぶ地域料理体験（一緒に買い出し・調理・飲食）
- 14 湯治体験（昔ながらの温泉場への長期滞在）

アンケートは以上で終わりです。  
ご協力ありがとうございました。  
送信ボタンを押してください。

**令和7年度  
福島県観光地実態WEB調査  
調査結果報告書**

令和8年3月

---

**調査主体**

**「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会  
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16  
福島県観光交流課 内  
TEL 024-521-7398**